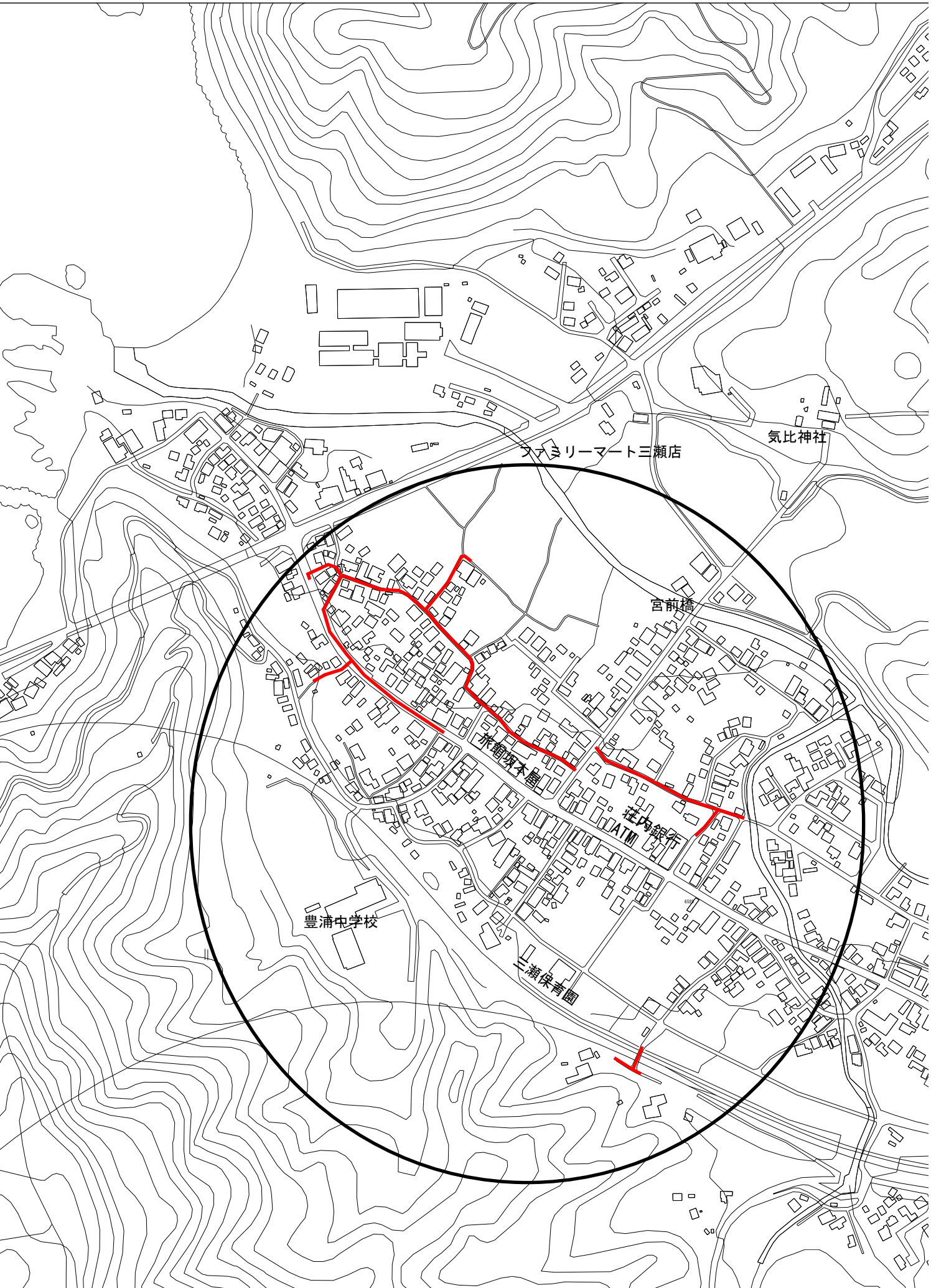
<table>
<tr><td>工事番号</td><td colspan="2"></td><td>施工年度</td><td>令和7年度</td></tr>
<tr><td>工事名称</td><td colspan="4">鶴岡市集落排水事業　三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事</td></tr>
<tr><td>工事場所</td><td colspan="4">鶴岡市三瀬　地内</td></tr>
<tr><td>施　工　主</td><td>鶴岡市</td><td colspan="3" rowspan="12">別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>設計区分</td><td></td></tr>
<tr><td>路　線　名</td><td></td></tr>
<tr><td>工事期間</td><td>令和　年　月　日　～　令和 8年 3月 26日</td></tr>
<tr><td>工事日数</td><td></td></tr>
<tr><td>部　課　名</td><td>上下水道部下水道課</td></tr>
<tr><td>積算担当</td><td></td></tr>
<tr><td>合　計　額</td><td></td></tr>
<tr><td>工事価格</td><td></td></tr>
<tr><td>消　費　税</td><td></td></tr>
</table>

位　置　図　　1/5,000



設　計　概　要	変　更　概　要
（うち補助事業分） 施工延長L=1,159.3m(1,073.6m) 管体延長L=1,124.5m(1,041.8m) 1.開削：　自然流下区間　PRPφ150 施工延長L=843.5m(757.8m) 管体延長L=818.1m(735.4m) 2.開削：　自然流下区間　PRPφ200 施工延長L=142.2m(142.2m) 管体延長L=135.3m(135.3m) 3.開削工：　圧送管区間　PEφ100 施工延長L=162.9m(162.9m)うち共埋区間L=130.8m 管体延長L=160.9m(160.9m)うち共埋区間L=129.3m 4.推進工：　簡易推進工（さや管推進） 本管：VUφ150、鋼管さや管φ300 施工延長 L=10.65m(10.65m)　　参考：IDN工法 管体延長 L=10.20m(10.20m) 推進延長 L=10.10m(10.10m) 5.マンホール工 組立1号マンホール　Φ900　N=25箇所（24箇所） 小型マンホール　塩ビ製　N=23箇所（20箇所） 小型レジンマンホール　N= 3箇所（2箇所） 6.立坑工 φ1500用沈設立坑　N=1箇所（1箇所） 7.取付管およびます工 取付管　VUΦ100　N=39箇所（38箇所） L=153.6m（150.5m） VUΦ150　N= 20箇所（16箇所） L=59.0m（46.4m） 公共汚水ます　Φ200塩ビ製 N=59箇所（54箇所）	

鶴岡市下水道課

本　工　事　内　訳　書

工事区分	工　種	種　別	細　別	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
本工事費	管路施設					４週８休　労務費 1.04 機械賃料 1.02		場所区分:一般交通影響有り(2)
	管路(補助)							
		管きょ工(開削)		式	1			第　1号内訳書
		マンホール工		式	1			第　2号内訳書
		取付管およびます工		式	1			第　3号内訳書
		管きょ(小口径推進)	(管径300mm)	式	1			第　4号内訳書
		立坑工		式	1			第　5号内訳書
		付　帯　工		式	1			第　6号内訳書
		仮設工		式	1			第　7号内訳書
	管路(単独)							

本　工　事　内　訳　書

工事区分	工　種	種　別	細　別	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
		管きょ工(開削)		式	1			第　8号内訳書
		マンホール工		式	1			第　9号内訳書
		取付管およびます工		式	1			第 10号内訳書
		付　帯　工		式	1			第 11号内訳書
		仮設工		式	1			第 12号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		事業損失防止施設費		式	1			第 13号内訳書
		運搬費		式	1			第 14号内訳書
		準備費		式	1			第 15号内訳書

本　工　事　内　訳　書

工事区分	工　種	種　別	細　別	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
		技術管理費		式	1			第 16号内訳書
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								
		一般管理費	(契約保証費含む)	式	1			
工事価格								
消費税相当額								
合計額								

第　1号　　1　　式当たり　　内訳書

管きょ工(開削)

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
管路土工		式	1			第　1号明細書
管布設工		式	1			第　2号明細書
管基礎工		式	1			第　3号明細書
管路土留工		式	1			第　4号明細書
開削水替工		式	1			第　5号明細書
計						

第　2号　　1　　式当たり　　内訳書

マンホール工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
組立マンホール工		式	1			第　6号明細書
小型マンホール工		式	1			第　7号明細書
計						

第　3号　　1　　式当たり　　内訳書

取付管およびます工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
管路土工		式	1			第　8号明細書
ます設置工		式	1			第　9号明細書
取付管布設工		式	1			第 10号明細書
取付管土留工		式	1			第 11号明細書
計						

第　4号　　1　　式当たり　　内訳書

管きょ(小口径推進)
(管径300mm)

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
さや管推進工	(IDN工法参考)	式	1			第 12号明細書
計						

第　5号　　1　　式当たり　　内訳書

立坑工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
小型立坑コンクリート製（沈下構築式）		式	1			第 13号明細書
計						

第　6号　　1　　式当たり　　内訳書

付 帯 工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版撤去工		式	1			第 14号明細書
排水構造物撤去工		式	1			第 15号明細書
舗装仮復旧工		式	1			第 16号明細書
計						

第　7号　　1　　式当たり　　内訳書

仮設工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
交通管理工		式	1			第 17号明細書
計						

第　8号　　1　　式当たり　　内訳書

管きょ工(開削)

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
管路土工		式	1			第 18号明細書
管布設工		式	1			第 19号明細書
管基礎工		式	1			第 20号明細書
管路土留工		式	1			第 21号明細書
開削水替工		式	1			第 22号明細書
計						

第　9号　　1　　式当たり　　内訳書

マンホール工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
組立マンホール工		式	1			第 23号明細書
小型マンホール工		式	1			第 24号明細書
計						

第 10号　　1　　式当たり　　内訳書

取付管およびます工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管路土工		式	1			第 25号明細書
ます設置工		式	1			第 26号明細書
取付管布設工		式	1			第 27号明細書
取付管土留工		式	1			第 28号明細書
計						

第 11号　　1　　式当たり　　内訳書

付 帯 工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装撤去工		式	1			第 29号明細書
舗装仮復旧工		式	1			第 30号明細書
計						

第 12号　　1　　式当たり　　内訳書

仮設工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通管理工		式	1			第 31号明細書
計						

第 13号　　1　　式当たり　　内訳書

事業損失防止施設費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
事業損失防止施設費		式	1			第 32号明細書
計						

第 14号　　1　　式当たり　　内訳書

運搬費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積み上げ運搬費		式	1			第 33号明細書
計						

第 15号　　1　　式当たり　　内訳書

準備費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積み上げ準備費		式	1			第 34号明細書
計						

第 16号　　1　　式当たり　　内訳書

技術管理費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積み上げ技術管理費		式	1			第 35号明細書
計						

第　1号　　1　　式当たり　　明細書

管路土工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
管路掘削		式	1			第　1号単価表
管路埋戻		式	1			第　2号単価表
発生土処理		式	1			第　3号単価表
計						

第　2号　　1　　式当たり　　明細書

管布設工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
リブ付硬質塩化ビニル管		式	1			第　4号単価表
ポリエチレン管		式	1			第　5号単価表
埋設表示		式	1			第　6号単価表
計						

第　3号　　1　　式当たり　　明細書

管基礎工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
砂基礎		式	1			第　7号単価表
砕石基礎		式	1			第　8号単価表
計						

第　4号　　1　　式当たり　　明細書

管路土留工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
たて込み簡易土留		式	1			第　9号単価表
軽量鋼矢板土留		式	1			第　10号単価表
計						

第　5号　　1　　式当たり　　明細書

開削水替工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
開削水替		式	1			第 11号単価表
計						

第　6号　　1　　式当たり　　明細書

組立マンホール工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
組立1号マンホール		式	1			第 12号単価表
内副管		式	1			第 13号単価表
計						

第　7号　　1　　式当たり　　明細書

小型マンホール工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
小型マンホール（塩化ビニル製）		式	1			第 14号単価表
小型マンホール設置工（レジンコンクリート製）		式	1			第 15号単価表
計						

第　8号　　1　　式当たり　　明細書

管路土工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
管路掘削		式	1			第 16号単価表
管路埋戻		式	1			第 17号単価表
発生土処理		式	1			第 18号単価表
計						

第　9号　　1　　式当たり　　明細書

ます設置工

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ま す		式	1			第 19号単価表
計						

第 10号　　1　　式当たり　　明細書

取付管布設工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
取付管		式	1			第 20号単価表
埋設表示		式	1			第 21号単価表
計						

第 11号　　1　　式当たり　　明細書

取付管土留工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
たて込み簡易土留		式	1			第 22号単価表
計						

第 12号　　1　　式当たり　　明細書

さや管推進工

(IDN工法参考)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
さや管推進工		式	1			第 23号単価表
発生土処理		式	1			第 24号単価表
土留工		式	1			第 25号単価表
計						

第 13号　　1　　式当たり　　明細書

小型立坑コンクリート製(沈下構築式)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一次掘削		式	1			第 26号単価表
埋戻し		式	1			第 27号単価表
発生土処理		式	1			第 28号単価表
沈設ステージ工		式	1			第 29号単価表
沈下掘削積込み工		式	1			第 30号単価表
底盤		式	1			第 31号単価表
ステップ取付		式	1			第 32号単価表
ブロック存置		式	1			第 33号単価表
上部二次製品設置		式	1			第 34号単価表
立坑排水		式	1			第 35号単価表

第 13号　　1　　式当たり　　明細書

小型立坑コンクリート製(沈下構築式)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水運搬処理		式	1			第 36号単価表
計						

第 14号　　1　　式当たり　　明細書

舗装版撤去工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		式	1			第 37号単価表
舗装版破砕		式	1			第 38号単価表
殻運搬処理		式	1			第 39号単価表
計						

第 15号　　1　　式当たり　　明細書

排水構造物撤去工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝撤去･再設置		式	1			第 40号単価表
蓋版撤去･再設置		式	1			第 41号単価表
計						

第 16号　　1　　式当たり　　明細書

舗装仮復旧工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
下層路盤		式	1			第 42号単価表
上層路盤		式	1			第 43号単価表
表層		式	1			第 44号単価表
計						

第 17号　　1　　式当たり　　明細書

交通管理工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員		式	1			第 45号単価表
計						

第 18号　　1　　式当たり　　明細書

管路土工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管路掘削		式	1			第 46号単価表
管路埋戻		式	1			第 47号単価表
発生土処理		式	1			第 48号単価表
計						

第 19号　　1　　式当たり　　明細書

管布設工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
リブ付硬質塩化ビニル管		式	1			第 49号単価表
埋設表示		式	1			第 50号単価表
計						

第 20号　　1　　式当たり　　明細書

管基礎工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砕石基礎		式	1			第 51号単価表
計						

第 21号　　1　　式当たり　　明細書

管路土留工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
たて込み簡易土留		式	1			第 52号単価表
計						

第 22号　　1　　式当たり　　明細書

開削水替工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
開削水替		式	1			第 53号単価表
計						

第 23号　　1　　式当たり　　明細書

組立マンホール工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立1号マンホール		式	1			第 54号単価表
計						

第 24号　　1　　式当たり　　明細書

小型マンホール工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小型マンホール（塩化ビニル製）		式	1			第 55号単価表
小型マンホール設置工（レジンコンクリート製）	マンホール深 3.5m以下	式	1			第 56号単価表
計						

第 25号　　1　　式当たり　　明細書

管路土工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管路掘削		式	1			第 57号単価表
管路埋戻		式	1			第 58号単価表
発生土処理		式	1			第 59号単価表
計						

第 26号　　1　　式当たり　　明細書

ます設置工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ます		式	1			第 60号単価表
計						

第 27号　　1　　式当たり　　明細書

取付管布設工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
取付管		式	1			第 61号単価表
埋設表示		式	1			第 62号単価表
計						

第 28号　　1　　式当たり　　明細書

取付管土留工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
たて込み簡易土留		式	1			第 63号単価表
計						

第 29号　　1　　式当たり　　明細書

舗装撤去工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		式	1			第 64号単価表
舗装版破砕		式	1			第 65号単価表
殻運搬処理		式	1			第 66号単価表
計						

第 30号　　1　　式当たり　　明細書

舗装仮復旧工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
下層路盤		式	1			第 67号単価表
上層路盤		式	1			第 68号単価表
表層		式	1			第 69号単価表
計						

第 31号　　1　　式当たり　　明細書

交通管理工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員		式	1			第 70号単価表
計						

第 32号　　1　　式当たり　　明細書

事業損失防止施設費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
事業損失防止施設費		式	1			第 71号単価表
計						

第 33号　　1　　式当たり　　明細書

積み上げ運搬費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積み上げ運搬費		式	1			第 72号単価表
計						

第 34号　　1　　式当たり　　明細書

積み上げ準備費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積み上げ準備費		式	1			第 73号単価表
計						

第 35号　　1　　式当たり　　明細書

積み上げ技術管理費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積み上げ技術管理費		式	1			第 74号単価表
計						

第　1号　　1　　式当たり　　単価表

管路掘削

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
掘削	土砂、上記以外(小規模)、標準	m3	651			
掘削	山積0.13m3(平積0.10m3)油圧式ｸﾛｰﾗ型	m3	155			排対型(2次)
掘削	山積0.08m3(平積0.06m3)油圧式ｸﾛｰﾗ型	m3	52			排対型(1次)
機械掘削工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	ｸﾛｰﾗ型山積0.28m3(平積0.20m3),排出ｶﾞｽ対策型(第2	m3	766			仮設材(土留材)必要
機械掘削工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)	ｸﾛｰﾗ型山積0.13m3(平積0.10m3),排出ｶﾞｽ対策型(第2	m3	91			仮設材(土留材)必要
機械掘削工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)	ｸﾛｰﾗ型山積0.08m3(平積0.06m3),排出ｶﾞｽ対策型	m3	10			仮設材(土留材)必要
計						

第　2号　　1　　式当たり　　単価表

管路埋戻

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
機械投入埋戻工(再生改良土)	ｸﾛｰﾗ型山積0.28m3(平積0.20m3),ﾀﾝﾊﾟ締固め,排対型	m3	1,047			
機械投入埋戻工(丘砂)	ｸﾛｰﾗ型山積0.28m3(平積0.20m3),ﾀﾝﾊﾟ締固め,排対型	m3	41			
機械投入埋戻工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)(再生改良土)	ｸﾛｰﾗ型山積0.13m3(平積0.10m3),ﾀﾝﾊﾟ締固め,排対型	m3	174			
機械投入埋戻工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)(再生改良土)	ｸﾛｰﾗ型山積0.08m3(平積0.06m3),ﾀﾝﾊﾟ締固め,排出ｶ	m3	39			
計						

第　3号　　1　　式当たり　　単価表

発生土処理

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉	m3	651			
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.13m3(平積0.1m3)、土砂(岩塊・玉	m3	155			
発生土運搬工（DIDなし）	2t積(良好)、山積0.08m3積込、L=1km	m3	52			
積込（ルーズ）	土砂、土量50,000m3未満	m3	206			
土砂等運搬	標準、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)、土砂(岩塊・玉石混	m3	206			
発生土運搬工（DIDなし）	4t積(良好)、山積0.28m3積込、L=13.2km	m3	403			
発生土運搬工（DIDなし）	4t積(良好)、山積0.28m3積込、L=17.7km	m3	363			
発生土運搬工（DIDなし）	2t積(良好)、山積0.13m3積込、L=1km	m3	91			
発生土運搬工（DIDなし）	2t積(良好)、山積0.08m3積込、L=1km	m3	10			
積込（ルーズ）	土砂、土量50,000m3未満	m3	101			

第　3号　　1　　式当たり　　単価表

発生土処理

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土砂等運搬	標準、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)、土砂(岩塊・玉石混	m3	101			
建設発生土処理費 佐藤建設㈱	コーン指数<800KN/㎡(第3・4種発生土)	m3	1,260			
計						

第　4号　　1　　式当たり　　単価表

リブ付硬質塩化ビニル管

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	管径150㎜ 施工規模20m以上	m	735			
ﾘﾌﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(JSWAS K13同等品)	φ150mm 5°	本	3			
ﾘﾌﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(JSWAS K13同等品)	φ150mm 10°	本	9			
ﾘﾌﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(JSWAS K13同等品)	φ150mm 22　1/2°	本	4			
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	管径200㎜ 施工規模20m以上	m	135			
ﾘﾌﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(JSWAS K13同等品)	φ200mm 22　1/2°	本	1			
計						

第　5号　　1　　式当たり　　単価表

ポリエチレン管

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工	圧力式,φ100	m	161			
PE管 片受け直管	φ100mm	本	23			
PE管 ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管	φ100mm	m	40			
PE管 11 1/4° 曲管	φ100mm	個	5			
PE管 22 1/2° 曲管	φ100mm	個	5			
PE管 45° 曲管	φ100mm	個	1			
PE管 EFｿｹｯﾄ	φ100mm	個	13			
PE管 仮止ｷｬｯﾌﾟ	φ100mm	個	1			
鞍型砂付ﾏﾝﾎｰﾙ継手	PE φ100	個	1			
計						

第　6号　　1　　式当たり　　単価表

埋設表示

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
埋設標識ｼｰﾄ	2倍150mm×50m 水抜き穴無し	m	1,032			
埋設表示ﾃｰﾌﾟ	幅30mm 厚0.15mm±0.03mm	m	1,343			
計						

第　7号　　1　　式当たり　　単価表

砂基礎

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
砂基礎設置工（機械施工）	施工規模10m3以上	m3	17			
計						

第　8号　　1　　式当たり　　単価表

砕石基礎

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
砕石基礎設置工（機械施工）	施工規模10m3以上	m3	121			
計						

第　9号　　1　　式当たり　　単価表

たて込み簡易土留

名　称	規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
建込工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	300			
建込工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	250			
建込工(両側分)	掘削深 3.0m以下	m	125			
建込工(両側分)	掘削深 3.5m以下	m	43			
引抜工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	300			
引抜工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	250			
引抜工(両側分)	掘削深 3.0m以下	m	125			
引抜工(両側分)	掘削深 3.5m以下	m	43			
建込簡易土留賃料	本管　補助分	式	1			
計						

第 10号　　1　　式当たり　　単価表

軽量鋼矢板土留

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深 2.0m以下、山積0.08m3	m	16			
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深 2.0m以下、山積0.13m3	m	47			
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深 2.0m以下、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 4.9t吊	m	63			
土留支保工(軽量金属支保工)	1段、掘削深2.0m以下、水圧式ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ	m	63			
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深 2.5m以下、山積0.13m3	m	31			
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深 2.5m以下、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 4.9t吊	m	31			
土留支保工(軽量金属支保工)	2段、掘削深3.5m以下、水圧式ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ	m	31			
軽量鋼矢板土留賃料	本管,取付管　補助分	式	1			
計						

第 11号　　1　　式当たり　　単価表

開削水替

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転工(作業時排水、商用電源)	口径50㎜、揚程5m×1台	日				
ポンプ運転工(常時排水、商用電源)	口径50㎜、揚程5m×1台	日				
ポンプ据付・撤去工	口径50㎜、揚程5m×1～2台	現場	1			
計						

第 12号　　1　　式当たり　　単価表

組立1号マンホール

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工〔手間のみ〕*基礎材設置含	1号(内径900㎜) 3m以下 施工規模4箇所以上	箇所	24			
底部工（1号マンホール）	基礎、床版、インバート	箇所	24			
底版（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	1号用	個	24			緊結金具・ｼｰﾙ材含
躯体ﾌﾞﾛｯｸ（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×600	個	2			緊結金具・ｼｰﾙ材含
躯体ﾌﾞﾛｯｸ（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×900	個	3			緊結金具・ｼｰﾙ材含
躯体ﾌﾞﾛｯｸ（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×1200	個	4			緊結金具・ｼｰﾙ材含
躯体ﾌﾞﾛｯｸ（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×1500	個	5			緊結金具・ｼｰﾙ材含
躯体ﾌﾞﾛｯｸ（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×1800	個	10			緊結金具・ｼｰﾙ材含
直壁（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×300	個	1			緊結金具・ｼｰﾙ材含
直壁（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×600	個	4			緊結金具・ｼｰﾙ材含

第 12号　　1　　式当たり　　単価表

組立1号マンホール

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直壁（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	900×900	個	1			緊結金具･ｼｰﾙ材含
斜壁（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	600×900×300	個	11			緊結金具･ｼｰﾙ材含
斜壁（1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900）	600×900×450	個	13			緊結金具･ｼｰﾙ材含
調整ﾘﾝｸﾞ φ600×調整高 50㎜		個	6			
調整ﾘﾝｸﾞ φ600×調整高100㎜		個	11			
調整ﾘﾝｸﾞ φ600×調整高150㎜		個	7			
ﾏﾝﾎｰﾙ調整金具	調整高25㎜まで	組	12			
ﾏﾝﾎｰﾙ調整金具	調整高45㎜まで	組	11			
人孔鉄蓋（蓋及び受枠),浮上防止除雪対応	T-14　φ600ｶﾞﾀﾂｷ防止蝶番付	組	19			
人孔鉄蓋（蓋及び受枠),浮上防止除雪対応	T-25　φ600ｶﾞﾀﾂｷ防止蝶番付	組	5			

第 12号　　1　　式当たり　　単価表

組立1号マンホール

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
計						

第 13号　　1　　式当たり　　単価表

内副管

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
内副管取付工	段差1.0m未満、内径100～300㎜	箇所	11			
内副管取付工(硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管)	段差1.0～1.5m未満,内径100～300㎜	箇所	1			
下水道用接着受口硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	片受直管L=4m 100mm	本	1.25			
下水道用接着受口硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	片受直管L=4m 150mm	本	0.3			
ｽﾘﾑ内副管ﾏﾝﾎｰﾙ継手	本管φ150mm-副管φ100mm 1号用 金具付き	個	9			
ｽﾘﾑ内副管ﾏﾝﾎｰﾙ継手	本管φ200mm-副管φ150mm 1号用 金具付き	個	3			
ｽﾘﾑ内副管用固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	副管φ150mm用	個	12			
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手(TS継手)	ｴﾙﾎﾞ A形 径100	個	9			
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手(TS継手)	ｴﾙﾎﾞ A形 径150	個	3			
計						

第 14号　　1　　式当たり　　単価表

小型マンホール(塩化ビニル製)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小型マンホール工(塩化ビニル製)(起点、中間形式)	径300㎜ 深2m以下 施工規模5箇所未満	箇所	18			
小型マンホール工(塩化ビニル製)(起点、中間形式)	径300㎜ 深3.5m以下 施工規模5箇所以上	箇所	2			
小型ﾏﾝﾎｰﾙ(塩化ﾋﾞﾆﾙ製)工加算額	鋳鉄製防護蓋設置費手間のみ	箇所	20			
保護鉄蓋	φ300mm T-14 沈下防止板含む 市章入りﾃﾞｻﾞｲﾝ型	組	20			
計						

第 15号　　1　　式当たり　　単価表

小型マンホール設置工(レジンコンクリート製)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小型マンホール設置工(レジンコンクリート製)	マンホール深 2.0m以下	箇所	2			
保護鉄蓋	φ300mm T-25 沈下防止板含む 市章入りﾃﾞｻﾞｲﾝ型	組	2			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)調整ﾘﾝｸﾞ	(K)-50 300×50	個	4			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)上部壁	(A) 300×200	個	2			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)直壁	(B) 300×300	個	2			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)直壁	(B) 300×900	個	2			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)管取付壁	(C) 接続管Φ200用 300×370	個	2			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)底版	(P) 560×70	個	2			
保護鉄蓋用沈下防止大型台座	φ300用 FRP製	個	2			
計						

第 16号　　1　　式当たり　　単価表

管路掘削

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削	土砂、上記以外(小規模)、標準	m3	120			
掘削	山積0.13m3(平積0.10m3)油圧式ｸﾛｰﾗ型	m3	5			排対型(1次)
掘削	山積0.08m3(平積0.06m3)油圧式ｸﾛｰﾗ型	m3	3			排対型(1次)
機械掘削工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	ｸﾛｰﾗ型山積0.28m3(平積0.20m3),排出ｶﾞｽ対策型(第2	m3	31			仮設材(土留材)必要
機械掘削工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)	ｸﾛｰﾗ型山積0.13m3(平積0.10m3),排出ｶﾞｽ対策型(第2	m3	0.1			仮設材(土留材)必要
掘削	土砂、現場制約あり	m3	32			
計						

第 17号　　1　　式当たり　　単価表

管路埋戻

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工（路床部）	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3　再生改良土	m3	86			
機械投入埋戻工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)（再生改良土）	ｸﾛｰﾗ型山積0.13m3(平積0.10m3),ﾀﾝﾊﾟ締固め,排対型	m3	3			
機械投入埋戻工(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ)（再生改良土）	ｸﾛｰﾗ型山積0.08m3(平積0.06m3),ﾀﾝﾊﾟ締固め,排出ｶ	m3	2			
人力投入埋戻工（路床部）	発生土	m3	26			
計						

第 18号　　1　　式当たり　　単価表

発生土処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉	m3	86			
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉	m3	34			
発生土運搬工 (DIDなし)	4t積(良好)、山積0.28m3積込、L=17.7km	m3	31			
建設発生土処理費 佐藤建設㈱	コーン指数<800KN/m²(第3・4種発生土)	m3	86			
計						

第 19号　　1　　式当たり　　単価表

ま す

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ます設置工(塩化ビニル製) 〔材工共〕*基礎材設置含	ます(径200) 施工規模5箇所以上	箇所	54			
計						

第 20号　　1　　式当たり　　単価表

取付管

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
取付管布設工及び支管取付工〔材工共〕*基礎材設置含	管径100 施工規模5箇所以上、管長3～5m未満	箇所	38			本管:ｺﾝｸﾘｰﾄ製・陶製以外
取付管布設工及び支管取付工	管径150 施工規模5箇所以上、管長	箇所	16			
計						

第 21号　　1　　式当たり　　単価表

埋設表示

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識ｼｰﾄ	2倍150mm×50m 水抜き穴無し	m	197			
埋設表示ﾃｰﾌﾟ	幅30mm 厚0.15mm±0.03mm	m	282			
計						

第 22号　　1　　式当たり　　単価表

たて込み簡易土留

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建込工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	13			
建込工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	33			
建込工(両側分)	掘削深 3.0m以下	m	4			
引抜工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	13			
引抜工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	33			
引抜工(両側分)	掘削深 3.0m以下	m	4			
建込簡易土留賃料	取付管　補助分	式	1			
計						

第 23号　　1　　式当たり　　単価表

さや管推進工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼管 L=500	φ300	本	21			
スペーサージョイント	φ150用	個	5			
硬質塩化ビニル管	VUφ150 L=1000	本	11			
塩ビ管 ソケット	VPφ150	個	10			
先端加工費	到達マンホール削孔	箇所	1			
推進機組立据付	鋼管呼び径φ300mm	箇所	1			
鏡切工	板厚5.0mm	m	2			
さや管推進工	管径φ300,土質補正無	m	10.1			
排土工	管径φ300,土質補正無	m	10.1			
推進機撤去工	管径φ200～500mm	箇所	1			

第 23号　　1　　式当たり　　単価表

さや管推進工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
MCグラウト注入工		m3	0.38			
塩ビ管挿入工		m	10.1			
諸雑費		式	1			
計						

第 24号　　1　　式当たり　　単価表

発生土処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排土処理（汚泥吸排車 8.0t車）	運搬距離L=35km、DIDなし	m3	0.8			
建設汚泥処分費	バキューム車による搬入 含水率85%以上のもの	m3	0.8			安藤組
計						

第 25号　　1　　式当たり　　単価表

土留工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
均しコンクリート		m3	0.2			
軽量鋼矢板建込工	掘削深 2.5m以下山積0.28m3(平積0.20m3)	m	1.2			
軽量鋼矢板引抜工	掘削深2.5m以下,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45m3(平積0.35m3)	m	1.2			
軽量鋼矢板土留　賃料	LSP-2型 L=2.5m	式	1			
現場発生品及び支給品運搬	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ装置付ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ2t級、吊能力2.9t、無し	t	0.4			
スクラップ費	特級A　山形単価	t	0.4			
計						

第 26号　　1　　式当たり　　単価表

一次掘削

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削	土砂、上記以外(小規模)、標準	m3	6			
計						

第 27号　　1　　式当たり　　単価表

埋戻し

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工(路床部)	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3　再生改良土	m3	3			
計						

第 28号　　1　　式当たり　　単価表

発生土処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉	m3	3			
発生土運搬工 (DIDなし)	4t積(良好)、山積0.28m3積込、L=17.7km	m3	15			
建設発生土処理費 佐藤建設㈱	コーン指数<800KN/㎡(第3・4種発生土)	m3	3			
計						

第 29号　　1　　式当たり　　単価表

沈設ステージ工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
沈設ｽﾃｰｼﾞ設置工	内径1500㎜	箇所	1			
沈設ｽﾃｰｼﾞ撤去工	内径1500㎜	箇所	1			
圧入補助機　沈設ステージ沈設立坑工法	φ1500円形	式	1			
計						

第 30号　　1　　式当たり　　単価表

沈下掘削積込み工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
沈下掘削積込	内径1500mm,礫質土 30＜N≦50	m	4.5			
ブロック溶接接続工		m	5.1			
滑材注入工		m3	1.3			
計						

第 31号　　1　　式当たり　　単価表

底盤

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
底盤ブロック設置工	内径1500㎜	箇所	1			
底盤グラウト材注入工	φ1500mm	箇所	1			
計						

第 32号　　1　　式当たり　　単価表

ステップ取付

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ステップ取付工		m	4			
計						

第 33号　　1　　式当たり　　単価表

ブロック存置

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
刃口ブロック	φ1500用　H=300mm	個	1			
沈設ブロック	φ1500用　H=2000mm	個	1			
沈設ブロック	φ1500用　H=1400mm	個	2			
底盤ブロック	φ1500用　H=450mm	個	1			
沈下防止治具	φ900～φ2500	組	1			
振れ止め防止治具	φ900～φ1500	組	1			
目地工		m	14.1			
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｺｱ　φ100mm	m	0.14			
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｺｱ　φ150mm	m	0.28			
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｺｱ　φ200mm	m	0.14			

第 33号　　1　　式当たり　　単価表

ブロック存置

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
計						

第 34号　　1　　式当たり　　単価表

上部二次製品設置

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋(受枠とも)及び調整コンクリートブロック据付工		組	1			
人孔鉄蓋 (蓋及び受枠),浮上防止除雪対応	T-14　φ600ｶﾞﾀﾂｷ防止蝶番付	組	1			
ﾏﾝﾎｰﾙ調整金具	調整高25㎜まで	組	1			
調整ﾘﾝｸﾞ	φ900mm H150mm	個	1			
床版ブロック	φ1500用　H=280mm	個	1			
コンクリート	小型構造物、ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設、18-8-40(高炉)	m3				一般養生　小型割増無
計						

第 35号　　1　　式当たり　　単価表

立坑排水

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
うわ水排水工		箇所	1			
計						

第 36号　　1　　式当たり　　単価表

排水運搬処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライム処理工		箇所	1			
排土処理（汚泥吸排車 8.0t車）	運搬距離L=35km、DIDなし	m3	0.2			
建設汚泥処分費	ﾊﾞｷｭｰﾑ車による搬入 含水率85%以上のもの	m3	0.2			安藤組
計						

第 37号　　1　　式当たり　　単価表

舗装版切断

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、15cm以下	m	1,971			
計						

第 38号　　1　　式当たり　　単価表

舗装版破砕

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版破砕	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、無し、不要、15cm以下	㎡	975			
計						

第 39号　　1　　式当たり　　単価表

殻運搬処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	舗装版破砕、機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)、無し、60	m3	52			
ｱｽﾌｧﾙﾄ塊処分費	50×50×20cm以下	m3	52			
計						

第 40号　　1　　式当たり　　単価表

U型側溝撤去・再設置

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 再利用撤去・据付工(L=2000㎜) 昼間	1000kg/個以下 制約無,基礎砕石施工しない	m	4			
計						

第 41号　　1　　式当たり　　単価表

蓋版撤去・再設置

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋版 再利用撤去・据付工 (Co製・鋼製) 昼間	40kg/枚以下 制約無	枚	8			
計						

第 42号　　1　　式当たり　　単価表

下層路盤

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
下層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t=150mm	㎡	650			
下層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t=200mm	㎡	89			
下層路盤(歩道部)	RC-40、2層施工 t＝320mm	㎡	212			
計						

第 43号　　1　　式当たり　　単価表

上層路盤

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
上層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t=100mm	㎡	162			
上層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t=140mm	㎡	226			
上層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t=150mm	㎡	656			
計						

第 44号　　1　　式当たり　　単価表

表層

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部)	1.4m未満、t=40mm、再生密粒度AS(13)	㎡	659			t=40mm
表層(車道・路肩部)	1.4m未満、t=50mm、再生密粒度AS(13)	㎡	234			t=50mm
表層(歩道部)	1.4m未満、t=30mm、再生細粒度AS(13)	㎡	71			
計						

第 45号　　1　　式当たり　　単価表

交通誘導警備員

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人	392			
計						

第 46号　　1　　式当たり　　単価表

管路掘削

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削	土砂、上記以外(小規模)、標準	m3	90			
機械掘削工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	ｸﾛｰﾗ型山積0.28m3(平積0.20m3),排出ｶﾞｽ対策型(第2	m3	19			仮設材(土留材)必要
計						

第 47号　　1　　式当たり　　単価表

管路埋戻

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工	ｸﾛｰﾗ型山積0.28m3(平積0.20m3),ﾀﾝﾊﾟ締固め,排対型	m3	68			
計						

第 48号　　1　　式当たり　　単価表

発生土処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉	m3	67			
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉	m3	22			
発生土運搬工 (DIDなし)	4t積(良好)、山積0.28m3積込 L=17.7km	m3	19			
建設発生土処理費 佐藤建設㈱	コーン指数<800KN/㎡(第3・4種発生土)	m3	67			
計						

第 49号　　1　　式当たり　　単価表

リブ付硬質塩化ビニル管

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	管径150㎜ 施工規模20m以上	m	83			
ﾘﾌﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(JSWAS K13同等品)	φ150mm 10°	本	1			
ﾘﾌﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(JSWAS K13同等品)	φ150mm 22 1/2°	本	1			
計						

第 50号　　1　　式当たり　　単価表

埋設表示

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識ｼｰﾄ	2倍150mm×50m 水抜き穴無し	m	83			
埋設表示ﾃｰﾌﾟ	幅30mm 厚0.15mm±0.03mm	m	107			
計						

第 51号　　1　　式当たり　　単価表

砕石基礎

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砕石基礎設置工(機械施工)	施工規模10m3以上	m3	11			
計						

第 52号　　1　　式当たり　　単価表

たて込み簡易土留

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建込工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	28			
建込工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	3			
引抜工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	28			
引抜工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	3			
建込簡易土留賃料	本管　単独分	式	1			
計						

第 53号　　1　　式当たり　　単価表

開削水替

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転工（作業時排水、商用電源）	口径50㎜、揚程5m×1台	日				
ポンプ運転工（常時排水、商用電源）	口径50㎜、揚程5m×1台	日				
計						

第 54号　　1　　式当たり　　単価表

組立1号マンホール

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工〔手間のみ〕*基礎材設置含	1号(内径900㎜) 3m以下 施工規模4箇所以上	箇所	1			
底部工 (1号マンホール)	基礎、床版、インバート	箇所	1			
底版 (1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900)	1号用	個	1			緊結金具・ｼｰﾙ材含
躯体ﾌﾞﾛｯｸ (1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900)	900×600	個	1			緊結金具・ｼｰﾙ材含
斜壁 (1号ﾏﾝﾎｰﾙ・φ900)	600×900×450	個	1			緊結金具・ｼｰﾙ材含
調整ﾘﾝｸﾞ φ600×調整高 50㎜		個	1			
調整ﾘﾝｸﾞ φ600×調整高150㎜		個	1			
ﾏﾝﾎｰﾙ調整金具	調整高25㎜まで	組	1			
人孔鉄蓋 (蓋及び受枠),浮上防止除雪対応	T-14　φ600ｶﾞﾀﾂｷ防止蝶番付	組	1			
計						

第 55号　　1　　式当たり　　単価表

小型マンホール(塩化ビニル製)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小型マンホール工(塩化ビニル製)(起点、中間形式)	径300㎜ 深2m以下 施工規模5箇所未満	箇所	3			
小型ﾏﾝﾎｰﾙ(塩化ﾋﾞﾆﾙ製)工加算額	鋳鉄製防護蓋設置費手間のみ	箇所	3			
保護鉄蓋	φ300mm T-8 沈下防止板含む 市章入りﾃﾞｻﾞｲﾝ型	組	3			
計						

第 56号　　1　　式当たり　　単価表

小型マンホール設置工(レジンコンクリート製)
マンホール深 3.5m以下

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小型マンホール設置工(レジンコンクリート製)	マンホール深 3.5m以下	箇所	1			
保護鉄蓋	φ300mm T-25 沈下防止板含む 市章入りﾃﾞｻﾞｲﾝ型	組	1			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)調整ﾘﾝｸﾞ	(K)-50 300×50	個	1			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)上部壁	(A) 300×200	個	1			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)直壁	(B) 300×300	個	1			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)直壁	(B) 300×900	個	1			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)管取付壁	(C) 接続管Φ200用 300×370	個	1			
ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ(材料費)底版	(P) 560×70	個	1			
保護鉄蓋用沈下防止大型台座	φ300用 FRP製	個	1			
計						

第 57号　　1　　式当たり　　単価表

管路掘削

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削	土砂、上記以外(小規模)、標準	m3	8			
機械掘削工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	ｸﾛｰﾗ型山積0.28m3(平積0.20m3),排出ｶﾞｽ対策型(第2	m3	7			仮設材(土留材)必要
掘削	土砂、現場制約あり	m3	4			
計						

第 58号　　1　　式当たり　　単価表

管路埋戻

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工(路床部)	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3　再生改良土	m3	12			
人力投入埋戻工(路床部)	発生土	m3	3			
計						

第 59号　　1　　式当たり　　単価表

発生土処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬	小規模、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉	m3	8			
発生土運搬工 (DIDなし)	4t積(良好)、山積0.28m3積込、L=13.2km	m3	3			
発生土運搬工 (DIDなし)	4t積(良好)、山積0.28m3積込、L=17.7km	m3	4			
建設発生土処理費 佐藤建設㈱	コーン指数<800KN/m²(第3・4種発生土)	m3	12			
計						

第 60号　　1　　式当たり　　単価表

ます

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ます設置工(塩化ビニル製)	ます(径200) 施工規模5箇所以上	箇所	5			
計						

第 61号　　1　　式当たり　　単価表

取付管

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
取付管布設工及び支管取付工	管径100 施工規模5箇所未満、管長3～5m未満	箇所	1			
取付管布設工及び支管取付工	管径150 施工規模5箇所未満、管長3～5m未満	箇所	4			
計						

第 62号　　1　　式当たり　　単価表

埋設表示

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識ｼｰﾄ	2倍150mm×50m 水抜き穴無し	m	16			
埋設表示ﾃｰﾌﾟ	幅30mm 厚0.15mm±0.03mm	m	22			
計						

第 63号　　1　　式当たり　　単価表

たて込み簡易土留

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建込工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	4			
建込工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	6			
引抜工(両側分)	掘削深 2.0m以下	m	4			
引抜工(両側分)	掘削深 2.5m以下	m	6			
建込簡易土留賃料	取付管　単独分	式	1			
計						

第 64号　　1　　式当たり　　単価表

舗装版切断

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、15cm以下	m	162			
計						

第 65号　　1　　式当たり　　単価表

舗装版破砕

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版破砕　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	障害等無し、騒音振動対策不要	㎡	79			
計						

第 66号　　1　　式当たり　　単価表

殻運搬処理

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	舗装版破砕、機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)、無し、60	m3	4			
ｱｽﾌｧﾙﾄ塊処分費	50×50×20cm以下	m3	4			日本海ｱｽｺﾝ共同企業体
計						

第 67号　　1　　式当たり　　単価表

下層路盤

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
下層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t＝150mm	㎡	51			
下層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t＝200mm	㎡	15			
下層路盤(歩道部)	RC-40、2層施工 t＝320mm	㎡	7			
計						

第 68号　　1　　式当たり　　単価表

上層路盤

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
上層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t＝100mm	㎡	16			
上層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t＝140mm	㎡	7			
上層路盤(歩道部)	RC-40、1層施工 t＝150mm	㎡	52			
計						

第 69号　　1　　式当たり　　単価表

表層

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部)	1.4m未満、t=40mm、再生密粒度AS(13)	㎡	51			t＝40mm
表層(車道・路肩部)	1.4m未満、t=50mm、再生密粒度AS(13)	㎡	3			t＝50mm
計						

第 70号　　1　　式当たり　　単価表

交通誘導警備員

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人	32			
計						

第 71号　　1　　式当たり　　単価表

事業損失防止施設費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
工損調査 （補助分）	技師C・測量助手(5軒/日)	軒	74			
工損調査 （単独分）	技師C・測量助手(5軒/日)	軒	5			
計						

第 72号　　1　　式当たり　　単価表

積み上げ運搬費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
(補助)積み上げ運搬費 (往復分)	L=17.4Km　t=22.2ﾄﾝ　深夜･早朝割増なし	式	1			
(単独)積み上げ運搬費 (往復分)	L=17.4Km　t=0.7ﾄﾝ　深夜･早朝割増なし	式	1			
計						

第 73号　　1　　式当たり　　単価表

積み上げ準備費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
試掘 （補助分）	N2市道部	箇所	19			
試掘 （補助分）	N4県道部	箇所	6			
試掘 （単独分）	N2市道部	箇所	2			
計						

第 74号　　1　　式当たり　　単価表

積み上げ技術管理費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土の一軸圧縮試験(補助分)	JIS A1216	試料	12			
締固めた土のコーン指数試験(補助)		試料	7			
通水試験(φ800以下に適用)(補助分)	既設管と連絡せず給水車で注水する場合	日				
本管TVカメラ調査工　(補助分)	側視回数 0.05回/m以下	m	871			φ150～800mm未満
報告書作成工(本管TVカメラ調査工)　(補助分)	本管、側視回数 0.05回/m以下	m	871			
取付け管TV調査工　(補助分)	小型高圧洗浄車不要	箇所	54			
報告書作成工(取付け管TVカメラ調査工)　(補助分)		箇所	54			
土の一軸圧縮試験(単独)	JIS A1216	試料	1			
本管TVカメラ調査工　(単独分)	側視回数 0.05回/m以下	m	83			φ150～800mm未満
報告書作成工(本管TVカメラ調査工)　(単独分)	本管、側視回数 0.05回/m以下	m	83			

第 74号　　1　　式当たり　　単価表

積み上げ技術管理費

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
取付け管TV調査工　（単独分）	小型高圧洗浄車不要	箇所	5			
報告書作成工（取付け管TVカメラ調査工）（単独分）		箇所	5			
計						

令和７年度

鶴岡市集落排水事業

三瀬地区管路施設 81-1～90-3 号新設工事

下水道工事特記仕様書

【週休２日確保工事】

【下水道新設管渠品質確保対象工事】

鶴岡市上下水道部下水道課

1.　共通仕様書の適用

本工事の施工にあたっては、「山形県農林水産部制定共通仕様書（土木工事共通仕様書（令和 6 年 10 月）、土木工事施工管理基準及び規格値、参考資料（令和 6 年 10 月））」、「アスファルト舗装要綱 最新版」、「簡易舗装要綱 最新版」に基づき実施しなければならない。

仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」、「共通特記仕様書」、「共通仕様書」の順とする。

なお、令和 7 年 4 月以降に一部改訂された内容は以下のホームページに掲載されているので、最新の改訂内容についても適用するものとする。

※共通仕様書の一部改訂内容のホームページへは

山形県のホームページ　（https://www.pref.yamagata.jp）

→　組織別ページ

→　農林水産部

→　農村整備課

→　共通仕様書（土木工事）

2.　共通仕様書に対する特記事項

共通仕様書に対する特記仕様事項は次のとおりとする。

第１編　共通編

第１章　総則

１－１．工事種別

工事種別は一般土木工事（下水道工事）とする。

１－２．工期

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項・条件を見込んでいる。

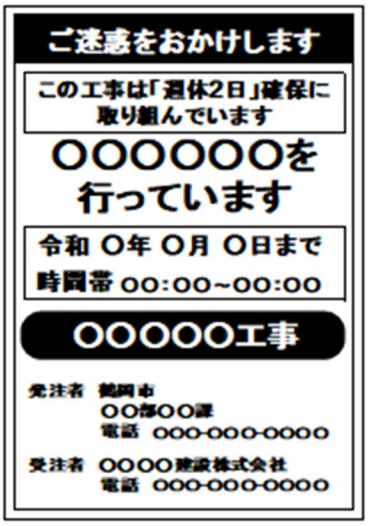
①　準備期間	３０日間
②　後片付け期間	２０日間
③　夏季休暇期間	３日間
④　年末年始休暇期間	６日間

１－３．週休２日確保工事

1. 本工事は４週８休以上の現場閉所を実施する発注者指定型の週休２日確保工事である。実施にあたっては「鶴岡市建設工事「週休２日確保工事」実施要領」に基づくため、詳細については、実施要領を確認すること。
2. 発注者は、当初（発注）時において月単位の４週８休以上の現場閉所に応じた経費の補正を行い、工事費を積算しているため、現場閉所が月単位の４週８休に満たない場合は、通期の週休２日の補正係数に変更するものとし、通期の４週８休に満たない場合は、通期の週休２日の補正係数を除して、工事費を積算するものとする。
3. 発注者は、週休２日確保工事において月単位の４週８休以上の現場閉所を達成した場合、主任（監理）技術者に対して「週休２日確保工事実施証明書」を受注者の求めに応じて発行するものとする。
4. 受注者は、工事名標示板に月単位の週休２日確保工事に取り組んでいる旨を明示すること。明示の方法は下図を参考にするものとし、監督職員と協議し決定する。
5. 受注者は、週休２日確保工事が完成したときは、施工開始日、施工終了日、対象期間、現場閉所日及び現場閉所率を記載した工事打合簿で実施状況を協議すること。協議にあたっては、次の各号に掲げる書類を提示しなければならない。

（１）振替休日が反映された工程表

（２）工事現場の労働者の勤務の状況がわかる出勤簿等の書類



（図）工事標示板への明示の例

~~１－４．余裕期間設定工事について~~

~~１．工期~~

~~本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事開~~

~~始期限日までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、別記様式「工事開始通知書」により、工事の始期を報告すること。~~

~~余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、現場への資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。~~

~~（工　期）~~

~~工事の始期から　　日~~

~~ただし、令和　年　月　日（工事開始期限）までに工事を開始すること。~~

~~※ 契約締結後において、工事の始期の変更の必要が生じた場合は、監督職員と協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。~~

~~２．主任技術者等の配置~~

~~契約締結日から工事の始期までの期間については、主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。~~

~~３．契約等手続きについて~~

~~（１）　工事請負契約書に記載する工期は、余裕期間を除いた実工期とし、その他の事項欄に余裕期間設定工事であることを記載すること。~~

~~（２）　契約保証に係る期間は、契約締結日から実工期の末日までの期間を含めること。~~

~~（３）　鶴岡市建設工事請負契約約款第３条の規定に基づく工程表には、実工期の期間を記載すること。~~

~~（４）　コリンズの受注時登録を行う場合においては、工期及び技術者等の従事期間は実工期で登録するとともに、工事概要欄に余裕期間設定工事であることを記載すること。~~

１－５．特例監理技術者の配置

~~１．　本工事は、建設業法第２６条第３項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）の配置は認めない。~~

１．　本工事において、建設業法第２６条第３項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）の配置を行う場合は、以下の（１）～（８）の要件を全て満たさなければならない。「特例監理技術者」を配置する場合においては、特記仕様書等に示す「監理技術者」を「特例監理技術者」と読み替えるものとする。

（１）　監理技術者補佐を専任で配置すること。

（２）　監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者（法第７条第２号イ、ロ又はハに該当する者）のうち１級の技術検定の第一次検定に合格した者（１級施工管理技士補）又は１級施工管理技士等の国家資格者１級施工管理技士補又は１級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第２７条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。

（３）　監理技術者補佐は、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。

（４）　同一の特例監理技術者を配置できる工事は、同時に２件までとする。ただし、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。）については、これら複数の工事を一つの工事とみなす。

（５）　特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡視及び主要な工程の立会い等の職務を適正に遂行しなければならない。

（６）　特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。

（７）　監理技術者補佐が担う業務等について明らかにすること。

（８）　兼務する工事が以下の①～④のいずれかに該当しないこと。

①　兼務する２件の工事の予定価格（税込み）の合計が３億円を超える工事

※ ただし、金額は予定価格であり、最終請負代金額はこの限りではない。

②　発注者が鶴岡市以外の工事

※ なお、鶴岡市発注工事には鶴岡市上下水道事業及び鶴岡市病院事業により発注する工事を含む

③　総合評価落札方式により発注する工事

④　その他、入札公告等で指定する工事

２．　本工事の監理技術者が特定監理技術者として兼務することとなる場合、前項の（１）～（８）の事項について確認できる書類を提出すること。

３．　本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ（ＣＯＲＩＮＳ）への登録を行うこと。

１－６．技術者の専任期間

１．　請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、落札決定後、監督職員との打合せにおいて定める。

２．　工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、発注者と受注者の間で打合せ簿等の書面で明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日とする。

１－７．工事の下請け

受注者は、下請け契約の請負金額によらず工事の一部を下請けに付する場合は、下請計画（変更）報告書、下請け業者一覧表及び当該工事に係る下請け契約書の写しを提出しなければならない。また、施工体制台帳及び体系図を作成し、速やかに監督職員に提出しなければならない。

なお、下請計画（変更）報告書が提出されずに下請負業者が施工している場合は、工事の一時中止を命じる場合もありうる。

１－８．設計変更手続き

設計変更については、入札説明書、建設工事請負契約約款及び土木工事共通仕様書によるところであるが、その基本的な考え方や手続きについては、「土木工事施工円滑化関係集山形県土木工事施工円滑化推進会議」の第１章「設計変更ガイドライン」及び第３章「工事一時中止に係るガイドライン」によるものとする。

１－９．揚重作業機械について

揚重作業機械は、クレーン車又はクレーン機能付きバックホウを標準とする。やむを得ずその他の機械を使用する場合は、書面により監督職員の承諾を得ること。

１－１０．設計照査に関する事項

設計の照査並びに他の要因により、管渠法線の見直しや工法の再検討が必要になる場合は、設計図書に定められた品質（形状、寸法、仕上がり、機能、性能等を含む。）確保の観点から技術的な検討を行ったうえで、監督職員と協議を行うこと。

１－１１．施工方法

１．交通規制

本工事の施工は片側交互通行を基本とするが、狭隘な市道等については通行止めを基本とし、付近住宅等の進入路及び迂回路を確保すること。なお、住宅等への進入路の確保が困難である場合は、仮設駐車場を確保すること。

２．工事説明（住民への周知）

工事着手前に施工箇所、概要、スケジュール等を記し、地図を添付した「工事のお知らせ」を作成し、監督職員の承諾後に地元町内会長及び沿線住民に配布すること。

また、車両通行止めにて施工を行う場合は、事前に予告看板等を設置し周知を図ると共に、関係機関（幼稚園、保育園、デイサービス等）に通知すること。

３．交通開放

交通量の多い路線などにおいては路盤状態による開放は行わず、舗装後の開放となるよう工程管理することを原則とする。なお、舗装後の開放が難しい場合は、事前に発注者と協議を行わなければならない。

１－１２．境界確認

工事着手前には、土地所有者又は権利者と境界立会いを実施し官民境界を確認することを原則とする。

１－１３．建設副産物関係

１．　本工事により発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材）は、再資源化施設に搬出するものとする。特に、下記に示す特定建設資材廃棄物の搬出先はそれぞれ次の条件を満たすものとする。

【コンクリート塊】

規格品の再生クラッシャーラン（ＲＣ－４０）として再資源化している再資源化施設

【アスファルト塊】

再生加熱アスファルト混合物の原材料として再利用している再資源化施設（アスファルトプラントでなくとも、そのアスファルト塊が、最終的に再生加熱アスファルト混合物として利用されることが確認できる施設でも可。）

２．　建設リサイクル法第６条に規定する「建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の適正な負担」に基づき、条件明示する特定建設資材廃棄物の搬出施設は、下記のとおりである。なお、搬出完了後、産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならない。

【コンクリート塊】

設計	①受入場所	②再資源化施設名	③受入時間
	鶴岡市西目字山田森 28-1	小野寺建設㈱	8：00～17：00
	鶴岡市斎藤川原字石川端 77-1	田川砂利工業㈱	8：00～17：00

	鶴岡市勝福寺字根木瀞 158-1	鶴岡建設㈱	8：00～17：00
	鶴岡市大字馬町宮ノ腰 115	㈱三浦土建	8：00～17：00
	鶴岡市藤島字西細杖 262-2	日本海ｱｽｺﾝ共同企業体	8：00～17：00
	鶴岡市柳久瀬字武良免 17-7	㈱青木建材	8：00～17：00

【アスファルト塊】

設計	①受入場所	②再資源化施設名	③受入時間
	鶴岡市勝福寺字根木瀞 158-1	鶴岡建設㈱	8：00～17：00
	~~鶴岡市大字馬町宮ノ腰 115~~	~~㈱三浦土建~~	~~8：00～17：00~~
○	鶴岡市藤島字西細杖 262-2	日本海ｱｽｺﾝ共同企業体	8：00～17：00
	~~鶴岡市柳久瀬字武良免 17-7~~	~~㈱青木建材~~	~~8：00～17：00~~

【舗装・コンクリート版切断時に発生する濁水、建設汚泥】

設計	①受入場所	②再資源化施設名	③受入時間
○	東田川郡庄内町堤興屋字中島 38	㈱安藤組	8：00～17：00

3．　受注者は、資源有効利用促進法第９条の規定により、工事の施工により発生した建設発生土の再生処理の搬出施設を定めなければならない。

【土質改良土】

設計	①受入場所	②再資源化施設名	③受入時間
○	鶴岡市山田字境興屋	佐藤建設㈱友江プラント	8：00～17：00

4．　受注者は、前２項の条件明示事項と別の方法による場合においては、土木工事共通仕様書第１編共通編１－１－２１（建設副産物）第２項の規定に基づき適正に処理されていることを確認し、発注者に提示しなければならない。

　なお、この場合において、搬出予定の再資源化施設が第１項に規定する条件を満たすことを証する書類等の提出を求められた場合は、速やかにこれを提出しなければならない。

5．　受注者は、契約締結後、自らの都合により建設工事請負契約約款様式第１号の２（解体工事に要する費用等調書）への記載内容と別の方法等に変更する場には、あらかじめ監督職員へ説明を行い、承諾を得るものとする。

　なお、この場合において、搬出予定の再資源化施設が第１項に規定する条件を満たすことを証する書類等の提出を求められた場合は、速やかにこれを提出しなければならない。

また、この場合であっても設計図書の変更は行わないものとする。

6．　土木工事共通特記仕様書第１編共通編１－１－１１（建設副産物）第４項に規定する再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）作成のため、「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）及」（EXCEL 様式）は、国土交通省の下記のリサイクルホームページより入手が可。

国土交通省のホームページ　（https：//www.mlit.go.jp）

→　政策情報・分野別一覧

→　総合政策

→　建設リサイクル

→　建設リサイクル報告様式

なお、「建設副産物情報交換システム－ＣＯＢＲＩＳ－」(財)日本建設情報総合センターWeb 版入力システム）に登録する場合は監督職員の承諾を得ること。

7．　工事完成後、「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）」により作成した再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）のデータ（EXCEL 様式）を E-Mail 又はＣＤにより監督職員へ提出すること。

8．　本工事で発生する建設副産物のうち、山形県内の最終処分場に搬入される建設廃棄物については、産業廃棄物の処理にかかる税（山形県産業廃棄物税）が課税されるので、適正に処理すること。

１－１４．デジタル工事写真の小黒板情報電子化

デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入及び工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、契約締結後、監督職員の承諾を得たうえで、デジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事（以下、「対象工事」という。）とすることができる。対象工事では、以下の第１項から第４項の全てを実施することとする。

1.　対象機器の導入

受注者はデジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器、ソフトウエア等（以下、「使用機器」という。）については、共通仕様書　写真管理基準 2-2 撮影方法に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、

「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
(URL:https://www.cryptrec.go.jp/list.html)
に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、
「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウエア」
(URL:https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)
を参照とすること。ただし、この使用機器事例からの選定に限定するものではない。

2. デジタル工事写真の小黒板情報の電子的記入

受注者は、前項の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、共通仕様書　写真管理基準 2-2 撮影方法による。ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

3. 小黒板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、共通仕様書　写真管理基準(デジタル写真管理情報基準)に準ずるが、前項に示す小黒板情報の電子的記入については、写真管理基準 2-4 写真の編集等及びデジタル写真管理情報基準 6.写真編集等で規定されている写真編集には該当しない。

１－１５．社内検査

１．　本工事は、社内検査対象工事とする。

２．　社内検査に従事する者（以下「社内検査員」という。）が検査（完成、一部完成、中間検査、出来高検査をいう。以下同じ。）の事前に契約図書及び関係図書に基づき、品質、出来形、写真管理はもとより工事全般にわたり行い、その結果を所定の様式により提出しなければならない。

３．　社内検査員は、当該工事に従事していない社内の者とする。

４．　社内検査員の資格は、１０年以上の現場経験を有し、技術士若しくは１級土木施工管理技士の資格を有する者とする。ただし、監督職員の承諾を得た場合はこの限りではない。

５．　社内検査員を定めた場合、書面により氏名、資格（資格証書の写しを添付)、経験及び履歴書を提出しなければならない。社内検査員を変更した場合も同様とする。

なお、社内検査員指定通知書当の様式は品質証明の様式を流用すること。

１－１６．施工管理

１．主たる工種

（１）　本工事における「主たる工種」は下記の工種とし、出来形管理図表（出来形測定結果表及び出来形図）及び品質管理図表のほか、出来形及び品質のばらつきが判断できる資料として、工程能力図又は度数表（ヒストグラム）を作成し提出するものとする。なお、受注者が施工管理上必要などの理由により、これ以外のものを作成することを妨げるものではない。

本工事に用いる出来形管理値は、共通仕様書（土木工事施工管理基準及び規格値）第１編共通工事並びに第８編管水路工事、第４編農道工事によるものとする。また、品質管理は、共通仕様書（土木工事施工管理基準及び規格値）１．コンクリート関係、２．土質関係、４．アスファルト関係によるものとする。（なお、国県市道の場合は、２．土質関係及び４．アスファルト関係の現場密度の施工管理にあたっては、「山形県県土整備部制定共通仕様書（土木工事共通仕様書（令和７年４月）、土木工事施工管理基準及び規格値、参考資料（令和７年４月）に基づき実施しなければならない。

【主たる工種】

工　　種	備　　考
管渠工	
人孔工	

（２）　「主たる工種」については、関連する共通仕様書（土木工事施工管理基準及び規格値）の出来形管理基準、品質管理基準に定めるある基準値及び規格値すべてについて工程能力図又は、度数表（ヒストグラム）を作成し、提出することを原則とするが、測定数が５点未満の場合については、監督職員と協議し省略することができるものとする。

２．　本工事に用いる規格値は、共通仕様書（土木工事施工管理基準及び規格値）によるほか、下記によるものとする。

【出来形管理】

工種	測定項目	規格値	測定基準
マンホール工（圧入式）	偏心量	100 ㎜以内	全数についてマンホールの中心で測定

【品質管理】

工種	測定項目	規格値	測定基準

管渠工	埋戻し土の締固め土 (現場密度試験)	締固め度 90%以上	・路体の場合、1,000 ㎡につき 1 回の割合で行う。ただし 5,000 ㎡未満の工事では 1 工事あたり 3 回以上。 ・路床の場合、500 ㎡につき 1 回の割合で行う。ただし 1,500 ㎡未満の工事は 1 工事あたり 3 回以上。 ※ただし、舗装構成の異なる路線毎に行うこと。
〃	一軸圧縮強度 (一軸圧縮試験)	28 日強度 (現場) 50~100kPa	・100ｍあたり 1 回以上。 ※ただし、舗装構成の異なる路線毎に行うこと。

１－１７．品質証明

１．　受注者は、施工した管渠の品質を証明するため試験又は調査を実施し、報告書を提出しなければならない。

２．　試験又は調査の方法及び手順、報告書の作成については下記のとおりとする。

管渠種別	試験又は調査の方法	手　順	報告書の作成
自然流下管	本管テレビカメラ調査	鶴岡市下水道道新管テレビカメラ調査要領による	同左 別紙添付
取付管	取付管カメラ調査	同上	同左
圧送管	水密試験	鶴岡市下水道圧送管調査手順書による	同左 別紙添付

１－１８．履行報告

受注者は、請負代金が１，０００万円以上となる工事においては、毎月の履行状況を工事履行報告書（様式第１０号の３）により翌月初めまで監督職員に提出しなければならない。なお、予定工程に対して１０％以上遅延している場合は、フォローアップを実施し、その実施方法に関して書面において提出すること。（施工パーティー１班追加等。）

１－１９．前金払い・中間前金払い

~~１．　本工事は債務負担行為によるものから、前金払い請求を行う場合は、令和○年４月１日以降に請求すること。~~

２．　契約約款３６条第３項に基づき中間前金払いを請求しようとするときは、あらかじめ中間前金払い認定請求書（様式第１０号の２）に監督職員の確認を受けた直近の履行報告書（様式第１０号の３）の写しのほか必要な書類等を添えて提出するものとする。

１－２０．工事名表示板に関する事項（安全確保関係）

１．　工事名表示板に記載する工事の種類及び工事内容の説明は次のとおりとする。

工事の種類	下水道工事中。
工事内容の説明	道路に下水道管を埋設しています。

２．　本工事は道路上における工事であることから、工事名看板記載の「工事期間」は契約上の期間とし、これとは別に、適宜交通上支障を与える期間をしめした表示により周知を図るものとする。

１－２１．石綿障害予防規則第９条に関する事項（安全確保関係）

石綿障害予防規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ装置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用、特別の教育を受注者が実施する場合の費用については、当初積算では計上していないため、それらに要した費用について監督職員と協議のうえ、設計変更で見込むものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、契約書の関係条項に基づき適切に変更することとする。

１－２２．施工方法、時間の制限に関する事項（環境対策関係）

本工事の施工に使用する建設機械は、排出対策型によるものとする。

ただし、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

１－２３．事業損失に関する事項（環境対策関係）

１．家屋等の工損等調査

（１）　別に定める「補償事務の手引き」に基づき、沿道（周辺を含む）家屋等の事前調査、事後調査を実施し、市様式「工損事前事後調査調書」により報告すること。

（２）　被害が発生した場合、その被害全部について調査を前項に準じて行うこと。

（３）　前項の被害調査結果を発注者に報告し、補償事務の公平と統一を確保するため協

議すること。

２．家屋等の応急措置

第三者の家屋に与えた被害が日常生活、又は営業上著しい支障を生じる場合は応急措置を講じ、その内容を監督職員に報告すること。

３．家屋等の被害補償

（１）　受注者の施工上の原因により発生した家屋被害については、受注者は被害者と協議し合意に達した工法又は方法で補償すること。基本は金銭補償とする。

（２）　（２）１項により難い場合は、「家屋工作物被害発生状況調書」により監督職員に要請すること。

４．　施工途中において、工事騒音、振動、地下水低下等の影響により、調査及び対策の必要が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

５．　工事の施工に伴い、騒音振動の測定が必要になった場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

１－２４．交通安全に関する事項（交通安全管理関係）

１．交通誘導員の配置

交通管理に要する交通誘導員の配置計画は任意とする。なお、交通管理者との協議により配置計画について条件が付せられた場合には、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

２．　歩行者用の仮設道路が必要となった場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

３．　車両乗入れ部等の工事の際に覆工等が必要となった場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

４．　施工に伴い段差擦り付けが必要になった場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

１－２５．施工時期、時間、施工方法の制限事項（工程関係）

１．　本工事の施工は、2 班体制により設計積算及び計画している。なお、これにより施工計画を策定しなければならない。

２．　本工事において、他の管理者より施工時間帯等の制約を受けた場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

３．　本工事の作業時間帯は下表のとおりとする。なお、受注者は、関係機関等との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、作業時間帯に関して速やかに監督職員と協議しなければならない。

工種又は種別・細別	時　間　帯		期　間
	作業開始	作業終了	
全工種	８時３０分	１７時００分	

４．　受注者は、中断期間内は現場内巡視点検を行い、安全の確保に努めなければならない。

１－２６．工事支障物件に関する事項（工程関係）

１．地下埋設物・架空線等

（１）　現況測量時に周囲の状況を確認し、埋設物（水道、電力、ＮＴＴ、ガス）に関しては、必ず地下埋設物証明申請書兼証明書により確認すること。

なお、上空に特別高圧（7,000Ｖ以上）がある箇所においては、着工前に必ず東北電力ネットワーク㈱山形支社（山形市本町二丁目１番９号）へ施工協議を行い、その結果を監督職員に報告すること。

（２）　マンホール箇所毎に試掘を行い、地下埋設物の種類、位置等を調査し、下水道管布設箇所との離隔を図面及び写真等により監督職員に報告すること。

また、試掘の結果、地下埋設物が施工に支障となる場合、監督職員より支障物の管理者へ移設を依頼し、埋設物管理者の支障物件移設工事完了後、下水道管布設工事に着手すること。

試掘に関わる費用は、共通仮設費（準備費）において１箇所あたり（A=1.0 ㎡、H=1.2m 程度）として計上しており、数量の軽微な増減による変更は行わない。なお、現場状況によりこれにより難い場合は監督職員と協議するものとする。

１－２７．他工事との関連事項（工程関係）

１．　本工事の施工に際して、別途発注予定の工事と工程及び交通規制の調整を図ること。

・鶴岡市集落排水事業　三瀬地区管路施設 95～108 号新設工事（三瀬地内）

・鶴岡市集落排水事業　三瀬地区管路施設 83-1 号ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ新設工事(三瀬地内)

１－２８．災害時の協力体制

１．緊急巡視

（１）　緊急巡視とは、台風、豪雨、豪雪、地震等により、工事現場において災害が発生した場合、又はその恐れがある場合にその状況を把握し適切な措置を講じるもので、監督職員の指示により巡回を行うものである。

（２）　緊急巡回担当者は、工事現場の異常等を発見した場合には、速やかにその危険を防止するため、その場でとりうる適切な措置を講じるとともに、その状況について監督職員に報告するものとする。

（３）　緊急巡回にあたっては、写真撮影により日時及びその状況を記録しておくものとする。

（４）　緊急巡回中に事故が発生したときは、速やかにその状況を監督職員に報告しなければならない。

２．災害時の協力体制と緊急時の諸作業

工事現場が災害等で被災した場合に備え、協力体制を確立しなければならない。

３．　緊急巡回及び緊急時の諸作業に関する詳細については、発注者・受注者双方の協議により行うものとする。

４．　工事現場のほか、下水道施設が被災した際は、復旧に向けて協力するものとする。

１－２９．事故報告

１．　受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、第１報を直ちに監督職員へ電話にて通報するとともに、通報後速やかに建設工事労働災害事故報告書（共通仕様書（参考資料）参考様式５）をＦＡＸ、又はＥ-Ｍａｉｌにより提出しなければならない。

２．　報告する事故の分類は、当該建設工事現場に関する「労働災害」、「もらい事故」、「死傷公衆災害」、「物損公衆災害」とし、事故の規模を問わずすべて報告すること。

３．　建設工事労働災害事故報告の様式は、以下のホームページに掲載している。

山形県のホームページ　（http://www.pref.yamagata.jp）

→　県政情報

→　山形県の紹介

→　組織案内

→　県土整備部

→　建設企画課
→　共通仕様書（土木工事）

１－３０．労働者確保に関する積算方法の試行工事

本工事は、労働者確保に関する積算方法の試行工事の対象とする。

１．　本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労働管理費」の次に示す費用（以下「実績変更対象間接費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準書（山形県県土整備部）による積算金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する。

営　繕　費：労働者送迎費宿泊費、借上費
（宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る。）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用。

２．　本工事の予定価格の算出基礎とした設計額（土木工事標準積算基準書に基づき算出した額）における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。

（１）　共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費）の割合：９．４５％

（２）　現場管理費に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：１．２６％

３．　受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費にかかる費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書（様式１）」及び実績変更対象間接費について実際に支払ったすべての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の適正性を証明する金額計算書など。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

４．　受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

５．　発注者は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、土木工事標準積算基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、すべての証明書類の提出がない場合であっても、提出さ証明書類をもって金額の変更を行うものとする。

6．　受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。

7．　受注者は、実績対象間接費に係る設計変更について疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

１－３１．建設現場における遠隔臨場

1.　建設現場における遠隔臨場の実施

「建設現場における遠隔臨場の実施」は、受注者における「段階確認に伴う手待ち時間の削減や確認書類の簡素化」や発注者(監督職員)における「現場臨場の削減による効率的な時間の活用」を目指し、動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)とWeb 会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の遠隔臨場を行うものである。なお、遠隔臨場は、建設現場における遠隔臨場に関する実施要領(案)(山形県県土整備部)の内容に従い実施する。

2.　遠隔臨場の適用

現場条件により遠隔臨場の適用性が一致しない場合も想定されることから、現場での適用、不適用については、受発注者間にて協議のうえ、適用を選定することができる。受注者は適用する工種、確認項目に関する協議資料作成にあたり、「建設現場における遠隔臨場に関する実施要領(案)」別表 1～3 を参考とする。

3.　実施内容

(1) 段階確認、材料確認及び立会での確認

受注者が動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)により取得した映像及び音声を、Web 会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」及び「立会」を行うものである。なお、ウェアラブルカメラ等の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけでなく、現場不一致、事故などの報国寺島でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

(2) 機器の準備

遠隔臨場に要する動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)や Web 会議システム等は受注者が手配、配置するものとする。これによらない場合は監督職員等と協議し、決定するものとする。下表に動画撮影用カメラ、Web 会議システム等に関する参考数値及び発注者の標準的な通信環境の仕様を参考に示す。

【動画撮影用のカメラに関する仕様】

項目	使用	備考
映像	画素数:640×480 以上	カラー

	フレームレート:15fps 以上	
音声	マイク:モノラル(1 チャンネル)以上	
	スピーカー:モノラル(1 チャンネル)以上	

【Web 会議システムに関する仕様】

項目	使用	備考
通信回線速度	下り最大 500Mbps、上り最大 5Mbps	
映像・音声	転送レート(VBR):平均 1Mbps 以上	

【画質・画素数と最低限必要な通信速度】

画質	画素数	最低限必要な通信速度
360p	640×480	530kbps
480p	720×480	800kbps
720p	1280×1080	1.8Mbps
1080p	1920×1080	3.0Mbps
2160p	4096×2160	20.0Mbps

※　使用する機器の機能としては使用を満たしていても、機器の設定により、仕様を満たさない場合があるため、注意すること。(例:使用する端末の画質を「高設定」にした場合は使用を満たすが、「低設定」にした場合、仕様を満たさないことがあるため、端末画質を「高設定」にすること。)

【発注者の標準的な通信環境の仕様】

項目		仕様
通信プロトコル方式及びポート番号	TCP	80、443
	UDP	なし
利用環境	OS	Windows10
	ブラウザ	Microsoft Edge、Google Chrome
	アプリケーション	ZOOM、Teams、Goolge Meet

(3) 遠隔臨場を中断した場合の対応

電波状況等により遠隔臨場が中断された場合の対応について、事前に受発注者間で協議を行う。対応方法に関しては、確認箇所を画像・映像で記録したものをメール等の代替手段で共有し、監督職員等は机上確認することも可能とする。なお、本項目は受発注者間で協議し、別日の現場臨場に変更することを妨げるものではない。

(4) 費用

遠隔臨場に係る費用については、技術管理費に積上げ計上する。なお、詳細については、最新の遠隔臨場に関する事務連絡等を参照すること。

１－３２．不可抗力による損害に関する事項

本工事における天災等は、共通仕様書第１編第１章総則１－１－４５（不可抗力による損害）第２項の各号に掲げる基準を超えるものとする。

１－３３．公共汚水マス設置位置及び深さ

１．　公共汚水マス調査責任者を専任し、隣接地権者全てより「公共汚水マス設置確認書」及び「公共汚水マス不要に係る確認事項」を回収し監督職員へ提出すること。

２．　公共汚水マス調査責任者は、公共汚水マス設置個所及び深さが想定される宅内排水設備の基準（土被り及び管勾配等）を満足できるか確認しなければならない。

３．　宅内排水設備より公共汚水マスの深さが９０㎝以下となる場合であっても、９０㎝以下としないこと。（公共汚水マス最小深さ９０㎝（標準）とする。）

なお、本管の埋設位置や宅地状況等により公共汚水マスの深さが９０㎝以下となる場合については、監督職員と協議しなければならない。

１－３４．提出書類

１．　下請負を締結する場合は、下請等（計画・変更・結果）報告書及び施工体系図を提出し、監督職員の承諾を得なければならない。なお、下請等報告書が提出されずに下請負業者が施工している場合は、工事の一時中断もあり得る。

２．　工事の完成後に提出する書類の他に、下記の工事竣工図書等を提出すること。

・　竣工図書（下水道台帳基礎データ表、竣工図 S=1：500、詳細図）

※竣工図書の作成については、別に定める「鶴岡市下水道工事竣工調書作成マニュアル－２０２０年度版－（令和２年６月１日以降適用）」によるものとする。なお、下水道台帳基礎データ表は EXCEL 形式による調書とし、データファイルは別に提供する。

１－３５．ウィークリースタンス等の推進

本工事は、受発注者協力のもと、工事の円滑化と品質の向上 を図るとともに、働き方改革を推進し、担い手確保に努めること目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、次の事項について工事着手前に受発注者間で共有し、工事を進めていくこととする。

１.打合せ時間の配慮

受注者の移動時間が勤務時間外にならないよう配慮し、午後４時以降の打合せは行わない。

2.作業依頼の配慮

１）作業内容に見合った作業期間を確保する。

２）休前日(金曜日など)に休日明け日（月曜日など）が期限日の依頼をしない。

３）受注者の定めるノー残業デーにかかわらず、定時間際や定時後に依頼をしない。

3.ワンデーレスポンスの再徹底

1）問い合わせに対して、ワンデーレスポンスを徹底する。

4.留意事項

1）緊急性を要する災害対応などにおいて、やむを得ず上記の原則に沿った対応ができない場合は、作業依頼時に受発注者双方で作業内容や提出期限等を確認し、合意を図る。

2）設計変更を伴う作業依頼については、「設計変更ガイドライン」に基づき適正に対応する。

~~１－３６．施工箇所が点在する工事の間接費の積算について~~

~~１．　本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、『①：○○工区（施工箇所：○○地内)』、『②：○○工区（施工箇所：○○地内)』ごとに共通仮設費及び現場管理を算出する「施工箇所が点在する工事の積算方法の試行工事である。~~

~~２．　本工事における共通仮設費の金額は、対象工区ごとに算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象工区ごとに算出した現場管理費を合計した金額とする。~~

~~なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正（施工区域、施工時期等）については、対象工区ごとに設定する。~~

１－３７．その他

１．　工期は書類作成や境界立会い、調査、変更手続き、手直し等を含み検査の準備に要する日数を含むものであり、契約工期の２週間前に現場を完了するように工程管理すること。

２．　工事費の増減を伴う変更が生じた場合は、速やかに監督職員と協議すること。なお、協議を行わずに変更したものについては変更の対象とはしない。

３．　当該工事期間中に建設業退職金共済組合の証紙を追加購入した場合は、速やかに追加分の建設業退職金共済組合掛金収納書届を提出すること。

２章　土工

２－１．建設発生土の埋戻し利用

本工事の埋戻しに使用する土砂は、「発生土利用基準について」（平成 18 年 8 月 10 日付け国官技第 112 号・国官総第 309 号・国営計第 59 号）に基づき建設発生土の適正な再生利用を図るものとする。なお、本工事の建設発生土を利用する場合は、仮置場までの建設発生土の運搬及び埋戻し箇所までの運搬は本工事で対応するものとする。

ただし、土質調査等の結果により利用困難と認められた時は、設計図書に関し監督職員と協議しなければならない。

【土質試験】

判定指標	規　格	規格値	測定頻度
コーン指数	JIS A 1228	コーン指数 800KN/㎡以上	管路埋戻土量 200 ㎥につき 1 回の割合で行う。

２－２．建設発生土受入れ地

1.　本工事における建設発生土の受入先は、

~~①○○地区県営農地整備工事の掘削土受入地とし、運搬距離○○.○kmで計上している。また、掘削土の受入可否判断に必要な試験費については技術管理費に計上している。~~

~~ただし農地整備工事が定める所定の基準に適合すれば搬出可能となるが、不適合の場合には、本工事における受入先を改めて監督職員が指示する。~~

~~②（一財）庄内田川建設発生土リサイクル協会とし、本工事における建設発生土は、建設発生土リサイクルプラント・ストックヤードへ要改良土として、運搬距離○○.○km で計上している。~~

③受入先は新産業団地開発工事造成地とし、当該工事受注者が集積するため、建設発生土の搬出時期など調整を行うこと。運搬距離は１７．７km で計上している。

ただし、受入先が定める所定の基準に適合すれば搬出可能となるが、不適合の場合には、本工事における受入先を改めて監督職員が指示する。

2. 本発注仕様での受入れ条件に変更がある場合は、監督職員と協議のうえ設計変更の対象とする。

２－３．埋戻しの施工管理

１．埋戻しについて

（１） 埋戻しの転圧は、規定の厚さ以下で規定の締固め密度を満足すること。

（２） 建込簡易土留めを設置した場合は、埋戻し１層毎に建込簡易土留めを引抜き、引抜き箇所を含めて入念な締固めを行い、規定の締固め密度を満足すること。

２．埋戻し不良について

規定の埋戻しがされていないことが判明した場合や、建込簡易土留めの１層毎の引抜きがなされていない場合は、規定の施工がされていると判断できる資料がある区間以外については原則全て再転圧施工すること。

３．鋼矢板の引抜き

（１） 鋼矢板（軽量鋼矢板を含む。）を引抜く場合は、地中に空隙が生じないよう、引抜きと同時に砂やセメントミルクで空隙を充填すること。

（２） 空隙の充填を行わず地盤変動等が生じた場合は、施工者の責任において補修を行うこと。

第２編　材料編

第１章　一般事項

１－１．指定材料の確認

受注者は、下記の工事材料を使用する場合には、その外観及び品質規格証明書等を照合して確認した資料を事前に監督職員に提出し、監督職員の確認を受けなければならない。

区　分	確認材料名	摘　要
（その他）	（発注者が指示するもの）	

１－２．工事材料の確認

市が一括承認済みの骨材、二次製品等については、承認資料等の提出を省略できる。なお、使用材料は、納入された時に必ずその品質や形状について適当なものか審査し、不良品は返却等の処置を施すこと。確認時に不良品を発見した場合、手直し指示する場合がある。（例えば、二次製品、路盤材料の入替え。）

第２章　土木工事材料

２－１．再生資材の使用

工事に使用する再生資材は次表のとおりとする。

材料名	規　格	使用箇所	摘要
再生クラッシャーラン	RC－４０	基礎砕石 下層路盤 歩道路盤	
再生アスファルト合材	密粒度 As13 細粒度 As13	表層	仮舗装
再生改良土	修正 CBR12%以上	土工	埋戻し財 ※品質試験として土の締固め試験 JIS A 1210 を行うこと

１．　再生クラッシャーランは、廃棄物であるコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を破砕、選別混合物除去、粒度調整等を行うことにより再生資源化された資材をいい、これら以外の材料（新材の砕石又はズリ等）が混合されていない状態のものをいう。

２．　下層路盤材、歩道路盤材に使用する再生砕石（ＲＣ－４０）は、下記の品質基準を満足するものとする。

・　修正 CBR

下層路盤材　修正ＣＢＲ４０％以上

歩道路盤材　修正ＣＢＲ２０％以上

・　粒度範囲

骨材のふるい分け試験方法 JIS A 1102 により、粒度が土木工事共通仕様書第２編材料編２－３－３表２－４に適合すること。

・　塑性指数（下層路盤の場合のみ）

土の液性限界・塑性限界試験 JIS A 1205 により、塑性指数ＰＩが６以下であること。

・　すりへり減量

粗骨材のすりへり減量試験 JIS A 1121 により、すりへり量が５０％以下であること。

・　アスファルト塊混入率

再生骨材に含まれるアスファルト塊が７０％以下であること。

２－２．購入土

購入土は、ＣＢＲ１２％以上とし監督職員の承諾を得なければならない。

２－３．生コンクリート

工事に使用する生コンクリートは、高炉セメント（Ｂ種）を標準とする。

２－４．山形県リサイクル認定製品

土木工事共通特記仕様書第１編共通編１－１－１２リサイクル認定製品に規定する「山形県リサイクル認定製品」は、山形県の環境エネルギー部循環型社会推進課のホームページにより確認することができる。

https://www.pref.yamagata.jp/kurashi/kankyo/recycle/recyclesystem/index.html

２－５．下水道用リサイクル製品

下水道用リサイクル製品は、硬質塩化ビニル製桝・継手があり、積極的な使用に努めることとする。なお、製品の詳細については、監督職員からの聞き取りのほか、下記記載の塩化ビニル管・継手協会のホームページにより確認することができる。

（http://ppfa.gr.jp）

２－６．セメントコンクリート製品

ＪＩＳ製品及び山形県コンクリート製品工業組合で一括承認を受けた製品以外の材料については、監督職員に使用承諾を提出し材料確認の立会いを行うこと。

２－７．遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更の試行工事

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その費用について設計変更することとする。

資材名	規　格	調達地域等
砕石	ＲＣ－４０	庄内地区
砕石	Ｍ－４０	庄内地区
砂	丘砂	庄内地区

３編　土木工事共通編

第１章　総則

１－１．段階確認

共通仕様書第３編土木工事編１－１－２監督職員による確認及び立会い等により指定された工種及び山形県建設工事監督技術基準の別表１に、次の工種を追加するものとする。

種　別	細　別	確認時期	確認項目
管路土工	路床確認	下層路盤施工前	幅・厚さ 密度・高さ
管きょ工	曲管等	布設完了時	延長（３点）

	オフセット確認	（随　時）	基準高
管きょ工	圧送管水圧試験 （水圧試験）	布設完了時 （随時）	鶴岡市下水道圧送管 調査手順書による
舗装工	路盤 下層路盤 上層路盤	表層施工前	幅・厚さ 密度・高さ
その他	監督職員が 指示するもの	（随　時）	

１－２．工事中の安全確保

土木工事にあっては、共通仕様書第１編１－１－３１（施工管理）の規定に加え、以下の規定によらなければならない。

請負者は、建設工事公衆災害防止対策要綱（建設事務次官通達　平成５年１月１２日）を遵守して災害の防止を図らなければならない。なお、詳細については監督職員と協議を行うこと。また、受注者は鶴岡警察署に申請する道路使用許可書の道路使用許可条件に従い施工すること。

第２章　一般施工

２－１．仮設備

開削工法の仮設工（管路土留）の構造は建込簡易土留め及び軽量鋼矢板土留を標準とするが、これにより難い場合は監督職員と協議すること。

２－２．湧水処理に関する事項

１．　水替えが必要な場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

２．　水替えは、土留め施工箇所は常時排水、素掘り箇所は作業時排水とする。

２－３．六価クロム溶出試験

セメント及びセメント系固化材を使用した改良土埋戻しを行う場合は、受注者は改良土搬出業者による六価クロム溶出試験の実施を再確認し、試験結果を随時提出するものとする。

２－４．舗装切断

舗装切断方法については、斜め切りカッターを標準とするが、監督職員と協議すること。

２－５．湧水処理

１．　舗装版切断時に発生する濁水等については、排水吸引機能を有する切断機等により回収し、周囲に流出しないよう適正に処理を行わなければならない。なお、処分費等の必要が生じた場合には、その処理方法等について協議するものとする。

２．　「適正に処理」する際には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、排出事業者（受注者）は、その責任において、適正な処理のために必要な産業廃棄物情報（成分や性状等）を把握し、処理業者に提供することが必要である。

２－６．舗装工・マンホール工

舗装仕上がり面は現況を基本とするので、事前測量を徹底しマンホール高さを決定すること。（舗装仕上がり面に対してマンホール天端や既設施設（止水弁等）を合わせなければならない。）なお、現況舗装面がかまぼこ状などにより見直しが必要な場合は、監督職員と協議しなければならない。

２－７．瀝青材料の散布

１．　プライムコートの使用量は　１．２ℓ／㎡を標準とする。

２．　タックコートの使用量は　０．４ℓ／㎡を標準とする。

~~２－８．既設管改良工~~

~~１．コンクリートの使用に関する事項~~

~~「下水道施設における土木コンクリート構造物の設計について」について、国土交通省都市・地域整備局下水道部　下水道事業課企画専門官より平成１３年８月２３日付け事務連絡に伴い、本工事においてマンホールのインバート部については１８N以上とする。~~

~~２．特記事項~~

~~・現場工事~~

~~撤去現場作業において、既設部分に必要な加工及び工事が発生する場合は、事前に承認を得ること。~~

~~既設管をやむなく存地する場合は、管内部をモルタルで充填するなど、土砂流入させないよう施工すること。~~

~~２－９．マンホール蓋交換工~~

~~１．マンホール蓋（受枠）と躯体との調整方法~~

~~マンホール蓋（受枠）と躯体との調整について、調整リング及び無収縮モルタルによる調整を標準とする。~~

２－１０．新管テレビカメラ調査

新管テレビカメラ調査は、「鶴岡市下水道新管テレビカメラ調査要領」に基づき工期内に実施し、品質証明（社内検査）で社内評価すること。その後、監督職員による確認を実施する。その結果により、万が一手直しが発生した場合、工期内に実施すること。竣工検査は是正確認後に実施する。そのため、工程に余裕を持ちカメラ調査を実施すること。

２－１１．設計及び施工マニュアル

鶴岡市上下水道部下水道課が発注する管路新設工事に係る設計及び施工に関する統一的な解釈及び運用、その他必要事項について、「鶴岡市下水道設計マニュアル」及び「鶴岡市下水道施工マニュアル」にて定めており、これに基づき実施するものとする。

なお、設計及び施工マニュアルは以下のホームページに掲載されている。

鶴岡市のホームページ　（https：//www.city.tsuruoka.lg.jp）

→　暮らし

→　下水道（下水道に関するお知らせ、使用料・負担金・各種手続きガイド、下水道関連情報）

→　鶴岡市下水道設計・施工マニュアルについて

鶴岡市下水道圧送管調査手順書（案）

1. 目　的

本手順書は、鶴岡市における下水道汚水管渠新設工事（集排を含む）に係る圧送管路の円滑な調査を実施することを目的とする。

2. 調査に関する事項

2.1 調査の対象

調査対象は、圧送管のうち ①水管橋」及び ②橋梁添架管」、 ③延長が20mを超える埋設管」を基本とする。

2.2 調査の方法

圧送管調査の方法は水圧試験を基本とする。

なお、真空による気密試験も可能とするが、事前に監督職員と協議すること。

2.3 調査の手順

調査手順は、下水道用ポリエチレン管・継手協会の「下水道用ポリエチレン管（PA-11-2015）[JSWAS K-14]技術資料」3.2.9 検査による。

2.4 調査に関する付帯事項

圧送管調査に関する付帯事項は次のとおり。

① 調査に係る費用は下水道課の負担とする。

② 調査実施時には、現場代理人又は主任技術者が立会をすること。

③ 調査実施前には、監督職員に立会いを依頼すること。

④ 調査の基準は、下水道用ポリエチレン管・継手協会「下水道用ポリエチレン管技術資料（PA-11-2015）[JSWAS K-14]」によること。

（水圧試験の場合）

水圧が1.0MPaで安定後、1時間経過後の水圧が0.8MPa以上であること。

（気密（真空）試験の場合）

真空圧が-0.069MPaで安定後、1時間経過後の真空圧の低下が3%以内であること。

2.5 調査に関する留意事項

圧送管調査に関する留意事項は次のとおり。

① 調査は工期内に実施すること。

② 位置及び特殊な条件下において調査が不能となる場合は、事前に監督職員と協議すること。

③ 調査において異常が発見された場合は、写真を添付し遅滞なく監督職員に報告すること。

④ 発見された異常箇所については、監督職員と協議のうえ、対応方法を決定すること。

⑤ 完成検査前まで監督職員に報告書を提出し、確認を受けること。

3. 報告書に関する事項

3.1 調査報告書の添書

圧送管調査に伴う報告書の添書は任意様式とするが、添書には下記の内容を記載すること。

① 添書の名称は「汚水○○号～○○号管渠新設工事調査報告書」とする。

② 施工業者名を記載する。

③ 調査管渠及び調査の品質を証明するものとして、調査表に「本調査の対象管渠及び調査内容の品質を証明します」と記載し、調査会社名及び調査担当責任者名に押印する。

3.2 調査図面の添付

圧送管調査報告に伴う図面は次のとおり作成すること。

① 工事区域全体が分かる図面に、圧送管調査箇所を記した位置図を添付すること。

② 平面図に路線毎の管番号を記載すること。

3.3 報告書

圧送管調査に係る報告書は次のとおりとする。

① 報告書添書（3.1 による。）

（試験表）

② 試験報告書

③ 記録データ（タコグラフチャート紙等）

（試験写真）

④ 試験時間及び状況写真

- 試験開始前の時間（時計等）及びゲージ類の設定圧（水圧：1.0MPa）の状況写真
- 試験終了時の時間（時計等）及びゲージ類の測定値の状況写真
- エアー漏れ確認等、試験途中で実施した際は、その状況写真

（その他）

⑤ 使用資材確認状況及び器具の取付状況の分かる写真

⑥ 異常箇所一覧及び写真（異常箇所がある場合。）

⑦ 異常箇所打合せ協議記録（異常箇所がある場合。）

4. その他

4.1 受託工事の取扱

受託工事に伴う圧送管路調査は次のとおり。

① 受託工事において圧送管路がある場合は、本手順書 1.～3.を準用する。

② 調査に要する費用は、受託者が負担する。

4.2 委託工事の取扱

委託工事に伴う圧送管路調査は次のとおり。

① 委託工事において圧送管路がある場合は、本手順書 1.～3.を準用する。

② 調査に要する費用は、下水道課が負担する。

4.3 財産譲与の取扱

下水道管路施設の財産譲与に伴う圧送管路調査は次のとおり。

① 財産譲与において圧送管路がある場合は、本手順書 1.～3.を準用する。

② 調査に要する費用は、譲与者が負担する。

4.4 物件設置の取扱

物件設置工事に伴う圧送管路調査は次のとおり。

① 物件設置工事において圧送管路がある場合は、本手順書 1.～3.を準用する。

② 調査の手配は、下水道課が行うことを基本とする。

③ 調査に要する費用は、下水道課が負担する。

④ 調査は、管路施設の引渡し前に実施する。

⑤ 調査報告書は 2 部作成し、1 部は物件設置完成通知書に添付、1 部は請求書と共に下水道課へ提出する。

附則

この手順書（案）は、令和 2年 4月 1日以降から適用する。

なお、従来までの手順書（案）は、令和 2年 3月 31日をもって廃止する。

鶴岡市下水道新管テレビカメラ調査要領

1. 目 的

本要領は、鶴岡市における下水道汚水管渠新設工事（集排を含む）に係る新管テレビカメラ調査の円滑な調査を実施することを目的とする。

2. 調査に関する事項

2.1 調査の対象

調査対象は、新設するすべての下水道汚水管渠（自然流下本管・取付管）を基本とする。

2.2 調査の方法

調査の方法及び基準は、公益社団法人日本下水道協会「下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案） 2013 年 6 月」、公益社団法人日本下水道管路管理業協会「下水道管路管理マニュアル-2019-2019 年 10 月」等による。

2.3 調査の手順

調査手順は、次のとおりとする。

① 本管及び取付管洗浄

↓ 洗浄車及び高圧洗浄による洗浄

② 本管水滴ふき取り

↓ 漏水と錯誤の無いようスポンジ等により水滴を除去する

③ 本管流下確認

↓ 本管施工区間の最上流部インバートより清水を流し、下流側到達を確認しインバートの滞水を抜き取る

④ 本管テレビカメラ調査

↓ たるみ・ずれ・破損・漏水・変形等の確認

⑤ 取付管カメラ調査

↓ 1 箇所当たり 2L程度の清水を流し、たるみ・ずれ・破損・漏水・変形等の確認

⑥ 報告書取りまとめ

2.4 調査に関する確認事項（本管）

本管のテレビカメラ調査に関する確認事項は次のとおり。

① 上下流の管口について、ずれ・破損・漏水・変形等がないこと

② 1スパン毎のたるみを確認する

○ たるみの許容値は水深で表すものとし、20mm 以下とする

※ たるみの許容値に係わらず、施工においてはたるみが発生しないよう留意すること

※ たるみが許容値以上であった場合、その修復は局部的ではなく前後の管の状態（高さ）とすりあわせるものとし、詳細については監督職員と協議すること

③ 管差込部の確認

○ 差込部の隙間は 15mm 以下とする

○　差込部に凹凸がなく均一に接続されていること

④　異常箇所の撮影確認

○　ずれ・破損・漏水・変形の状況が分かるよう撮影すること

⑤　自在継手の使用による側面の隙間は除く

2.5　調査に関する確認事項（取付管）

取付管のテレビカメラ調査に関する確認事項は次のとおり。

①　取付管水平部のたるみを確認する

○　たるみによる明らかな滞水がないこと

②　異常箇所の撮影確認

○　ずれ・破損・漏水・変形の状況が分かるよう撮影すること

2.6　調査に関する付帯事項

テレビカメラ調査に関する付帯事項は次のとおり。

①　2.3 のうち、①②は調査日以前に実施してもよい。

②　2.3 のうち、③④は一連の調査として実施すること。

③　2.3 のうち、⑤は路線に関わらずまとめて実施してもよい。

④　2.3 のうち、④⑤⑥に係る費用は下水道課の負担とする。

⑤　調査実施において、現場代理人又は主任技術者が立会をすること。

⑥　必要に応じ発注者側担当者の立会いを求めること。

2.7　調査に関する留意事項

テレビカメラ調査に関する留意事項は次のとおり。

①　調査は工期内により実施すること。

②　位置及び特殊な条件下において調査が不能となる場合は、事前に監督職員と協議すること。

③　調査において異常が発見された場合は、写真を添付し遅滞なく監督職員に報告すること。

④　発見された異常箇所については、監督職員と協議のうえ、対応方法を決定すること。

⑤　異常箇所が発見され手直し等を行った場合は、再調査をおこなうこと。

⑥　完成検査前まで監督職員に報告書を提出し、確認を受けること。

3．報告書に関する事項

3.1　調査報告書の添書

テレビカメラ調査に伴う報告書の添書は任意様式とするが、添書には下記の内容を記載すること。

①　添書の名称は「工事名　調査報告書」とする。

②　施工業者名を記載する。

③　調査管渠及び調査の品質を証明するものとして、調査表に「本調査の対象管渠及び調査内容の品質を証明します」と記載し、調査会社名及び調査担当責任者名に押印する。

3.2　調査図面の添付

テレビカメラ調査に伴う図面は次のとおり作成すること。

① 工事区域全体が分かる図面に、テレビカメラ調査箇所を記した位置図を添付すること。
② 平面図に路線毎の管番号及び、管番号毎に連番を付した公共汚水ますの位置を記載すること。

3.3 報告書

テレビカメラ調査に係る報告書は次のとおりとする。

なお、本報告書は、発注者と施工業者それぞれ 1 部を保管するものとする。

① 報告書添書（3.1 による。）

（調査表）

② 管渠調査表

（調査画像等）

③ 記録データ一式（DVD 等）

（その他）

④ 異常箇所一覧及び写真（異常箇所がある場合。）

⑤ 異常箇所打合せ協議記録（異常箇所がある場合。）

4. その他

4.1 調査会社及び調査技術者

テレビカメラ調査における調査会社及び調査技術者は次のとおりとする。

① 調査を実施する会社は、市内に本管及び取付管カメラを所有している会社を基本とする。
② 調査技術者は、公益社団法人日本下水道管路管理業協会下水道管路管理技士のうち、総合技士又は主任技士又は専門技士（調査）とする。

4.2 受託工事の取扱

受託工事に伴うテレビカメラ調査は次のとおり。

① 受託工事においては本要領を準用する。
② 調査に要する費用は、受託者が負担する。

4.3 委託工事の取扱

委託工事に伴うテレビカメラ調査は次のとおり。

① 委託工事においては本要領を準用する。
② 調査に要する費用は、下水道課が負担する。

4.4 財産譲与の取扱

下水道管路施設の財産譲与に伴うテレビカメラ調査は次のとおり。

① 財産譲与においては本要領を準用する。
② 調査に要する費用は、譲与者が負担する。

4.5 物件設置の取扱（R3.6 改定）

物件設置工事に伴うテレビカメラ調査は次のとおり。

① 物件設置工事においては、本要領を準用する。

令和　7　年度

鶴岡市集落排水事業
三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事

数量総括表・数量計算書(補助)

鶴岡市 三瀬　地内

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
管路(補助)								
	管きょ工(開削)							
		管路土工						
			管路掘削	掘削 BH0.28m3	m3	651	30.5+620.3 = 650.8	土工集計表・計算書
				掘削 BH0.13m3	m3	155	63.2+91.3 = 154.5	土工集計表・計算書
				掘削 BH0.08m3	m3	52	37.8+14.1 = 51.9	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.28m3	m3	766	766.2 = 766.2	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.13m3	m3	91	91.1 = 91.1	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.08m3	m3	10	9.7 = 9.7	土工集計表・計算書
			管路埋戻	機械投入埋戻工　管保護部 BH0.28m3　再生改良土	m3	163	1+161.7 = 162.7	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　管保護部 BH0.28m3　丘砂	m3	41	9.1+31.4 = 40.5	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　管保護部 BH0.13m3　再生改良土	m3	31	7+24.3 = 31.3	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　管保護部 BH0.13m3　丘砂	m3			土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　管保護部 BH0.08m3　再生改良土	m3	11	7+4.2 = 11.2	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　埋戻部 BH0.28m3　再生改良土	m3	884	10.3+873.8 = 884.1	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　埋戻部 BH0.13m3　再生改良土	m3	142	29.4+113 = 142.4	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　埋戻部 BH0.08m3　再生改良土	m3	28	15.8+12.6 = 28.4	土工集計表・計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
			発生土処理	土砂運搬工　4DT L=13.2km　現場～改良センター	m3	651	650.8　=　650.8	
				土砂運搬工　2tDT BH0.13m3 L= 1.0km　現場～仮置場	m3	155	154.5　=　154.5	
				発生土運搬工2tDT BH0.08m3 L= 1.0km　現場～仮置場	m3	52	51.9　=　51.9	
				掘削積込 BH0.8m3	m3	206	154.5+51.9　=　206.0	
				土砂運搬　10tDT L=13.2km　現場～改良センター	m3	206	206.0　=　206.0	
				発生土運搬工4tDT L=13.2km　現場～改良センター	m3	403	1260.1-650.8-206　=　403.3	
				発生土運搬工4tDT L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	363	766.2-403.3　=　362.9	
				土砂運搬工　2tDT BH0.13m3 L= 1.0km　現場～仮置場	m3	91	91.1　=　91.1	
				発生土運搬工2tDT BH0.08m3 L= 1.0km　現場～仮置場	m3	10	9.7　=　9.7	
				掘削積込 BH0.8m3	m3	101	91.1+9.7　=　101.0	
				土砂運搬　10tDT L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	101	101.0　=　101.0	
				建設発生土処理 水分50.0未満	m3	1260	11.2+31.3+162.7+28.4+142.4+884.1　=　1260.1	
		管布設工						
			リブ付硬質塩化ビニル管	リブ付硬質塩化ビニル管布設工 PRPφ150	m	735	735.4　=　735.4	管きょ数量表
				(材料)リブベンド PRPφ150　5°	本	3	3.0　=　3.0	数量計算書
				(材料)リブベンド PRPφ150　10°	本	9	9.0　=　9.0	数量計算書
				(材料)リブベンド PRPφ150　22° 1/2	本	4	4.0　=　4.0	数量計算書
				リブ付硬質塩化ビニル管布設工 PRPφ200	m	135	135.3　=　135.3	管きょ数量表

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				(材料)リブベンド PRPφ200　22°1/2	本	1	1.0　=　1.0	数量計算書
			ポリエチレン管	ポリエチレン管(融着接合)布設工 PEφ100	m	161	160.9　=　160.9	管きょ数量表
				(材料)片受直管 PEφ100　　L＝5.000m	本	23	23.0　=　23.0	数量計算書
				(材料)直管 PEφ100	m	40	40.3　=　40.3	数量計算書
				(材料)曲管 PEφ100　11°1/4	個	5	5.0　=　5.0	数量計算書
				(材料)曲管 PEφ100　22°1/2	個	5	5.0　=　5.0	数量計算書
				(材料)曲管 PEφ100　45°	個	1	1.0　=　1.0	数量計算書
				(材料)カラー EFソケット PEφ100	個	13	13.0　=　13.0	管きょ数量表
				キャップ PEφ100	個	1	1.0　=　1.0	数量計算書
				鞍型砂付ﾏﾝﾎｰﾙ継手	個	1	1.0　=　1.0	数量計算書
			埋設表示	下水道用埋設表示シート 2倍　150mm×50m	m	1032	735.4+135.3+160.9　=　1031.6	管きょ数量表
				埋設表示テープ B30mm×t0.15mm±0.03mm	m	1343	955+191+197　=　1343.0	管きょ数量表
		管基礎工						
			砂基礎	砂基礎設置　機械施工 丘砂　t=10cm	m3	17	2.4+14.4　=　16.8	土工集計表・計算書
				(材料)丘砂	m3	21	16.8*1.26　=　21.2	土工集計表・計算書
			砕石基礎	砕石基礎設置　機械施工 RC-40　t=15cm	m3	121	10.7+110.7　=　121.4	土工集計表・計算書
				(材料)砕石　RC-40	m3	146	121.4*1.2　=　145.7	土工集計表・計算書
		管路土留工						

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
			建込簡易土留	建込工　掘削深2.0m以下	m	300	299.9 = 299.9	工程算出表
				建込工　掘削深2.5m以下	m	250	250.3 = 250.3	工程算出表
				建込工　掘削深3.0m以下	m	125	124.6 = 124.6	工程算出表
				建込工　掘削深3.5m以下	m	43	42.6 = 42.6	工程算出表
				引抜工　掘削深2.0m以下	m	300	299.9 = 299.9	工程算出表
				引抜工　掘削深2.5m以下	m	250	250.3 = 250.3	工程算出表
				引抜工　掘削深3.0m以下	m	125	124.6 = 124.6	工程算出表
				引抜工　掘削深3.5m以下	m	43	42.6 = 42.6	工程算出表
				建込簡易土留　賃料	式	1	1.0 = 1.0	建込簡易土留賃料算出表
			軽量鋼矢板土留	建込工　掘削深2.0m以下 BH0.08m³	m	16	15.6 = 15.6	工程算出表
				建込工　掘削深2.0m以下 BH0.13m³	m	47	32.8+13+1.41 = 47.2	工程算出表
				引抜工　掘削深2.0m以下	m	63	15.6+47.2 = 62.8	工程算出表
				軽量金属支保工 1段	m	63	15.6+47.2 = 62.8	工程算出表
				建込工　掘削深2.5m以下 BH0.13m³	m	31	30.8 = 30.8	工程算出表
				引抜工　掘削深2.5m以下	m	31	30.8 = 30.8	工程算出表
				軽量金属支保工 2段	m	31	30.8 = 30.8	工程算出表
				軽量鋼矢板土留　賃料	式	1	1.0 = 1.0	軽量鋼矢板賃料算出表
		開削水替工						

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
			開削水替	ポンプ運転　口径50mm 商用電源　作業時排水	式	1	1.0　=　1.0	水替日数数量計算書
				ポンプ運転　口径50mm 商用電源　常時排水	式	1	1.0　=　1.0	水替日数数量計算書
				ポンプ設置・撤去	現場	1	1.0　=　1.0	
	マンホール工							
		組立マンホール						
			1号マンホール	組立マンホール工(基礎材含)　1号 マンホール深3m以下	箇所	24	24.0　=　24.0	1号マンホール数量計算書
				底部工　1号	箇所	24	24.0　=　24.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 底盤	個	24	24.0　=　24.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 躯体　900×600mm	個	2	2.0　=　2.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 躯体　900×900mm	個	3	3.0　=　3.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 躯体　900×1200mm	個	4	4.0　=　4.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 躯体　900×1500mm	個	5	5.0　=　5.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 躯体　900×1800mm	個	10	10.0　=　10.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 直壁　900×300mm	個	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 直壁　900×600mm	個	4	4.0　=　4.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 直壁　900×900mm	個	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 斜壁　600×900×300mm	個	11	11.0　=　11.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 斜壁　600×900×450mm	個	13	13.0　=　13.0	1号マンホール数量計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				(材料費)調整リング 600×50mm	個	6	6.0 = 6.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)調整リング 600×100mm	個	11	11.0 = 11.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)調整リング 600×150mm	個	7	7.0 = 7.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)マンホール調整金具 調整高25mmまで	組	12	12.0 = 12.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)マンホール調整金具 調整高45mmまで	組	11	11.0 = 11.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)鋳鉄製マンホール蓋 φ600　T-14　マーク入り　浮上防止　かぎ付	組	19	19.0 = 19.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)鋳鉄製マンホール蓋 φ600　T-25　マーク入り　浮上防止　かぎ付	組	5	5.0 = 5.0	1号マンホール数量計算書
			内副管	内副管取付工 段差1.0m未満	箇所	11	11.0 = 11.0	副管設置工数量計算書
				内副管取付工 段差1.0m以上1.5m未満	箇所	1	1.0 = 1.0	副管設置工数量計算書
				(材料費)立管　4m/本 VUφ100	m	5	4.4 = 4.4	副管設置工数量計算書
				(材料費)立管　4m/本 VUφ150	m	2	1.2 = 1.2	副管設置工数量計算書
				(材料費)内副管継手 VUφ150-100	個	9	9.0 = 9.0	副管設置工数量計算書
				(材料費)内副管継手 VUφ200-150	個	3	3.0 = 3.0	副管設置工数量計算書
				(材料費)内副管用エルボ VUφ100	個	9	9.0 = 9.0	副管設置工数量計算書
				(材料費)内副管用エルボ VUφ150	個	3	3.0 = 3.0	副管設置工数量計算書
				(材料費)内副管用固定バンド VUφ100	個	9	9.0 = 9.0	副管設置工数量計算書
				(材料費)内副管用固定バンド VUφ150	個	3	3.0 = 3.0	副管設置工数量計算書
		小型マンホール工						

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
			小型マンホール	小型マンホール工(基礎材含) VUφ300　マンホール深2.0m以下	箇所	18	18+0　=　18.0	塩ビ小口径マンホール計算書
				小型マンホール工(基礎材含) VUφ300　マンホール深2.0m以上3.5m未満	箇所	2	2.0　=　2.0	塩ビ小口径マンホール計算書
				小型マンホール工　加算額 鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ)	箇所	20	20.0　=　20.0	塩ビ小口径マンホール計算書
				(材料費)　保護鉄蓋 T-14　φ300用　沈下防止板含　市章入　デザイン型	組	20	20.0　=　20.0	塩ビ小口径マンホール計算書
			小型ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ	ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製 ﾏﾝﾎｰﾙ深2.0m以下	箇所	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 鋳鉄製蓋 Φ300 T-25	組	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 調整ﾘﾝｸﾞ (K)-50 300×50	個	4	4.0　=　4.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 上部壁 (A) 300×200	個	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 直壁 (B) 300×300	個	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 直壁 (B) 300×900	個	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 管取付壁 (C) 接続管Φ200用 300×370	個	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 底版 (P) 560×70	個	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				(材料費) 沈下防止スペーサ	個	2	2.0　=　2.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
	取付管およびますエ							
		管路土工						
			管路掘削	掘削 BH0.28m3	m3	120	90.2+29.6　=　119.8	土工集計表・計算書
				掘削 BH013m3	m3	5	4.8+0.2　=　5.0	土工集計表・計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				掘削 BH0.08m3	m3	3	2.8 = 2.8	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.28m3	m3	31	30.5 = 30.5	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.13m3	m3	0	0.1 = 0.1	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.08m3	m3			土工集計表・計算書
				掘削 人力	m3	32	18.4+13.4 = 31.8	土工集計表・計算書
			管路埋戻	機械投入埋戻工 BH0.28m3　再生改良土	m3	86	40.8+45.4 = 86.2	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工 BH0.13m3　再生改良土	m3	3	2.8+0.3 = 3.1	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工 BH0.08m3　再生改良土	m3	2	1.8 = 1.8	土工集計表・計算書
				埋戻し 人力　流用土	m3	26	16.6+9.1 = 25.7	土工集計表・計算書
			発生土処理	土砂等運搬　4tDT L=13.2km　現場～改良センター	m3	86	86.2 = 86.2	
				土砂等運搬　4tDT L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	34	119.8-86.2 = 33.6	
				発生土運搬工4tDT L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	31	30.5 = 30.5	
				建設発生土処理 水分50.0未満	m3	86	86.2 = 86.2	
		ます設置工						
			ます	ます設置工(基礎材含) VUφ200	箇所	54	42+12 = 54.0	土工集計表・計算書
		取付管布設工						
			取付管	取付管布設工(基礎材含) VUφ100　　管長3～5m未満	箇所	38	38.0 = 38.0	土工集計表・計算書
				取付管布設工(基礎材含) VUφ150　　管長3m未満	箇所	16	16.0 = 16.0	土工集計表・計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
			埋設表示	下水道用埋設表示シート 2倍　150mm×50m	m	197	145.1+51.7　=　196.8	土工集計表・計算書
				埋設表示テープ B30mm×t0.15mm±0.03mm	m	282	191.3+90.7　=　282.0	土工集計表・計算書
		取付管土留工						
			建込簡易土留	建込工　掘削深2.0m以下	m	13	13.2　=　13.2	工程算出表
				建込工　掘削深2.5m以下	m	33	33.2　=　33.2	工程算出表
				建込工　掘削深3.0m以下	m	4	4.0　=　4.0	工程算出表
				引抜工　掘削深2.0m以下	m	13	13.2　=　13.2	工程算出表
				引抜工　掘削深2.5m以下	m	33	33.2　=　33.2	工程算出表
				引抜工　掘削深3.0m以下	m	4	4.0　=　4.0	工程算出表
				建込簡易土留　賃料	式	1	1.0　=　1.0	建込簡易土留賃料算出表
	管きょ工 (小口径推進) (管径300mm)							
		さや管推進工 (IDN工法参考)						
			【材料】	鋼管　L=500 φ300	本	21	21　=　21.0	簡易推進集計表
				スペーサージョイント φ150用	個	5	5　=　5.0	簡易推進集計表
				硬質塩化ビニル管 VUφ150　L=1000	本	11	11.0　=　11.0	簡易推進集計表
				塩ビ管 ソケット VPφ150	個	10	10.0　=　10.0	簡易推進集計表
				先端加工費 到達マンホール削孔	箇所	1	1　=　1.0	簡易推進集計表
			推進機組立据付		箇所	1	1.0　=　1.0	簡易推進集計表

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
			鏡切り工	軽量鋼矢板	m	2	2.0 = 2.0	簡易推進集計表
			さや管推進工	鋼管 φ300	m	10.1	10.1 = 10.1	簡易推進集計表
			排土工	φ300	m	10.1	10.1 = 10.1	簡易推進集計表
			推進機撤去工		箇所	1	1 = 1.0	簡易推進集計表
			MCｸﾞﾗｳﾄ注入工		箇所	1	1.0 = 1.00	簡易推進集計表
			塩ビ管挿入工	VUφ150	m	10.1	10.10 = 10.1	簡易推進集計表
		発生土処理						
			発生土処理	汚泥吸排水車運搬工 L=35.0km　現場～安藤組	m3	0.8	0.80 = 0.8	簡易推進集計表
				建設泥土処理費	m3	0.8	0.80 = 0.8	簡易推進集計表
		土留工	均しコンクリート	18-8-40　　t=100	m3	0.2	0.24 = 0.2	簡易推進集計表
			軽量鋼矢板土留	建込　矢板長2.5m以下 BH0.28m3	m	1.2	1.20 = 1.2	立坑集計表
				引抜　矢板長2.5m以下 BH0.4m3	m	1.2	1.20 = 1.2	立坑集計表
				軽量鋼矢板土留　賃料 LSP-2型 L=2.5m	式	1	1.0 = 1.0	軽量鋼矢板土留賃料算出表
			現場発生品運搬	発生品運搬 L=14.0km以下　　現場～大渕商店	t	0.4	0.40 = 0.4	簡易推進立坑集計表
				スクラップ費	t	0.4	0.40 = 0.4	立坑集計表
	立坑工							
		小型立坑コンクリート製方式（沈下構築式）						
			一次掘削	掘削 （小規模・土砂）	m3	6	5.6 = 5.6	沈設立坑集計表

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
			埋戻	機械投入埋戻工 再生改良土	m3	3	3.4 = 3.4	沈設立坑集計表
			発生土処理	土砂等運搬工 L=13.2km　現場～改良センター	m3	3	3.4 = 3.4	沈設立坑集計表
				発生土運搬工4tDT L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	15	5.6+12.5-3.4 = 14.7	沈設立坑集計表
				建設発生土処理 水分50.0%未満	m3	3	3.4 = 3.4	沈設立坑集計表
			沈設ステージ工	設置・撤去及び損料 Φ1500用	箇所	1	1.0 = 1.0	沈設立坑集計表
			沈下掘削	沈下掘削積込み　掘削深さ≦8m φ1500　礫質土（礫径200mm以下）　30＜N≦50	m	4.5	4.52 = 4.5	沈設立坑集計表
				ブロック溶接	m	5.1	5.1 = 5.1	沈設立坑集計表
				滑材注入	m3	1.3	1.3 = 1.3	沈設立坑集計表
			底盤	底盤ブロック設置 φ1500	箇所	1	1.0 = 1.0	沈設立坑集計表
				グラウト材打設 φ1500	箇所	1	1.00 = 1.0	沈設立坑集計表
			ステップ取付	ステップ	m	4.0	4.0 = 4.0	沈設立坑集計表
			ブロック存置	刃口 φ1500　H=300mm	個	1	1.0 = 1.0	沈設立坑集計表
				沈設ブロック φ1500　H=2000mm	個	1	1.0 = 1.0	沈設立坑集計表
				沈設ブロック φ1500　H=1400mm	個	2	2.0 = 2.0	沈設立坑集計表
				底盤ブロック φ1500　H=450mm	個	1	1.0 = 1.0	沈設立坑集計表
				沈下防止治具 φ1500用	セット	1	1.0 = 1.0	沈設立坑集計表
				振れ止め治具 φ1500用	セット	1	1.0 = 1.0	沈設立坑集計表
				目地工	m	14.1	14.1 = 14.1	沈設立坑集計表

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				削孔代 PE管　φ100mm用	孔	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				削孔代 PRP管　φ150mm用	孔	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				削孔代 PRP管　φ150mm用	孔	2	2.0　=　2.0	沈設立坑集計表
			上部二次製品設置	蓋(受枠とも)及び調整コンクリートブロック据付工	組	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				(材料費)鋳鉄製マンホール親子蓋(下水道用) φ900-600　T-14　マーク入り　浮上防止　かぎ付	組	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				(材料費)マンホール調整金具 調整高25mmまで	組	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				(材料費)調整リング 900×150mm	個	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				床板ブロック φ1500　H=280mm	個	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				コンクリート 18-8-40BB	m3	0.5	0.5　=　0.5	沈設立坑集計表
			立坑排水	うわ水排水工	箇所	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
			排水運搬処理	スライム処理	箇所	1	1.0　=　1.0	沈設立坑集計表
				泥水処分工 安藤組L＝35.0km	m3	0.2	0.2　=　0.2	沈設立坑集計表
				建設泥土処理費	m3	0.2	0.2　=　0.2	沈設立坑集計表
	付帯工(開削)							
		舗装撤去工						
			舗装版切断	舗装版切断 As　15cm以下	m	1971	176.9+1502.3+199.2+80.1+12.8　=　1971.3	土工集計表・計算書
			舗装版破砕	舗装版破砕 As　10cm以下	m3	975	92.1+709.3+129.5+34+10.2　=　975.1	土工集計表・計算書
			殻運搬処理	殻運搬･処理　As L=28.4km　現場～日本海アスコン	m3	52	4.7+36.2+8.4+2.2+0.5　=　52.0	土工集計表・計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
		排水構造物撤去工						
			U型側溝撤去・再設置	U型側溝再利用撤去・据付工 L＝2000	m	4	4.0 = 4.0	
			蓋版撤去・再設置	蓋版再利用撤去・据付工 40ｋｇ/枚以下	枚	8	8.0 = 8.0	
		舗装仮復旧工						
			下層路盤	下層路盤（歩道部） RC-40　t=15cm	m2	650	83.6+524.5+28.9+3.8+9.2 = 650.0	土工集計表・計算書 市道N2
				下層路盤（歩道部） RC-40　t=20cm	m2	89	33.6+52.2+3.5 = 89.3	土工集計表・計算書 砂利道
				下層路盤（歩道部） RC-40　t=32cm	m2	212	2.5+105.7+76.5+27.7 = 212.4	土工集計表・計算書 県道N4
			上層路盤	上層路盤（歩道部） RC-40　t=10cm	m2	162	34.7+121.8+4.9+0.4 = 161.8	土工集計表・計算書 県道歩道，市道歩道，Co道，砂利道
				上層路盤（歩道部） RC-40　t=14cm	m2	226	2.9+105.7+90.1+27.7 = 226.4	土工集計表・計算書 県道N4
				上層路盤（歩道部） M-40　t=15cm	m2	656	86.2+524.5+30.1+5.9+9.2 = 655.9	土工集計表・計算書 市道N2
			表層	車道　仮舗装 再生密粒度AS(13)　t=4cm	m2	659	88.2+524.5+31+5.9+9.2 = 658.8	土工集計表・計算書 市道N2
				県道　仮舗装 再生密粒度AS(13)　t=5cm	m2	234	3.1+105.7+97.2+27.7 = 233.7	土工集計表・計算書 県道N4
				歩道　仮舗装 再生細粒度AS(13)　t=3cm	m2	71	69.6+1.3+0.4 = 71.3	土工集計表・計算書 県道歩道，市道歩道
	仮設費							
		交通管理工						
			交通誘導員	交通誘導員B	人	392	392.0 = 392.0	交通誘導員算定表
共通仮設								
	共通仮設費							

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
		運搬費						
			仮設材運搬	仮設材運搬(往路)	式	1	1.0 = 1.0	積上運搬費数量計算書
				仮設材運搬(復路)	式	1	1.0 = 1.0	積上運搬費数量計算書
				仮設材積込・取卸 基地～現場	式	1	1.0 = 1.0	積上運搬費数量計算書
				仮設材積込・取卸 現場～基地	式	1	1.0 = 1.0	積上運搬費数量計算書
		準備費						
			試掘	N2市道部	箇所	19	24+1-6 = 19.0	
				N4県道部	箇所	6	6.0 = 6.0	
		事業損失防止施設費						
			工損調査	工損調査(5軒/日)	軒	74	74.0 = 74.0	
		技術管理費						
			土質試験	土の一軸圧縮試験 JIS A 1216	試料	12	(735.4+135.3+36.45+160.855+109.23)/100 = 11.8	
				締固めた土のコーン指数試験	試料	7	(1260.1+86.2) /200 = 6.7	
			水圧試験	圧送管	m	135	135.3 = 135.3	
			本管TVｶﾒﾗ調査工	内径150～800㎜未満　新管 0.05回/m以下	m	871	735.4+135.3 = 870.7	
			取付管TVｶﾒﾗ調査工	内径100～200㎜未満　新管	箇所	54	42+12 = 54.0	
			報告書作成	本管TVｶﾒﾗ調査　新管 0.05回/m以下	m	871	735.4+135.3 = 870.7	
			報告書作成	取付管TVｶﾒﾗ調査　新管	箇所	54	42+12 = 54.0	

排水構造物撤去・再設置　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式	数量
87-1路線			
U型側溝	L＝2.000m	2.0*2 = 4.0	4.0 m
蓋版	40ｋｇ/枚以下	8 = 8.0	8.0 枚

1号マンホール　底部工　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式			数量	
基礎砕石	RC-40 t=20cm	3.14*(1.1/2)^2*0.2	=	0.19	0.19	m3
コンクリート	18-8-40BB	0.15	=	0.15	0.15	m3
モルタル	1：2 t=2cm	0.71	=	0.71	0.71	m2

積上運搬費　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式			数量	
(往路)						
建込簡易土留	H=2.0m～3.5m	13.9	=	13.90	13.9	t
軽量鋼矢板	H=2.0m～3.5m	8.30	=	8.30	8.3	t
往路重量計		13.9+8.3	=	22.2	22.2	t
(復路)						
建込簡易土留	H=2.0m～3.5m	13.9	=	13.90	13.9	t
軽量鋼矢板	H=2.0m～3.5m	8.30	=	8.30	8.3	t
復路重量計		13.9+8.3	=	22.2	22.2	t
建込簡易土留						
補助対象事業分	土留面積（片側）	2*(299.9+13.2)+2.5*(250.3+33.2)+3*(124.6+4)+3.5*42.6	=	1869.85	1870	m2
単独対象事業分	土留面積（片側）	2*(28.00+3.9)+2.5*(3.15+6.25)	=	87.30	90.6	m2
計	土留面積（片側）	1869.9＋90.575	=	1960.48	1960.5	m2
平均土留高	土留面積÷延長	1960.5/(299.9+13.2+250.3+39.4+124.6+4+42.6+28+3.9+3.15+6.25)	=	2.40	2.4	m
土留材重量	2.5m 機材1セット30m	14.6	=	14.60	14.6	t
補助対象事業分	2.5m　土留面積按分	14.6/1960.5*1869.9	=	13.93	13.9	t
単独対象事業分	2.5m　土留面積按分	14.6/1960.5*90.6	=	0.67	0.7	t

水替日数　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式	数量
管きょ工(開削)	口径50mm 商用電源　作業時	1 = 1	1 式
	口径50mm 商用電源　常時	1 = 1	1 式
ポンプ設置撤去		1 = 1	1 現場

土工集計表(素掘)

PEφ100 PEφ100 PRPφ150 PRPφ150 PRPφ150 PRPφ150 PRPφ150 PRPφ150 PRPφ150 PRPφ150 PRPφ150

上段：当初
下段：変更

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		合計
			83-1	83-1	83-2	83-2	84-1	84-1	87-5	87-5	87-5	87-5	87-6		
掘削		BH0.28m3	10.33	15.11							2.56	2.52			30.5 m3
掘削		BH0.13m3			13.93	27.85							21.38		63.2 m3
掘削		BH0.08m3					10.06	8.34	15.87	3.56					37.8 m3
埋戻	管保護部	BH0.28m3 再生改良土									0.58	0.43			1.0 m3
埋戻	管保護部	BH0.28m3 丘砂	2.85	2.48									3.76		9.1 m3
埋戻	管保護部	BH0.13m3 再生改良土			2.38	4.60									7.0 m3
埋戻	管保護部	BH0.08m3 再生改良土					1.57	1.25	3.38	0.83					7.0 m3
埋戻	埋戻部	BH0.28m3 再生改良土	1.65	7.20							0.79	0.64			10.3 m3
埋戻	埋戻部	BH0.13m3 再生改良土			6.48	13.35							9.62		29.4 m3
埋戻	埋戻部	BH0.08m3 再生改良土					5.01	4.33	5.31	1.19					15.8 m3
管基礎		丘砂	1.30	1.10											2.4 m3
管基礎		砕石			1.35	2.67	0.89	0.66	1.97	0.47	0.34	0.15	2.15		10.7 m3
舗装撤去	切断	AS t≦15cm	34.32	29.80	23.00	44.60					5.60	3.20	36.40		176.9 m
舗装撤去	切断	Co t≦15cm													m
舗装撤去	破砕	AS t≦10cm	15.55	14.81	12.31	24.03					2.84	3.23	19.36		92.1 m2
舗装撤去	破砕	Co t≦10cm													m2
舗装撤去	As 運搬処理		0.78	0.74	0.62	1.20					0.14	0.23	0.97		4.7 m3
舗装撤去	Co 運搬処理														m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm	14.64	13.85	11.53	22.68					2.69		18.18		83.6 m2
舗装復旧	下層	RC-40 t=10cm													m2
舗装復旧	下層	RC-40 t=20cm					7.83	6.11	15.88	3.83					33.6 m2
舗装復旧	下層	RC-40 t=32cm										2.50			2.5 m2
舗装復旧	下層														m2
舗装復旧	上層	M-40 t=15cm	15.16	14.30	11.88	23.35					2.77		18.72		86.2 m2
舗装復旧	上層	RC-40 t=10cm					8.05	6.29	16.37	3.95					34.7 m2
舗装復旧	上層	RC-40 t=14cm										2.87			2.9 m2
舗装復旧	表層	As t=4cm	15.55	14.64	12.14	23.86					2.84		19.14		88.2 m2
舗装復旧	表層	Co t=10cm													m2
舗装復旧	表層	As t=3cm													m2
舗装復旧	表層	As t=5cm										3.06			3.1 m2

土工計算書(素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1	2	3	4
路線番号			83-1	83-1	83-2	83-2
本管	管種		PEφ100	PEφ100	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		17.16	14.90	11.50	22.30
上流	測点		+21.34	NO.83-1-1	NO.83-2-1	NO.83-2-2
					1号MH	
	地盤高		8.24	9.58	9.65	9.61
	管底高		8.01	8.47	8.49	8.38
下流	測点		NO.83-1-1	NO.83-2-1	NO.83-2-2	NO.83-2-3
				1号MH		1号MH
	地盤高		9.58	9.65	9.61	9.39
	管底高		8.47	8.54	8.38	8.16
掘削	厚	基礎	0.10	0.10	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.05	0.05	0.05
	幅	基礎下	0.75	0.75	0.80	0.80
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		市道N2	市道N2	市道N2	市道N2
舗装復旧厚	下層		0.15	0.15	0.15	0.15
	上層(歩道路盤)		0.15	0.15	0.15	0.15
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.04	0.04	0.04
材料	埋戻	管保護部	丘砂	丘砂	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		丘砂	丘砂	砕石	砕石
延長	MH分減延長	下流分			0.45	
		上流分		0.45		0.45
	管渠		**17.16**	**14.45**	**11.05**	**21.85**
平均掘削深			0.78	1.22	1.35	1.39
掘削	厚		0.73	1.17	1.30	1.34
	掘削勾配		0.1	0.1	0.1	0.1
	平均幅		0.82	0.87	0.93	0.93
	土量		**10.33**	**15.11**	**13.93**	**27.85**
埋戻	厚	管保護部	0.23	0.23	0.27	0.27
		埋戻部	0.12	0.56	0.60	0.63
	平均幅	管保護部	0.79	0.79	0.86	0.86
		埋戻部	0.83	0.87	0.94	0.95
	土量	**管保護部**	**2.85**	**2.48**	**2.38**	**4.60**
		埋戻部	**1.65**	**7.20**	**6.48**	**13.35**
		計	4.51	9.68	8.86	17.95
管基礎	平均幅		0.76	0.76	0.82	0.82
	数量		**1.30**	**1.10**	**1.35**	**2.67**
舗装撤去	幅		0.91	0.99	1.07	1.08
	切断		**34.32**	**29.80**	**23.00**	**44.60**
	破砕		**15.55**	**14.81**	**12.31**	**24.03**
	運搬処理		**0.78**	**0.74**	**0.62**	**1.20**
舗装復旧	**下層**	平均幅	0.85	0.94	1.02	1.02
		面積	**14.64**	**13.85**	**11.53**	**22.68**
	上層・歩道路盤	平均幅	0.88	0.97	1.05	1.05
		面積	**15.16**	**14.30**	**11.88**	**23.35**
	表層	幅	0.91	0.99	1.07	1.08
		面積	**15.55**	**14.64**	**12.14**	**23.86**

土工計算書(素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			5	6	7	8
路線番号			84-1	84-1	87-5	87-5
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		7.60	6.00	16.40	4.00
上流	測点		NO.84-1-1	NO.84-1-2	NO.87-5-2	NO.87-5-3
			塩ビMH	塩ビMH	塩ビMH	塩ビMH
	地盤高		5.53	5.54	13.66	10.40
	管底高		4.30	4.27	12.75	9.49
下流	測点		NO.84-1-2	NO.84-1-3	NO.87-5-3	+4.00
			塩ビMH	1号MH	塩ビMH	
	地盤高		5.54	5.60	10.40	10.02
	管底高		4.27	4.25	9.49	9.17
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚				0.05
	幅	基礎下	0.80	0.80	0.80	0.80
舗装撤去	切断回数					
舗装復旧	復旧方法		本復旧	本復旧	本復旧	本復旧
	復旧断面		砂利道	砂利道	砂利道	砂利道
舗装復旧厚	下層		0.20	0.20	0.20	0.20
	上層(歩道路盤)		0.10	0.10	0.10	0.10
	基層					
	中間層					
	表層					
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	下流分	0.15	0.15	0.15	0.15
		上流分	0.15	0.45	0.15	
	管渠		**7.30**	**5.40**	**16.10**	**3.85**
平均掘削深			1.41	1.47	1.07	1.04
掘削	厚		1.41	1.47	1.07	0.99
	掘削勾配		0.1	0.1	0.1	0.1
	平均幅		0.94	0.95	0.91	0.90
	土量		**10.06**	**8.34**	**15.87**	**3.56**
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.27	0.27
		埋戻部	0.69	0.75	0.35	0.32
	平均幅	管保護部	0.86	0.86	0.86	0.86
		埋戻部	0.95	0.96	0.92	0.92
	土量	**管保護部**	**1.57**	**1.25**	**3.38**	**0.83**
		埋戻部	**5.01**	**4.33**	**5.31**	**1.19**
		計	6.58	5.57	8.69	2.02
管基礎	平均幅		0.82	0.82	0.82	0.82
	数量		**0.89**	**0.66**	**1.97**	**0.47**
舗装撤去	幅					
	切断					
	破砕					
	運搬処理					
舗装復旧	**下層**	平均幅	1.04	1.05	0.97	0.97
		面積	**7.83**	**6.11**	**15.88**	**3.83**
	上層・歩道路盤	平均幅	1.07	1.08	1.00	1.00
		面積	**8.05**	**6.29**	**16.37**	**3.95**
	表層	幅				
		面積				

土工計算書(素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			9	10	11	
路線番号			87-5	87-5	87-6	
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150	
延長	区間		2.80	1.60	18.20	
上流	測点		+4.00	+6.80	NO.87-6-7	
					塩ビMH	
	地盤高		10.02	9.90	7.41	
	管底高		9.17	8.94	6.25	
下流	測点		+6.80	NO.87-5-4	NO.87-6-8	
				1号MH	1号MH	
	地盤高		9.90	9.97	7.03	
	管底高		8.94	8.81	5.87	
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	
		既設舗装厚	0.05	0.07	0.05	
	幅	基礎下	0.80	0.80	0.80	
舗装撤去	切断回数		1	1	1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	
	復旧断面		市道N2	県道N4	市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15	0.32	0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15	0.14	0.15	
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.05	0.04	
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	
	管基礎		砕石	砕石	砕石	
延長	MH分減延長	下流分			0.15	
		上流分		0.45	0.45	
	管渠		**2.80**	**1.15**	**17.60**	
平均掘削深			1.06	1.22	1.32	
掘削	厚		1.01	1.15	1.27	
	掘削勾配		0.1	0.5	0.1	
	平均幅		0.90	1.37	0.93	
	土量		**2.56**	**2.52**	**21.38**	
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.27	
		埋戻部	0.31	0.29	0.56	
	平均幅	管保護部	0.86	1.08	0.86	
		埋戻部	0.91	1.36	0.94	
	土量	**管保護部**	**0.58**	**0.43**	**3.76**	
		埋戻部	**0.79**	**0.64**	**9.62**	
		計	1.37	1.07	13.38	
管基礎	平均幅		0.82	0.88	0.82	
	数量		**0.34**	**0.15**	**2.15**	
舗装撤去	幅		1.01	2.02	1.06	
	切断		**5.60**	**3.20**	**36.40**	
	破砕		**2.84**	**3.23**	**19.36**	
	運搬処理		**0.14**	**0.23**	**0.97**	
舗装復旧	**下層**	平均幅	0.96	1.67	1.01	
		面積	**2.69**	**2.50**	**18.18**	
	上層・歩道路盤	平均幅	0.99	1.90	1.04	
		面積	**2.77**	**2.87**	**18.72**	
	表層	幅	1.01	2.02	1.06	
		面積	**2.84**	**3.06**	**19.14**	

土工集計表(建込簡易土留)

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
			81-1	81-1	81-3	81-3	81-3	81-3	81-3	81-3	81-3	81-3	83-2	83-2	83-2	83-2	84-1	84-1	84-1	84-1	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	84-2	85	85	85	87-1	87-1	87-1	87-1	87-4	87-4	87-4	87-5	87-5	87-6	87-6	87-6	87-6	87-6	87-6
掘削	予掘	BH0.28m3	7.18	17.44	12.28	2.34	15.01	31.89	26.33	20.48	2.39	5.73					27.45	12.33	12.78	7.52	22.15	4.91	5.12	13.69	7.32	2.61	5.54	11.91	15.47	12.33	10.87	24.77	10.56	11.10	9.84	5.59	1.17	30.61	20.93	21.18	12.52	7.54	5.56	1.19	9.25	13.79	11.09	19.90	3.80	0.64
		BH0.13m3											8.72	7.95	7.61	24.45																																		
		BH0.08m3																																																
	本掘	BH0.28m3	6.07	14.55	12.63	2.41	15.72	27.12	30.19	16.08	1.84	4.44					20.79	13.53	19.39	17.40	23.68	5.78	6.13	16.03	8.32	2.86	5.53	10.38	11.37	10.36	11.14	28.48	14.65	23.87	21.62	6.34	1.34	29.87	32.83	34.90	21.98	13.36	8.68	1.74	19.49	28.26	22.09	38.94	7.12	1.20
		BH0.13m3											5.81	7.11	7.04	28.06																																		
		BH0.08m3																																																
埋戻	管保護部	BH0.28m3 再生改良土	1.84	4.45	3.14	0.61	3.83	8.12	6.71	5.21	0.61	1.46					6.65	2.99	3.09	1.93	5.74	1.27	1.33	3.55	1.89	0.68	1.44	3.08	4.01	3.20	2.82	6.44	3.11	3.26	2.90	1.47	0.31	7.97	5.46	5.51	3.25	1.89	1.45	0.31	2.31	3.44	2.77	4.97	0.95	0.17
		BH0.28m3 丘砂																			5.09	1.13	1.18	3.14	1.68	0.60	1.27	2.74	3.55	2.83	2.50	5.69																			
		BH0.13m3 再生改良土											2.23	2.04	1.95	6.23																																		
		BH0.13m3 丘砂																																																
		BH0.08m3 再生改良土																																																
	埋戻部	BH0.28m3 再生改良土	7.92	19.05	15.80	3.01	19.59	35.35	36.98	21.36	2.46	5.91					28.62	17.05	23.04	19.34	21.97	5.40	5.73	14.98	7.76	2.65	5.11	9.46	10.18	9.41	10.30	26.57	16.81	26.14	23.63	6.79	1.44	32.34	34.52	36.60	22.99	16.89	9.13	2.30	23.83	34.73	27.29	48.27	8.90	1.36
		BH0.28m3 丘砂																																																
		BH0.13m3 再生改良土											8.06	9.16	8.96	34.21																																		
		BH0.08m3 再生改良土																																																
管基礎		丘砂																			2.33	0.52	0.54	1.44	0.77	0.28	0.58	1.25	1.63	1.30	1.14	2.61																			
		砕石	1.07	2.69	1.86	0.29	2.31	4.97	4.08	3.21	0.38	0.90	1.30	1.17	1.16	3.88	4.04	1.81	1.90	1.09	3.47	0.78	0.78	2.14	1.16	0.39	0.85	1.88	2.37	1.87	1.64	3.71	1.54	1.67	1.43	0.82	0.15	4.86	3.25	3.35	2.02	1.11	0.84	0.12	1.37	2.13	1.65	3.02	0.59	0.04
舗装撤去	切断	AS t≦15cm	16.80	40.80	28.72	5.48	35.10	74.60	61.60	47.90	5.60	13.40	20.40	18.60	17.80	57.20				17.60	42.40	9.40	9.80	26.20	14.00	5.00	10.60	22.80	29.60	23.60	20.80	47.40	23.40	24.60	21.80	13.36	2.80	73.14	50.00	50.60	29.92	17.28	13.28	2.72	21.20	31.60	25.40	45.60	8.70	1.50
		Co t≦15cm																																																
	破砕	AS t≦10cm	7.56	18.36	12.92	2.47	15.80	33.57	27.72	21.56	2.52	6.03	9.18	8.37	8.01	25.74				7.92	23.32	5.17	5.39	14.41	7.70	2.75	5.83	12.54	16.28	12.98	11.44	26.07	11.12	11.69	10.36	6.01	1.26	32.91	22.50	22.77	13.46	7.78	5.98	1.22	9.54	14.22	11.43	20.52	3.92	0.68
		Co t≦10cm																																																
	As 運搬処理		0.38	0.92	0.65	0.12	0.79	1.68	1.39	1.08	0.13	0.30	0.46	0.42	0.40	1.29				0.40	1.17	0.26	0.27	0.72	0.39	0.14	0.29	0.63	0.81	0.65	0.57	1.30	0.56	0.58	0.52	0.42	0.09	2.30	1.58	1.59	0.94	0.23	0.42	0.04	0.29	0.43	0.34	0.62	0.12	0.03
	Co 運搬処理																																																	
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm	7.39	18.19	12.71	2.25	15.63	33.40	27.51	21.51	2.52	6.03	8.97	8.16	7.84	25.57				7.51	23.28	5.17	5.35	14.37	7.70	2.71	5.79	12.54	16.11	12.81	11.27	25.49	10.78	11.47	9.90															0.51
		RC-40 t=10cm																																																
		RC-40 t=20cm															27.24	12.24	12.74																															
		RC-40 t=32cm																																		5.80	1.17	32.70	22.16	22.60	13.46		5.81							
	上層	M-40 t=15cm	7.39	18.19	12.71	2.25	15.63	33.40	27.51	21.51	2.52	6.03	8.97	8.16	7.84	25.57				7.51	23.28	5.17	5.35	14.37	7.70	2.71	5.79	12.54	16.11	12.81	11.27	25.49	10.78	11.47	9.90															0.51
		RC-40 t=10cm															27.24	12.24	12.74																							7.61		1.05	9.37	14.22	11.26	20.35	3.92	
		RC-40 t=14cm																																		5.80	1.17	32.70	22.16	22.60	13.46		5.81							
	表層	As t=4cm	7.39	18.19	12.71	2.25	15.63	33.40	27.51	21.51	2.52	6.03	8.97	8.16	7.84	25.57				7.51	23.28	5.17	5.35	14.37	7.70	2.71	5.79	12.54	16.11	12.81	11.27	25.49	10.78	11.47	9.90															0.51
		Co t=10cm																																																
		As t=3cm																																								7.61		1.05	9.37	14.22	11.26	20.35	3.92	
		As t=5cm																																		5.80	1.17	32.70	22.16	22.60	13.46		5.81							

土工集計表(建込簡易土留)

上段：当初
下段：変更

			49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		合計
			87-6	87-6	87-7	87-7	87-7	88-3	88-3	88-3	88-3	88-3	88-3	88-3	88-3	88-3	90-3		
掘削	予掘	BH0.28m3			10.47	26.80	15.88	2.03	1.80	0.77							28.47		620.3 m3
		BH0.13m3	13.77	3.76							13.27	9.48	2.26						91.3 m3
		BH0.08m3												6.68	2.53	4.87			14.1 m3
	本掘	BH0.28m3			10.50	30.08	20.70	4.37	3.55	1.50							25.02		766.2 m3
		BH0.13m3	15.18	3.18							15.75	7.71	1.23						91.1 m3
		BH0.08m3												4.10	1.79	3.81			9.7 m3
埋戻	管保護部	BH0.28m3 再生改良土			3.08	7.83	4.65	0.62	0.51	0.22							7.26		161.7 m3
		BH0.28m3 丘砂																	31.4 m3
		BH0.13m3 再生改良土	3.51	0.98							3.89	2.79	0.67						24.3 m3
		BH0.13m3 丘砂																	m3
		BH0.08m3 再生改良土												1.96	0.75	1.44			4.2 m3
	埋戻部	BH0.28m3 再生改良土			12.64	35.55	23.94	4.42	4.30	1.66							32.37		873.8 m3
		BH0.28m3 丘砂																	m3
		BH0.13m3 再生改良土	18.73	4.15							18.46	9.64	1.69						113.0 m3
		BH0.08m3 再生改良土												5.46	2.31	4.81			12.6 m3
管基礎		丘砂																	14.4 m3
		砕石	2.09	0.47	1.57	4.19	2.42	0.26	0.28	0.12	2.03	1.41	0.31	1.01	0.36	0.68	4.41		110.7 m3
舗装撤去	切断	AS t≦15cm	32.20	8.80	23.20	59.40	35.20	4.60	3.90	1.70	29.40	21.00	5.00	14.80	5.60	10.80	66.60		1502.3 m
		Co t≦15cm																	m
	破砕	AS t≦10cm	14.49	3.96	11.02	28.22	16.72	2.19	1.85	0.81	13.97	9.98	2.38	7.03	2.66	5.13	29.97		709.3 m2
		Co t≦10cm																	m2
	As 運搬処理		0.72	0.20	0.55	1.41	0.84	0.15	0.06	0.04	0.70	0.50	0.12	0.35	0.13	0.26	1.50		36.2 m3
	Co 運搬処理																		m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm	14.28	3.62	10.81	28.13	16.51			0.81	13.80	9.76	2.29	6.94	2.57	4.92	29.76		524.5 m2
		RC-40 t=10cm																	m2
		RC-40 t=20cm																	52.2 m2
		RC-40 t=32cm						2.02											105.7 m2
																			m2
	上層	M-40 t=15cm	14.28	3.62	10.81	28.13	16.51			0.81	13.80	9.76	2.29	6.94	2.57	4.92	29.76		524.5 m2
		RC-40 t=10cm							1.85										121.8 m2
		RC-40 t=14cm						2.02											105.7 m2
	表層	As t=4cm	14.28	3.62	10.81	28.13	16.51			0.81	13.80	9.76	2.29	6.94	2.57	4.92	29.76		524.5 m2
		Co t=10cm																	m2
		As t=3cm							1.85										69.6 m2
		As t=5cm						2.02											105.7 m2

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1	2	3	4
路線番号			81-1	81-1	81-3	81-3
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		8.40	20.40	14.36	2.74
上流	測点		NO.81-1-1	NO.81-1-2	NO.81-3-1	NO.81-3-2
			1号MH		1号MH	塩ビMH
	地盤高		12.02	11.61	11.57	11.52
	管底高		10.23	10.11	9.75	9.70
下流	測点		NO.81-1-2	NO.81-3-1	NO.81-3-2	NO.81-3-3
				1号MH	塩ビMH	1号MH
	地盤高		11.61	11.57	11.52	11.51
	管底高		10.11	9.80	9.70	9.69
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.05	0.05	0.05
	幅	基礎下	0.90	0.90	0.90	0.90
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		市道N2	市道N2	市道N2	市道N2
舗装復旧厚	下層		0.15	0.15	0.15	0.15
	上層(歩道路盤)		0.15	0.15	0.15	0.15
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.04	0.04	0.04
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分	0.45		0.45	0.15
		下流分		0.45	0.15	0.45
	管渠		**7.95**	**19.95**	**13.76**	**2.14**
平均掘削深			1.80	1.79	1.98	1.98
建込簡易土留高			**H=2.0m**	**H=2.0m**	**H=2.0m**	**H=2.0m**
掘削	厚	予掘	0.95	0.95	0.95	0.95
		本掘	0.80	0.79	0.98	0.98
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	予掘	**7.18**	**17.44**	**12.28**	**2.34**
		本掘	**6.07**	**14.55**	**12.63**	**2.41**
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.27	0.27
		埋戻部	1.05	1.04	1.22	1.22
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	**管保護部**	**1.84**	**4.45**	**3.14**	**0.61**
		埋戻部	**7.92**	**19.05**	**15.80**	**3.01**
		計	9.76	23.49	18.94	3.62
管基礎	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	数量		**1.07**	**2.69**	**1.86**	**0.29**
舗装撤去	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	切断		**16.80**	**40.80**	**28.72**	**5.48**
	破砕		**7.56**	**18.36**	**12.92**	**2.47**
	運搬処理		**0.38**	**0.92**	**0.65**	**0.12**
舗装復旧	**下層**	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**7.39**	**18.19**	**12.71**	**2.25**
	上層・歩道路盤	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**7.39**	**18.19**	**12.71**	**2.25**
	表層	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**7.39**	**18.19**	**12.71**	**2.25**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m				
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m				
	計	0.35 ㎥/m				

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			5		6		7		8	
路線番号			81-3		81-3		81-3		81-3	
本管	管種		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150	
延長	区間		17.55		37.30		30.80		23.95	
上流	測点		NO.81-3-3		NO.81-3-4		NO.81-3-5		No.81-3-6	
			1号MH				1号MH		塩ビMH	
	地盤高		11.51		11.30		10.49		9.53	
	管底高		9.67		9.46		8.23		7.93	
下流	測点		NO.81-3-4		NO.81-3-5		No.81-3-6		NO.81-3-7	
					1号MH		塩ビMH			
	地盤高		11.30		10.49		9.53		8.98	
	管底高		9.46		9.03		7.93		7.41	
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15		0.15	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.90		0.90		0.90		0.90	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
	管基礎		砕石		砕石		砕石		砕石	
延長	MH分減延長	上流分	0.45				0.45		0.15	
		下流分			0.45		0.15			
	管渠		**17.10**		**36.85**		**30.20**		**23.80**	
平均掘削深			2.00		1.81		2.09		1.75	
建込簡易土留高			**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.5m**		**H=2.0m**	
掘削	厚	予掘	0.95		0.95		0.95		0.95	
		本掘	1.00		0.81		1.09		0.75	
	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	土量	予掘	**15.01**		**31.89**		**26.33**		**20.48**	
		本掘	**15.72**		**27.12**		**30.19**		**16.08**	
埋戻	厚	管保護部	0.27		0.27		0.27		0.27	
		埋戻部	1.24		1.05		1.33		0.99	
	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	土量	**管保護部**	**3.83**		**8.12**		**6.71**		**5.21**	
		埋戻部	**19.59**		**35.35**		**36.98**		**21.36**	
		計	23.42		43.47		43.69		26.57	
管基礎	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	数量		**2.31**		**4.97**		**4.08**		**3.21**	
舗装撤去	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	切断		**35.10**		**74.60**		**61.60**		**47.90**	
	破砕		**15.80**		**33.57**		**27.72**		**21.56**	
	運搬処理		**0.79**		**1.68**		**1.39**		**1.08**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**15.63**		**33.40**		**27.51**		**21.51**	
	上層・歩道路盤	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**15.63**		**33.40**		**27.51**		**21.51**	
	表層	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**15.63**		**33.40**		**27.51**		**21.51**	
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m								
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m								
	計	0.35 ㎥/m								

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			9		10		11		12	
路線番号			81-3		81-3		83-2		83-2	
本管	管種		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150	
延長	区間		2.80		6.70		10.20		9.30	
上流	測点		NO.81-3-7		NO.81-3-8		NO.83-2-3		NO.83-2-4	
							1号MH		塩ビMH	
	地盤高		8.98		8.92		9.39		9.24	
	管底高		7.406		7.35		8.14		7.54	
下流	測点		NO.81-3-8		NO.81-3-8+6.7		NO.83-2-4		NO.83-2-5	
							塩ビMH		1号MH	
	地盤高		8.92		8.78		9.24		9.19	
	管底高		7.35		7.20		7.54		7.51	
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15		0.15	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.90		0.90		0.90		0.90	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
	管基礎		砕石		砕石		砕石		砕石	
延長	MH分減延長	上流分					0.45		0.15	
		下流分					0.15		0.45	
	管渠		**2.80**		**6.70**		**9.60**		**8.70**	
平均掘削深			1.73		1.74		1.63		1.85	
建込簡易土留高			**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**	
掘削	厚	予掘	0.95		0.95		0.95		0.95	
		本掘	0.73		0.74		0.63		0.85	
	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	土量	予掘	**2.39**		**5.73**		**8.72**		**7.95**	
		本掘	**1.84**		**4.44**		**5.81**		**7.11**	
埋戻	厚	管保護部	0.27		0.27		0.27		0.27	
		埋戻部	0.98		0.98		0.88		1.09	
	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	土量	**管保護部**	**0.61**		**1.46**		**2.23**		**2.04**	
		埋戻部	**2.46**		**5.91**		**8.06**		**9.16**	
		計	3.07		7.37		10.29		11.19	
管基礎	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	数量		**0.38**		**0.90**		**1.30**		**1.17**	
舗装撤去	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	切断		**5.60**		**13.40**		**20.40**		**18.60**	
	破砕		**2.52**		**6.03**		**9.18**		**8.37**	
	運搬処理		**0.13**		**0.30**		**0.46**		**0.42**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**2.52**		**6.03**		**8.97**		**8.16**	
	上層・歩道路盤	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**2.52**		**6.03**		**8.97**		**8.16**	
	表層	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**2.52**		**6.03**		**8.97**		**8.16**	
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m								
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m								
	計	0.35 ㎥/m								

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			13	14	15	16
路線番号			83-2	83-2	84-1	84-1
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		8.90	28.60	30.50	13.70
上流	測点		NO.83-2-5	NO.83-2-6	NO.84-1-3	NO.84-1-4
			1号MH		1号MH	塩ビMH
	地盤高		9.19	9.19	5.60	5.96
	管底高		7.49	7.46	4.23	4.13
下流	測点		NO.83-2-6	NO.81-4-1	NO.84-1-4	NO.84-1-5
				1号MH	塩ビMH	塩ビMH
	地盤高		9.19	9.06	5.96	6.13
	管底高		7.46	6.94	4.13	4.08
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.05		
	幅	基礎下	0.90	0.90	0.90	0.90
舗装撤去	切断回数		1	1		
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	本復旧	本復旧
	復旧断面		市道N2	市道N2	砂利道	砂利道
舗装復旧厚	下層		0.15	0.15	0.20	0.20
	上層(歩道路盤)		0.15	0.15	0.10	0.10
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.04		
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分	0.45		0.45	0.15
		下流分		0.45	0.15	0.15
	管渠		**8.45**	**28.15**	**29.90**	**13.40**
平均掘削深			1.88	2.09	1.76	2.10
建込簡易土留高			**H=2.0m**	**H=2.5m**	**H=2.0m**	**H=2.5m**
掘削	厚	予掘	0.95	0.95	1.00	1.00
		本掘	0.88	1.09	0.76	1.10
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	予掘	**7.61**	**24.45**	**27.45**	**12.33**
		本掘	**7.04**	**28.06**	**20.79**	**13.53**
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.27	0.27
		埋戻部	1.12	1.33	1.04	1.38
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	**管保護部**	**1.95**	**6.23**	**6.65**	**2.99**
		埋戻部	**8.96**	**34.21**	**28.62**	**17.05**
		計	10.90	40.44	35.26	20.03
管基礎	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	数量		**1.16**	**3.88**	**4.04**	**1.81**
舗装撤去	幅		0.90	0.90		
	切断		**17.80**	**57.20**		
	破砕		**8.01**	**25.74**		
	運搬処理		**0.40**	**1.29**		
舗装復旧	**下層**	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**7.84**	**25.57**	**27.24**	**12.24**
	上層・歩道路盤	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**7.84**	**25.57**	**27.24**	**12.24**
	表層	幅	0.90	0.90		
		面積	**7.84**	**25.57**		
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m				
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m				
	計	0.35 ㎥/m				

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			17		18		19		20	
路線番号			84-1		84-1		84-2		84-2	
本管	管種		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150	
延長	区間		14.20		8.80		21.20		4.70	
上流	測点		NO.84-1-5		+14.20		NO.84-2-1		NO.84-2-2	
			塩ビMH				塩ビMH			
	地盤高		6.13		6.74		9.35		8.97	
	管底高		4.08		4.03		7.57		7.03	
下流	測点		+14.20		NO.83-1-1		NO.84-2-2		NO.84-2-3	
					3号MH					
	地盤高		6.70		7.37		8.97		8.89	
	管底高		4.03		4.00		7.03		6.91	
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15		0.15	
		既設舗装厚			0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.90		0.90		1.10		1.10	
舗装撤去	切断回数				1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		本復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		砂利道		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.20		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.10		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層				0.04		0.04		0.04	
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
	管基礎		砕石		砕石		砕石		砕石	
延長	MH分減延長	上流分	0.15				0.15			
		下流分			0.75					
	管渠		**14.05**		**8.05**		**21.05**		**4.70**	
平均掘削深			2.52		3.20		2.02		2.12	
建込簡易土留高			**H=3.0m**		**H=3.5m**		**H=2.5m**		**H=2.5m**	
掘削	厚	予掘	1.00		0.95		0.95		0.95	
		本掘	1.52		2.20		1.02		1.12	
	幅		0.90		0.90		1.10		1.10	
	土量	予掘	**12.78**		**7.52**		**22.15**		**4.91**	
		本掘	**19.39**		**17.40**		**23.68**		**5.78**	
埋戻	厚	管保護部	0.27		0.27		0.27		0.27	
		埋戻部	1.80		2.44		1.26		1.36	
	幅		0.90		0.90		1.10		1.10	
	土量	**管保護部**	**3.09**		**1.93**		**5.74**		**1.27**	
		埋戻部	**23.04**		**19.34**		**21.97**		**5.40**	
		計	26.13		21.27		27.71		6.67	
管基礎	幅		0.90		0.90		1.10		1.10	
	数量		**1.90**		**1.09**		**3.47**		**0.78**	
舗装撤去	幅				0.90		1.10		1.10	
	切断				**17.60**		**42.40**		**9.40**	
	破砕				**7.92**		**23.32**		**5.17**	
	運搬処理				**0.40**		**1.17**		**0.26**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.90		0.90		1.10		1.10	
		面積	**12.74**		**7.51**		**23.28**		**5.17**	
	上層・歩道路盤	幅	0.90		0.90		1.10		1.10	
		面積	**12.74**		**7.51**		**23.28**		**5.17**	
	表層	幅			0.90		1.10		1.10	
		面積			**7.51**		**23.28**		**5.17**	
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m					5.09		1.13	
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m					2.33		0.52	
	計	0.35 ㎥/m					7.42		1.65	

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			21	22	23	24
路線番号			84-2	84-2	84-2	84-2
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		4.90	13.10	7.00	2.50
上流	測点		NO.84-2-3	NO.84-2-4	NO.84-2-5	NO.84-2-6
				塩ビMH		
	地盤高		8.89	8.76	8.38	8.18
	管底高		6.91	6.78	6.45	6.27
下流	測点		NO.84-2-4	NO.84-2-5	NO.84-2-6	NO.84-2-7
			塩ビMH			塩ビMH
	地盤高		8.76	8.38	8.18	8.11
	管底高		6.78	6.45	6.27	6.26
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.05	0.05	0.05
	幅	基礎下	1.10	1.10	1.10	1.10
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		市道N2	市道N2	市道N2	市道N2
舗装復旧厚	下層		0.15	0.15	0.15	0.15
	上層(歩道路盤)		0.15	0.15	0.15	0.15
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.04	0.04	0.04
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分		0.15		
		下流分	0.15			0.15
	管渠		**4.75**	**12.95**	**7.00**	**2.35**
平均掘削深			2.14	2.11	2.08	2.04
建込簡易土留高			**H=2.5m**	**H=2.5m**	**H=2.5m**	**H=2.5m**
掘削	厚	予掘	0.95	0.95	0.95	0.95
		本掘	1.14	1.11	1.08	1.04
	幅		1.10	1.10	1.10	1.10
	土量	予掘	**5.12**	**13.69**	**7.32**	**2.61**
		本掘	**6.13**	**16.03**	**8.32**	**2.86**
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.27	0.27
		埋戻部	1.38	1.36	1.33	1.29
	幅		1.10	1.10	1.10	1.10
	土量	**管保護部**	**1.33**	**3.55**	**1.89**	**0.68**
		埋戻部	**5.73**	**14.98**	**7.76**	**2.65**
		計	7.05	18.53	9.65	3.33
管基礎	幅		1.10	1.10	1.10	1.10
	数量		**0.78**	**2.14**	**1.16**	**0.39**
舗装撤去	幅		1.10	1.10	1.10	1.10
	切断		**9.80**	**26.20**	**14.00**	**5.00**
	破砕		**5.39**	**14.41**	**7.70**	**2.75**
	運搬処理		**0.27**	**0.72**	**0.39**	**0.14**
舗装復旧	**下層**	幅	1.10	1.10	1.10	1.10
		面積	**5.35**	**14.37**	**7.70**	**2.71**
	上層・歩道路盤	幅	1.10	1.10	1.10	1.10
		面積	**5.35**	**14.37**	**7.70**	**2.71**
	表層	幅	1.10	1.10	1.10	1.10
		面積	**5.35**	**14.37**	**7.70**	**2.71**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m	1.18	3.14	1.68	0.6
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m	0.54	1.44	0.77	0.28
	計	0.35 ㎥/m	1.72	4.58	2.45	0.88

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			25		26		27		28	
路線番号			84-2		84-2		84-2		84-2	
本管	管種		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150	
延長	区間		5.30		11.40		14.80		11.80	
上流	測点		NO.84-2-7		NO.84-2-8		+11.4		NO.84-2-9	
			塩ビMH						1号MH	
	地盤高		8.11		7.97		7.81		7.62	
	管底高		6.26		6.24		6.20		6.07	
下流	測点		NO.84-2-8		+11.4		NO.84-2-9		NO.84-2-10	
							1号MH			
	地盤高		7.97		7.81		7.62		7.51	
	管底高		6.24		6.20		6.15		5.78	
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15		0.15	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	1.10		1.10		1.10		1.10	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
	管基礎		砕石		砕石		砕石		砕石	
延長	MH分減延長	上流分	0.15						0.45	
		下流分					0.45			
	管渠		**5.15**		**11.40**		**14.35**		**11.35**	
平均掘削深			1.95		1.83		1.70		1.80	
建込簡易土留高			**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**	
掘削	厚	予掘	0.95		0.95		0.95		0.95	
		本掘	0.95		0.83		0.70		0.80	
	幅		1.10		1.10		1.10		1.10	
	土量	予掘	**5.54**		**11.91**		**15.47**		**12.33**	
		本掘	**5.53**		**10.38**		**11.37**		**10.36**	
埋戻	厚	管保護部	0.27		0.27		0.27		0.27	
		埋戻部	1.19		1.07		0.94		1.04	
	幅		1.10		1.10		1.10		1.10	
	土量	**管保護部**	**1.44**		**3.08**		**4.01**		**3.20**	
		埋戻部	**5.11**		**9.46**		**10.18**		**9.41**	
		計	6.54		12.54		14.19		12.62	
管基礎	幅		1.10		1.10		1.10		1.10	
	数量		**0.85**		**1.88**		**2.37**		**1.87**	
舗装撤去	幅		1.10		1.10		1.10		1.10	
	切断		**10.60**		**22.80**		**29.60**		**23.60**	
	破砕		**5.83**		**12.54**		**16.28**		**12.98**	
	運搬処理		**0.29**		**0.63**		**0.81**		**0.65**	
舗装復旧	**下層**	幅	1.10		1.10		1.10		1.10	
		面積	**5.79**		**12.54**		**16.11**		**12.81**	
	上層・歩道路盤	幅	1.10		1.10		1.10		1.10	
		面積	**5.79**		**12.54**		**16.11**		**12.81**	
	表層	幅	1.10		1.10		1.10		1.10	
		面積	**5.79**		**12.54**		**16.11**		**12.81**	
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m	1.27		2.74		3.55		2.83	
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m	0.58		1.25		1.63		1.3	
	計	0.35 ㎥/m	1.85		3.99		5.18		4.13	

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			29	30	31	32
路線番号			84-2	84-2	85	85
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ200	PRPφ200
延長	区間		10.40	23.70	11.70	12.30
上流	測点		NO.84-2-10	NO.84-2-11	NO.85-1	NO.85-2
				1号MH	1号MH	1号MH
	地盤高		7.51	7.42	7.40	7.32
	管底高		5.78	5.50	5.21	4.45
下流	測点		NO.84-2-11	NO.83-1-1	NO.85-2	NO.85-3
			1号MH	3号MH	1号MH	塩ビMH
	地盤高		7.42	7.37	7.32	7.33
	管底高		5.52	5.42	5.19	4.43
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.05	0.05	0.05
	幅	基礎下	1.10	1.10	0.95	0.95
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		市道N2	市道N2	市道N2	市道N2
舗装復旧厚	下層		0.15	0.15	0.15	0.15
	上層(歩道路盤)		0.15	0.15	0.15	0.15
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.04	0.04	0.04
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分		0.45	0.45	0.45
		下流分	0.45	0.75	0.45	0.15
	管渠		**9.95**	**22.50**	**10.80**	**11.70**
平均掘削深			1.97	2.09	2.32	3.04
建込簡易土留高			**H=2.0m**	**H=2.5m**	**H=2.5m**	**H=3.5m**
掘削	厚	予掘	0.95	0.95	0.95	0.95
		本掘	0.97	1.09	1.32	2.04
	幅		1.10	1.10	0.95	0.95
	土量	予掘	**10.87**	**24.77**	**10.56**	**11.10**
		本掘	**11.14**	**28.48**	**14.65**	**23.87**
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.32	0.32
		埋戻部	1.22	1.34	1.51	2.24
	幅		1.10	1.10	0.95	0.95
	土量	**管保護部**	**2.82**	**6.44**	**3.11**	**3.26**
		埋戻部	**10.30**	**26.57**	**16.81**	**26.14**
		計	13.12	33.00	19.92	29.40
管基礎	幅		1.10	1.10	0.95	0.95
	数量		**1.64**	**3.71**	**1.54**	**1.67**
舗装撤去	幅		1.10	1.10	0.95	0.95
	切断		**20.80**	**47.40**	**23.40**	**24.60**
	破砕		**11.44**	**26.07**	**11.12**	**11.69**
	運搬処理		**0.57**	**1.30**	**0.56**	**0.58**
舗装復旧	**下層**	幅	1.10	1.10	0.95	0.95
		面積	**11.27**	**25.49**	**10.78**	**11.47**
	上層・歩道路盤	幅	1.10	1.10	0.95	0.95
		面積	**11.27**	**25.49**	**10.78**	**11.47**
	表層	幅	1.10	1.10	0.95	0.95
		面積	**11.27**	**25.49**	**10.78**	**11.47**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m	2.5	5.69		
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m	1.14	2.61		
	計	0.35 ㎥/m	3.64	8.3		

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			33	34	35	36
路線番号			85	87-1	87-1	87-1
本管	管種		PRPφ200	PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		10.90	6.68	1.40	36.57
上流	測点		NO.85-3	NO.87-1-1	NO.87-1-2	NO.87-1-3
			塩ビMH	1号MH	塩ビMH	塩ビMH
	地盤高		7.33	10.36	10.32	10.31
	管底高		4.43	8.45	8.42	8.40
下流	測点		NO.83-1-1	NO.87-1-2	NO.87-1-3	NO.87-1-4
			3号MH	塩ビMH	塩ビMH	1号MH
	地盤高		7.37	10.32	10.32	9.86
	管底高		4.41	8.43	8.41	8.27
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.07	0.07	0.07
	幅	基礎下	0.95	0.90	0.90	0.90
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		市道N2	県道N4	県道N4	県道N4
舗装復旧厚	下層		0.15	0.32	0.32	0.32
	上層(歩道路盤)		0.15	0.14	0.14	0.14
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.05	0.05	0.05
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分	0.15	0.45	0.15	0.15
		下流分	0.75	0.15	0.15	0.45
	管渠		**10.00**	**6.08**	**1.10**	**35.97**
平均掘削深			3.09	2.06	2.06	1.91
建込簡易土留高			**H=3.5m**	**H=2.5m**	**H=2.5m**	**H=2.0m**
掘削	厚	予掘	0.95	0.93	0.93	0.93
		本掘	2.09	1.06	1.06	0.91
	幅		0.95	0.90	0.90	0.90
	土量	予掘	**9.84**	**5.59**	**1.17**	**30.61**
		本掘	**21.62**	**6.34**	**1.34**	**29.87**
埋戻	厚	管保護部	0.32	0.27	0.27	0.27
		埋戻部	2.28	1.13	1.14	0.98
	幅		0.95	0.90	0.90	0.90
	土量	**管保護部**	**2.90**	**1.47**	**0.31**	**7.97**
		埋戻部	**23.63**	**6.79**	**1.44**	**32.34**
		計	26.53	8.26	1.75	40.30
管基礎	幅		0.95	0.90	0.90	0.90
	数量		**1.43**	**0.82**	**0.15**	**4.86**
舗装撤去	幅		0.95	0.90	0.90	0.90
	切断		**21.80**	**13.36**	**2.80**	**73.14**
	破砕		**10.36**	**6.01**	**1.26**	**32.91**
	運搬処理		**0.52**	**0.42**	**0.09**	**2.30**
舗装復旧	**下層**	幅	0.95	0.90	0.90	0.90
		面積	**9.90**	**5.80**	**1.17**	**32.70**
	上層・歩道路盤	幅	0.95	0.90	0.90	0.90
		面積	**9.90**	**5.80**	**1.17**	**32.70**
	表層	幅	0.95	0.90	0.90	0.90
		面積	**9.90**	**5.80**	**1.17**	**32.70**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m				
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m				
	計	0.35 ㎥/m				

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			37	38	39	40
路線番号			87-1	87-4	87-4	87-4
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		25.00	25.30	14.96	8.64
上流	測点		NO.87-1-4	NO.87-4-1	NO.87-4-2	+14.96
			1号MH	1号MH		
	地盤高		9.86	9.79	9.79	9.85
	管底高		7.57	7.46	7.37	7.32
下流	測点		NO.87-4-1	NO.87-4-2	+14.96	NO.87-6-1
			1号MH			1号MH
	地盤高		9.79	9.79	9.85	9.88
	管底高		7.48	7.37	7.32	7.29
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.07	0.07	0.07	0.03
	幅	基礎下	0.90	0.90	0.90	0.90
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		県道N4	県道N4	県道N4	県道歩道
舗装復旧厚	下層		0.32	0.32	0.32	
	上層(歩道路盤)		0.14	0.14	0.14	0.10
	基層					
	中間層					
	表層		0.05	0.05	0.05	0.03
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分	0.45	0.45		
		下流分	0.45			0.45
	管渠		**24.10**	**24.85**	**14.96**	**8.19**
平均掘削深			2.46	2.53	2.63	2.72
建込簡易土留高			**H=2.5m**	**H=3.0m**	**H=3.0m**	**H=3.0m**
掘削	厚	予掘	0.93	0.93	0.93	0.97
		本掘	1.46	1.53	1.63	1.72
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	予掘	**20.93**	**21.18**	**12.52**	**7.54**
		本掘	**32.83**	**34.90**	**21.98**	**13.36**
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.27	0.27
		埋戻部	1.53	1.61	1.71	2.17
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	**管保護部**	**5.46**	**5.51**	**3.25**	**1.89**
		埋戻部	**34.52**	**36.60**	**22.99**	**16.89**
		計	39.97	42.11	26.24	18.78
管基礎	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	数量		**3.25**	**3.35**	**2.02**	**1.11**
舗装撤去	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	切断		**50.00**	**50.60**	**29.92**	**17.28**
	破砕		**22.50**	**22.77**	**13.46**	**7.78**
	運搬処理		**1.58**	**1.59**	**0.94**	**0.23**
舗装復旧	**下層**	幅	0.90	0.90	0.90	
		面積	**22.16**	**22.60**	**13.46**	
	上層・歩道路盤	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**22.16**	**22.60**	**13.46**	**7.61**
	表層	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**22.16**	**22.60**	**13.46**	**7.61**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m				
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m				
	計	0.35 ㎥/m				

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			41		42		43		44	
路線番号			87-5		87-5		87-6		87-6	
本管	管種		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150	
延長	区間		6.64		1.36		10.60		15.80	
上流	測点		NO.87-5-4		+6.64		NO.87-6-1		NO.87-6-2	
			1号MH				1号MH			
	地盤高		9.97		9.88		9.88		9.83	
	管底高		7.64		7.62		6.99		6.95	
下流	測点		+6.64		NO.87-6-1		NO.87-6-2		NO.87-6-3	
					1号MH					
	地盤高		9.88		9.88		9.83		9.68	
	管底高		7.62		7.61		6.95		6.90	
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15		0.15	
		既設舗装厚	0.07		0.03		0.03		0.03	
	幅	基礎下	0.90		0.90		0.90		0.90	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		県道N4		県道歩道		県道歩道		県道歩道	
舗装復旧厚	下層		0.32							
	上層(歩道路盤)		0.14		0.10		0.10		0.10	
	基層									
	中間層									
	表層		0.05		0.03		0.03		0.03	
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
	管基礎		砕石		砕石		砕石		砕石	
延長	MH分減延長	上流分	0.45				0.45			
		下流分			0.45					
	管渠		**6.19**		**0.91**		**10.15**		**15.80**	
平均掘削深			2.45		2.42		3.04		2.99	
建込簡易土留高			**H=2.5m**		**H=2.5m**		**H=3.5m**		**H=3.0m**	
掘削	厚	予掘	0.93		0.97		0.97		0.97	
		本掘	1.45		1.42		2.04		1.99	
	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	土量	予掘	**5.56**		**1.19**		**9.25**		**13.79**	
		本掘	**8.68**		**1.74**		**19.49**		**28.26**	
埋戻	厚	管保護部	0.27		0.27		0.27		0.27	
		埋戻部	1.53		1.88		2.50		2.44	
	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	土量	**管保護部**	**1.45**		**0.31**		**2.31**		**3.44**	
		埋戻部	**9.13**		**2.30**		**23.83**		**34.73**	
		計	10.58		2.60		26.14		38.17	
管基礎	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	数量		**0.84**		**0.12**		**1.37**		**2.13**	
舗装撤去	幅		0.90		0.90		0.90		0.90	
	切断		**13.28**		**2.72**		**21.20**		**31.60**	
	破砕		**5.98**		**1.22**		**9.54**		**14.22**	
	運搬処理		**0.42**		**0.04**		**0.29**		**0.43**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.90							
		面積	**5.81**							
	上層・歩道路盤	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**5.81**		**1.05**		**9.37**		**14.22**	
	表層	幅	0.90		0.90		0.90		0.90	
		面積	**5.81**		**1.05**		**9.37**		**14.22**	
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m								
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m								
	計	0.35 ㎥/m								

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			45	46	47	48
路線番号			87-6	87-6	87-6	87-6
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150	PRPφ150
延長	区間		12.70	22.80	4.35	0.75
上流	測点		NO.87-6-3	NO.87-6-4	NO.87-6-5	+4.35
				1号MH		
	地盤高		9.68	9.62	9.44	9.37
	管底高		6.90	6.83	6.75	6.74
下流	測点		NO.87-6-4	NO.87-6-5	+4.35	NO.87-6-6
			1号MH			1号MH
	地盤高		9.62	9.44	9.37	9.33
	管底高		6.85	6.75	6.74	6.73
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.03	0.03	0.03	0.05
	幅	基礎下	0.90	0.90	0.90	0.90
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		県道歩道	県道歩道	県道歩道	市道N2
舗装復旧厚	下層					0.15
	上層(歩道路盤)		0.10	0.10	0.10	0.15
	基層					
	中間層					
	表層		0.03	0.03	0.03	0.04
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分		0.45		
		下流分	0.45			0.45
	管渠		**12.25**	**22.35**	**4.35**	**0.30**
平均掘削深			2.93	2.90	2.82	2.77
建込簡易土留高			**H=3.0m**	**H=3.0m**	**H=3.0m**	**H=3.0m**
掘削	厚	予掘	0.97	0.97	0.97	0.95
		本掘	1.93	1.90	1.82	1.77
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	予掘	**11.09**	**19.90**	**3.80**	**0.64**
		本掘	**22.09**	**38.94**	**7.12**	**1.20**
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27	0.27	0.27
		埋戻部	2.39	2.35	2.27	2.02
	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	土量	**管保護部**	**2.77**	**4.97**	**0.95**	**0.17**
		埋戻部	**27.29**	**48.27**	**8.90**	**1.36**
		計	30.06	53.24	9.84	1.53
管基礎	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	数量		**1.65**	**3.02**	**0.59**	**0.04**
舗装撤去	幅		0.90	0.90	0.90	0.90
	切断		**25.40**	**45.60**	**8.70**	**1.50**
	破砕		**11.43**	**20.52**	**3.92**	**0.68**
	運搬処理		**0.34**	**0.62**	**0.12**	**0.03**
舗装復旧	**下層**	幅				0.90
		面積				**0.51**
	上層・歩道路盤	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**11.26**	**20.35**	**3.92**	**0.51**
	表層	幅	0.90	0.90	0.90	0.90
		面積	**11.26**	**20.35**	**3.92**	**0.51**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m				
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m				
	計	0.35 ㎥/m				

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			49		50		51		52	
路線番号			87-6		87-6		87-7		87-7	
本管	管種		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ200		PRPφ200	
延長	区間		16.10		4.40		11.60		29.70	
上流	測点		NO.87-6-6		NO.87-6-8		NO.87-7-1		NO.87-7-2	
			1号MH		1号MH		1号MH		塩ビMH	
	地盤高		9.33		7.03		7.11		7.15	
	管底高		6.71		5.43		5.35		5.32	
下流	測点		NO.87-6-7		NO.87-7-1		NO.87-7-2		NO.87-7-3	
			塩ビMH		1号MH		塩ビMH		塩ビMH	
	地盤高		7.41		7.11		7.15		7.26	
	管底高		6.25		5.42		5.32		5.27	
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15		0.15	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.90		0.90		0.95		0.95	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
	管基礎		砕石		砕石		砕石		砕石	
延長	MH分減延長	上流分	0.45		0.45		0.45		0.15	
		下流分	0.15		0.45		0.15		0.15	
	管渠		**15.50**		**3.50**		**11.00**		**29.40**	
平均掘削深			2.05		1.80		1.95		2.07	
建込簡易土留高			**H=2.5m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.5m**	
掘削	厚	予掘	0.95		0.95		0.95		0.95	
		本掘	1.05		0.80		0.95		1.07	
	幅		0.90		0.90		0.95		0.95	
	土量	予掘	**13.77**		**3.76**		**10.47**		**26.80**	
		本掘	**15.18**		**3.18**		**10.50**		**30.08**	
埋戻	厚	管保護部	0.27		0.27		0.32		0.32	
		埋戻部	1.29		1.05		1.15		1.26	
	幅		0.90		0.90		0.95		0.95	
	土量	**管保護部**	**3.51**		**0.98**		**3.08**		**7.83**	
		埋戻部	**18.73**		**4.15**		**12.64**		**35.55**	
		計	22.24		5.12		15.72		43.38	
管基礎	幅		0.90		0.90		0.95		0.95	
	数量		**2.09**		**0.47**		**1.57**		**4.19**	
舗装撤去	幅		0.90		0.90		0.95		0.95	
	切断		**32.20**		**8.80**		**23.20**		**59.40**	
	破砕		**14.49**		**3.96**		**11.02**		**28.22**	
	運搬処理		**0.72**		**0.20**		**0.55**		**1.41**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.90		0.90		0.95		0.95	
		面積	**14.28**		**3.62**		**10.81**		**28.13**	
	上層・歩道路盤	幅	0.90		0.90		0.95		0.95	
		面積	**14.28**		**3.62**		**10.81**		**28.13**	
	表層	幅	0.90		0.90		0.95		0.95	
		面積	**14.28**		**3.62**		**10.81**		**28.13**	
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m								
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m								
	計	0.35 ㎥/m								

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			53	54	55	56
路線番号			87-7	88-3	88-3	88-3
本管	管種		PRPφ200	PRPφ200	PRPφ200	PRPφ200
延長	区間		17.60	2.30	1.95	0.85
上流	測点		NO.87-7-3	NO.88-3-1	+2.30	+4.25
			塩ビMH	1号MH		
	地盤高		7.26	9.08	8.99	8.91
	管底高		5.27	6.20	6.19	6.19
下流	測点		NO.85-1	+2.30	+4.25	NO.88-3-2
			1号MH			
	地盤高		7.40	8.99	8.91	8.88
	管底高		5.23	6.19	6.19	6.19
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.07	0.03	0.05
	幅	基礎下	0.95	0.95	0.95	0.95
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		市道N2	県道N4	県道歩道	市道N2
舗装復旧厚	下層		0.15	0.32		0.15
	上層(歩道路盤)		0.15	0.14	0.10	0.15
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.05	0.03	0.04
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分	0.15	0.45		
		下流分	0.45			
	管渠		**17.00**	**1.85**	**1.95**	**0.85**
平均掘削深			2.24	3.00	2.92	2.86
建込簡易土留高			**H=2.5m**	**H=3.0m**	**H=3.0m**	**H=3.0m**
掘削	厚	予掘	0.95	0.93	0.97	0.95
		本掘	1.24	2.00	1.92	1.86
	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	土量	予掘	**15.88**	**2.03**	**1.80**	**0.77**
		本掘	**20.70**	**4.37**	**3.55**	**1.50**
埋戻	厚	管保護部	0.32	0.32	0.32	0.32
		埋戻部	1.43	2.02	2.32	2.06
	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	土量	**管保護部**	**4.65**	**0.62**	**0.51**	**0.22**
		埋戻部	**23.94**	**4.42**	**4.30**	**1.66**
		計	28.60	5.04	4.81	1.88
管基礎	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	数量		**2.42**	**0.26**	**0.28**	**0.12**
舗装撤去	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	切断		**35.20**	**4.60**	**3.90**	**1.70**
	破砕		**16.72**	**2.19**	**1.85**	**0.81**
	運搬処理		**0.84**	**0.15**	**0.06**	**0.04**
舗装復旧	**下層**	幅	0.95	0.95		0.95
		面積	**16.51**	**2.02**		**0.81**
	上層・歩道路盤	幅	0.95	0.95	0.95	0.95
		面積	**16.51**	**2.02**	**1.85**	**0.81**
	表層	幅	0.95	0.95	0.95	0.95
		面積	**16.51**	**2.02**	**1.85**	**0.81**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m				
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m				
	計	0.35 ㎥/m				

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			57	58	59	60
路線番号			88-3	88-3	88-3	88-3
本管	管種		PRPφ200	PRPφ200	PRPφ200	PRPφ200
延長	区間		14.70	10.50	2.50	7.40
上流	測点		NO.88-3-2	NO.88-3-3	NO.88-3-4	NO.88-3-5
				1号MH	塩ビMH	塩ビMH
	地盤高		8.88	7.41	6.88	6.88
	管底高		6.19	5.54	5.52	5.52
下流	測点		NO.88-3-3	NO.88-3-4	NO.88-3-5	NO.88-3-6
			1号MH	塩ビMH	塩ビMH	塩ビMH
	地盤高		7.41	6.88	6.88	6.99
	管底高		6.16	5.52	5.52	5.50
掘削	厚	基礎	0.15	0.15	0.15	0.15
		既設舗装厚	0.05	0.05	0.05	0.05
	幅	基礎下	0.95	0.95	0.95	0.95
舗装撤去	切断回数		1	1	1	1
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		市道N2	市道N2	市道N2	市道N2
舗装復旧厚	下層		0.15	0.15	0.15	0.15
	上層(歩道路盤)		0.15	0.15	0.15	0.15
	基層					
	中間層					
	表層		0.04	0.04	0.04	0.04
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
		埋戻部	再生改良土	再生改良土	再生改良土	再生改良土
	管基礎		砕石	砕石	砕石	砕石
延長	MH分減延長	上流分		0.45	0.15	0.15
		下流分	0.45	0.15	0.15	0.15
	管渠		**14.25**	**9.90**	**2.20**	**7.10**
平均掘削深			2.13	1.77	1.52	1.58
建込簡易土留高			**H=2.5m**	**H=2.0m**	**H=2.0m**	**H=2.0m**
掘削	厚	予掘	0.95	0.95	0.95	0.95
		本掘	1.13	0.77	0.52	0.58
	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	土量	予掘	**13.27**	**9.48**	**2.26**	**6.68**
		本掘	**15.75**	**7.71**	**1.23**	**4.10**
埋戻	厚	管保護部	0.32	0.32	0.32	0.32
		埋戻部	1.32	0.97	0.71	0.78
	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	土量	**管保護部**	**3.89**	**2.79**	**0.67**	**1.96**
		埋戻部	**18.46**	**9.64**	**1.69**	**5.46**
		計	22.35	12.43	2.36	7.42
管基礎	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	数量		**2.03**	**1.41**	**0.31**	**1.01**
舗装撤去	幅		0.95	0.95	0.95	0.95
	切断		**29.40**	**21.00**	**5.00**	**14.80**
	破砕		**13.97**	**9.98**	**2.38**	**7.03**
	運搬処理		**0.70**	**0.50**	**0.12**	**0.35**
舗装復旧	**下層**	幅	0.95	0.95	0.95	0.95
		面積	**13.80**	**9.76**	**2.29**	**6.94**
	上層・歩道路盤	幅	0.95	0.95	0.95	0.95
		面積	**13.80**	**9.76**	**2.29**	**6.94**
	表層	幅	0.95	0.95	0.95	0.95
		面積	**13.80**	**9.76**	**2.29**	**6.94**
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m				
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m				
	計	0.35 ㎥/m				

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			61		62		63			
路線番号			88-3		88-3		90-3			
本管	管種		PRPφ200		PRPφ200		PRPφ150			
延長	区間		2.80		5.40		33.30			
上流	測点		NO.88-3-6		NO.88-3-7		NO.90-3-1			
			塩ビMH		塩ビMH		1号MH			
	地盤高		6.99		7.03		17.91			
	管底高		5.50		5.49		16.45			
下流	測点		NO.88-3-7		NO.87-7-1		NO.90-3-2			
			塩ビMH		1号MH		塩ビMH			
	地盤高		7.03		7.11		16.18			
	管底高		5.49		5.48		14.29			
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15			
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05			
	幅	基礎下	0.95		0.95		0.90			
舗装撤去	切断回数		1		1		1			
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧			
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2			
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15			
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15			
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04			
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土			
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土			
	管基礎		砕石		砕石		砕石			
延長	MH分減延長	上流分	0.15		0.15		0.45			
		下流分	0.15		0.45		0.15			
	管渠		**2.50**		**4.80**		**32.70**			
平均掘削深			1.67		1.74		1.84			
建込簡易土留高			**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**			
掘削	厚	予掘	0.95		0.95		0.95			
		本掘	0.67		0.74		0.84			
	幅		0.95		0.95		0.90			
	土量	予掘	**2.53**		**4.87**		**28.47**			
		本掘	**1.79**		**3.81**		**25.02**			
埋戻	厚	管保護部	0.32		0.32		0.27			
		埋戻部	0.87		0.94		1.08			
	幅		0.95		0.95		0.90			
	土量	**管保護部**	**0.75**		**1.44**		**7.26**			
		埋戻部	**2.31**		**4.81**		**32.37**			
		計	3.05		6.25		39.62			
管基礎	幅		0.95		0.95		0.90			
	数量		**0.36**		**0.68**		**4.41**			
舗装撤去	幅		0.95		0.95		0.90			
	切断		**5.60**		**10.80**		**66.60**			
	破砕		**2.66**		**5.13**		**29.97**			
	運搬処理		**0.13**		**0.26**		**1.50**			
舗装復旧	**下層**	幅	0.95		0.95		0.90			
		面積	**2.57**		**4.92**		**29.76**			
	上層・歩道路盤	幅	0.95		0.95		0.90			
		面積	**2.57**		**4.92**		**29.76**			
	表層	幅	0.95		0.95		0.90			
		面積	**2.57**		**4.92**		**29.76**			
共埋部土量	管保護部（丘砂）	0.24 ㎥/m								
	管基礎部（丘砂）	0.11 ㎥/m								
	計	0.35 ㎥/m								

管きょ　数量表　　PRPφ150

上段：当初
下段：変更

番号	路線番号	区間 上流測点	～	下流測点	路線延長	管布設工 延長	減長	上流	下流	埋設表示 シート	テープ	管止キャップ
				合計	757.8	735.4				735.4	954.9	
1	81-1	NO.81-1-1	～	NO.81-1-2	8.40	7.95	0.45	1号MH		7.95	10.53	
2	81-1	NO.81-1-2	～	NO.81-3-1	20.40	19.95	0.45		1号MH	19.95	25.64	
3	81-3	NO.81-3-1	～	NO.81-3-2	14.36	13.76	0.60	1号MH	塩ビMH	13.76	17.84	
4	81-3	NO.81-3-2	～	NO.81-3-3	2.74	2.14	0.60	塩ビMH	1号MH	2.14	3.21	
5	81-3	NO.81-3-3	～	NO.81-3-4	17.55	17.10	0.45	1号MH		17.10	22.05	
6	81-3	NO.81-3-4	～	NO.81-3-5	37.30	36.85	0.45		1号MH	36.85	46.91	
7	81-3	NO.81-3-5	～	No.81-3-6	30.80	30.20	0.60	1号MH	塩ビMH	30.20	38.54	
8	81-3	No.81-3-6	～	NO.81-3-7	23.95	23.80	0.15	塩ビMH		23.80	30.48	
8	81-3	NO.81-3-7	～	NO.81-3-8	2.80	2.80				2.80	4.04	
9	81-3	NO.81-3-8	～	NO.81-3-8+6.7	6.70	6.70				6.70	8.95	
10	83-2	NO.83-2-3	～	83-2-2	11.50	11.05	0.45	1号MH		11.05	14.43	
11	83-2	83-2-2	～	NO.83-2-3	22.30	21.85	0.45		1号MH	21.85	28.03	
12	83-2	NO.83-2-1	～	NO.83-2-4	10.20	9.60	0.60	1号MH	塩ビMH	9.60	12.60	
13	83-2	NO.83-2-4	～	NO.83-2-5	9.30	8.70	0.60	塩ビMH	1号MH	8.70	11.47	
14	83-2	NO.83-2-5	～	NO.83-2-6	8.90	8.45	0.45	1号MH		8.45	11.16	
15	83-2	NO.83-2-6	～	NO.81-4-1	28.60	28.15	0.45		1号MH	28.15	35.96	
16	84-1	NO.84-1-1	～	NO.84-1-2	7.60	7.30	0.30	塩ビMH	塩ビMH	7.30	9.71	
17	84-1	NO.84-1-2	～	NO.84-1-3	6.00	5.40	0.60	塩ビMH	1号MH	5.40	7.32	
18	84-1	NO.84-1-3	～	NO.84-1-4	30.50	29.90	0.60	1号MH	塩ビMH	29.90	38.16	
19	84-1	NO.84-1-4	～	NO.84-1-5	13.70	13.40	0.30	塩ビMH	塩ビMH	13.40	17.39	
20	84-1	NO.84-1-5	～	+14.20	14.20	14.05	0.15	塩ビMH		14.05	18.21	
21	84-1	+14.20	～	NO.83-1-1	8.80	8.05	0.75		3号MH	8.05	10.65	
22	84-2	NO.84-2-1	～	NO.84-2-2	21.20	21.05	0.15	塩ビMH		21.05	27.02	
23	84-2	NO.84-2-2	～	NO.84-2-3	4.70	4.70				4.70	6.44	
24	84-2	NO.84-2-3	～	NO.84-2-4	4.90	4.75	0.15		塩ビMH	4.75	6.50	
25	84-2	NO.84-2-4	～	NO.84-2-5	13.10	12.95	0.15	塩ビMH		12.95	16.82	
26	84-2	NO.84-2-5	～	NO.84-2-6	7.00	7.00				7.00	9.33	

管きょ　数量表　　PRPφ150

上段：当初
下段：変更

番号	路線番号	区間 上流測点	～	下流測点	路線延長	管布設工 延長	減長	上流	下流	埋設表示 シート	テープ	管止キャップ
				合計	757.8	735.4				735.4	954.9	
27	84-2	NO.84-2-6	～	NO.84-2-7	2.50	2.35	0.15		塩ビMH	2.35	3.48	
28	84-2	NO.84-2-7	～	NO.84-2-8	5.30	5.15	0.15	塩ビMH		5.15	7.00	
29	84-2	NO.84-2-8	～	NO.84-2-9	26.20	25.75	0.45		1号MH	25.75	32.94	
30	84-2	NO.84-2-9	～	NO.84-2-10	11.80	11.35	0.45	1号MH		11.35	14.81	
31	84-2	NO.84-2-10	～	NO.84-2-11	10.40	9.95	0.45		1号MH	9.95	13.05	
32	84-2	NO.84-2-11	～	NO.83-1-1	23.70	22.50	1.20	1号MH	3号MH	22.50	28.85	
33	87-1	NO.87-1-1	～	NO.87-1-2	6.68	6.08	0.60	1号MH	塩ビMH	6.08	8.17	
34	87-1	NO.87-1-2	～	NO.87-1-3	1.40	1.10	0.30	塩ビMH	塩ビMH	1.10	1.90	
35	87-1	NO.87-1-3	～	NO.87-1-4	36.57	35.97	0.60	塩ビMH	1号MH	35.97	45.81	
36	87-1	NO.87-1-4	～	NO.87-4-1	25.00	24.10	0.90	1号MH	1号MH	24.10	30.86	
37	87-4	NO.87-4-1	～	NO.87-4-2	25.30	24.85	0.45	1号MH		24.85	31.81	
38	87-4	NO.87-4-2	～	+14.96	14.96	14.96				14.96	19.35	
39	87-4	+14.96	～	NO.87-6-1	8.64	8.19	0.45		1号MH	8.19	10.83	
40	87-5	NO.87-5-2	～	NO.87-5-3	16.40	16.10	0.30	塩ビMH	塩ビMH	16.10	20.79	
41	87-5	NO.87-5-3	～	+4.00	4.00	3.85	0.15	塩ビMH		3.85	5.37	
42	87-5	+4.00	～	+6.80	2.80	2.80				2.80	4.04	
43	87-5	+6.80	～	NO.87-5-4	1.60	1.15	0.45		1号MH	1.15	1.97	
44	87-5	NO.87-5-4	～	+6.64	6.64	6.19	0.45	1号MH		6.19	8.31	
45	87-5	+6.64	～	NO.87-6-1	1.36	0.91	0.45		1号MH	0.91	1.66	
46	87-6	NO.87-6-1	～	NO.87-6-2	10.60	10.15	0.45	1号MH		10.15	13.30	
47	87-6	NO.87-6-2	～	NO.87-6-3	15.80	15.80				15.80	20.41	
48	87-6	NO.87-6-3	～	NO.87-6-4	12.70	12.25	0.45		1号MH	12.25	15.94	
49	87-6	NO.87-6-4	～	NO.87-6-5	22.80	22.35	0.45	1号MH		22.35	28.66	
50	87-6	NO.87-6-5	～	+4.35	4.35	4.35				4.35	5.99	
51	87-6	+4.35	～	NO.87-6-6	0.75	0.30	0.45		1号MH	0.30	0.90	
52	87-6	NO.87-6-6	～	NO.87-6-7	16.10	15.50	0.60	1号MH	塩ビMH	15.50	20.03	
53	87-6	NO.87-6-7	～	NO.87-6-8	18.20	17.60	0.60	塩ビMH	1号MH	17.60	22.68	

管きょ　数量表　　PRPφ150

上段：当初
下段：変更

番号	路線番号	区間 上流測点	～	下流測点	路線延長	管布設工 延長	減長	上流	下流	埋設表示 シート	テープ	管止キャップ
				合計	757.8	735.4				735.4	954.9	
54	87-6	NO.87-6-8	～	NO.87-7-1	4.40	3.50	0.90	1号MH	1号MH	3.50	4.92	
55	90-3	NO.90-3-1	～	NO.90-3-2	33.30	32.70	0.60	1号MH	塩ビMH	32.70	41.69	

自然流下管PRPφ150

位置	測点間距離	リブベンド管		
		5°	10°	22° 1/2
81-1-1 ～ 81-3-1	28.800	1		
81-3-3 ～ 81-3-5	53.900		1	
81-3-6 ～ 81-3-8	44.100		2	
83-2-1 ～ 83-2-3	33.800		1	
83-2-5 ～ 81-4-1	37.500		1	
84-2-2 ～ 84-2-4	22.200		1	1
84-2-4 ～ 84-2-7	22.600		1	1
84-2-7 ～ 84-2-9	31.500			1
84-2-9 ～ 84-2-11	22.200		1	
87-4-1 ～ 87-6-1	39.100	1		
87-6-1 ～ 87-6-4	39.100	1	1	
87-6-4 ～ 87-6-6	27.900			1
合計	402.700	3	9	4

管きょ　数量表　　PRPφ200

上段：当初
下段：変更

番号	路線番号	区間 上流測点	～	下流測点	路線延長	管布設工 延長	減長	上流	下流	埋設表示 シート	テープ	管止キャップ
				合計	142.2	135.3				135.3	191.4	
1	88-3	NO.88-3-1	～	+2.30	2.30	1.85	0.45	1号MH		1.85	3.16	
2	88-3	+2.30	～	+4.25	1.95	1.95				1.95	3.29	
3	88-3	+4.25	～	NO.88-3-2	0.85	0.85				0.85	1.82	
4	88-3	NO.88-3-2	～	NO.88-3-3	14.70	14.25	0.45		1号MH	14.25	19.76	
1	88-3	NO.88-3-3	～	NO.88-3-4	10.50	9.90	0.60	1号MH	塩ビMH	9.90	13.94	
5	88-3	NO.88-3-4	～	NO.88-3-5	2.50	2.20	0.30	塩ビMH	塩ビMH	2.20	3.62	
6	88-3	NO.88-3-5	～	NO.88-3-6	7.40	7.10	0.30	塩ビMH	塩ビMH	7.10	10.19	
7	88-3	NO.88-3-6	～	NO.88-3-7	2.80	2.50	0.30	塩ビMH	塩ビMH	2.50	4.03	
8	88-3	NO.88-3-7	～	NO.87-7-1	5.40	4.80	0.60	塩ビMH	1号MH	4.80	7.11	
2	87-7	NO.87-7-1	～	NO.87-7-2	11.60	11.00	0.60	1号MH	塩ビMH	11.00	15.41	
3	87-7	NO.87-7-2	～	NO.87-7-3	29.70	29.40	0.30	塩ビMH	塩ビMH	29.40	40.05	
4	87-7	NO.87-7-3	～	NO.85-1	17.60	17.00	0.60	塩ビMH	1号MH	17.00	23.44	
5	87-7	NO.85-1	～	NO.85-2	11.70	10.80	0.90	1号MH	1号MH	10.80	15.14	
6	87-7	NO.85-2	～	NO.85-3	12.30	11.70	0.60	1号MH	塩ビMH	11.70	16.35	
7	87-7	NO.85-3	～	NO.83-1-1	10.90	10.00	0.90	塩ビMH	3号MH	10.00	14.07	

自然流下管PRPφ200

位置	測点間距離				リブベンド管		
					5°	10°	22° 1/2
88-3-1 ～ 88-3-3	19.800						1
合計	19.800				0	0	1

管きょ　数量表　　PEφ100

上段：当初
下段：変更

番号	路線番号	区間 上流測点	～	下流測点	路線延長	管布設工 延長	減長	上流	下流	埋設表示 シート	テープ	管止キャップ
				合計	162.9	160.86				160.9	197.1	1
1	83-1	83-1-1	～	83-1-1+1.62	1.62							
1	83-1	83-1-1+1.62	～	83-1-2	22.08	22.08				22.08	26.81	1
2	83-1	83-1-2	～	83-1-3	10.40	10.40				10.40	12.83	
3	83-1	83-1-3	～	83-1-4	38.00	38.00				38.00	45.85	
4	83-1	83-1-4	～	83-1-5	5.50	5.50				5.50	6.97	
5	83-1	83-1-5	～	83-1-6	2.50	2.50				2.50	3.38	
6	83-1	83-1-6	～	83-1-6-1	3.80	3.80				3.80	4.94	
7	83-1	83-1-6-1	～	83-1-7	4.61	4.61				4.61	5.91	
8	83-1	83-1-7	～	83-1-8	11.65	11.65				11.65	14.33	
9	83-1	83-1-8	～	83-1-9	4.70	4.70				4.70	6.01	
10	83-1	83-1-9	～	83-1-10	4.60	4.60				4.60	5.90	
11	83-1	83-1-10	～	83-1-11	38.50	38.50				38.50	46.45	
12	83-1	83-1-11	～	83-2-1	14.90	14.52	0.39		1号MH	14.52	17.76	
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												

圧送管集計表（圧送管管割図　参照）

位置	測点間距離	布設延長	片受直管	直管	フランジ短管	EF曲管				カラー継手	融着箇所		切断箇所	キャップ	鞍型砂付	PE内副管
	PE100	PE100	PE100	PE100	φ100	11° 1/4	22° 1/2	45°	90°	PE100	ソケット部	片受部	PE100	PE100	ﾏﾝﾎｰﾙ継手	一式
83-1-1 - 83-1-1+1.62	1.620 m				1					1 個	1 口					
83-1-1+1.62 - 83-1-2	22.080 m	22.145 m	4本	1.900 m			1 個				1 口	5 口		1 個		
83-1-2 83-1-3	10.400 m	10.400 m	1本	4.910 m			1 個			1 個	1 口	2 口				
83-1-3 - 83-1-4	38.000 m	38.000 m	7本	2.510 m			1 個			1 個	1 口	8 口				
83-1-4 83-1-5	5.500 m	5.500 m		5.040 m		1 個				2 個	2 口	1 口				
83-1-5 - 83-1-6	2.500 m	2.500 m		2.040 m			1 個			1 個	1 口	1 口				
83-1-6 83-1-6-1	3.800 m	3.800 m		3.340 m		1 個				1 個	1 口	1 口				
83-1-6-1 - 83-1-7	4.610 m	4.610 m		4.180 m		1 個				1 個	1 口	1 口				
83-1-7 83-1-8	11.650 m	11.650 m	2本	1.125 m				1 個		1 個	1 口	3 口				
83-1-8 - 83-1-9	4.700 m	4.700 m		4.145 m			1 個			1 個	1 口	1 口				
83-1-9 83-1-10	4.600 m	4.600 m		4.140 m		1 個				1 個	1 口	1 口				
83-1-10 - 83-1-11	38.500 m	38.500 m	7本	3.070 m		1 個				1 個	1 口	8 口				
83-1-11 83-2-1	14.900 m	14.515 m	2本	3.924 m						2 個	2 口	2 口			1	
-																
-																
-																
-																
合計	162.860 m	160.920 m	23 本	40.324 m		5 個	5 個	1 個		13 個	13 口	29 口		1 個	1 個	

1号マンホール　数量計算表

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	流出管管底高	削孔 管種	削孔 開口	MH深	底版	躯体 60	躯体 90	躯体 120	躯体 150	躯体 180	躯体	躯体	直壁 30	直壁 60	直壁 90	直壁 120	直壁 150	直壁 180	直壁	直壁	斜壁 30	斜壁 45	斜壁 60	調整リング 5	調整リング 10	調整リング 15	調整材 25mm	調整材 45mm	調整高	蓋 14	蓋 25
合計	H≦3m	24					24	2	3	4	5	10			1	4	1						11	13		6	11	7	12	11		19	5
	3m<H≦4m																																
	4m<H≦5m																																
	5m<H																																
1	新設 81-1-1	12.02	10.230	VRφ150	1	1.790	1				1												1			1						1	
2	新設 81-3-1	11.57	9.750	VRφ150	3	1.820	1				1												1			1				1	30	1	
3	新設 81-3-3	11.51	9.670	VRφ150	2	1.840	1	1									1						1				1			1		1	
4	新設 81-3-5	10.49	8.230	VRφ150	2	2.260	1					1												1		1			1		20	1	
5	新設 83-2-1	9.65	8.490	PEφ100 VRφ150	1 1	1.160	1	1																1				1	1		20	1	
6	新設 83-2-3	9.39	8.140	VRφ150	2	1.250	1		1														1				1		1		10	1	
7	新設 83-2-5	9.19	7.487	VRφ150	2	1.703	1			1														1			1		1		13	1	
8	新設 84-1-3	5.60	4.232	VRφ150	2	1.368	1		1															1		1				1	28	1	
9	新設 84-2-9	7.62	6.070	VRφ150	2	1.550	1			1													1				1		1		10	1	
10	新設 84-2-11	7.42	5.500	VUφ150	2	1.920	1				1												1					1		1	30	1	
11	新設 85-1	7.40	5.210	VRφ200	2	2.190	1					1											1					1				1	
12	新設 85-2	7.32	4.451	VRφ200	2	2.869	1					1				1								1		1				1	29	1	
13	新設 87-1-1	10.36	8.454	VRφ150	1	1.906	1				1												1					1	1		16		1
14	新設 87-1-4	9.86	7.567	VRφ150	2	2.293	1					1												1			1		1		3		1
15	新設 87-4-1	9.79	7.460	VRφ150	2	2.330	1					1												1			1			1	40		1
16	新設 87-5-4	9.97	7.640	VRφ150	2	2.330	1					1												1			1			1	40		1
17	新設 87-6-1	9.88	6.987	VRφ150	3	2.893	1					1				1								1			1		1		3	1	
18	新設 87-6-4	9.62	6.831	VRφ150	2	2.789	1					1				1							1				1		1	1	49	1	
19	新設 87-6-6	9.33	6.713	VRφ150	2	2.617	1					1			1									1			1			1	27	1	
20	新設 87-6-8	7.03	5.430	VRφ150	2	1.600	1			1													1					1	1		10	1	

1号マンホール　数量計算表

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	流出管管底高	削孔 管種	削孔 開口	MH深	底版	躯体 60	躯体 90	躯体 120	躯体 150	躯体 180			直壁 30	直壁 60	直壁 90	直壁 120	直壁 150	直壁 180			斜壁 30	斜壁 45	斜壁 60	調整リング 5	調整リング 10	調整リング 15	調整材 25mm	調整材 45mm	調整高	蓋 14	蓋 25
合計	H≦3m	24					24	2	3	4	5	10			1	4	1						11	13		6	11	7	12	11		19	5
合計	3m<H≦4m																																
合計	4m<H≦5m																																
合計	5m<H																																
21	新設 87-7-1	7.11	5.347	VRφ150	1	1.763	1			1														1				1	1		23	1	
				VRφ200	2																												
23	新設 88-3-1	9.08	6.198	VRφ150	1	2.882	1					1				1								1		1				1	42		1
				VRφ200	2																												
24	新設 88-3-3	7.41	5.541	PRPφ200	2	1.869	1				1												1				1			1	29	1	
25	新設 90-3-1	17.91	16.450	VRφ150	3	1.460	1		1															1				1	1		20	1	

内副管設置工　数量計算書

上段：当初
下段：変更

番号	測点	流入管	副管 管種	副管 段差	副管 形式	副管 幅	副管 厚	Co巻立高	Co	型枠	砕石	内副管 立管φ150	内副管 立管φ150	内副管 立管φ100	内副管 立管φ100	曲管	支管	内副管継手φ150	内副管継手φ100	固定バンド	削孔	副管設置高 H≦1.0	副管設置高 1.0<H≦1.5	副管設置高 1.5<H≦2.0	副管設置高 2.0<H≦2.5	副管設置高 2.5<H≦3.0	副管設置高 3.0<H≦3.5
合計												1.2	1	4.4	1	12		3	9	12		11	1				
1	81-3-1	PRPφ150	VUφ100	0.620	内副管									0.32	0.08	1			1	1		1					
2	81-3-5	PRPφ150	VUφ100	0.795	内副管									0.50	0.12	1			1	1		1					
3	81-5-1	PRPφ150	VUφ100	0.575	内副管									0.28	0.07	1			1	1		1					
4	85-1	PRPφ200	VUφ150	0.996	内副管							0.61	0.15	0.61	0.15	1		1		1		1					
5	85-2	PRPφ200	VUφ150	0.735	内副管							0.35	0.09	0.35	0.09	1		1		1		1					
6	87-1-4	PRPφ150	VUφ100	0.701	内副管									0.40	0.10	1			1	1		1					
7	87-5-4	PRPφ150	VUφ100	0.550	内副管									0.25	0.06	1			1	1		1					
8	87-5-4	PRPφ150	VUφ100	1.170	内副管									0.87	0.22	1			1	1			1				
9	87-6-1	PRPφ150	VUφ100	0.625	内副管									0.33	0.08	1			1	1		1					
10	87-6-8	PRPφ150	VUφ100	0.440	内副管									0.14	0.04	1			1	1		1					
11	88-3-1	PRPφ150	VUφ100	0.661	内副管									0.36	0.09	1			1	1		1					
12	88-3-3	PRPφ200	VUφ150	0.617	内副管							0.23	0.06			1		1		1		1					

塩ビ小口径マンホール計算書

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	管底高	マンホール深	インバート部												蓋		
					15L	30L	45L	60L	75L	90L	45Y	90Y	KT	ST	DR	KDR	内	8	14
合計			H≦2.0	2.0<H≦3.5															
	起点及び中間形式		18	2	6	6							2	6			20		20
	底部会合																		
			H≦2.0	2.0<H≦3.5															
	起点及び中間形式																		
	底部会合形式																		
1	起点及び中間形式	11.52	9.700	1.820		1											1		1
	81-3-2																		
2	起点及び中間形式	9.53	7.927	1.603	1												1		1
	81-3-6																		
3	起点及び中間形式	9.24	7.540	1.700	1												1		1
	83-2-4																		
4	起点及び中間形式	5.53	4.273	1.257									1				1		1
	84-1-1																		
5	起点及び中間形式	5.54	4.273	1.267		1											1		1
	84-1-2																		
6	起点及び中間形式	5.96	4.125	1.835										1			1		1
	84-1-4																		
7	起点及び中間形式	6.13	4.077	2.053										1			1		1
	84-1-5																		
8	起点及び中間形式	9.35	7.574	1.776									1				1		1
	84-2-1																		
9	起点及び中間形式	8.76	6.783	1.977		1											1		1
	84-2-4																		
10	起点及び中間形式	8.11	6.258	1.852										1			1		1
	84-2-7																		
11	起点及び中間形式	7.33	4.427	2.903	1												1		1
	85-3																		
12	起点及び中間形式	13.66	12.750	0.910	1												1		1
	87-5-2																		

塩ビ小口径マンホール計算書

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	管底高	マンホール深	インバート部												蓋		
					15L	30L	45L	60L	75L	90L	45Y	90Y	KT	ST	DR	KDR	内	8	14
合計			H≦2.0	2.0<H≦3.5															
	起点及び中間形式		18	2	6	6							2	6			20		20
	底部会合																		
			H≦2.0	2.0<H≦3.5															
	起点及び中間形式																		
	底部会合形式																		
13	起点及び中間形式	10.40	9.490	0.910										1			1		1
	87-5-3																		
14	起点及び中間形式	7.41	6.250	1.160										1			1		1
	87-6-7																		
15	起点及び中間形式	7.15	5.324	1.826										1			1		1
	87-7-2																		
16	起点及び中間形式	7.26	5.265	1.995	1												1		1
	87-7-3																		
17	起点及び中間形式	6.88	5.520	1.360		1											1		1
	88-3-4																		
18	起点及び中間形式	6.88	5.515	1.365		1											1		1
	88-3-5																		
19	起点及び中間形式	6.99	5.500	1.490	1												1		1
	88-3-6																		
20	起点及び中間形式	7.03	5.494	1.536		1											1		1
	88-3-7																		

レジン小口径マンホール計算書

第１工区

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	管底高	マンホール深	調整高	製品高	流出管径	流入管径	上部壁	調整ﾘﾝｸﾞ	中間壁							管取付壁	底版	蓋		
									200	50	100	150	300	400	500	600	900	300×370	70	内	14	25
合計		H≦1.5	1.5<H≦2.0	2.0<H≦3.5																		
	起点及び中間	2	2						2	4			2				2	2	2	2		2
	底部会合																					
1	起点及び中間	10.32	8.416	1.904	-0.006	1.910	PRP 150	PRP 150	1	2			1				1	1	1	1		1
	87-1-2																					
2	起点及び中間	10.31	8.396	1.914	0.004	1.91	PRP 150	PRP 150	1	2			1				1	1	1	1		1
	87-1-3																					
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						

土工集計表(取付管　素掘)

上段：当初
下段：変更

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42		合計
			81-1①	81-1②	81-3①	81-3②	81-3④	81-3⑤	83-2①	83-2②	83-2④	84-1①	84-1②	84-1③	84-1④	84-2②	84-2③	84-2④	84-2⑤	84-2⑥	85①	85④	87-1③	87-1④	87-1⑤	87-1⑥	87-1⑧	87-1⑨	87-1⑩	87-1⑪	87-1⑫	87-4①	87-4②	87-4③	87-6④	87-6⑤	87-7①	87-7②	87-7③	87-7④	88-3①	88-3②	88-3③	88-3④		
延長	VUφ100			1.94	1.48	4.49	3.68	1.49	3.20	3.19	2.59		2.38	1.73	2.55	1.87	3.40	1.68	3.06	1.91			5.74	5.73	3.38	5.65	1.56	1.62	7.93		2.04	9.36	9.69	9.85	1.81	1.28										106.3 m
	VUφ150		3.56									2.00									3.40	3.35								7.94							3.34	2.97	1.42	3.02	1.58	3.45	1.37	1.44		38.8 m
掘削	取付管	BH0.28m3	2.03	0.69	0.33	3.33	1.91	0.33				0.69	0.93	0.51	1.17	0.51	1.64	0.53	1.40	0.53	1.51	1.84	5.46	5.44	3.99	5.35	0.58	0.74	6.98	6.99	1.21	8.50	10.23	9.03	0.87		1.47	1.39	0.31	1.75						90.2 m3
		BH0.13m3							1.40	1.40	1.40																									0.20					0.37					4.8 m3
		BH0.08m3																																								2.32	0.24	0.29		2.8 m3
	ます	人力	0.60	0.44	0.40	0.56	0.44	0.40	0.40	0.40	0.52	0.40	0.40	0.40	0.44	0.40	0.44	0.52	0.44	0.40	0.40	0.48	0.44	0.44	0.56	0.44	0.40	0.44	0.40	0.40	0.44	0.40	0.44	0.40	0.40	0.40	0.40	0.44	0.44	0.52	0.40	0.56	0.40	0.40		18.4 m3
埋戻	取付管	BH0.28m3 再生改良土	1.26	0.41	0.18	2.28	1.15	0.19				0.38	0.53	0.29	0.71	0.28	0.99	0.35	0.84	0.30	0.82	1.14	2.20	2.19	2.03	2.16	0.20	0.29	2.51	2.43	0.48	3.09	4.22	3.29	0.69		0.80	0.81	0.18	1.13						40.8 m3
		BH0.13m3 再生改良土							0.79	0.78	0.92																									0.11					0.20					2.8 m3
		BH0.08m3 再生改良土																																								1.56	0.13	0.15		1.8 m3
	ます	人力 流用土	0.44	0.40	0.36	0.52	0.40	0.36	0.36	0.36	0.48	0.36	0.36	0.36	0.40	0.36	0.40	0.48	0.40	0.36	0.36	0.44	0.40	0.40	0.52	0.40	0.36	0.40	0.36	0.36	0.40	0.36	0.40	0.36	0.36	0.36	0.36	0.40	0.40	0.48	0.36	0.52	0.36	0.36		16.6 m3
埋設表示	シート		3.56	1.94	1.48	4.49	3.68	1.49	3.20	3.19	2.59	2.00	2.38	1.73	2.55	1.87	3.40	1.68	3.06	1.91	3.40	3.35	5.74	5.73	3.38	5.65	1.56	1.62	7.93	7.94	2.04	9.36	9.69	9.85	1.81	1.28	3.34	2.97	1.42	3.02	1.58	3.45	1.37	1.44		145.1 m
	テープ		5.00	2.65	2.10	5.65	4.70	2.11	4.13	4.12	3.41	3.04	3.16	2.40	3.36	2.56	4.37	2.34	3.97	2.61	4.80	4.74	7.13	7.11	4.34	7.02	2.20	2.27	9.71	10.51	2.76	11.39	11.78	11.97	2.49	1.87	4.72	4.26	2.31	4.32	2.51	4.86	2.24	2.33		191.3 m
舗装撤去	切断	AS t≦15cm	5.22	1.98	1.06	7.08	5.46	1.08	4.50	4.48	3.28					1.64	4.70	1.26	4.02	1.72	4.85	4.75	9.58	9.56	4.86	9.40	1.22	1.34	13.96	13.98	2.18	16.82	17.48	17.80	1.72	0.66	4.73	3.99	0.89	4.09	1.21	4.95	0.79	0.93		199.2 m
		Co t≦15cm																																												m
	破砕	AS t≦10cm	2.07	0.76	0.40	2.95	2.11	0.41	1.69	1.69	1.33					0.62	1.82	0.51	1.55	0.65	1.83	1.88	8.03	8.01	4.77	7.88	0.95	1.11	11.08	11.10	1.81	13.41	14.82	14.21	1.34	0.25	1.78	1.54	0.34	1.66	0.45	2.06	0.30	0.35		129.5 m2
		Co t≦10cm																																												m2
	As 運搬処理		0.10	0.04	0.02	0.15	0.11	0.02	0.08	0.08	0.07					0.03	0.09	0.03	0.08	0.03	0.09	0.09	0.56	0.56	0.33	0.55	0.07	0.08	0.78	0.78	0.13	0.94	1.04	0.99	0.04	0.01	0.09	0.08	0.02	0.08	0.02	0.10	0.01	0.02		8.4 m3
	Co 運搬処理																																													m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm	1.93	0.71	0.37	2.76	1.97	0.38	1.57	1.57	1.24					0.57	1.69	0.48	1.45	0.60	1.70	1.76														0.23	1.66	1.44	0.32	1.55	0.42	1.93	0.28	0.32		28.9 m2
		RC-40 t=10cm																																												m2
		RC-40 t=20cm										0.75	1.00	0.55	1.17																															3.5 m2
		RC-40 t=32cm																					6.35	6.34	3.92	6.23	0.74	0.87	8.64	8.65	1.43	10.47	11.77	11.10												76.5 m2
																																														m2
	上層	M-40 t=15cm	2.01	0.74	0.39	2.87	2.05	0.39	1.64	1.63	1.29					0.60	1.76	0.50	1.51	0.63	1.77	1.83														0.24	1.73	1.50	0.33	1.61	0.44	2.00	0.29	0.34		30.1 m2
		RC-40 t=10cm										0.78	1.05	0.58	1.22																				1.27											4.9 m2
		RC-40 t=14cm																					7.46	7.44	4.48	7.31	0.88	1.03	10.24	10.26	1.68	12.40	13.78	13.15												90.1 m2
	表層	As t=4cm	2.07	0.76	0.40	2.95	2.11	0.41	1.69	1.69	1.33					0.62	1.82	0.51	1.55	0.65	1.83	1.88														0.25	1.78	1.54	0.34	1.66	0.45	2.06	0.30	0.35		31.0 m2
		Co t=10cm																																												m2
		As t=3cm																																	1.34											1.3 m2
		As t=5cm																					8.03	8.01	4.77	7.88	0.95	1.11	11.08	11.10	1.81	13.41	14.82	14.21												97.2 m2
宅内復旧	ます蓋(鋳鉄)																																													個
	基礎復旧	RC-40 t=10cm																																												m2
	表層撤去復旧	Co t=10cm																																												m2
																																														m2

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1		2		3		4	
路線番号・所有者			81-1①		81-1②		81-3①		81-3②	
取付管	管種		VUφ150		VUφ100		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		横		横		横	
	流入管深さ		1.10		1.00		0.90		1.30	
延長	**取付管**		**3.56**		**1.94**		**1.48**		**4.49**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.90		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**1.10**		**1.00**		**0.90**		**1.30**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.45		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	2.61		0.99		0.53		3.54	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.22		1.11		1.01		1.42	
掘削	厚	取付管	1.17		1.06		0.96		1.37	
		ます	1.50		1.10		1.00		1.40	
	掘削勾配		0.1		0.1		0.1		0.1	
	平均幅	取付管	0.67		0.66		0.65		0.69	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**2.03**		**0.69**		**0.33**		**3.33**	
		ます	**0.60**		**0.44**		**0.40**		**0.56**	
埋戻	厚	取付管	0.78		0.67		0.57		0.98	
		ます	1.10		1.00		0.90		1.30	
	平均幅	取付管	0.65		0.64		0.63		0.67	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.26**		**0.41**		**0.18**		**2.28**	
		ます	**0.44**		**0.40**		**0.36**		**0.52**	
埋設表示	**シート**		**3.56**		**1.94**		**1.48**		**4.49**	
	テープ		**5.00**		**2.65**		**2.10**		**5.65**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.79		0.77		0.75		0.83	
	切断		**5.22**		**1.98**		**1.06**		**7.08**	
	破砕		**2.07**		**0.76**		**0.40**		**2.95**	
	運搬処理		**0.10**		**0.04**		**0.02**		**0.15**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.74		0.72		0.70		0.78	
		面積	**1.93**		**0.71**		**0.37**		**2.76**	
	上層・歩道路盤	幅	0.77		0.75		0.73		0.81	
		面積	**2.01**		**0.74**		**0.39**		**2.87**	
	表層	幅	0.79		0.77		0.75		0.83	
		面積	**2.07**		**0.76**		**0.40**		**2.95**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			5		6		7		8	
路線番号・所有者			81-3④		81-3⑤		83-2①		83-2②	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		横		横		横	
	流入管深さ		1.00		0.90		0.90		0.90	
延長	**取付管**		**3.68**		**1.49**		**3.20**		**3.19**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.90		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**1.00**		**0.90**		**0.90**		**0.90**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.45		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	2.73		0.54		2.25		2.24	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.12		1.01		1.01		1.01	
掘削	厚	取付管	1.07		0.96		0.96		0.96	
		ます	1.10		1.00		1.00		1.00	
	掘削勾配		0.1		0.1		0.1		0.1	
	平均幅	取付管	0.66		0.65		0.65		0.65	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.91**		**0.33**		**1.40**		**1.40**	
		ます	**0.44**		**0.40**		**0.40**		**0.40**	
埋戻	厚	取付管	0.68		0.57		0.57		0.57	
		ます	1.00		0.90		0.90		0.90	
	平均幅	取付管	0.64		0.63		0.63		0.63	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.15**		**0.19**		**0.79**		**0.78**	
		ます	**0.40**		**0.36**		**0.36**		**0.36**	
埋設表示	**シート**		**3.68**		**1.49**		**3.20**		**3.19**	
	テープ		**4.70**		**2.11**		**4.13**		**4.12**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.77		0.75		0.75		0.75	
	切断		**5.46**		**1.08**		**4.50**		**4.48**	
	破砕		**2.11**		**0.41**		**1.69**		**1.69**	
	運搬処理		**0.11**		**0.02**		**0.08**		**0.08**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.72		0.70		0.70		0.70	
		面積	**1.97**		**0.38**		**1.57**		**1.57**	
	上層・歩道路盤	幅	0.75		0.73		0.73		0.73	
		面積	**2.05**		**0.39**		**1.64**		**1.63**	
	表層	幅	0.77		0.75		0.75		0.75	
		面積	**2.11**		**0.41**		**1.69**		**1.69**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			9		10		11		12	
路線番号・所有者			83-2④		84-1①		84-1②		84-1③	
取付管	管種		VUφ100		VUφ150		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		横		横		横	
	流入管深さ		1.20		0.90		0.90		0.90	
延長	**取付管**		**2.59**		**2.00**		**2.38**		**1.73**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.94		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**1.20**		**0.90**		**0.90**		**0.90**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.05							
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1							
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		本復旧		本復旧		本復旧	
	復旧断面		市道N2		砂利道		砂利道		砂利道	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.20		0.20		0.20	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.10		0.10		0.10	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04							
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.47		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	1.64		1.05		1.41		0.78	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.31		1.01		1.01		1.01	
掘削	厚	取付管	1.26		1.01		1.01		1.01	
		ます	1.30		1.00		1.00		1.00	
	掘削勾配		0.1		0.1		0.1		0.1	
	平均幅	取付管	0.68		0.65		0.65		0.65	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.40**		**0.69**		**0.93**		**0.51**	
		ます	**0.52**		**0.40**		**0.40**		**0.40**	
埋戻	厚	取付管	0.87		0.61		0.61		0.61	
		ます	1.20		0.90		0.90		0.90	
	平均幅	取付管	0.66		0.63		0.63		0.63	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.92**		**0.38**		**0.53**		**0.29**	
		ます	**0.48**		**0.36**		**0.36**		**0.36**	
埋設表示	**シート**		**2.59**		**2.00**		**2.38**		**1.73**	
	テープ		**3.41**		**3.04**		**3.16**		**2.40**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.81							
	切断		**3.28**							
	破砕		**1.33**							
	運搬処理		**0.07**							
舗装復旧	**下層**	幅	0.76		0.71		0.71		0.71	
		面積	**1.24**		**0.75**		**1.00**		**0.55**	
	上層・歩道路盤	幅	0.79		0.74		0.74		0.74	
		面積	**1.29**		**0.78**		**1.05**		**0.58**	
	表層	幅	0.81							
		面積	**1.33**							
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			13		14		15		16	
路線番号・所有者			84-1④		84-2②		84-2③		84-2④	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		横		横		縦	
	流入管深さ		1.00		0.90		1.00		1.20	
延長	**取付管**		**2.55**		**1.87**		**3.40**		**1.68**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		1.10		1.10		1.10	
掘削	厚	**ます深**	**1.00**		**0.90**		**1.00**		**1.20**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚			0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数				1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		本復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		砂利道		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.20		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.10		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層				0.04		0.04		0.04	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.55		0.55		0.55	
	掘削・埋戻	取付管	1.60		0.82		2.35		0.63	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.11		1.01		1.11		1.31	
掘削	厚	取付管	1.11		0.96		1.06		1.26	
		ます	1.10		1.00		1.10		1.30	
	掘削勾配		0.1		0.1		0.1		0.1	
	平均幅	取付管	0.66		0.65		0.66		0.68	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.17**		**0.51**		**1.64**		**0.53**	
		ます	**0.44**		**0.40**		**0.44**		**0.52**	
埋戻	厚	取付管	0.71		0.57		0.67		0.87	
		ます	1.00		0.90		1.00		1.20	
	平均幅	取付管	0.64		0.63		0.64		0.66	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.71**		**0.28**		**0.99**		**0.35**	
		ます	**0.40**		**0.36**		**0.40**		**0.48**	
埋設表示	**シート**		**2.55**		**1.87**		**3.40**		**1.68**	
	テープ		**3.36**		**2.56**		**4.37**		**2.34**	
舗装撤去	幅	舗装面			0.75		0.77		0.81	
	切断				**1.64**		**4.70**		**1.26**	
	破砕				**0.62**		**1.82**		**0.51**	
	運搬処理				**0.03**		**0.09**		**0.03**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.73		0.70		0.72		0.76	
		面積	**1.17**		**0.57**		**1.69**		**0.48**	
	上層・歩道路盤	幅	0.76		0.73		0.75		0.79	
		面積	**1.22**		**0.60**		**1.76**		**0.50**	
	表層	幅			0.75		0.77		0.81	
		面積			**0.62**		**1.82**		**0.51**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			17		18		19		20	
路線番号・所有者			84-2⑤		84-2⑥		85①		85④	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ150		VUφ150	
ます	形状		縦		横		横		横	
	流入管深さ		1.00		0.90		0.90		1.10	
延長	**取付管**		**3.06**		**1.91**		**3.40**		**3.35**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			1.10		1.10		0.95		0.95	
掘削	厚	**ます深**	**1.00**		**0.90**		**0.90**		**1.10**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.55		0.55		0.48		0.48	
	掘削・埋戻	取付管	2.01		0.86		2.43		2.38	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.11		1.01		1.01		1.21	
掘削	厚	取付管	1.06		0.96		0.96		1.16	
		ます	1.10		1.00		1.00		1.20	
	掘削勾配		0.1		0.1		0.1		0.1	
	平均幅	取付管	0.66		0.65		0.65		0.67	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.40**		**0.53**		**1.51**		**1.84**	
		ます	**0.44**		**0.40**		**0.40**		**0.48**	
埋戻	厚	取付管	0.67		0.57		0.57		0.77	
		ます	1.00		0.90		0.90		1.10	
	平均幅	取付管	0.64		0.63		0.63		0.65	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.84**		**0.30**		**0.82**		**1.14**	
		ます	**0.40**		**0.36**		**0.36**		**0.44**	
埋設表示	**シート**		**3.06**		**1.91**		**3.40**		**3.35**	
	テープ		**3.97**		**2.61**		**4.80**		**4.74**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.77		0.75		0.75		0.79	
	切断		**4.02**		**1.72**		**4.85**		**4.75**	
	破砕		**1.55**		**0.65**		**1.83**		**1.88**	
	運搬処理		**0.08**		**0.03**		**0.09**		**0.09**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.72		0.70		0.70		0.74	
		面積	**1.45**		**0.60**		**1.70**		**1.76**	
	上層・歩道路盤	幅	0.75		0.73		0.73		0.77	
		面積	**1.51**		**0.63**		**1.77**		**1.83**	
	表層	幅	0.77		0.75		0.75		0.79	
		面積	**1.55**		**0.65**		**1.83**		**1.88**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			21		22		23		24	
路線番号・所有者			87-1③		87-1④		87-1⑤		87-1⑥	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		横		縦		横	
	流入管深さ		1.00		1.00		1.30		1.00	
延長	**取付管**		**5.74**		**5.73**		**3.38**		**5.65**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.90		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**1.00**		**1.00**		**1.30**		**1.00**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.07		0.07		0.07		0.07	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		県道N4		県道N4		県道N4		県道N4	
舗装復旧厚	下層		0.32		0.32		0.32		0.32	
	上層(歩道路盤)		0.14		0.14		0.14		0.14	
	基層									
	中間層									
	表層		0.05		0.05		0.05		0.05	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.45		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	4.79		4.78		2.43		4.70	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.13		1.13		1.41		1.13	
掘削	厚	取付管	1.06		1.06		1.34		1.06	
		ます	1.10		1.10		1.40		1.10	
	掘削勾配		0.5		0.5		0.5		0.5	
	平均幅	取付管	1.08		1.08		1.22		1.08	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**5.46**		**5.44**		**3.99**		**5.35**	
		ます	**0.44**		**0.44**		**0.56**		**0.44**	
埋戻	厚	取付管	0.52		0.52		0.80		0.52	
		ます	1.00		1.00		1.30		1.00	
	平均幅	取付管	0.91		0.91		1.05		0.91	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**2.20**		**2.19**		**2.03**		**2.16**	
		ます	**0.40**		**0.40**		**0.52**		**0.40**	
埋設表示	**シート**		**5.74**		**5.73**		**3.38**		**5.65**	
	テープ		**7.13**		**7.11**		**4.34**		**7.02**	
舗装撤去	幅	舗装面	1.68		1.68		1.96		1.68	
	切断		**9.58**		**9.56**		**4.86**		**9.40**	
	破砕		**8.03**		**8.01**		**4.77**		**7.88**	
	運搬処理		**0.56**		**0.56**		**0.33**		**0.55**	
舗装復旧	**下層**	幅	1.33		1.33		1.61		1.33	
		面積	**6.35**		**6.34**		**3.92**		**6.23**	
	上層・歩道路盤	幅	1.56		1.56		1.84		1.56	
		面積	**7.46**		**7.44**		**4.48**		**7.31**	
	表層	幅	1.68		1.68		1.96		1.68	
		面積	**8.03**		**8.01**		**4.77**		**7.88**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			25		26		27		28	
路線番号・所有者			87-1⑧		87-1⑨		87-1⑩		87-1⑪	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ100		VUφ150	
ます	形状		横		横		横		横	
	流入管深さ		0.90		1.00		0.90		0.90	
延長	**取付管**		**1.56**		**1.62**		**7.93**		**7.94**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.90		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**0.90**		**1.00**		**0.90**		**0.90**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.07		0.07		0.07		0.07	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		県道N4		県道N4		県道N4		県道N4	
舗装 復旧厚	下層		0.32		0.32		0.32		0.32	
	上層(歩道路盤)		0.14		0.14		0.14		0.14	
	基層									
	中間層									
	表層		0.05		0.05		0.05		0.05	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.45		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	0.61		0.67		6.98		6.99	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.01		1.11		1.04		1.04	
掘削	厚	取付管	0.94		1.04		0.97		0.97	
		ます	1.00		1.10		1.00		1.00	
	掘削勾配		0.5		0.5		0.5		0.5	
	平均幅	取付管	1.02		1.07		1.03		1.03	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.58**		**0.74**		**6.98**		**6.99**	
		ます	**0.40**		**0.44**		**0.40**		**0.40**	
埋戻	厚	取付管	0.40		0.50		0.43		0.43	
		ます	0.90		1.00		0.90		0.90	
	平均幅	取付管	0.85		0.90		0.86		0.86	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.20**		**0.29**		**2.51**		**2.43**	
		ます	**0.36**		**0.40**		**0.36**		**0.36**	
埋設表示	**シート**		**1.56**		**1.62**		**7.93**		**7.94**	
	テープ		**2.20**		**2.27**		**9.71**		**10.51**	
舗装撤去	幅	舗装面	1.56		1.66		1.59		1.59	
	切断		**1.22**		**1.34**		**13.96**		**13.98**	
	破砕		**0.95**		**1.11**		**11.08**		**11.10**	
	運搬処理		**0.07**		**0.08**		**0.78**		**0.78**	
舗装復旧	**下層**	幅	1.21		1.31		1.24		1.24	
		面積	**0.74**		**0.87**		**8.64**		**8.65**	
	上層・ 歩道路盤	幅	1.44		1.54		1.47		1.47	
		面積	**0.88**		**1.03**		**10.24**		**10.26**	
	表層	幅	1.56		1.66		1.59		1.59	
		面積	**0.95**		**1.11**		**11.08**		**11.10**	
宅内	**基礎 復旧**	厚								
		面積								
	表層 撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			29		30		31		32	
路線番号・所有者			87-1⑫		87-4①		87-4②		87-4③	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		横		横		横	
	流入管深さ		1.00		0.90		1.00		0.90	
延長	**取付管**		**2.04**		**9.36**		**9.69**		**9.85**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.90		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**1.00**		**0.90**		**1.00**		**0.90**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.07		0.07		0.07		0.07	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		県道N4		県道N4		県道N4		県道N4	
舗装復旧厚	下層		0.32		0.32		0.32		0.32	
	上層(歩道路盤)		0.14		0.14		0.14		0.14	
	基層									
	中間層									
	表層		0.05		0.05		0.05		0.05	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.45		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	1.09		8.41		8.74		8.90	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.11		1.04		1.15		1.05	
掘削	厚	取付管	1.04		0.97		1.08		0.98	
		ます	1.10		1.00		1.10		1.00	
	掘削勾配		0.5		0.5		0.5		0.5	
	平均幅	取付管	1.07		1.04		1.09		1.04	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.21**		**8.50**		**10.23**		**9.03**	
		ます	**0.44**		**0.40**		**0.44**		**0.40**	
埋戻	厚	取付管	0.50		0.43		0.54		0.44	
		ます	1.00		0.90		1.00		0.90	
	平均幅	取付管	0.90		0.87		0.92		0.87	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.48**		**3.09**		**4.22**		**3.29**	
		ます	**0.40**		**0.36**		**0.40**		**0.36**	
埋設表示	**シート**		**2.04**		**9.36**		**9.69**		**9.85**	
	テープ		**2.76**		**11.39**		**11.78**		**11.97**	
舗装撤去	幅	舗装面	1.66		1.59		1.70		1.60	
	切断		**2.18**		**16.82**		**17.48**		**17.80**	
	破砕		**1.81**		**13.41**		**14.82**		**14.21**	
	運搬処理		**0.13**		**0.94**		**1.04**		**0.99**	
舗装復旧	**下層**	幅	1.31		1.24		1.35		1.25	
		面積	**1.43**		**10.47**		**11.77**		**11.10**	
	上層・歩道路盤	幅	1.54		1.47		1.58		1.48	
		面積	**1.68**		**12.40**		**13.78**		**13.15**	
	表層	幅	1.66		1.59		1.70		1.60	
		面積	**1.81**		**13.41**		**14.82**		**14.21**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			33		34		35		36	
路線番号・所有者			87-6④		87-6⑤		87-7①		87-7②	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VRφ150		VRφ150	
ます	形状		横		横		横		横	
	流入管深さ		0.90		0.90		0.90		1.00	
延長	**取付管**		**1.81**		**1.28**		**3.34**		**2.97**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.95		0.95	
掘削	厚	**ます深**	**0.90**		**0.90**		**0.90**		**1.00**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.03		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		県道歩道		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装 復旧厚	下層				0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.10		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.03		0.04		0.04		0.04	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.48		0.48	
	掘削・埋戻	取付管	0.86		0.33		2.37		2.00	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.01		1.00		1.01		1.11	
掘削	厚	取付管	0.98		0.95		0.96		1.06	
		ます	1.00		1.00		1.00		1.10	
	掘削勾配		0.5		0.1		0.1		0.1	
	平均幅	取付管	1.04		0.65		0.65		0.66	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.87**		**0.20**		**1.47**		**1.39**	
		ます	**0.40**		**0.40**		**0.40**		**0.44**	
埋戻	厚	取付管	0.78		0.56		0.57		0.67	
		ます	0.90		0.90		0.90		1.00	
	平均幅	取付管	1.04		0.63		0.63		0.64	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.69**		**0.11**		**0.80**		**0.81**	
		ます	**0.36**		**0.36**		**0.36**		**0.40**	
埋設表示	**シート**		**1.81**		**1.28**		**3.34**		**2.97**	
	テープ		**2.49**		**1.87**		**4.72**		**4.26**	
舗装撤去	幅	舗装面	1.56		0.75		0.75		0.77	
	切断		**1.72**		**0.66**		**4.73**		**3.99**	
	破砕		**1.34**		**0.25**		**1.78**		**1.54**	
	運搬処理		**0.04**		**0.01**		**0.09**		**0.08**	
舗装復旧	**下層**	幅			0.70		0.70		0.72	
		面積			**0.23**		**1.66**		**1.44**	
	上層・ 歩道路盤	幅	1.48		0.73		0.73		0.75	
		面積	**1.27**		**0.24**		**1.73**		**1.50**	
	表層	幅	1.56		0.75		0.75		0.77	
		面積	**1.34**		**0.25**		**1.78**		**1.54**	
宅内	**基礎 復旧**	厚								
		面積								
	表層 撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			37		38		39		40	
路線番号・所有者			87-7③		87-7④		88-3①		88-3②	
取付管	管種		VRφ150		VUφ150		VUφ150		VUφ150	
ます	形状		横		横		横		横	
	流入管深さ		1.00		1.20		0.90		1.30	
延長	**取付管**		**1.42**		**3.02**		**1.58**		**3.45**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.95		0.95		0.95		0.95	
掘削	厚	**ます深**	**1.00**		**1.20**		**0.90**		**1.30**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.05	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.04	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.48		0.48		0.48		0.48	
	掘削・埋戻	取付管	0.45		2.05		0.61		2.48	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			1.10		1.31		1.01		1.41	
掘削	厚	取付管	1.05		1.26		0.96		1.36	
		ます	1.10		1.30		1.00		1.40	
	掘削勾配		0.1		0.1		0.1		0.1	
	平均幅	取付管	0.66		0.68		0.65		0.69	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.31**		**1.75**		**0.37**		**2.32**	
		ます	**0.44**		**0.52**		**0.40**		**0.56**	
埋戻	厚	取付管	0.66		0.87		0.57		0.97	
		ます	1.00		1.20		0.90		1.30	
	平均幅	取付管	0.64		0.66		0.63		0.67	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**0.18**		**1.13**		**0.20**		**1.56**	
		ます	**0.40**		**0.48**		**0.36**		**0.52**	
埋設表示	**シート**		**1.42**		**3.02**		**1.58**		**3.45**	
	テープ		**2.31**		**4.32**		**2.51**		**4.86**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.77		0.81		0.75		0.83	
	切断		**0.89**		**4.09**		**1.21**		**4.95**	
	破砕		**0.34**		**1.66**		**0.45**		**2.06**	
	運搬処理		**0.02**		**0.08**		**0.02**		**0.10**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.72		0.76		0.70		0.78	
		面積	**0.32**		**1.55**		**0.42**		**1.93**	
	上層・歩道路盤	幅	0.75		0.79		0.73		0.81	
		面積	**0.33**		**1.61**		**0.44**		**2.00**	
	表層	幅	0.77		0.81		0.75		0.83	
		面積	**0.34**		**1.66**		**0.45**		**2.06**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			41		42					
路線番号・所有者			88-3③		88-3④					
取付管	管種		VUφ150		VUφ150					
ます	形状		横		横					
	流入管深さ		0.90		0.90					
延長	**取付管**		**1.37**		**1.44**					
	民地内		0.50		0.50					
本管掘削幅(平均幅)			0.95		0.95					
掘削	厚	**ます深**	**0.90**		**0.90**					
		基礎	0.10		0.10					
		既設舗装厚	0.05		0.05					
	幅	基礎下	0.55		0.55					
舗装撤去	切断回数		1		1					
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧					
	復旧断面		市道N2		市道N2					
舗装 復旧厚	下層		0.15		0.15					
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15					
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04					
宅内	撤去・復旧		表土		表土					
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**					
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土					
延長	本管掘削分減		0.48		0.48					
	掘削・埋戻	取付管	0.40		0.47					
		ます	0.80		0.80					
平均掘削深			1.00		1.00					
掘削	厚	取付管	0.95		0.95					
		ます	1.00		1.00					
	掘削勾配		0.1		0.1					
	平均幅	取付管	0.65		0.65					
		ます	0.50		0.50					
	土量	**取付管**	**0.24**		**0.29**					
		ます	**0.40**		**0.40**					
埋戻	厚	取付管	0.56		0.56					
		ます	0.90		0.90					
	平均幅	取付管	0.63		0.63					
		ます	0.50		0.50					
	土量	**取付管**	**0.13**		**0.15**					
		ます	**0.36**		**0.36**					
埋設表示	**シート**		**1.37**		**1.44**					
	テープ		**2.24**		**2.33**					
舗装撤去	幅	舗装面	0.75		0.75					
	切断		**0.79**		**0.93**					
	破砕		**0.30**		**0.35**					
	運搬処理		**0.01**		**0.02**					
舗装復旧	**下層**	幅	0.70		0.70					
		面積	**0.28**		**0.32**					
	上層・ 歩道路盤	幅	0.73		0.73					
		面積	**0.29**		**0.34**					
	表層	幅	0.75		0.75					
		面積	**0.30**		**0.35**					
宅内	**基礎 復旧**	厚								
		面積								
	表層 撤去復旧	厚								
		面積								

土工集計表(取付管 建込簡易土留)

上段：当初
下段：変更

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			合計	
			81-3③	83-2③	87-1②	84-2	85②	85③	84-2	87-1⑦	87-1⑬	87-6①	87-6②	87-6③				
延長			2.05	1.41	6.02				1.86	3.40	7.58	10.39	9.99	1.45			44.2	m
						1.87	3.15	2.53									7.6	m
掘削	取付管予掘	BH0.28m3	0.57		4.01	0.43	1.14	0.81	0.42	1.94	5.24	7.46	7.15	0.41			29.6	m3
		BH0.13m3		0.24													0.2	m3
		BH0.08m3																m3
	取付管本堀	BH0.28m3	0.70		1.97	0.30	1.39	1.33	0.29	0.93	6.01	8.66	8.28	0.67			30.5	m3
		BH0.13m3		0.14													0.1	m3
		BH0.08m3																m3
	ます	人力	0.97	0.70	1.02	0.75	0.97	1.14	0.75	1.02	1.43	1.43	1.43	1.77			13.4	m3
埋戻	取付管	BH0.28m3 再生改良土	1.06		3.90	0.55	2.08	1.82	0.56	1.86	8.53	12.26	11.73	1.00			45.4	m3
		BH0.13m3 再生改良土		0.29													0.3	m3
	ます	人力 流用土	0.84	0.60	0.56	0.64	0.84	1.00	0.64	0.56	0.80	0.80	0.80	1.00			9.1	m3
埋設表示	シート		2.05	1.41	6.02	1.87	3.15	2.53	1.86	3.40	7.58	10.39	9.99	1.45			51.7	m
	テープ		7.43	7.43	7.43	7.43	7.43	7.43	7.43	4.37	9.32	8.85	12.15	2.01	2.01		90.7	m
舗装撤去	切断	AS t≦15cm	2.20	0.92	10.14	1.64	4.35	3.11	1.62	4.90	13.26	18.88	18.08	1.00			80.1	m
		Co t≦15cm																m
	破砕	AS t≦10cm	0.94	0.39	4.31	0.70	1.85	1.32	0.69	2.08	5.64	8.02	7.68	0.43			34.0	m2
		Co t≦10cm																m2
	As 運搬処理		0.05	0.02	0.30	0.03	0.09	0.07	0.03	0.15	0.39	0.56	0.54	0.01			2.2	m3
	Co 運搬処理																	m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm	0.61	0.25		0.45	1.20	0.86	0.45								3.8	m2
		RC-40 t=10cm																m2
		RC-40 t=20cm																m2
		RC-40 t=32cm			4.31					2.08	5.64	8.02	7.68				27.7	m2
																		m2
	上層	M-40 t=15cm	0.94	0.39		0.70	1.85	1.32	0.69								5.9	m2
		RC-40 t=10cm												0.43			0.4	m2
		RC-40 t=14cm			4.31					2.08	5.64	8.02	7.68				27.7	m2
	表層	As t=4cm	0.94	0.39		0.70	1.85	1.32	0.69								5.9	m2
		Co t=10cm																m2
		As t=3cm												0.43			0.4	m2
		As t=5cm			4.31					2.08	5.64	8.02	7.68				27.7	m2
宅内復旧	ます蓋(鋳鉄)																	個
	基礎復旧	RC-40 t=10cm																m2
	表層撤去復旧	Co t=10cm																m2
																		m2

土工計算書(取付管 建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1		2		3		4	
路線番号・所有者			81-3③		83-2③		87-1②		84-2	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ100		VUφ150	
ます	形状		横		横		縦		横	
	流入管深さ		2.10		1.50		1.40		1.60	
延長	**取付管**		**2.05**		**1.41**		**6.02**		**1.87**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.90		1.10	
掘削	厚	**ます深**	**2.10**		**1.50**		**1.40**		**1.60**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.07		0.05	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.85		0.55	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		県道N4		市道N2	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.32		0.15	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.14		0.15	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.05		0.04	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.45		0.55	
	掘削・埋戻	取付管	1.10		0.46		5.07		0.82	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			2.21		1.60		1.53		1.71	
建込簡易土留高			**H=2.5m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**	
掘削	厚	取付管　予掘	0.95		0.95		0.93		0.95	
		取付管　本掘	1.16		0.55		0.46		0.66	
		ます	2.20		1.60		1.50		1.70	
	幅	取付管	0.55		0.55		0.85		0.55	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管 予掘**	**0.57**		**0.24**		**4.01**		**0.43**	
		取付管 本掘	**0.70**		**0.14**		**1.97**		**0.30**	
		ます	**0.97**		**0.70**		**1.02**		**0.75**	
埋戻	厚	取付管	1.77		1.16		0.92		1.27	
		ます	2.10		1.50		1.40		1.60	
	幅	取付管	0.55		0.55		0.85		0.55	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**1.06**		**0.29**		**3.90**		**0.55**	
		ます	**0.84**		**0.60**		**0.56**		**0.64**	
埋設表示	**シート**		**2.05**		**1.41**		**6.02**		**1.87**	
	テープ		**7.43**		**7.43**		**7.43**		**7.43**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.85		0.85		0.85		0.85	
	切断		**2.20**		**0.92**		**10.14**		**1.64**	
	破砕		**0.94**		**0.39**		**4.31**		**0.70**	
	運搬処理		**0.05**		**0.02**		**0.30**		**0.03**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.55		0.55		0.85		0.55	
		面積	**0.61**		**0.25**		**4.31**		**0.45**	
	上層・歩道路盤	幅	0.85		0.85		0.85		0.85	
		面積	**0.94**		**0.39**		**4.31**		**0.70**	
	表層	幅	0.85		0.85		0.85		0.85	
		面積	**0.94**		**0.39**		**4.31**		**0.70**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管 建込簡

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			5		6		7		8	
路線番号・所有者			85②		85③		84-2		87-1⑦	
取付管	管種		VUφ150		VUφ150		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		横		縦		縦	
	流入管深さ		2.10		2.50		1.60		1.40	
延長	**取付管**		**3.15**		**2.53**		**1.86**		**3.40**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.95		0.95		1.10		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**2.10**		**2.50**		**1.60**		**1.40**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.05		0.05		0.05		0.07	
	幅	基礎下	0.55		0.55		0.55		0.85	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		市道N2		市道N2		市道N2		県道N4	
舗装復旧厚	下層		0.15		0.15		0.15		0.32	
	上層(歩道路盤)		0.15		0.15		0.15		0.14	
	基層									
	中間層									
	表層		0.04		0.04		0.04		0.05	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.48		0.48		0.55		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	2.18		1.56		0.81		2.45	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			2.21		2.61		1.71		1.51	
建込簡易土留高			**H=2.5m**		**H=3.0m**		**H=2.0m**		**H=2.0m**	
掘削	厚	取付管　予掘	0.95		0.95		0.95		0.93	
		取付管　本掘	1.16		1.56		0.66		0.44	
		ます	2.20		2.60		1.70		1.50	
	幅	取付管	0.55		0.55		0.55		0.85	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管 予掘**	**1.14**		**0.81**		**0.42**		**1.94**	
		取付管 本掘	**1.39**		**1.33**		**0.29**		**0.93**	
		ます	**0.97**		**1.14**		**0.75**		**1.02**	
埋戻	厚	取付管	1.77		2.17		1.27		0.90	
		ます	2.10		2.50		1.60		1.40	
	幅	取付管	0.55		0.55		0.55		0.85	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**2.08**		**1.82**		**0.56**		**1.86**	
		ます	**0.84**		**1.00**		**0.64**		**0.56**	
埋設表示	**シート**		**3.15**		**2.53**		**1.86**		**3.40**	
	テープ		**7.43**		**7.43**		**7.43**		**4.37**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.85		0.85		0.85		0.85	
	切断		**4.35**		**3.11**		**1.62**		**4.90**	
	破砕		**1.85**		**1.32**		**0.69**		**2.08**	
	運搬処理		**0.09**		**0.07**		**0.03**		**0.15**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.55		0.55		0.55		0.85	
		面積	**1.20**		**0.86**		**0.45**		**2.08**	
	上層・歩道路盤	幅	0.85		0.85		0.85		0.85	
		面積	**1.85**		**1.32**		**0.69**		**2.08**	
	表層	幅	0.85		0.85		0.85		0.85	
		面積	**1.85**		**1.32**		**0.69**		**2.08**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

土工計算書(取付管 建込簡

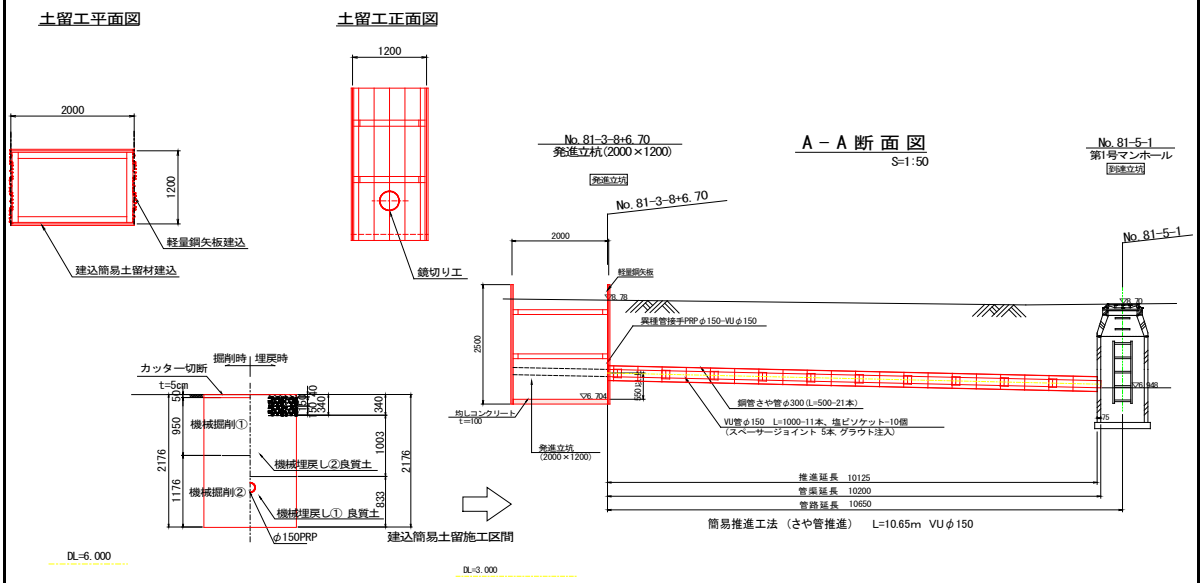
当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			9		10		11		12	
路線番号・所有者			87-1⑬		87-6①		87-6②		87-6③	
取付管	管種		VUφ100		VUφ100		VUφ100		VUφ100	
ます	形状		横		縦		縦		横	
	流入管深さ		2.00		2.00		2.00		2.50	
延長	**取付管**		**7.58**		**10.39**		**9.99**		**1.45**	
	民地内		0.50		0.50		0.50		0.50	
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90		0.90		0.90	
掘削	厚	**ます深**	**2.00**		**2.00**		**2.00**		**2.50**	
		基礎	0.10		0.10		0.10		0.10	
		既設舗装厚	0.07		0.07		0.07		0.03	
	幅	基礎下	0.85		0.85		0.85		0.85	
舗装撤去	切断回数		1		1		1		1	
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧	
	復旧断面		県道N4		県道N4		県道N4		県道歩道	
舗装復旧厚	下層		0.32		0.32		0.32			
	上層(歩道路盤)		0.14		0.14		0.14		0.10	
	基層									
	中間層									
	表層		0.05		0.05		0.05		0.03	
宅内	撤去・復旧		表土		表土		表土		表土	
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**		**樹脂**	
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土		再生改良土		再生改良土	
延長	本管掘削分減		0.45		0.45		0.45		0.45	
	掘削・埋戻	取付管	6.63		9.44		9.04		0.50	
		ます	0.80		0.80		0.80		0.80	
平均掘削深			2.14		2.15		2.15		2.61	
建込簡易土留高			**H=2.5m**		**H=2.5m**		**H=2.5m**		**H=3.0m**	
掘削	厚	取付管　予掘	0.93		0.93		0.93		0.97	
		取付管　本掘	1.07		1.08		1.08		1.58	
		ます	2.10		2.10		2.10		2.60	
	幅	取付管	0.85		0.85		0.85		0.85	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管 予掘**	**5.24**		**7.46**		**7.15**		**0.41**	
		取付管 本掘	**6.01**		**8.66**		**8.28**		**0.67**	
		ます	**1.43**		**1.43**		**1.43**		**1.77**	
埋戻	厚	取付管	1.53		1.54		1.54		2.38	
		ます	2.00		2.00		2.00		2.50	
	幅	取付管	0.85		0.85		0.85		0.85	
		ます	0.50		0.50		0.50		0.50	
	土量	**取付管**	**8.53**		**12.26**		**11.73**		**1.00**	
		ます	**0.80**		**0.80**		**0.80**		**1.00**	
埋設表示	**シート**		**7.58**		**10.39**		**9.99**		**1.45**	
	テープ		**9.32**		**8.85**		**12.15**		**2.01**	
舗装撤去	幅	舗装面	0.85		0.85		0.85		0.85	
	切断		**13.26**		**18.88**		**18.08**		**1.00**	
	破砕		**5.64**		**8.02**		**7.68**		**0.43**	
	運搬処理		**0.39**		**0.56**		**0.54**		**0.01**	
舗装復旧	**下層**	幅	0.85		0.85		0.85			
		面積	**5.64**		**8.02**		**7.68**			
	上層・歩道路盤	幅	0.85		0.85		0.85		0.85	
		面積	**5.64**		**8.02**		**7.68**		**0.43**	
	表層	幅	0.85		0.85		0.85		0.85	
		面積	**5.64**		**8.02**		**7.68**		**0.43**	
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

簡易推進工(IDN工法参考)　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式		数量	
土留工					
均しコンクリート	18-8-40BB	2.0*1.2*0.1	= 0.24	0.2	m3
軽量鋼矢板建込工	建込・引抜 矢板長2.5m以下 BH0.28m3	1.2	= 1.20	1.2	m
土留賃料		1	= 1.00	1.0	式
現場発生品運搬	発生品運搬 L=　km以下　現場～大渕商店	0.40	= 0.40	0.4	t
	スクラップ費	0.40	= 0.40	0.4	t



簡易推進工(IDN工法参考)　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式			数量	
鋼製さや管推進工	鋼管φ300 塩ビ管φ200	10.125	=	10.13	10.1	m
（内訳）						
材料費	鋼管 L500　φ300	21.0	=	21.00	21.0	本
	スペーサージョイント φ150用	5.0	=	5.00	5.0	個
	塩ビ管 VU L=1000　φ150	11.00	=	11.00	11.0	本
	塩ビソケット φ150用	10.0	=	10.00	10.0	個
	異種管継手 PRPφ150-VUφ150	1.0	=	1.00	1.0	個
	先端加工費 φ200～φ400(砂礫土・到達マンホール削孔)	1.0	=	1.00	1.0	箇所
推進機組立据付	φ300	1.0	=	1.00	1.0	箇所
鏡切り工	軽量鋼矢板 φ300	2.0		2.00	2.0	m
さや管推進工	鋼管φ300	10.125	=	10.13	10.1	m
排土工	φ300	10.125	=	10.13	10.1	m
推進機撤去工	φ200～φ500	1.0	=	1.00	1.0	箇所
MCｸﾞﾗｳﾄ注入工		(0.307^2-0.216^2)*3.14/4*10.125	=	0.38	0.38	m3
塩ビ管挿入工	φ150用	10.125	=	10.13	10.1	m
発生土処分工	汚泥吸排水車 3.1～3.5t	0.319^2/4*3.14*10.125	=	0.81	0.8	m3
	建設汚泥処分 現場～安藤組　L=34.5km	0.81	=	0.81	0.8	m3

沈設立工（φ1500）　数量計算書

NO.35-1　上段：当初　下段：変更

細別	規格	算式		数量	
（沈設ﾌﾞﾛｯｸ設置工）	掘削深				
舗装版切断	t=5cm	3.2*4	= 12.80	12.80	m
舗装版剥取り	BH0.28m^3	3.2*3.2	= 10.24	10.20	m2
As運搬処理		3.2*3.2*0.05	= 0.51	0.50	m3
機械掘削①	ﾊﾞｯｸﾎｳ	3.0*3.0*0.45+2.0*2.0*3.14/4*0.5	= 5.62	5.60	m3
機械掘削②	ｸﾗﾑｼｪﾙ	1.88*1.88*3.14/4*4.523	= 12.55	12.50	m3
沈下掘削		4.523	= 4.52	4.52	m
残土運搬		5.6+12.5	= 18.10	18.10	m3
骨材注入工	1m当り0.29m3	0.29*(4.523-0.15)	= 1.268	1.30	m3
底盤工	ｸﾞﾗｳﾄ注入工	0.13	= 0.130	0.13	m3
ﾌﾞﾛｯｸ溶接工	1箇所当り	1.7*3.0	= 5.10	5.10	m
目地工	1箇所当り	4.71*3.0	= 14.13	14.10	m
2次ｺﾝｸﾘｰﾄ		1.5*1.5*3.14/4*0.3	= 0.53	0.50	m3
ｽﾃｯﾌﾟ取付工	梯子式	(2.0+1.4+1.4)-(0.3+0.3)-0.2	= 4.00	4.00	m
沈設ｽﾃｰｼﾞ工 設置・撤去	H=0.5m	1	= 1.00	1	箇所
立坑排水	うわ水排水工	1	= 1.00	1.00	箇所
排水運搬処理	スライム処理	1	= 1.00	1.00	箇所
	泥水処分工	0.18	= 0.18	0.18	m3
埋戻し	機械 良質土	5.44-1.14*1.14*3.14/4*0.21-1.78*1.78*3.14/4*0.73	= 3.41	3.40	m3
（舗装復旧工）					
下層路盤工	RC-40, t=15cm	3.2*3.2-1.14*1.14*3.14/4	= 9.22	9.20	m2
上層路盤工	M-40, t=15cm	3.2*3.2-1.14*1.14*3.14/4	= 9.22	9.20	m2
表層工	再生合材 t=4cm	3.2*3.2-1.14*1.14*3.14/4	= 9.22	9.20	m2

沈設立工（φ1500）　材料集計

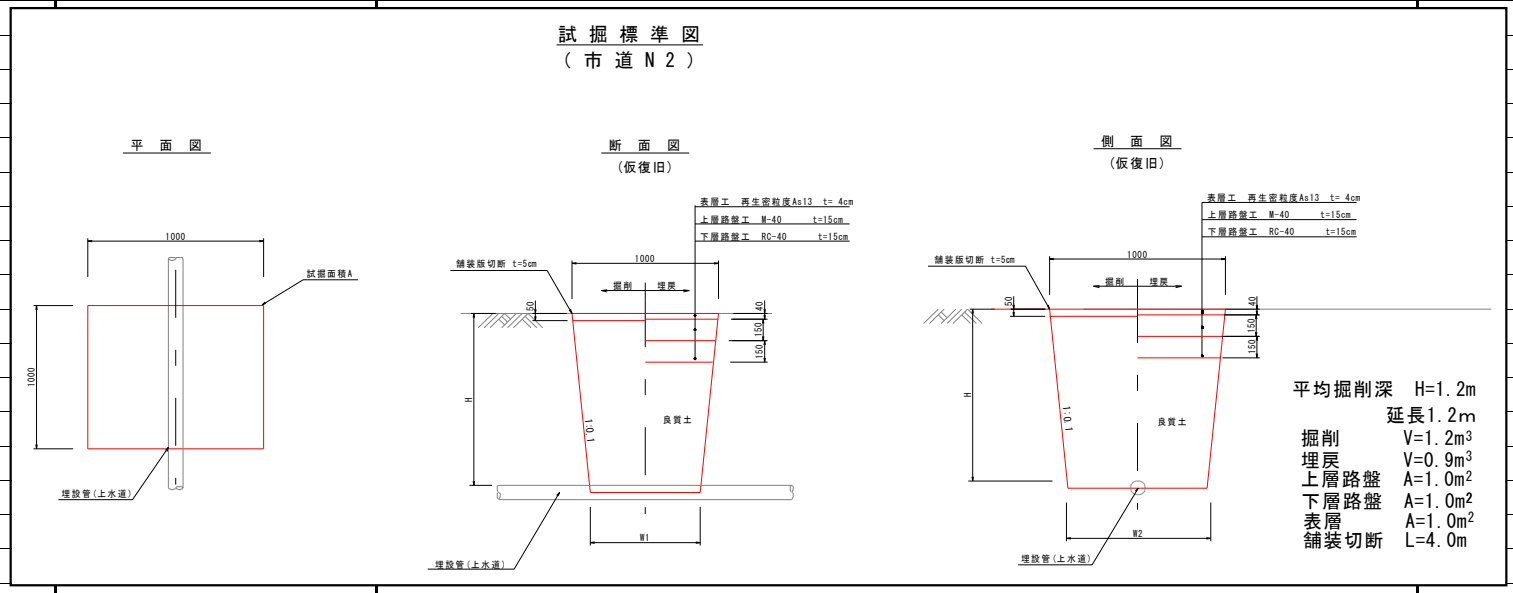
NO.35-1

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式	数量
沈設ﾌﾞﾛｯｸ材料			
刃口	φ1500×H300	1 = 1	1 個
沈設ﾌﾞﾛｯｸ	φ1500×H2000	1 = 1	1 個
沈設ﾌﾞﾛｯｸ	φ1500×H1400	2 = 2	2 個
底盤ﾌﾞﾛｯｸ	φ1500×H450	1 = 1	1 個
沈下防止 治具ｾｯﾄ	φ1500用	1 = 1	1 式
振れ止め 治具ｾｯﾄ	φ1500用	1 = 1	1 式
削孔代	PE管 φ100mm用	1 = 1	1 孔
削孔代	PRP管 φ150mm用	1 = 1	1 孔
削孔代	PRP管 φ200mm用	2 = 2	2 孔
組立ﾏﾝﾎｰﾙ ﾌﾞﾛｯｸ材料			
ﾏﾝﾎｰﾙ蓋（親子蓋）	φ900/600 T-14	1 = 1	1 組
調整金具	H=25mm	1 = 1	1 個
調整ﾘﾝｸﾞ	φ900×H150	1 = 1	1 個
床版ﾌﾞﾛｯｸ	φ1500×H280	1 = 1	1 個

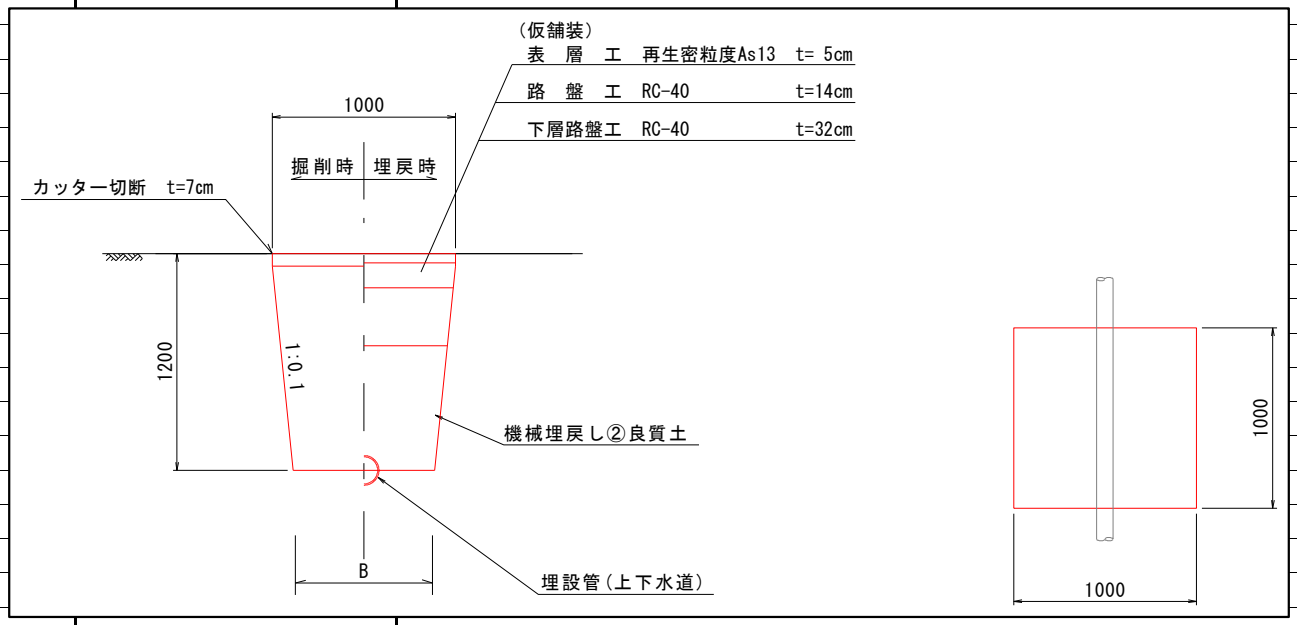
試掘工(市道N2・仮復旧)　1箇所当たり概算数量

細別	規格	算式			数量	
掘削		1.2	=	1.20	1.2	m3
埋戻(埋戻)	発生土	0.9	=	0.90	0.9	m3
土砂等運搬	2t、L=4.0km	1.2-0.9/0.9	=	0.20	0.2	m3
舗装版切断	t≦15cm	1.0*4	=	4.00	4.0	m
舗装版破砕	t≦15cm	1.0*1.0	=	1.00	1.0	m2
殻運搬	2t、L=28.4km	1.0*1.0*0.05	=	0.05	0.1	m3
殻処分	日本海アスコン	0.05	=	0.05	0.1	m3
下層路盤	RC-40、t=15cm	1	=	1.00	1.0	m2
上層路盤	M-40、t=15cm	1	=	1.00	1.0	m2
表層	再生密粒度As13　t=4cm	1	=	1.00	1.0	m2
交通誘導員	B	0.5	=	0.50	0.5	人



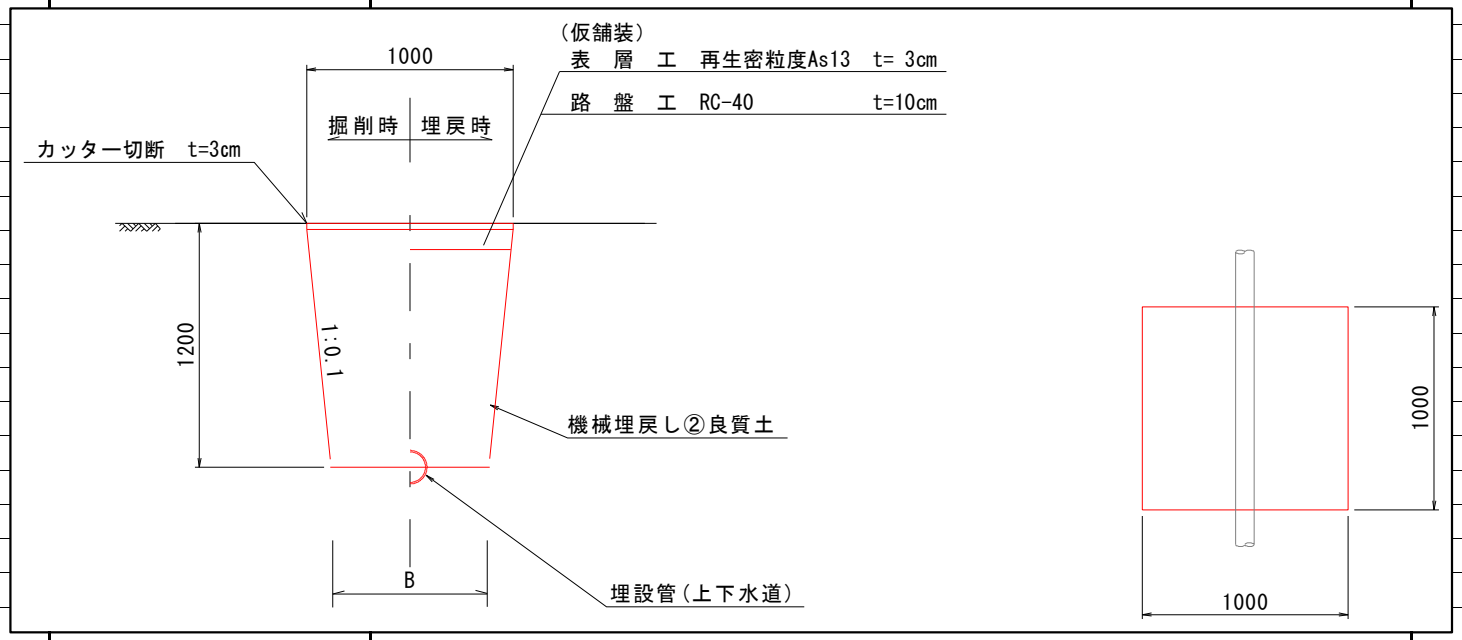
試掘工(県道N4・仮復旧)　1箇所当たり概算数量

細別	規格	算式			数量	
掘削		(1*1+(1-1.13*0.1*2)^2)/2*(1.2-0.07)	=	0.90	0.9	m3
埋戻(埋戻)	発生土	((1-0.51*0.1*2)^2+(1-1.13*0.1*2)^2)/2*0.69	=	0.48	0.5	m3
土砂等運搬	2t、L=4.0km	0.90-0.48/0.9	=	0.36	0.4	m3
舗装版切断	t≦15cm	1.0*4	=	4.00	4.0	m
舗装版破砕	t≦15cm	1.0*1.0	=	1.00	1.0	m2
殻運搬	2t、L=28.4km	1.0*1.0*0.07	=	0.07	0.1	m3
殻処分	日本海アスコン	0.07	=	0.07	0.1	m3
下層路盤	RC-40、t=32cm	1	=	1.00	1.0	m2
上層路盤	RC-40、t=14cm	1	=	1.00	1.0	m2
表層	再生密粒度As13F　t=5cm	1	=	1.00	1.0	m2
交通誘導員	B	0.5	=	0.50	0.5	人



試掘工(県道歩道・仮復旧)　1箇所当たり概算数量

細別	規格	算式			数量	
掘削		(1*1+(1-1.17*0.1*2)^2)/2*(1.2-0.03)	=	0.93	0.9	m3
埋戻(埋戻)	発生土	((1-0.13*0.1*2)^2+(1-1.17*0.1*2)^2)/2*0.87	=	0.67	0.7	m3
土砂等運搬	2t、L=4.0km	0.93-0.67/0.9	=	0.19	0.2	m3
舗装版切断	t≦15cm	1.0*4	=	4.00	4.0	m
舗装版破砕	t≦15cm	1.0*1.0	=	1.00	1.0	m2
殻運搬	2t、L=28.4km	1.0*1.0*0.03	=	0.03		m3
殻処分	日本海アスコン	0.03	=	0.03		m3
路盤	RC-40、t=10cm	1	=	1.00	1.0	m2
表層	再生密粒度As13　t=3cm	1	=	1.00	1.0	m2
交通誘導員	B	0.5	=	0.50	0.5	人



令和　7　年度

鶴岡市集落排水事業
三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事

数量総括表・数量計算書(単独)

鶴岡市 三瀬　地内

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
管路(単独)								
	管きょ工(開削)							
		管路土工						
			管路掘削	掘削 BH0.28m3	m3	90	62.9+26.6 = 89.5	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.28m3	m3	19	18.8 = 18.8	土工集計表・計算書
			管路埋戻	機械投入埋戻工　管保護部 BH0.28m3　再生改良土	m3	15	7.7+6.8 = 14.5	土工集計表・計算書
				機械投入埋戻工　埋戻部 BH0.28m3　再生改良土	m3	53	27.6+25.2 = 52.8	土工集計表・計算書
			発生土処理	土砂運搬工　4tDT L=13.2km　現場～改良センター	m3	67	67.3 = 67.3	
				土砂運搬工　4tDT L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	22	89.5-67.3 = 22.2	
				発生土運搬工 L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	19	18.8 = 18.8	
				建設発生土処理 水分50.0未満	m3	67	14.5+52.8 = 67.3	
		管布設工						
			リブ付硬質塩化ビニル管	リブ付硬質塩化ビニル管布設工 VRφ150	m	83	82.7 = 82.7	管きょ数量表
				(材料)リブベンド VRφ150　10°	個	1	1.0 = 1.0	数量計算書
				(材料)リブベンド VRφ150　22°1/2	個	1	1.0 = 1.0	数量計算書
			埋設表示	下水道用埋設表示シート 2倍　150mm×50m	m	83	82.7 = 82.7	管きょ数量表
				埋設表示テープ B30mm×t0.15mm±0.03mm	m	107	106.7 = 106.7	管きょ数量表

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
		管基礎工						
			砕石基礎	砕石基礎設置　機械施工 RC-40　t=15cm	m3	11	6.5+4　=　10.5	土工集計表・計算書
				(材料)砕石　RC-40	m3	13	10.5*1.2　=　12.6	土工集計表・計算書
		管路土留工						
			建込簡易土留	建込工　掘削深2.0m以下	m	28	28.0　=　28.0	工程算出表
				建込工　掘削深2.5m以下	m	3	3.2　=　3.2	工程算出表
				引抜工　掘削深2.0m以下	m	28	28.0　=　28.0	工程算出表
				引抜工　掘削深2.5m以下	m	3	3.2　=　3.2	工程算出表
				建込簡易土留　賃料	式	1	1.0　=　1.0	建込簡易土留賃料算出表
		開削水替工						
			開削水替	ポンプ運転　口径50mm 商用電源　作業時排水	式	1	1.0　=　1.0	水替日数数量計算書
				ポンプ運転　口径50mm 商用電源　常時排水	式	1	1.0　=　1.0	水替日数数量計算書
	マンホール工							
		組立マンホール						
			1号マンホール	組立マンホール工(基礎材含)　1号 マンホール深3m以下	箇所	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				底部工　1号	箇所	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 底盤	個	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 躯体　900×600mm	個	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				(材料費)1号マンホール 躯体　900×900mm	個		0.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)1号マンホール 斜壁　600×900×450mm	個	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)調整リング 600×50mm	個	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)調整リング 600×150mm	個	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)マンホール調整金具 調整高25mmまで	組	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
				(材料費)鋳鉄製マンホール蓋 φ600　T-14　マーク入り　浮上防止　かぎ付	組	1	1.0　=　1.0	1号マンホール数量計算書
		小型マンホール工						
			小型マンホール	小型マンホール工(基礎材含) VUφ300　マンホール深2.0m以下	箇所	3	3.0　=　3.0	塩ビ小口径マンホール計算書
				小型マンホール工　加算額 鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ)	箇所	3	3.0　=　3.0	塩ビ小口径マンホール計算書
				(材料費)　保護鉄蓋 T-14　φ300用　沈下防止板含　市章入　デザイン型	組	3	3.0　=　3.0	塩ビ小口径マンホール計算書
			小型ﾚｼﾞﾝﾏﾝﾎｰﾙ	ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製 ﾏﾝﾎｰﾙ深3.5m以下	箇所	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				（材料費）鋳鉄製蓋 Φ300 T-25	組	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				（材料費）調整ﾘﾝｸﾞ (K)-50 300×50	個	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				（材料費）上部壁 (A) 300×200	個	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				（材料費）直壁 (B) 300×300	個	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				（材料費）直壁 (B) 300×900	個	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				（材料費）管取付壁 (C) 接続管Φ200用 300×370	個	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
				（材料費）底版 (P) 560×70	個	1	1.0　=　1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				（材料費）沈下防止スペーサ	個	1	1.0 = 1.0	ﾚｼﾞﾝ小口径ﾏﾝﾎｰﾙ計算書
	取付管およびますエ							
		管路土工						
			管路掘削	掘削 BH0.28m3	m3	8	1.7+6.6 = 8.3	土工集計表・計算書
				機械掘削工 BH0.28m3	m3	7	7.1 = 7.1	土工集計表・計算書
				掘削 人力	m3	4	1.2+2.7 = 3.9	土工集計表・計算書
			管路埋戻	機械投入埋戻工 BH0.28m3　再生改良土	m3	12	1+10.5 = 11.5	土工集計表・計算書
				埋戻し 人力　流用土	m3	3	1.1+1.5 = 2.6	土工集計表・計算書
			発生土処理	土砂等運搬　4tDT L=13.2km　現場～改良センター	m3	8	8.3 = 8.3	
				発生土運搬工 L=13.2km　現場～改良センター	m3	3	3.2 = 3.2	
				発生土運搬工 L=17.7km　新産業団地開発工事	m3	4	7.1-3.2 = 3.9	
				建設発生土処理 水分50.0%未満	m3	12	11.5 = 11.5	
		ます設置工						
			ます	ます設置工(基礎材含) VUφ200	箇所	5	3+2 = 5.0	土工集計表・計算書
		取付管布設工						
			取付管	取付管布設工(基礎材含) VUφ100　　管長3～5m未満	箇所	1	1.0 = 1.0	土工集計表・計算書
				取付管布設工(基礎材含) VUφ150　　管長3～5m未満	箇所	4	4.0 = 4.0	土工集計表・計算書
			埋設表示	下水道用埋設表示シート 2倍　150mm×50m	m	16	5.5+10.2 = 15.7	土工集計表・計算書

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				埋設表示テープ B30mm×t0.15mm±0.03mm	m	22	8+13.8 = 21.8	土工集計表・計算書
		取付管土留工						
			建込簡易土留	建込工　掘削深2.0m以下	m	4	3.9 = 3.9	工程算出表
				建込工　掘削深2.5m以下	m	6	6.3 = 6.3	工程算出表
				引抜工　掘削深2.0m以下	m	4	3.9 = 3.9	工程算出表
				引抜工　掘削深2.5m以下	m	6	6.3 = 6.3	工程算出表
				建込簡易土留　賃料	式	1	1.0 = 1.0	建込簡易土留賃料算出表
	付帯工(開削)							
		舗装撤去工						
			舗装版切断	舗装版切断 As　15cm以下	m	162	78.4+62.3+4.3+16.5 = 161.5	土工集計表・計算書
			舗装版破砕	舗装版破砕 As　15cm以下	m3	79	42.1+28+1.6+7 = 78.7	土工集計表・計算書
			殻運搬処理	殻運搬･処理　As L=28.4km　現場～日本海アスコン	m2	4	2.1+1.5+0.1+0.4 = 4.1	土工集計表・計算書
		舗装仮復旧工						
			下層路盤	RC-40　t=15cm	m2	51	22+25+1.5+2.5 = 51.0	土工集計表・計算書
								市道N2
				RC-40　t=20cm	m2	15	14.8+0.5 = 15.3	土工集計表・計算書
								砂利道
				RC-40　t=32cm	m2	7	2.5+4.5 = 7.0	土工集計表・計算書
								県道N4
			上層路盤	RC-40　t=10cm	m2	16	15.3+0.5 = 15.8	土工集計表・計算書
								県道歩道，市道歩道，Co道，砂利道
				RC-40　t=14cm	m2	7	2.5+0+4.5 = 7.0	土工集計表・計算書
								県道N4

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
				M-40　t=15cm	m2	52	22.7+25+1.6+2.5　=　51.8	土工集計表・計算書
								市道N2
			表層	車道　仮舗装	m2	51	23.2+25+1.6+0.9　=　50.7	土工集計表・計算書
				再生密粒度AS(13F)　t=4cm				市道N2
				車道　仮舗装	m2	3	2.5+0.9　=　3.4	土工集計表・計算書
				再生密粒度AS(13F)　t=5cm				県道N4
	仮設費							
		交通管理工						
			交通誘導員	交通誘導員B	人	32	32.0　=　32.0	交通誘導員算定表
共通仮設								
	共通仮設費							
		運搬費						
			仮設材運搬	仮設材運搬(往路)	式	1	1.0　=　1.0	積上運搬費数量計算書
				仮設材運搬(復路)	式	1	1.0　=　1.0	積上運搬費数量計算書
				仮設材積込・取卸	式	1	1.0　=　1.0	積上運搬費数量計算書
				基地～現場				
				仮設材積込・取卸	式	1	1.0　=　1.0	積上運搬費数量計算書
				現場～基地				
		準備費						
			試掘	N2市道部	箇所	2	2.0　=　2.0	
		事業損失防止施設費						
			工損調査	工損調査(5軒/日)	軒	5	3+2　=　5.0	

数量総括表

上段：当初、下段：変更

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	計算式	摘要
		技術管理費						
			土質試験	土の一軸圧縮試験 JIS A 1216	試料	1	82.65/100 = 0.8	
				締固めた土のコーン指数試験	試料	0	(67.3+11.5) /200 = 0.4	
			本管TVｶﾒﾗ調査工	内径150～800㎜未満　新管 0.05回/ｍ以下	m	83	82.7 = 82.7	
			取付管TVｶﾒﾗ調査工	内径100～200㎜未満　新管	箇所	5	3+2 = 5.0	
			報告書作成	本管TVｶﾒﾗ調査　新管 0.05回/ｍ以下	m	83	82.7 = 82.7	
			報告書作成	取付管TVｶﾒﾗ調査　新管	箇所	5	3+2 = 5.0	

1号マンホール　底部工　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式			数量	
基礎砕石	RC-40 t=20cm	3.14*(1.1/2)^2*0.2	=	0.19	0.19	m3
コンクリート	18-8-40BB	0.15	=	0.15	0.15	m3
モルタル	1：2 t=2cm	0.71	=	0.71	0.71	m2

積上運搬費　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式	数量
※数量計算書 補助より			
（往路）			
建込簡易土留	H=2.0m～2.5m	0.7 = 0.70	0.7 t
（復路）			
建込簡易土留	H=2.0m～2.5m	0.7 = 0.70	0.7 t

水替日数　数量計算書

上段：当初
下段：変更

細別	規格	算式	数量
管きょ工(開削)	口径50mm 商用電源　作業時	1　=　1	1　式
	口径50mm 商用電源　常時	1　=　1	1　式

土工集計表(素掘)

上段：当初
下段：変更

			1	2	3									合計	
			87-5	90-1	81-2										
掘削		BH0.28m3	14.81	13.50	34.62									62.9	m3
		BH0.13m3													m3
		人力													m3
埋戻	管保護部	BH0.28m3 再生改良土	3.16	2.28	2.28									7.7	m3
		BH0.28m3 丘砂													m3
		BH0.13m3 再生改良土													m3
		人力 再生改良土													m3
	埋戻部	BH0.28m3 再生改良土	4.95	6.36	16.31									27.6	m3
		BH0.13m3 再生改良土													m3
		人力 流用土													m3
管基礎		丘砂													m3
		砕石	1.83	1.27	3.37									6.5	m3
舗装撤去	切断	AS t≦15cm		22.00	56.40									78.4	m
		Co t≦15cm													m
	破砕	AS t≦10cm		11.81	30.27									42.1	m2
		Co t≦10cm													m2
	As 運搬処理			0.59	1.51									2.1	m3
	Co 運搬処理														m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm		11.01	11.01									22.0	m2
		M-40 t=10cm													m2
		RC-40 t=10cm													m2
		RC-40 t=20cm	14.80											14.8	m2
		RC-40 t=32cm													m2
	上層	M-40 t=15cm		11.34	11.34									22.7	m2
		M-40 t=10cm													m2
		RC-40 t=10cm	15.26											15.3	m2
	表層	As t=4cm		11.59	11.59									23.2	m2
		Co t=10cm													m2
		As t=3cm													m2

土工計算書(素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1		2		3			
路線番号			87-5		90-1		81-2			
本管	管種		PRPφ150		PRPφ150		PRPφ150			
延長	区間		15.30		11.00		28.20			
上流	測点		NO.87-5-1		NO.90-3-1		NO.81-2-1			
			塩ビMH		1号MH		1号MH			
	地盤高		17.24		17.91		11.84			
	管底高		16.33		16.65		10.64			
下流	測点		NO.87-5-2		NO.90-1-1		NO.81-3-1			
			塩ビMH		塩ビMH		1号MH			
	地盤高		13.66		18.34		11.57			
	管底高		12.75		17.18		10.37			
掘削	厚	基礎	0.15		0.15		0.15			
		既設舗装厚			0.05		0.05			
	幅	基礎下	0.80		0.80		0.80			
舗装撤去	切断回数				1		1			
舗装復旧	復旧方法		本復旧		仮復旧		仮復旧			
	復旧断面		砂利道		市道N2		市道N2			
舗装復旧厚	下層		0.20		0.15		0.15			
	上層(歩道路盤)		0.10		0.15		0.15			
	基層									
	中間層									
	表層				0.04		0.04			
材料	埋戻	管保護部	再生改良土		再生改良土		再生改良土			
		埋戻部	再生改良土		再生改良土		再生改良土			
	管基礎		砕石		砕石		砕石			
延長	MH分減延長	下流分	0.15		0.15		0.15			
		上流分	0.15		0.45		0.45			
	管渠		**15.00**		**10.40**		**27.60**			
平均掘削深			1.07		1.37		1.37			
掘削	厚		1.07		1.32		1.32			
	掘削勾配		0.1		0.1		0.1			
	平均幅		0.91		0.93		0.93			
	土量		**14.81**		**13.50**		**34.62**			
埋戻	厚	管保護部	0.27		0.27		0.27			
		埋戻部	0.35		0.61		0.61			
	平均幅	管保護部	0.86		0.86		0.86			
		埋戻部	0.92		0.94		0.94			
	土量	**管保護部**	**3.16**		**2.28**		**2.28**			
		埋戻部	**4.95**		**6.36**		**16.31**			
		計	8.11		8.64		18.59			
管基礎	平均幅		0.82		0.82		0.82			
	数量		**1.83**		**1.27**		**3.37**			
舗装撤去	幅				1.07		1.07			
	切断				**22.00**		**56.40**			
	破砕				**11.81**		**30.27**			
	運搬処理				**0.59**		**1.51**			
舗装復旧	**下層**	平均幅	0.97		1.02		1.02			
		面積	**14.80**		**11.01**		**11.01**			
	上層・歩道路盤	平均幅	1.00		1.05		1.05			
		面積	**15.26**		**11.34**		**11.34**			
	基層	平均幅								
		面積								
	中間層	平均幅								
		面積								
	表層	幅			1.07		1.07			
		面積			**11.59**		**11.59**			

土工集計表(建込簡易土留)

上段：当初
下段：変更

			1	2												合計
			88-1	90-2												
掘削	予掘	BH0.28m3	2.64	23.94												26.6 m3
		BH0.13m3														m3
	本掘	BH0.28m3	3.98	14.81												18.8 m3
		BH0.13m3														m3
埋戻	管保護部	BH0.28m3 再生改良土	0.70	6.10												6.8 m3
		BH0.28m3 丘砂														m3
		BH0.13m3 再生改良土														m3
	埋戻部	BH0.28m3 再生改良土	4.19	20.98												25.2 m3
		BH0.13m3 再生改良土														m3
																m3
管基礎		丘砂														m3
		砕石	0.30	3.70												4.0 m3
舗装撤去	切断	AS t≦15cm	6.30	56.00												62.3 m
		Co t≦15cm														m
	破砕	AS t≦10cm	2.84	25.20												28.0 m2
		Co t≦10cm														m2
	As 運搬処理		0.20	1.26												1.5 m3
	Co 運搬処理															m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm		24.99												25.0 m2
		RC-40 t=32cm	2.50													2.5 m2
																m2
	上層	RC-40 t=14cm	2.50													2.5 m2
		M-40 t=15cm		24.99												25.0 m2
																m2
																m2
	基層															m2
	中間層															m2
	表層	As t=4cm		24.99												25.0 m2
		As t=3cm														m2
		As t=5cm	2.50													2.5 m2
																m2

土工計算書(建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1	2		
路線番号			88-1	90-2		
本管	管種		PRPφ150	PRPφ150		
延長	区間		3.15	28.00		
上流	測点		NO.88-1-1	NO.90-2-1		
			塩ビMH	塩ビMH		
	地盤高		9.14	18.15		
	管底高		6.87	16.65		
下流	測点		NO.88-3-1	NO.90-3-1		
			1号MH	1号MH		
	地盤高		9.08	17.91		
	管底高		6.86	16.55		
掘削	厚	基礎	0.15	0.15		
		既設舗装厚	0.07	0.05		
	幅	基礎下	0.90	0.90		
舗装撤去	切断回数		1	1		
舗装復旧	復旧方法		仮復旧	仮復旧		
	復旧断面		県道N4	市道N2		
舗装復旧厚	下層		0.32	0.15		
	上層(歩道路盤)		0.14	0.15		
	基層					
	中間層					
	表層		0.05	0.04		
材料	埋戻	管保護部	再生改良土	再生改良土		
		埋戻部	再生改良土	再生改良土		
	管基礎		砕石	砕石		
延長	MH分減延長	下流分	0.45	0.15		
		上流分	0.45	0.45		
	管渠		**2.25**	**27.40**		
平均掘削深			2.40	1.59		
建込簡易土留高			**H=2.5m**	**H=2.0m**		
掘削	厚	予掘	0.93	0.95		
		本掘	1.40	0.59		
	幅		0.90	0.90		
	土量	予掘	**2.64**	**23.94**		
		本掘	**3.98**	**14.81**		
埋戻	厚	管保護部	0.27	0.27		
		埋戻部	1.48	0.83		
	幅		0.90	0.90		
	土量	**管保護部**	**0.70**	**6.10**		
		埋戻部	**4.19**	**20.98**		
		計	4.89	27.08		
管基礎	幅		0.90	0.90		
	数量		**0.30**	**3.70**		
舗装撤去	幅		0.90	0.90		
	切断		**6.30**	**56.00**		
	破砕		**2.84**	**25.20**		
	運搬処理		**0.20**	**1.26**		
舗装復旧	**下層**	幅	0.90	0.90		
		面積	**2.50**	**24.99**		
	上層・歩道路盤	幅	0.90	0.90		
		面積	**2.50**	**24.99**		
	基層	幅				
		面積				
	中間層	幅				
		面積				
	表層	幅	0.90	0.90		
		面積	**2.50**	**24.99**		

管きょ　数量表　　PRPφ150

上段：当初
下段：変更

番号	路線番号	区間 上流測点	～	下流測点	路線延長	管布設工 延長	減長	上流	下流	埋設表示 シート	テープ	管止キャップ
				合計	85.7	82.7				82.7	106.7	
1	81-2	NO.81-2-1	～	NO.81-3-1	28.20	27.30	0.90	1号MH	1号MH	27.30	34.89	
2	87-5	NO.87-5-1	～	NO.87-5-2	15.30	15.00	0.30	塩ビMH	塩ビMH	15.00	19.40	
3	88-1	NO.88-1-1	～	NO.88-3-1	3.15	2.55	0.60	塩ビMH	1号MH	2.55	3.73	
4	90-1	NO.90-3-1	～	NO.90-1-1	11.00	10.40	0.60	1号MH	塩ビMH	10.40	13.61	
5	90-2	NO.90-2-1	～	NO.90-3-1	28.00	27.40	0.60	塩ビMH	1号MH	27.40	35.02	

自然流下管PRPφ150

位置	測点間距離				リブベンド管		
					5°	10°	22° 1/2
81-2-1 ～ 81-3-1	28.200					1	1
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
～							
合計	28.200				0	1	1

1号マンホール　数量計算表

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	流出管管底高	削孔		MH深	底版	躯体							直壁								斜壁			調整リング			調整材		調整高	蓋	
				管種	可とう継手			60	90	120	150	180			30	60	90	120	150	180			30	45	60	5	10	15	25mm	45mm		14	25
合計	H≦3m	1					1	1																1		1		1	1			1	
	3m<H≦4m																																
	4m<H≦5m																																
	5m<H																																
1	新設 81-2-1	11.84	10.640	PRPφ150	2	1.200	1	1																1		1		1	1		10	1	

塩ビ小口径マンホール計算書

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	管底高	マンホール深	インバート部												蓋		
					15L	30L	45L	60L	75L	90L	45Y	90Y	KT	ST	DR	KDR	内	8	14
合計			H≦2.0	2.0<H≦3.5															
	起点及び中間		3										3				3		3
	底部会合																		
			H≦2.0	2.0<H≦3.5															
	起点及び中間形式																		
	底部会合形式																		
1	起点	17.24	16.330	0.910									1				1		1
	87-5-1																		
2	起点	18.15	16.650	1.500									1				1		1
	90-2-1																		
3	起点	18.34	17.180	1.160									1				1		1
	90-1-1																		

レジン小口径マンホール計算書

第１工区

上段：当初
下段：変更

番号	測点	地盤高	管底高	マンホール深	調整高	製品高	流出管径	流入管径	上部壁	調整ﾘﾝｸﾞ	中間壁							管取付壁	底版	蓋		
									200	50	100	150	300	400	500	600	900	300×370	70	内	14	25
合計		H≦1.5	1.5<H≦2.0	2.0<H≦3.5																		
	起点及び中間			1					1	1			1				1	1	1	1		1
	底部会合																					
1	起点 88-1-1	9.14	6.870	2.270	0.41	1.86		PRP 150	1	1			1				1	1	1	1		1
2																						
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						

土工集計表(取付管　素掘)

上段：当初
下段：変更

			1	2	3											合計
			87-5①	90-1①	90-1①											
延長	VUφ100				3.08											3.1 m
	VUφ150		1.55	0.85												2.4 m
掘削	取付管	BH0.28m3	0.42		1.33											1.7 m3
		BH0.13m3														m3
	ます	人力	0.40	0.40	0.40											1.2 m3
埋戻	取付管	BH0.28m3 再生改良土	0.23		0.74											1.0 m3
		BH0.13m3 再生改良土														m3
	ます	人力 流用土	0.36	0.36	0.36											1.1 m3
埋設表示	シート		1.55	0.85	3.08											5.5 m
	テープ		2.47	1.59	3.99											8.0 m
舗装撤去	切断	AS t≦15cm			4.26											4.3 m
		Co t≦15cm														m
	破砕	AS t≦10cm			1.60											1.6 m2
		Co t≦10cm														m2
	As 運搬処理				0.08											0.1 m3
	Co 運搬処理															m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm			1.49											1.5 m2
		RC-40 t=10cm														m2
		RC-40 t=20cm	0.46													0.5 m2
		RC-40 t=32cm														m2
	上層	M-40 t=15cm			1.55											1.6 m2
		RC-40 t=10cm	0.47													0.5 m2
		RC-40 t=14cm														m2
	表層	As t=3cm														m2
		As t=4cm			1.60											1.6 m2
		Co t=10cm														m2
		As t=5cm														m2
宅内復旧	ます蓋(鋳鉄)															個
	基礎復旧	RC-40 t=10cm														m2
	表層撤去復旧	Co t=10cm														m2
																m2

土工計算書(取付管　素掘)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1	2	3
路線番号・所有者			87-5①	90-1①	90-1①
取付管	管種		VUφ150	VUφ150	VUφ100
ます	形状		横	横	横
	流入管深さ		0.90	0.90	0.90
延長	**取付管**		**1.55**	**0.85**	**3.08**
	民地内		0.50	0.50	0.50
本管掘削幅(平均幅)			0.90	0.90	0.90
掘削	厚	**ます深**	**0.90**	**0.90**	**0.90**
		基礎	0.10	0.10	0.10
		既設舗装厚		0.05	0.05
	幅	基礎下	0.60	0.55	0.55
舗装撤去	切断回数			1	1
舗装復旧	復旧方法		本復旧	仮復旧	仮復旧
	復旧断面		砂利道	市道N2	市道N2
舗装復旧厚	下層		0.20	0.15	0.15
	上層(歩道路盤)		0.10	0.15	0.15
	基層				
	中間層				
	表層			0.04	0.04
宅内	撤去・復旧		表土	表土	表土
	汚水ます蓋		**樹脂**	**樹脂**	**樹脂**
材料	埋戻	取付管	再生改良土	再生改良土	再生改良土
延長	本管掘削分減		0.45	0.45	0.45
	掘削・埋戻	取付管	0.60	-0.10	2.13
		ます	0.80	0.80	0.80
平均掘削深			1.01	1.00	1.01
掘削	厚	取付管	1.01	0.95	0.96
		ます	1.00	1.00	1.00
	掘削勾配		0.1	0.1	0.1
	平均幅	取付管	0.70	0.65	0.65
		ます	0.50	0.50	0.50
	土量	**取付管**	**0.42**		**1.33**
		ます	**0.40**	**0.40**	**0.40**
埋戻	厚	取付管	0.61	0.56	0.57
		ます	0.90	0.90	0.90
	平均幅	取付管	0.68	0.63	0.63
		ます	0.50	0.50	0.50
	土量	**取付管**	**0.23**		**0.74**
		ます	**0.36**	**0.36**	**0.36**
埋設表示	**シート**		**1.55**	**0.85**	**3.08**
	テープ		**2.47**	**1.59**	**3.99**
舗装撤去	幅	舗装面		0.75	0.75
	切断				**4.26**
	破砕				**1.60**
	運搬処理				**0.08**
舗装復旧	**下層**	幅	0.76	0.70	0.70
		面積	**0.46**		**1.49**
	上層・歩道路盤	幅	0.79	0.73	0.73
		面積	**0.47**		**1.55**
	表層	幅		0.75	0.75
		面積			**1.60**
宅内	**基礎復旧**	厚			
		面積			
	表層撤去復旧	厚			
		面積			

土工集計表(取付管 建込簡易土留)

上段：当初
下段：変更

			1	2													合計
			88-1①	90-2①													
延長	VUφ100																m
	VUφ150		6.25	3.90													10.2 m
掘削	取付管予掘	BH0.28m3	4.19	2.38													6.6 m3
	取付管本堀	BH0.28m3	5.67	1.42													7.1 m3
	ます	人力	1.56	1.09													2.7 m3
埋戻	取付管	BH0.28m3 再生改良土	7.63	2.89													10.5 m3
		BH0.13m3 再生改良土															m3
	ます	人力 流用土	0.88	0.60													1.5 m3
埋設表示	シート		6.25	3.90													10.2 m
	テープ		8.39	5.43													13.8 m
舗装撤去	切断	AS t≦15cm	10.60	5.90													16.5 m
		Co t≦15cm															m
	破砕	AS t≦10cm	4.51	2.51													7.0 m2
		Co t≦10cm															m2
	As 運搬処理		0.32	0.13													0.4 m3
	Co 運搬処理																m3
舗装復旧	下層	RC-40 t=15cm		2.51													2.5 m2
		RC-40 t=10cm															m2
		RC-40 t=20cm															m2
		RC-40 t=32cm	4.51														4.5 m2
	上層	M-40 t=15cm		2.51													2.5 m2
		RC-40 t=10cm															m2
		RC-40 t=14cm	4.51														4.5 m2
	表層	As t=3cm															m2
		As t=4cm		0.85													0.9 m2
		Co t=10cm															m2
		As t=5cm	0.85														0.9 m2
宅内復旧	ます蓋(鋳鉄)																個
	基礎復旧	RC-40 t=10cm															m2
	表層撤去復旧	Co t=10cm															m2
																	m2

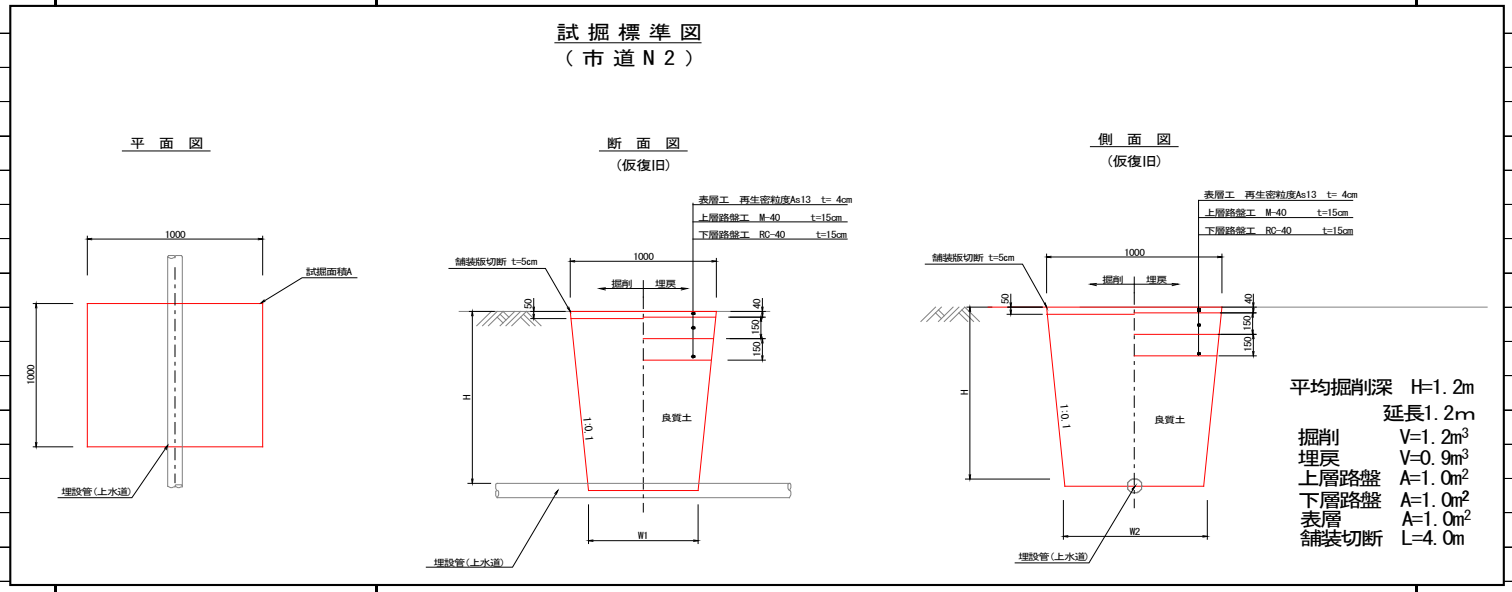
土工計算書(取付管 建込簡易土留)

当初：黒字(左欄)
変更：赤字(右欄)

番号			1		2					
路線番号・所有者			88-1①		90-2①					
取付管	管種		VUφ150		VUφ150					
ます	形状		縦		横					
	流入管深さ		2.20		1.50					
延長	**取付管**		**6.25**		**3.90**					
	民地内		0.50		0.50					
本管掘削幅(平均幅)			0.90		0.90					
掘削	厚	**ます深**	**2.20**		**1.50**					
		基礎	0.10		0.10					
		既設舗装厚	0.07		0.05					
	幅	基礎下	0.85		0.85					
舗装撤去	切断回数		1		1					
舗装復旧	復旧方法		仮復旧		仮復旧					
	復旧断面		県道N4		市道N2					
舗装復旧厚	下層		0.32		0.15					
	上層(歩道路盤)		0.14		0.15					
	基層									
	中間層									
	表層		0.05		0.04					
宅内	撤去・復旧		表土		表土					
	汚水ます蓋		**樹脂**		**樹脂**					
材料	埋戻	取付管	再生改良土		再生改良土					
延長	本管掘削分減		0.45		0.45					
	掘削・埋戻	取付管	5.30		2.95					
		ます	0.80		0.80					
平均掘削深			2.33		1.62					
建込簡易土留高			**H=2.5m**		**H=2.0m**					
掘削	厚	取付管　予掘	0.93		0.95					
		取付管　本掘	1.26		0.57					
		ます	2.30		1.60					
	幅	取付管	0.85		0.85					
		ます	0.50		0.50					
	土量	**取付管 予掘**	**4.19**		**2.38**					
		取付管 本掘	**5.67**		**1.42**					
		ます	**1.56**		**1.09**					
埋戻	厚	取付管	1.72		1.18					
		ます	2.20		1.50					
	幅	取付管	0.85		0.85					
		ます	0.50		0.50					
	土量	**取付管**	**7.63**		**2.89**					
		ます	**0.88**		**0.60**					
埋設表示	**シート**		**6.25**		**3.90**					
	テープ		**8.39**		**5.43**					
舗装撤去	幅	舗装面	0.85		0.85					
	切断		**10.60**		**5.90**					
	破砕		**4.51**		**2.51**					
	運搬処理		**0.32**		**0.13**					
舗装復旧	**下層**	幅	0.85		0.85					
		面積	**4.51**		**2.51**					
	上層・歩道路盤	幅	0.85		0.85					
		面積	**4.51**		**2.51**					
	表層	幅	0.85		0.85					
		面積	**4.51**		**2.51**					
宅内	**基礎復旧**	厚								
		面積								
	表層撤去復旧	厚								
		面積								

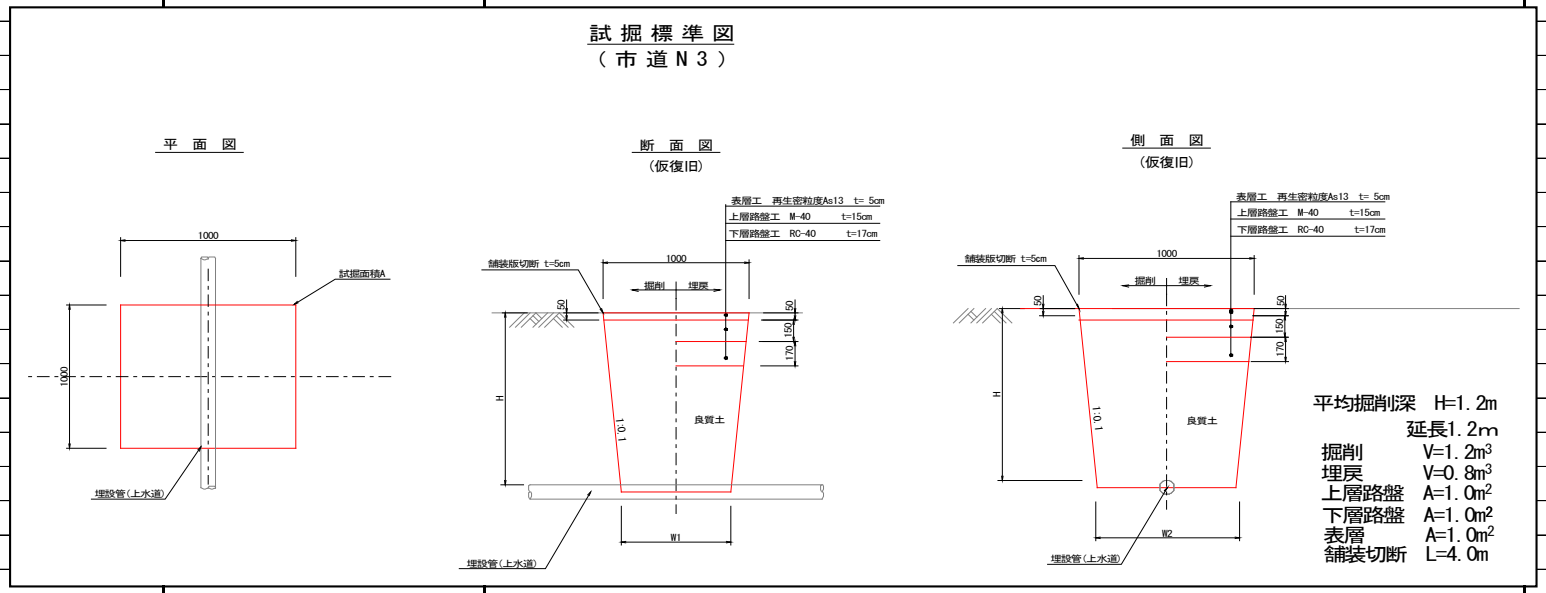
試掘工(市道N2・仮復旧)　1箇所当たり概算数量

細別	規格	算式			数量	
掘削		1.2	=	1.20	1.2	m3
埋戻(埋戻)	発生土	0.9	=	0.90	0.9	m3
土砂等運搬	2t、L=4.0km	1.2-0.9/0.9	=	0.20	0.2	m3
舗装版切断	t≦15cm	1.0*4	=	4.00	4.0	m
舗装版破砕	t≦15cm	1.0*1.0	=	1.00	1.0	m2
殻運搬	2t、L=28.4km	1.0*1.0*0.05	=	0.05	0.1	m3
殻処分	日本海アスコ	0.05	=	0.05	0.1	m3
下層路盤	RC-40、t=15cm	1	=	1.00	1.0	m2
上層路盤	M-40、t=15cm	1	=	1.00	1.0	m2
表層	再生密粒度As13　t=4cm	1	=	1.00	1.0	m2
交通誘導員	B	0.5	=	0.50	0.5	人

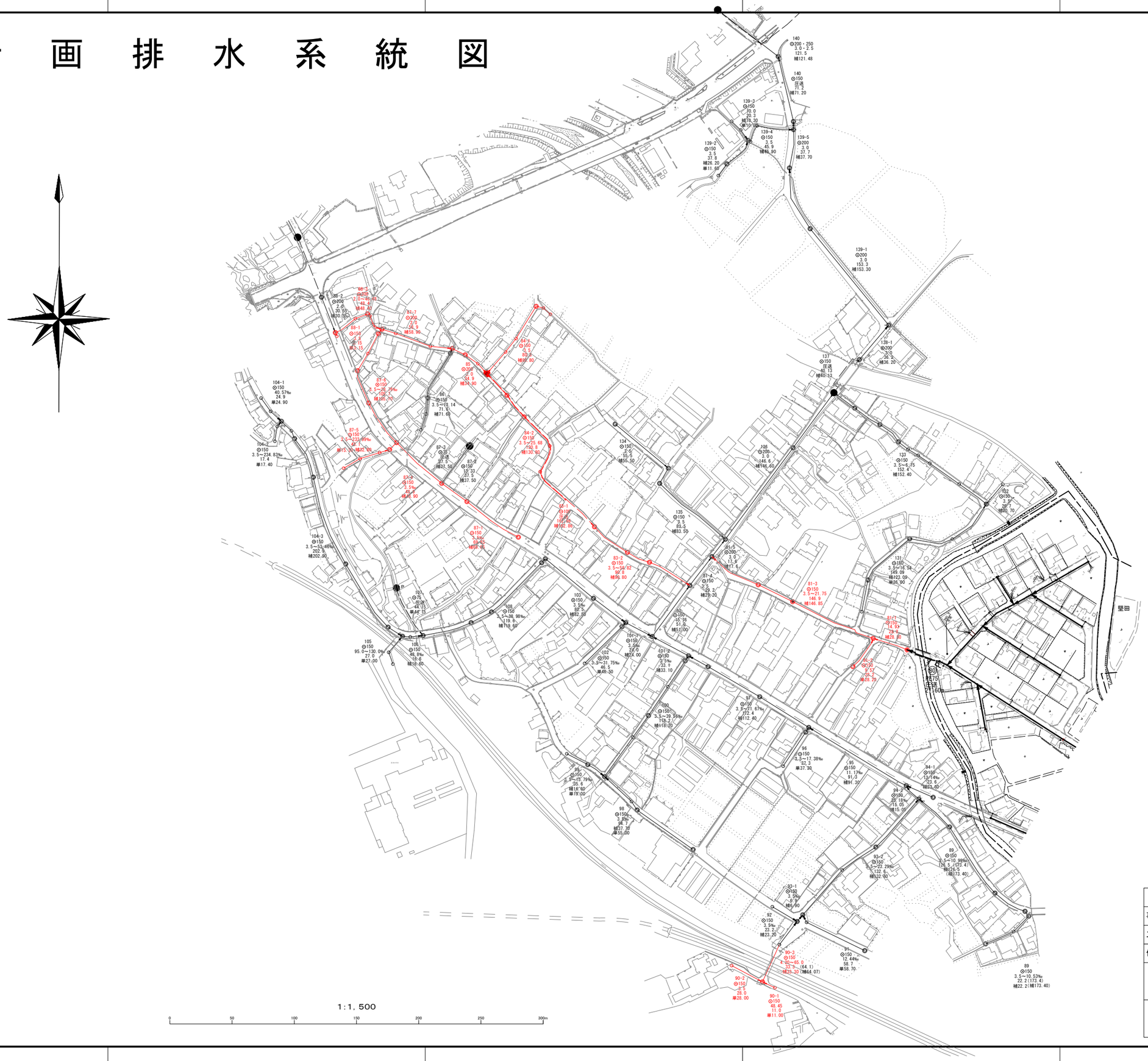


試掘工(市道N3・仮復旧)　1箇所当たり概算数量

細別	規格	算式			数量	
掘削		1.2	=	1.20	1.2	m3
埋戻(埋戻)	発生土	0.8	=	0.80	0.8	m3
土砂等運搬	2t、L=4.0km	1.2-0.8/0.9	=	0.31	0.3	m3
舗装版切断	t≦15cm	1.0*4	=	4.00	4.0	m
舗装版破砕	t≦15cm	1.0*1.0	=	1.00	1.0	m2
殻運搬	2t、L=28.4km	1.0*1.0*0.05	=	0.05	0.1	m3
殻処分	日本海アスコ	0.05	=	0.05	0.1	m3
下層路盤	RC-40、t=15cm	1	=	1.00	1.0	m2
上層路盤	M-40、t=18cm	1	=	1.00	1.0	m2
表層	再生密粒度As13　t=4cm	1	=	1.00	1.0	m2
交通誘導員	B	0.5	=	0.50	0.5	人



計　画　排　水　系　統　図

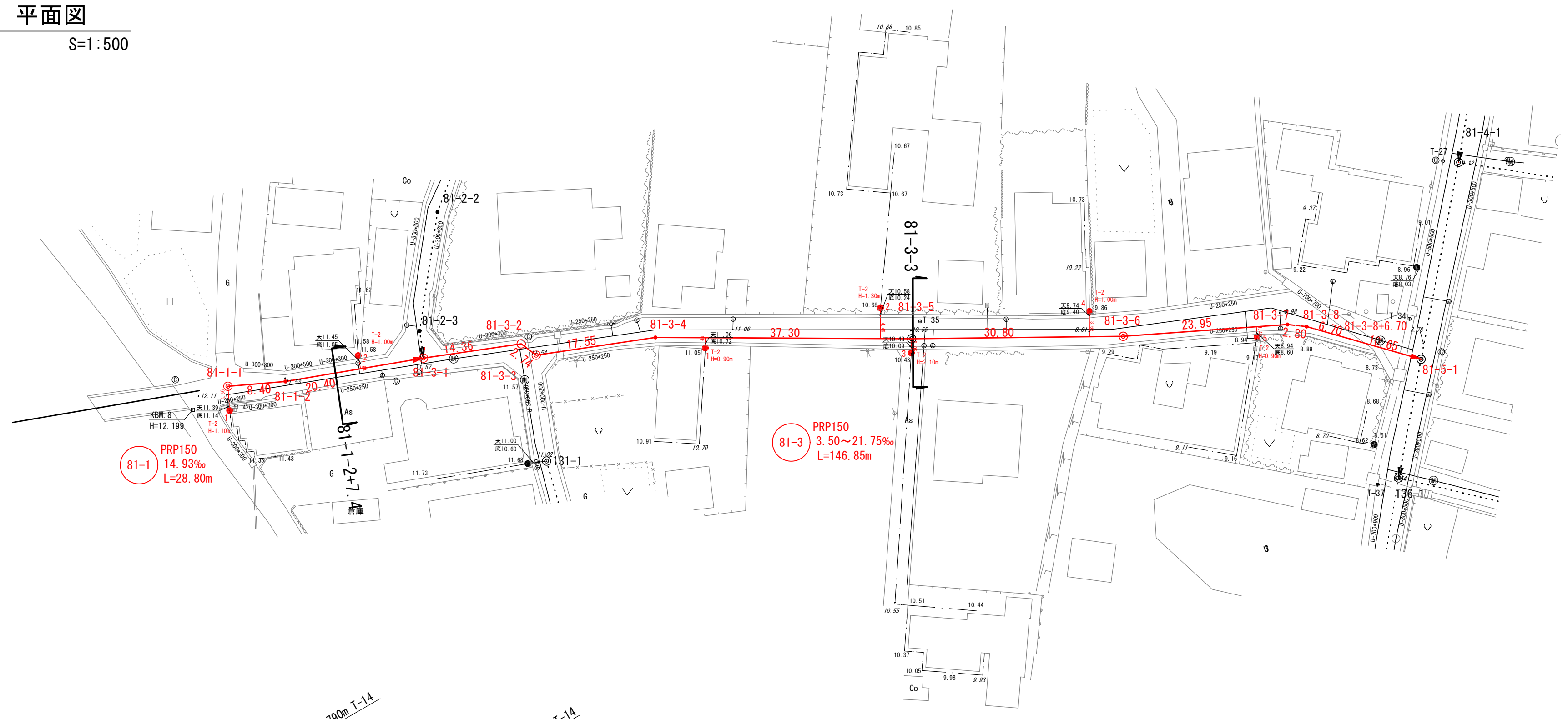


凡	例
――――	枝線管渠(自然流下管)
― ― ― ―	枝線管渠(圧送管)
81-1 ⊙ 150 / 3.5 / 100	枝線記号　管　径(mm)　勾　配(%)　延　長(m)
○	塩ビ製小型マンホール
◎	1号マンホール
●	マンホールポンプ場

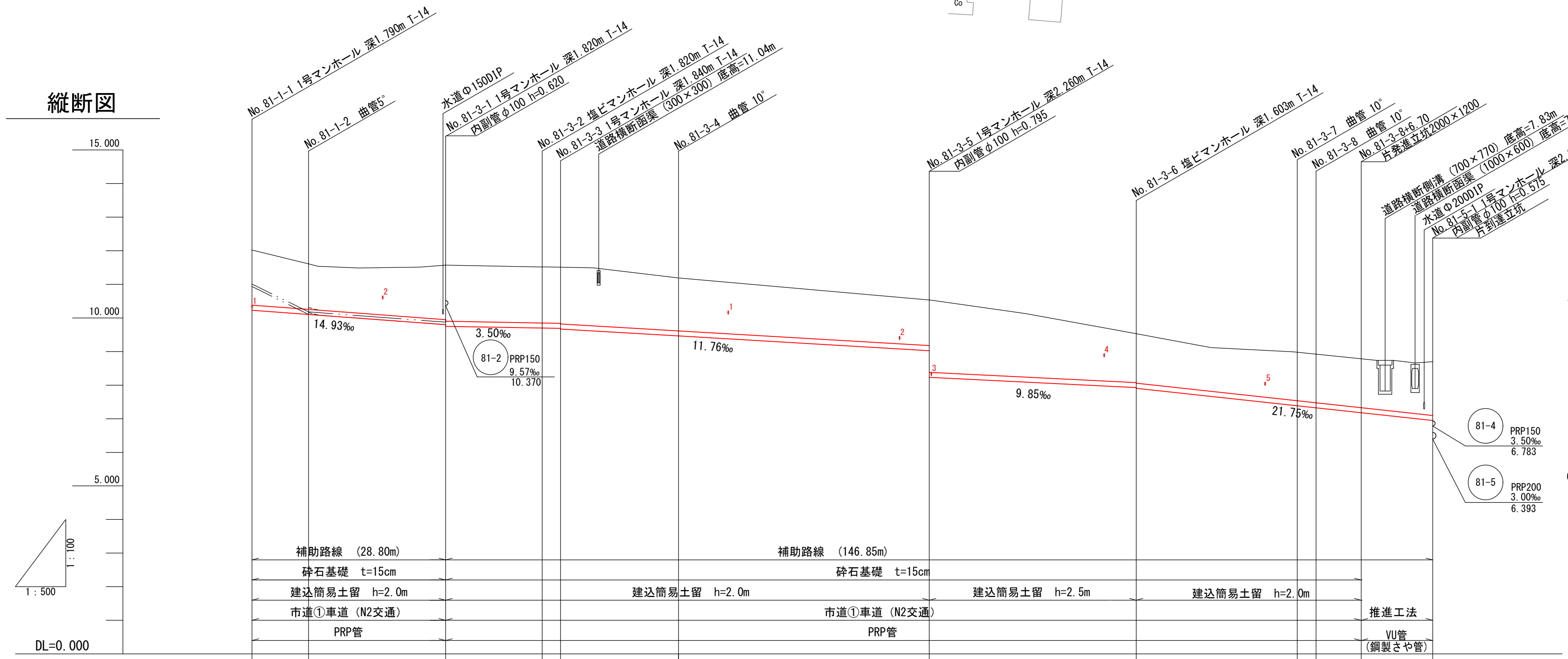
令和　7　年度		図番	19 葉　1
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位　置	鶴岡市三瀬地内		
計画排水系統図		1 葉　1	
縮　尺　1：1,500		鶴　岡　市	

平面図

S=1:500



縦断図



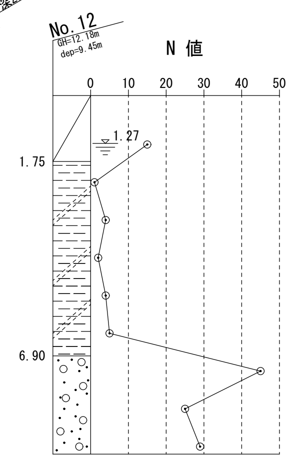
区間距離: 8.40 / 20.40 / 14.36 / 2.74 / 17.55 / 37.30 / 30.80 / 23.95 / 2.80 / 6.70 / 10.65

路線番号: 81-1 PRP150 14.93‰ L=28.80m ／ 81-3 PRP150 3.50～21.75‰ L=146.85m

勾配: 14.93‰ / 3.50‰ / 11.76‰ / 9.85‰ / 21.75‰

測点	81-1-1	81-1-2	81-3-1	81-3-2	81-3-3	81-3-4	81-3-5	81-3-6	81-3-7	81-3-8	81-5-8 +6.70	81-5-1
現況地盤高	12.02	11.61	11.57	11.52	11.51	11.30	10.49	9.53	8.98	8.92	8.78	8.70
掘削深	1.95	1.66	1.93 1.98	1.98	1.98 2.00	1.99	1.62 2.42	1.76	1.73	1.73	1.74	1.89
土被り	1.63	1.35	1.61 1.66	1.66	1.66 1.68	1.68	1.31 2.10	1.45	1.42	1.42	1.42	1.57
管底高	10.230	10.105	9.800 9.750	9.700	9.690 9.670	9.464	9.025 8.230	7.927	7.406	7.345	7.199	6.968
追加距離	0.000	8.400	28.800	43.160	45.900	63.450	100.750	131.550	155.500	158.300	165.000	175.650
単距離	0.000	8.400	20.400	14.360	2.740	17.550	37.300	30.800	23.950	2.800	6.700	10.650

N 値

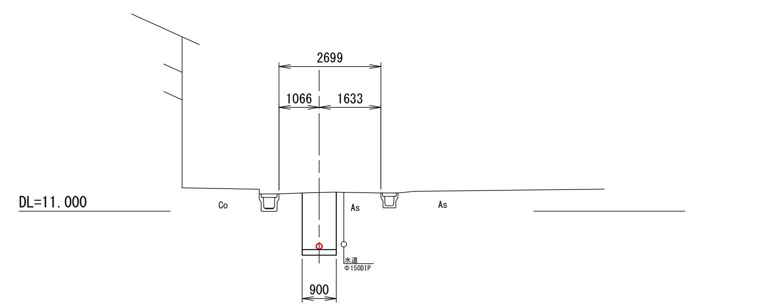


横断図

S=1:100

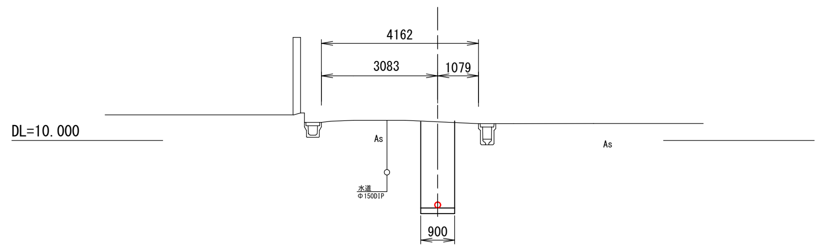
81-1-2+7.4

GH=11.49
FH= 9.994



81-3-3

GH=10.53
FH= 8.230



凡 例

1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管（ベント管）	・
マンホールポンプ	●
汚水桝（横抜き型）	●
汚水桝（底抜き型）	○

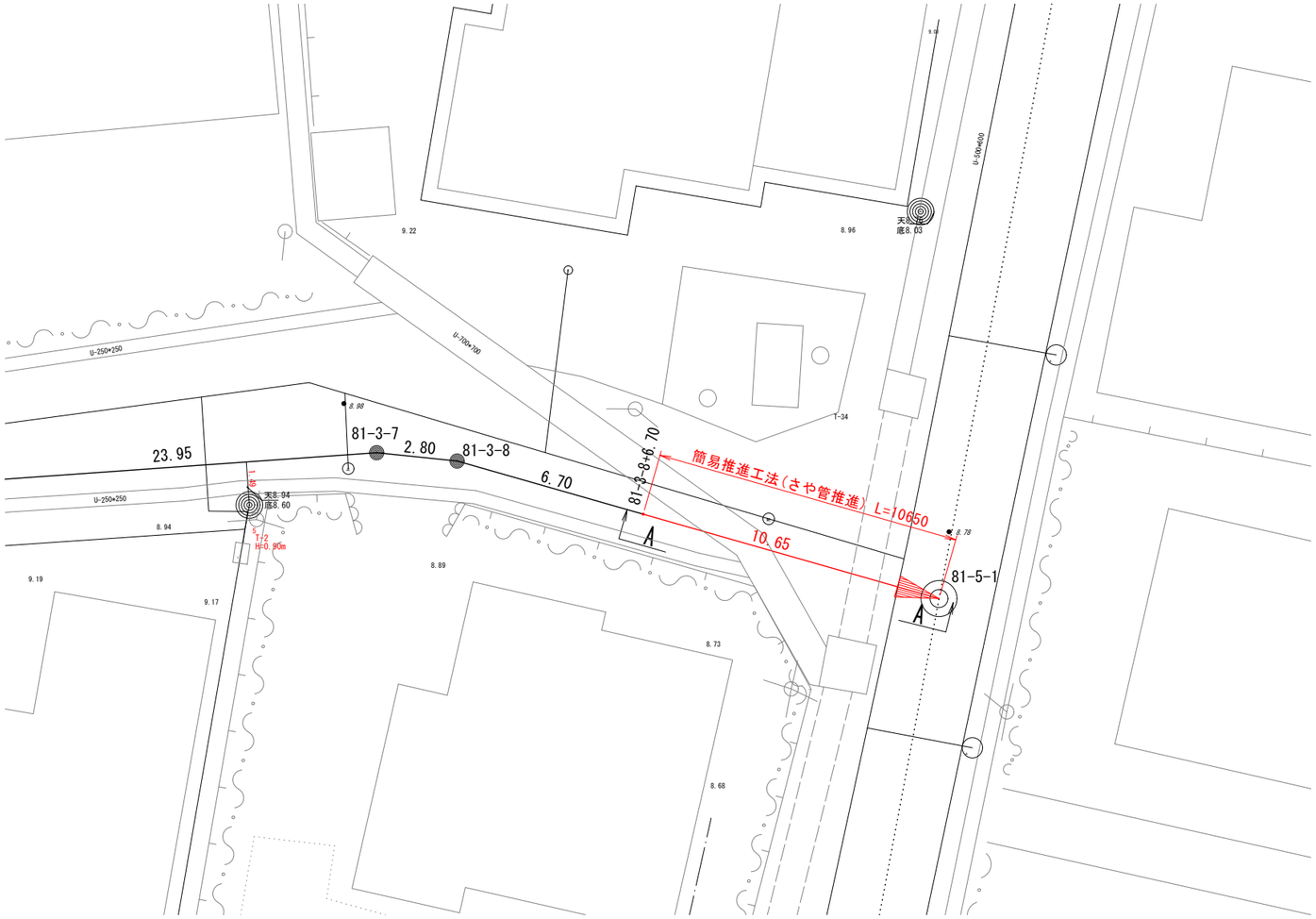
開削部管路	◀────
推進部管路	◀── ── ──
圧送部管路	◀──・・──
他路線管路	◀・・・・・・

令 和 7 年 度		図 番	19 葉 2
事 業 名	鶴 岡 市 集 落 排 水 事 業		
工 事 名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位　置	鶴 岡 市 三 瀬 地 内		
81-1号 81-3号 平面・縦断・横断図		12 葉 1	
縮 尺 1：図 示		鶴 岡 市	

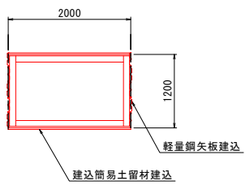
81-1・81-3

平 面 図

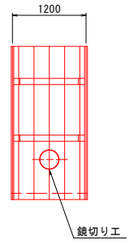
S=1:100

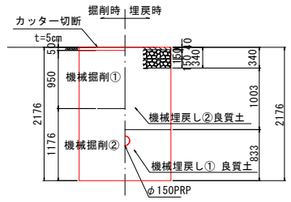


土留工平面図



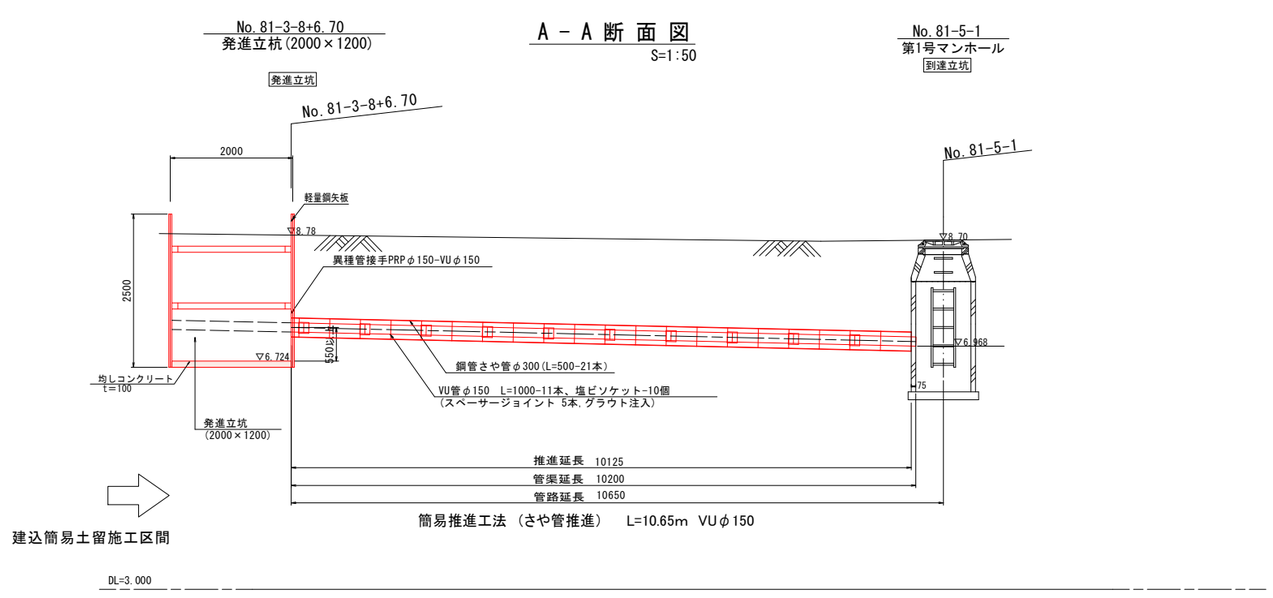
土留工正面図





A－A 断 面 図

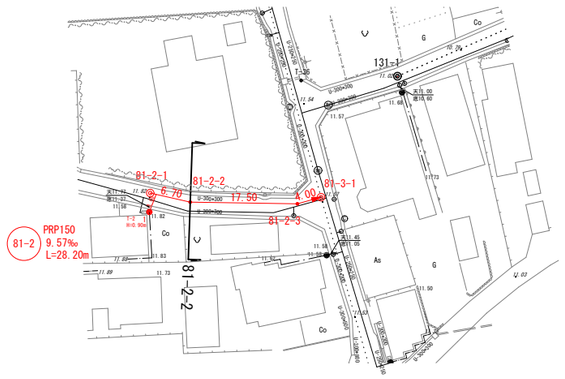
S=1:50



令 和 7 年 度		図 番	19 葉 3
事 業 名	鶴 岡 市 集 落 排 水 事 業		
工 事 名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位 置	鶴 岡 市 三 瀬 地 内		
81-3号 簡易推進工		1 葉 1	
縮 尺 1 : 図 示		鶴 岡 市	

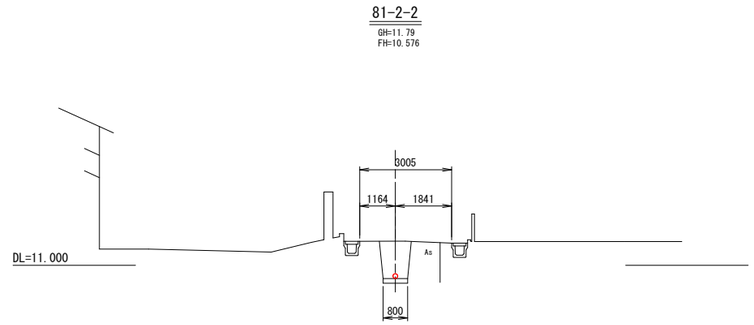
平面図

S=1:500

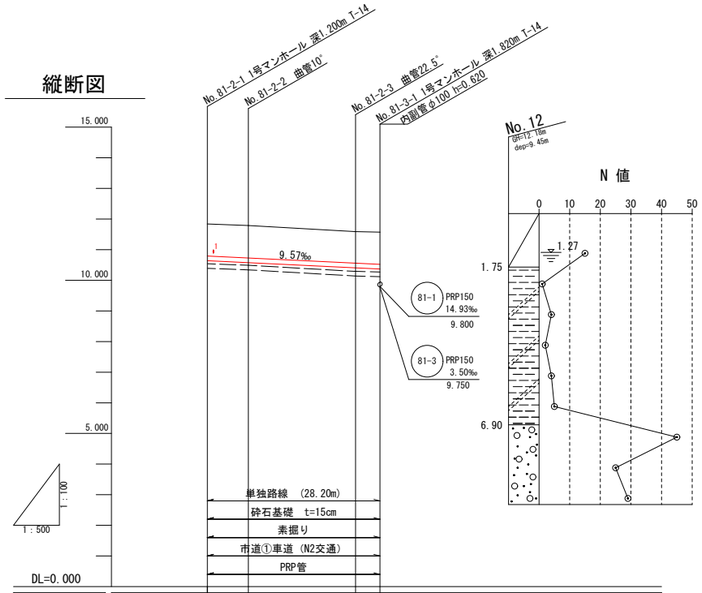


横断図

S=1:100



縦断図



区間距離	6.70	17.50	4.00	
路線番号	81-2 PRP150 9.57‰ L=28.20m			
勾配	9.57‰			
現況地盤高	11.84	11.79	11.59	11.57
掘削深	1.36	1.37	1.34	1.36
土被り	1.04	1.06	1.03	1.04
管底高	10.640	10.576	10.488	10.370
追加距離	0.000	6.700	24.200	28.200
単距離	0.000	6.700	17.500	4.000
測点	81-2-1	81-2-2	81-2-3	81-3-1

凡例

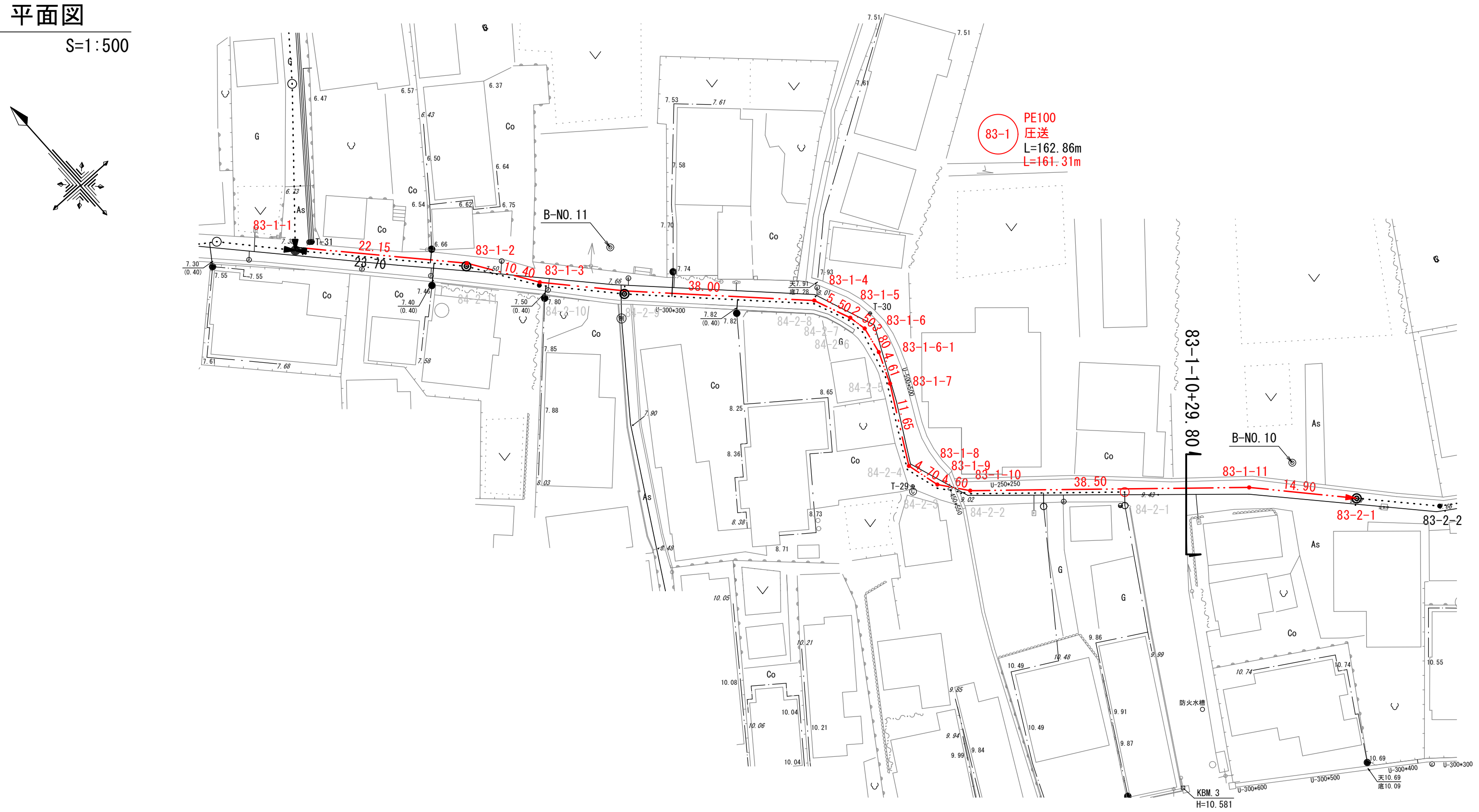
1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	•
マンホールポンプ	●
汚水桝 (横抜き型)	●
汚水桝 (底抜き型)	○

開削部管路	←――――
推進部管路	←― ― ―
圧送部管路	←‥‥―
他路線管路	←‥‥‥‥

令和 7 年度		図番	19 葉 4
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
81-2号 平面・縦断・横断図		12 葉 2	
縮尺 1：図示		鶴岡市	

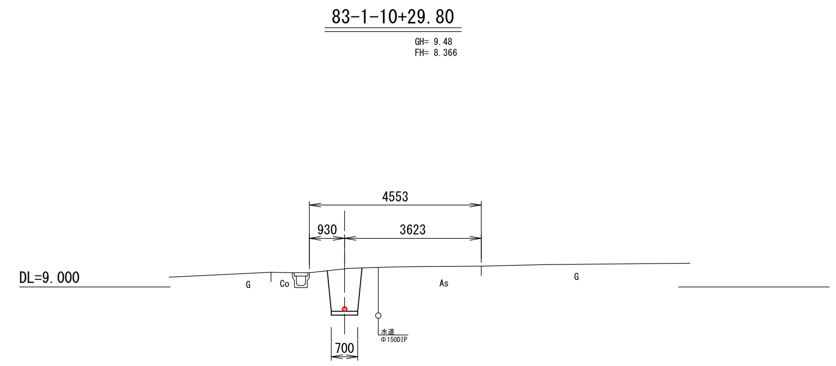
平面図

S=1:500

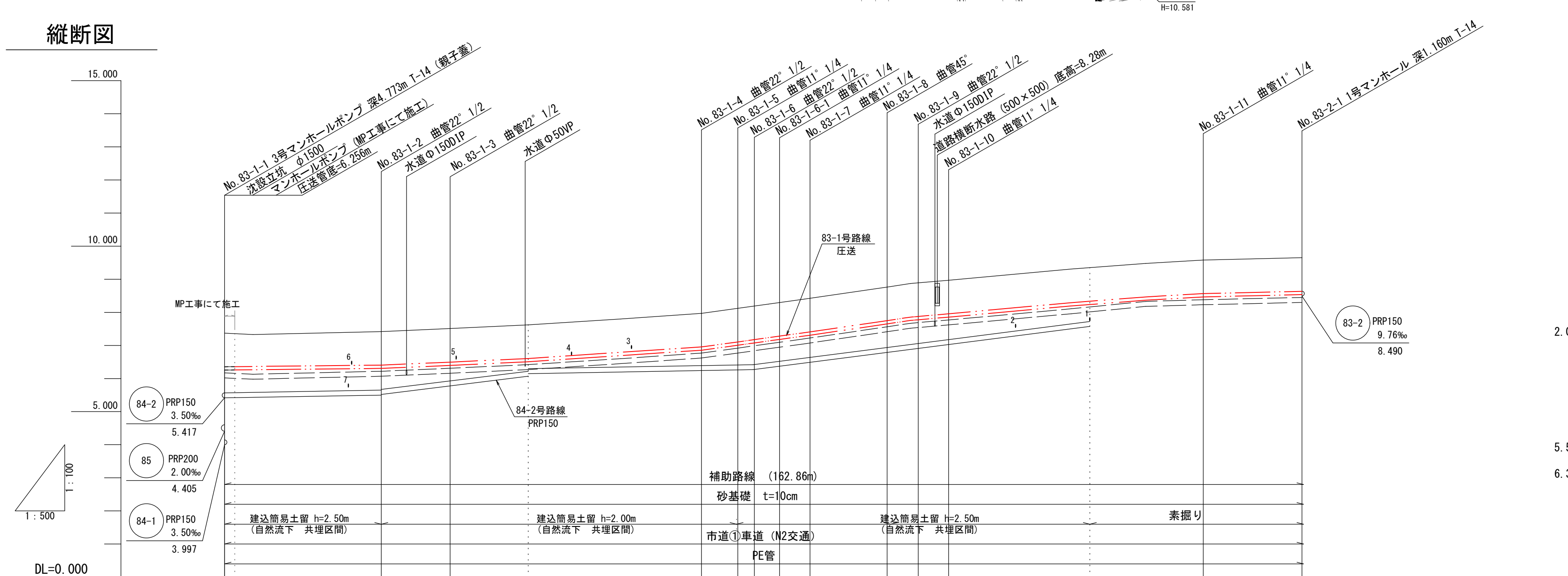


横断図

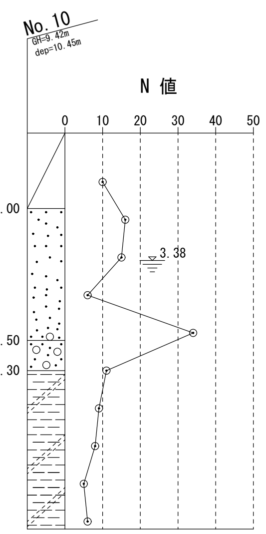
S=1:100



縦断図



区間距離	23.70		10.40	38.00	5.50	2.50	3.80	4.61	11.65	4.70	4.60	38.50		14.90	
路線番号	83-1 PE100 圧送 L=162.86m														
勾配	圧送														
現況地盤高	7.37	7.37	7.42	7.51	7.97	8.12	8.19	8.30	8.42	8.76	8.89	8.97	9.35	9.58	9.65
掘削深	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22	1.22
土被り	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
管底高	6.256	6.259	6.306	6.396	6.856	7.006	7.077	7.182	7.310	7.650	7.776	7.856	8.236	8.466	8.536
追加距離	0.000	1.555	23.700	34.100	72.100	77.600	80.100	83.900	88.510	100.160	104.860	109.460	130.800	147.960	162.860
単距離	0.000	1.555	22.145	10.400	38.000	5.500	2.500	3.800	4.610	11.650	4.700	4.600	21.340	17.160	14.900
測点	83-1-1	+1.555	83-1-2	83-1-3	83-1-4	83-1-5	83-1-6	83-1-6-1	83-1-7	83-1-8	83-1-9	83-1-10	+21.34	83-1-11	83-2-1



凡 例

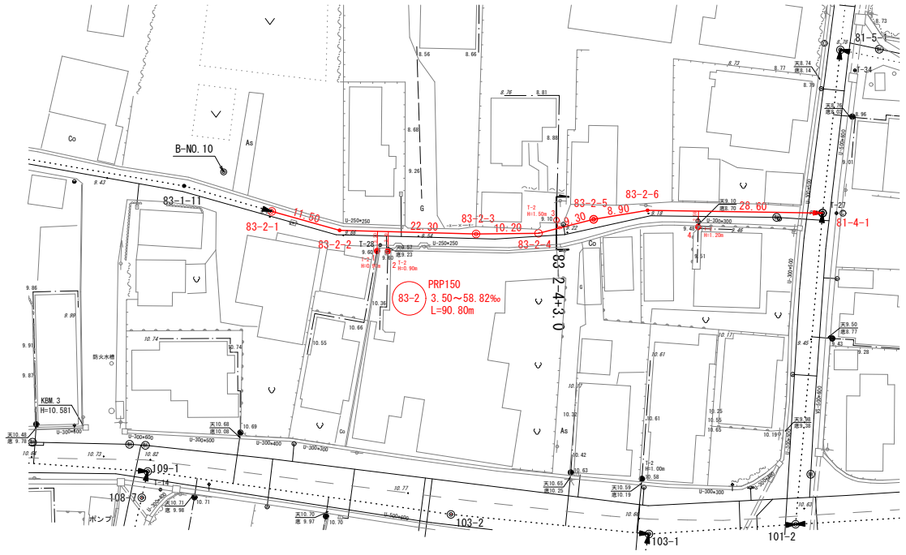
1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	・
マンホールポンプ	●
汚水桝(横抜き型)	●
汚水桝(底抜き型)	○

開削部管路	◀―――
推進部管路	◀― ― ―
圧送部管路	◀―・―・―
他路線管路	◀・・・・・

令和 7 年度		図番	19 葉 5
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
83-1号 平面・縦断・横断図		12 葉 3	
縮尺 1:図示		鶴岡市	

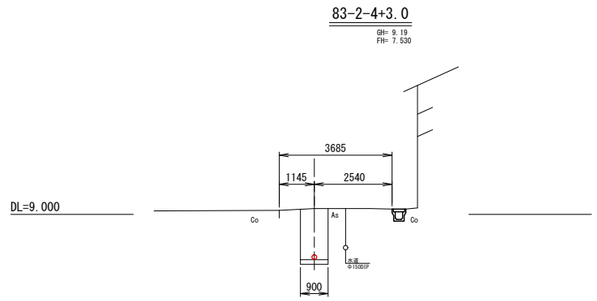
平面図

S=1:500

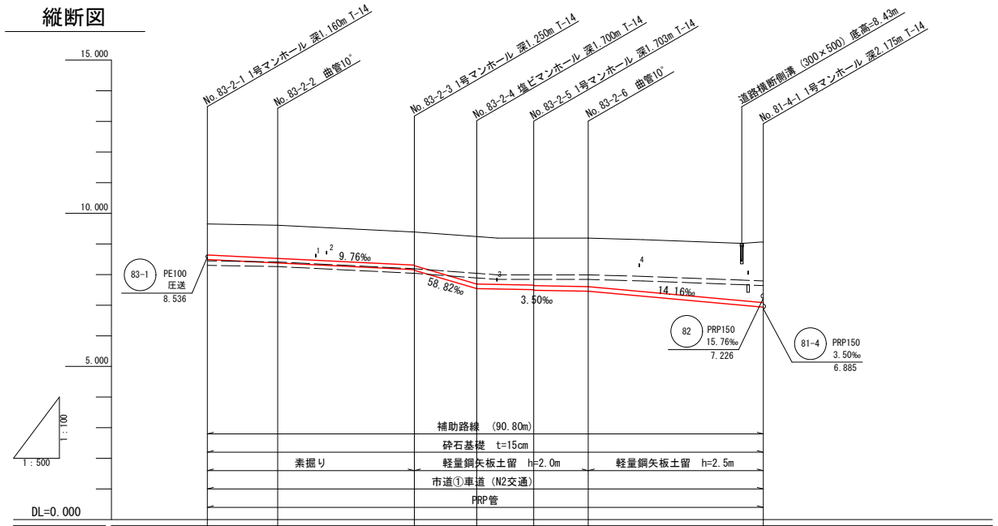


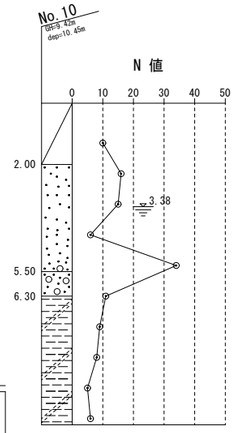
横断図

S=1:100



縦断図





区間距離		11.50	22.30	10.20	9.30	8.90	28.60
路線番号		83-2 PRP150 3.50～58.82‰ L=90.80m					
勾配		9.76‰		58.82‰	3.50‰		18.22‰
現況地盤高	9.65	9.61	9.39	9.24	9.19	9.19	9.06
掘削深	1.32	1.39	1.39 1.41	1.86	1.84 1.86	1.89	2.28
土被り	1.00	1.08	1.07 1.09	1.54	1.53 1.55	1.58	1.97
管底高	8.490	8.378	8.140 8.140	7.540	7.507 7.487	7.456	6.935
追加距離	0.000	11.500	33.800	44.000	53.300	62.200	90.800
単距離	0.000	11.500	22.300	10.200	9.300	8.900	28.600
測点	83-2-1	83-2-2	83-2-3	83-2-4	83-2-5	83-2-6	81-4-1

凡例

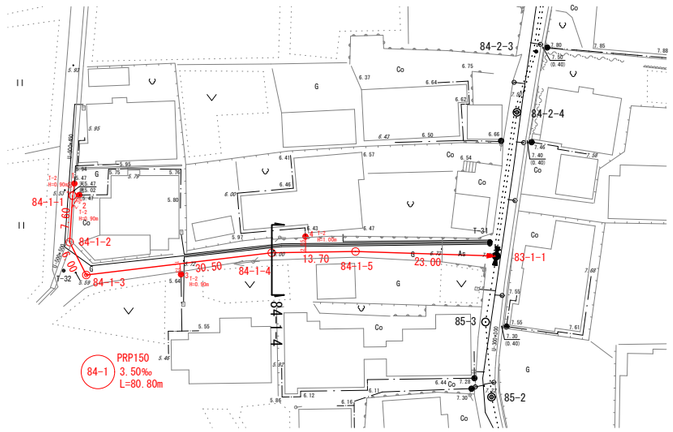
1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管（ベント管）	•
マンホールポンプ	●
汚水桝（横抜き型）	●
汚水桝（底抜き型）	○

開削部管路	◄————
推進部管路	◄— — —
圧送部管路	◄—··—
他路線管路	◄·····

令和 7 年度		図番	19 葉 6
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
83-2号 平面・縦断・横断図	12 葉 4		
縮尺 1：図示	鶴岡市		

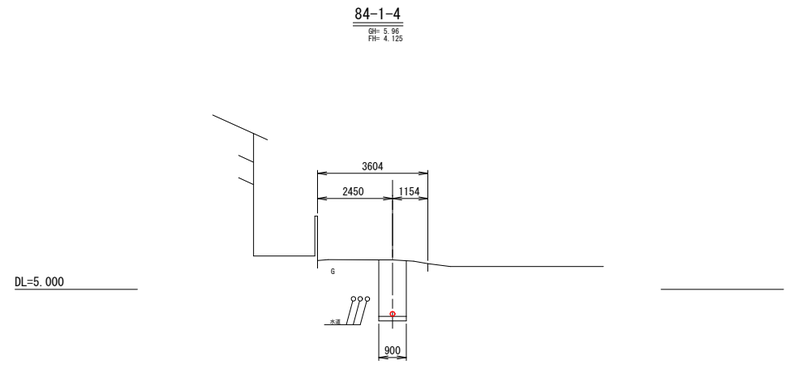
平面図

S=1:500

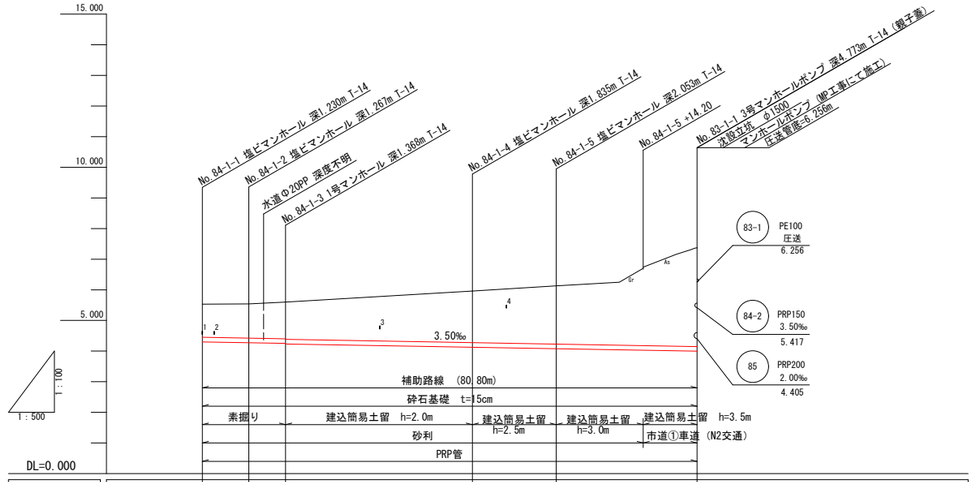


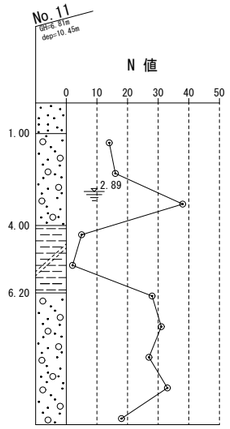
横断図

S=1:100



縦断図





区間距離		7.60	6.00	30.50		13.70		23.00 (14.20) (8.80)						
路線番号		84-1 PRP150 3.50‰ L=80.80m												
勾配		3.50‰												
現況地盤高		5.53	5.54	5.60		5.96		6.13		6.70 6.74		7.37		
掘削深		1.39	1.42	1.51 1.53		1.99		2.21		2.83 2.87		3.53		
土被り		1.07	1.11	1.19 1.21		1.68		1.90		2.52 2.56		3.22		
管底高		4.300	4.273	4.252 4.232		4.125		4.077		4.027		3.997		
追加距離		0.000	7.600	13.600		44.100		57.800		72.000		80.800		
単距離		0.000	7.600	6.000		30.500		13.700		14.200		8.800		
測点		84-1-1	84-1-2	84-1-3		84-1-4		84-1-5		84-1-5 +14.20		83-1-1		

凡例

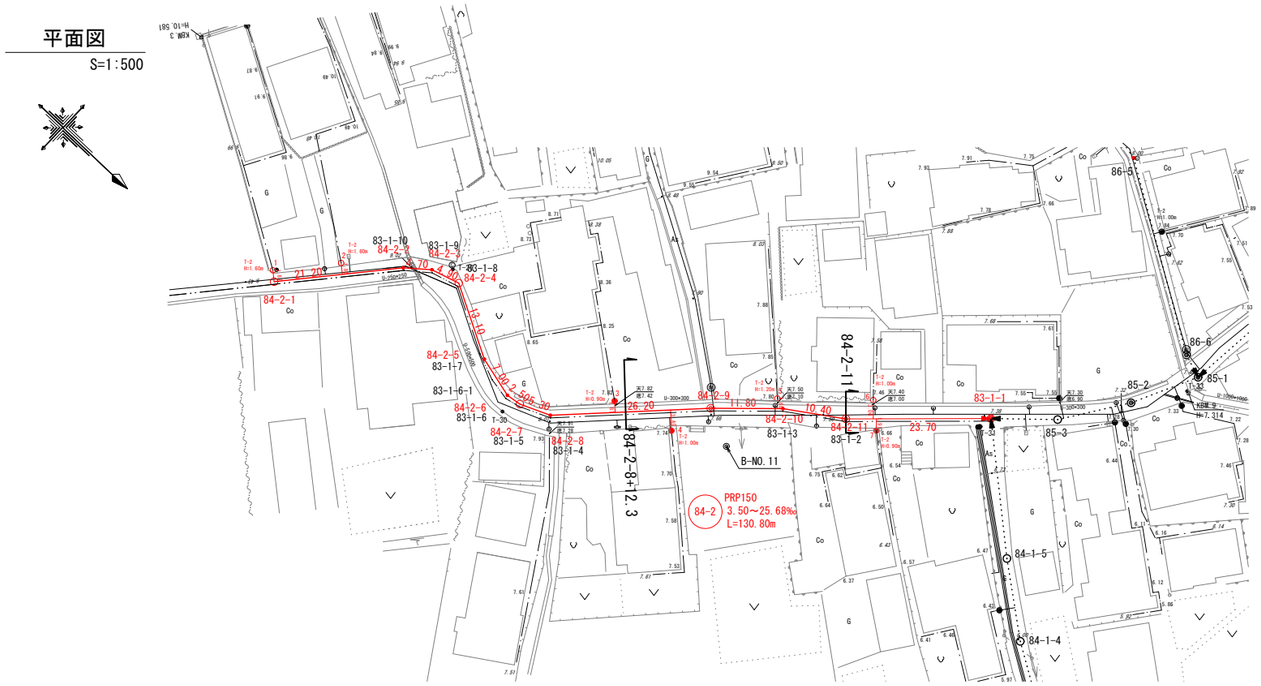
1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	•
マンホールポンプ	●
汚水桝（横抜き型）	•
汚水桝（底抜き型）	○

開削部管路	←———
推進部管路	←— — —
圧送部管路	←—··—
他路線管路	←·····

令和 7 年度		図番	19 葉 7
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
84-1号 平面・縦断・横断図	12 葉 5		
縮尺 1：図示	鶴岡市		

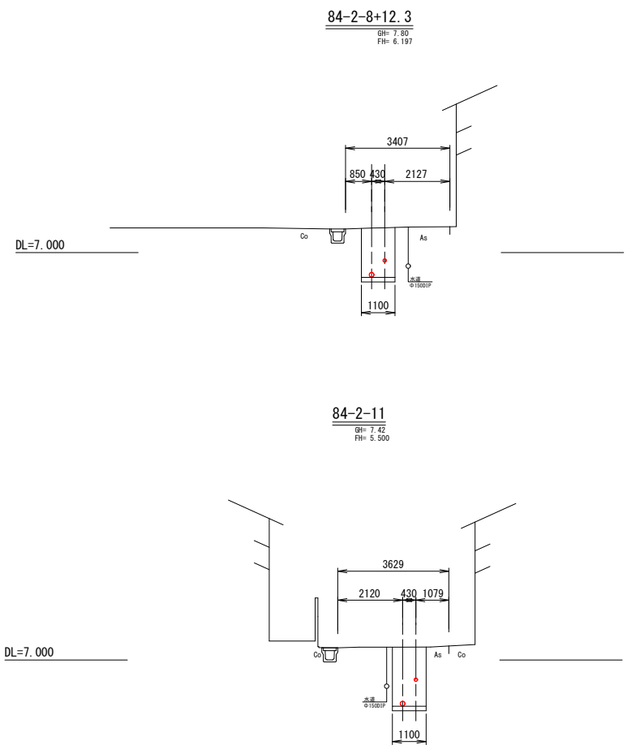
平面図

S=1:500

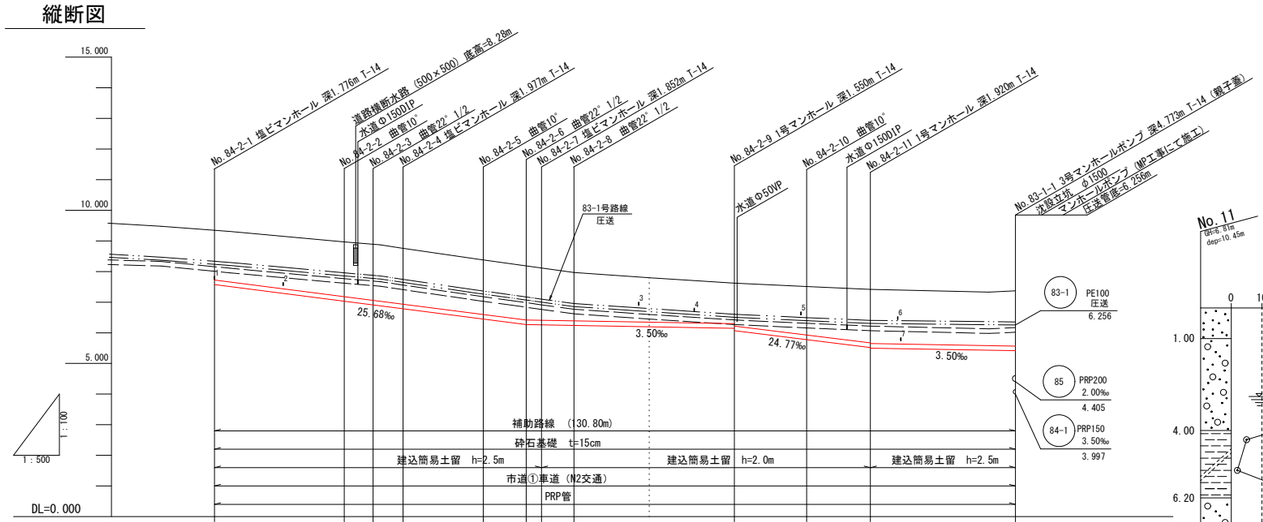


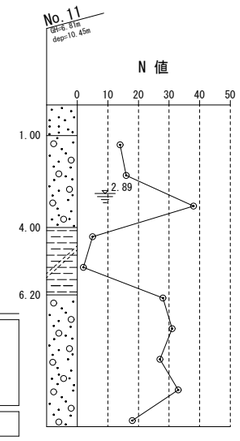
横断図

S=1:100



縦断図





区間距離	21.20	4.70	4.90	13.10	7.00	2.50	5.30	26.20 (11.40) (14.80)	11.80	10.40	23.70
路線番号	84-2 PRP150 3.50～25.68‰ L=130.80m										
勾配	25.68‰				3.50‰				24.77‰		3.50‰
現況地盤高	9.35	8.97	8.89	8.76	8.38	8.18	8.11	7.97	7.81	7.62	7.51	7.42	7.37
掘削深	1.83	2.10	2.14	2.14	2.09	2.07	2.01	1.89	1.77	1.63 1.71	1.89	2.06 2.08	2.11
土被り	1.62	1.78	1.82	1.82	1.78	1.76	1.70	1.57	1.45	1.32 1.39	1.58	1.74 1.76	1.80
管底高	7.574	7.030	6.909	6.783	6.447	6.267	6.238	6.240	6.200	6.148 6.070	5.778	5.520 5.500	5.417
追加距離	0.000	21.200	25.900	30.800	43.900	50.900	53.400	58.700	70.100	84.900	96.700	107.100	130.800
単距離	0.000	21.200	4.700	4.900	13.100	7.000	2.500	5.300	11.400	14.800	11.800	10.400	23.700
測点	84-2-1	84-2-2	84-2-3	84-2-4	84-2-5	84-2-6	84-2-7	84-2-8	+11.40	84-2-9	84-2-10	84-2-11	83-1-1

凡例

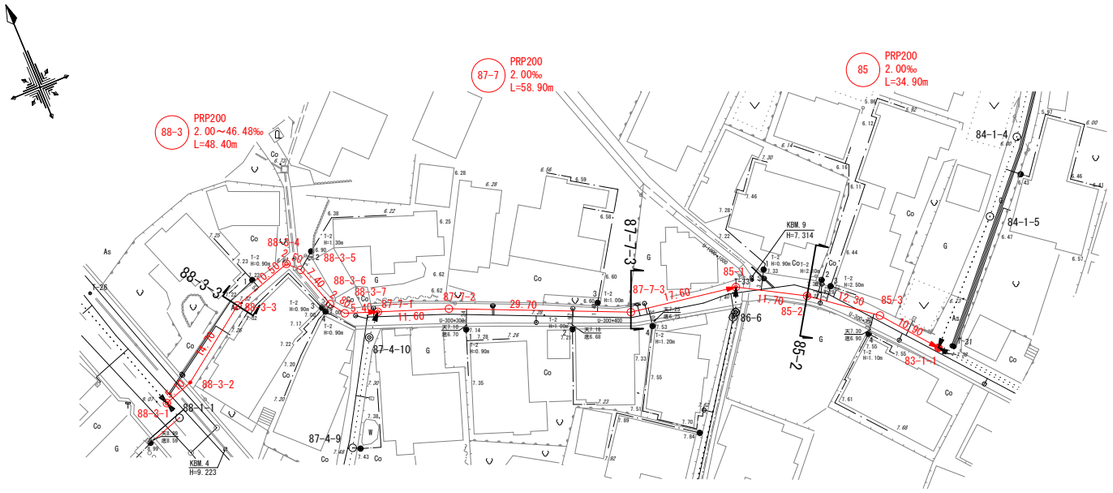
1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	•
マンホールポンプ	●
汚水桝 (横抜き型)	•
汚水桝 (底抜き型)	○

開削部管路	←——
推進部管路	←——
圧送部管路	←··——
他路線管路	←·····

令和 7 年度	図番	19 葉 8	
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
84-2号 平面・縦断・横断図	12 葉 6		
縮尺 1:図示	鶴岡市		

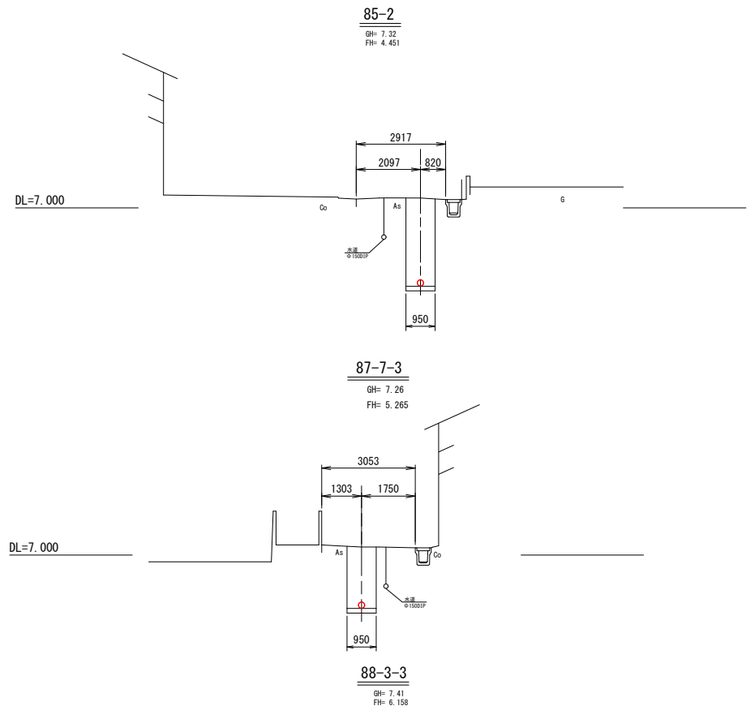
平面図

S=1:500

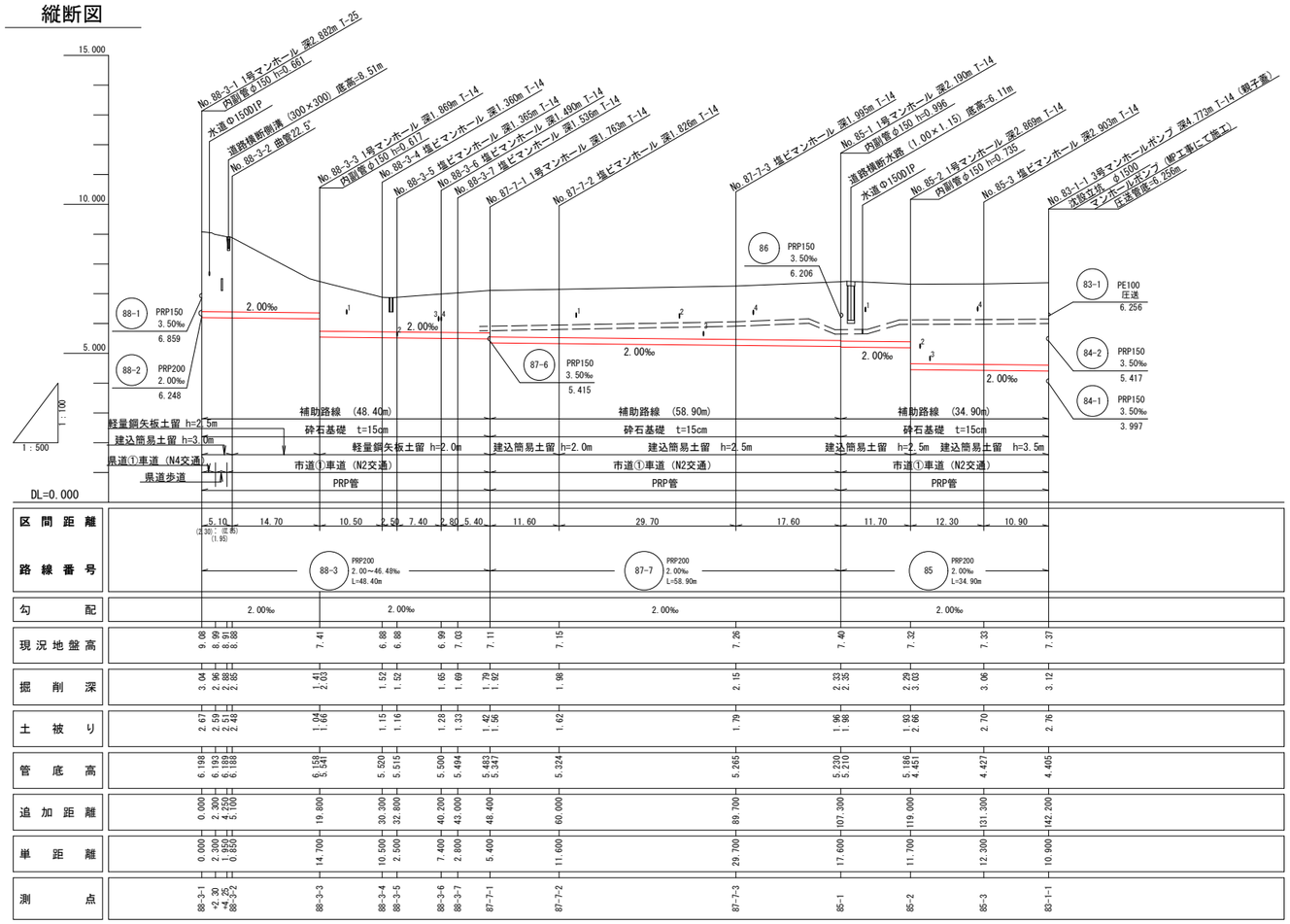


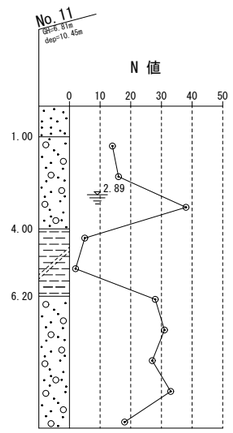
横断図

S=1:100



縦断図





凡 例

1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	•
マンホールポンプ	●
汚水桝(横抜き型)	●
汚水桝(底抜き型)	○

開削部管路	←――
推進部管路	←―――
圧送部管路	←――・・――
他路線管路	←・・・・・・・・・・

令和 7 年度		図番	19 葉 9
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
88-3号 87-7号 85号 平面・縦断・横断図		12 葉 7	
縮尺 1:図示		鶴岡市	

85・87-1・88-3

平面図

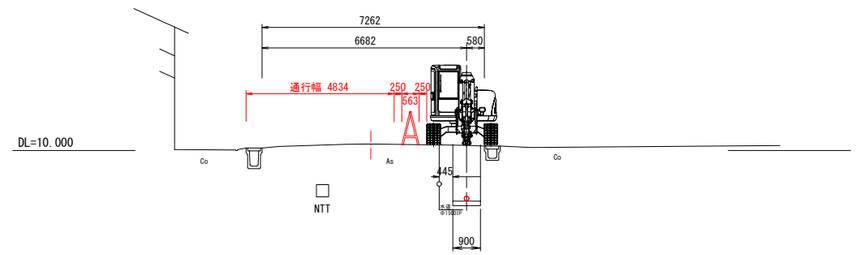
S=1:500

横断図

S=1:100

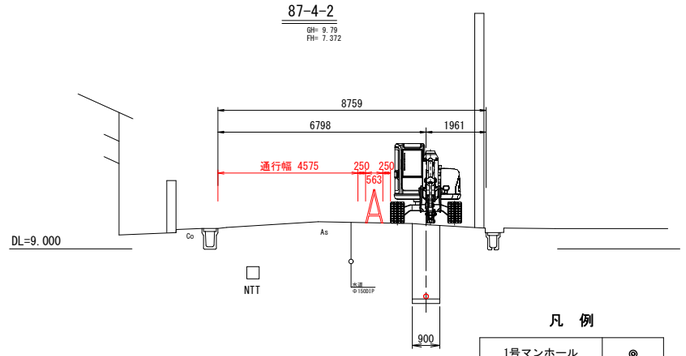
87-1-3+12.02

GH=10.20
FH= 8.354

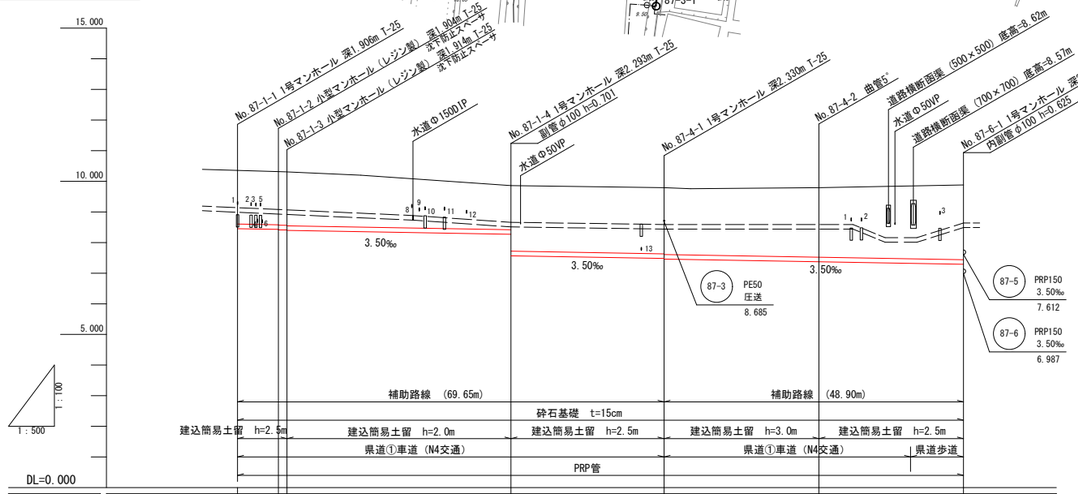


87-4-2

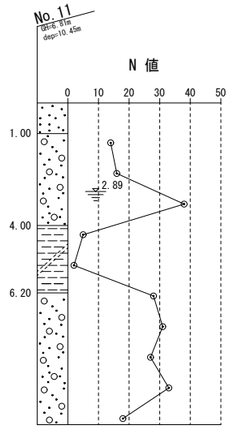
GH= 9.79
FH= 7.372



縦断図



区間距離	6.68	1.40	36.57	25.00	25.30	23.60 (14.96)	(8.64)
路線番号	87-1 PRP150 3.50‰ L=69.65m				87-4 PRP150 3.50‰ L=48.90m		
勾配	3.50‰				3.50‰		
現況地盤高	10.36	10.32 10.31	9.86	9.79	9.79	9.85	9.88
掘削深	2.06	2.05 2.06 2.06 2.07	1.75 2.45	2.47 2.49	2.58	2.69	2.75
土被り	1.75	1.73 1.75 1.74 1.76	1.44 2.14	2.15 2.17	2.26	2.37	2.43
管底高	8.454	8.431 8.416 8.411 8.396	8.268 7.567	7.480 7.460	7.372	7.319	7.289
追加距離	0.000	6.680 8.080	44.650	69.650	94.950	109.91	118.550
単距離	0.000	6.680 1.400	36.570	25.000	25.300	14.960	8.640
測点	87-1-1	87-1-2 87-1-3	87-1-4	87-4-1	87-4-2	87-4-2 +14.96	87-6-1



凡　例

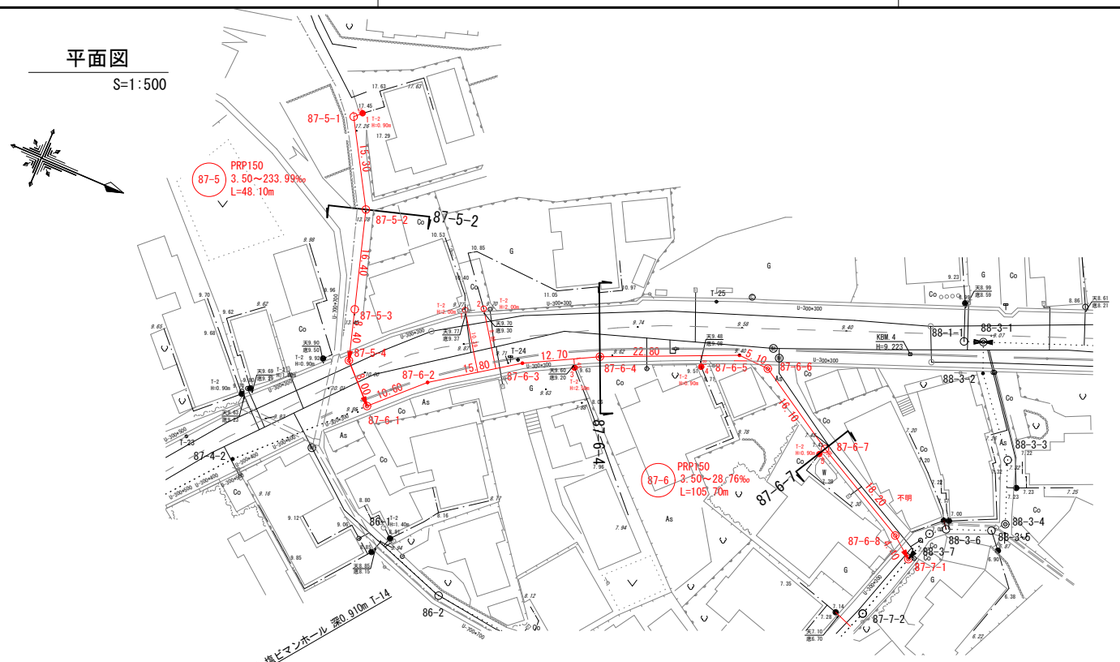
1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管（ベント管）	•
マンホールポンプ	●
汚水桝（横抜き型）	●
汚水桝（底抜き型）	○

開削部管路	←——
推進部管路	←——
圧送部管路	←··——
他路線管路	←·····

令和 7 年度		図番	19 葉 10
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
87-1号 87-4号 平面・縦断・横断図		12 葉 8	
縮尺 1：図示		鶴岡市	

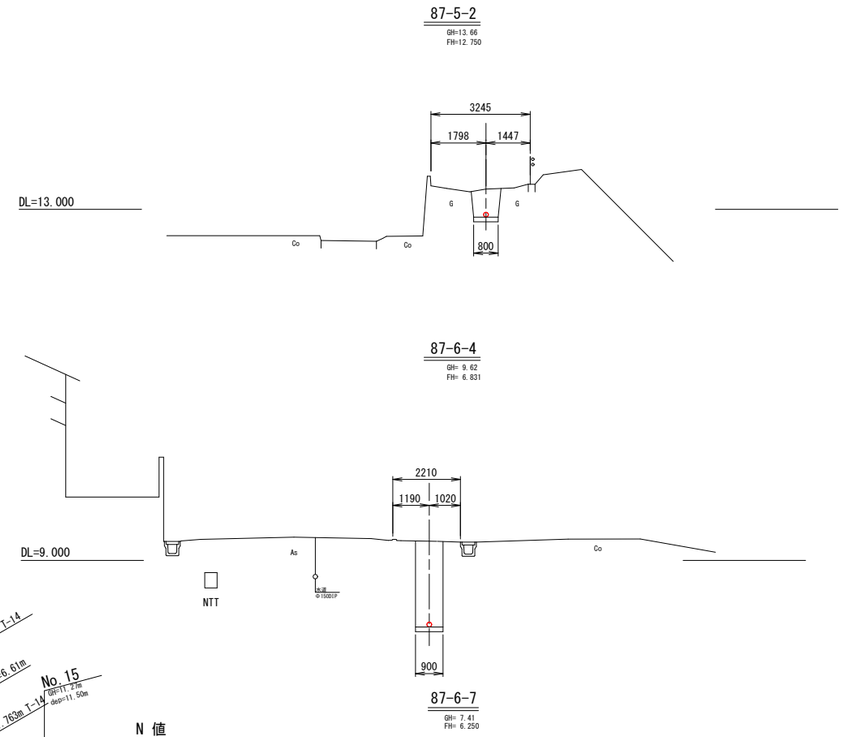
平面図

S=1:500

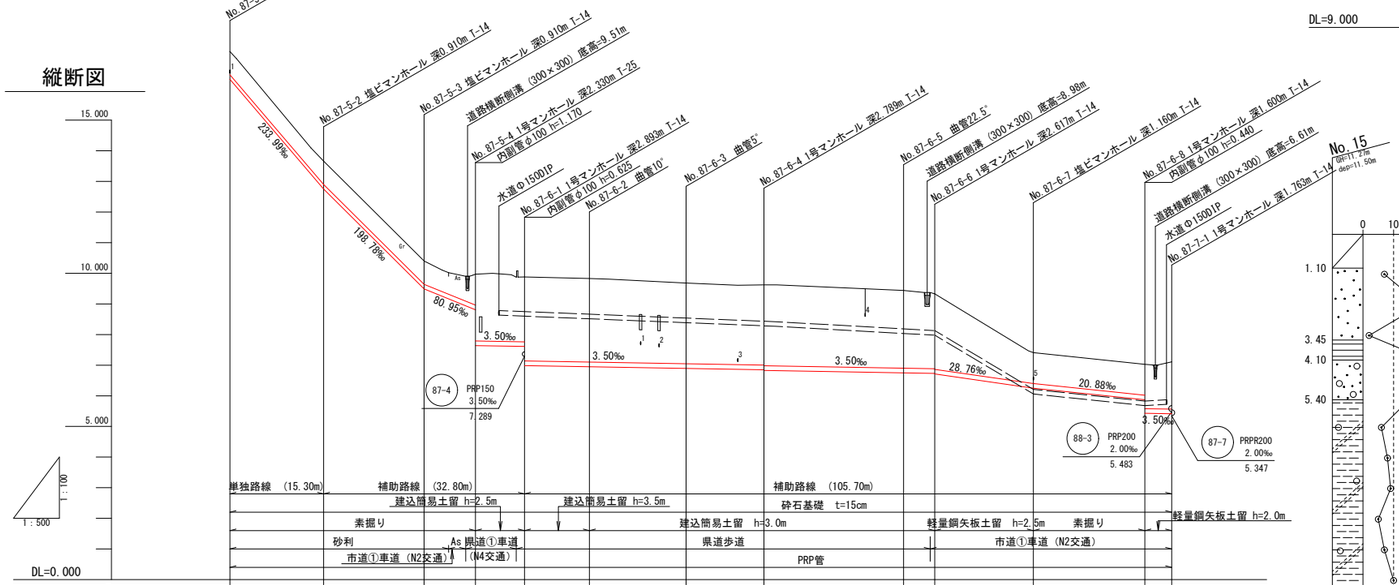


横断図

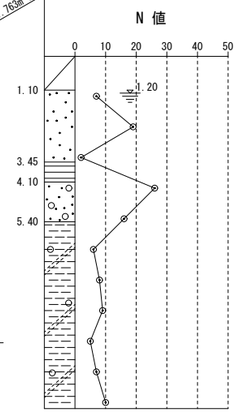
S=1:100



縦断図



N 値



凡 例

1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	•
マンホールポンプ	●
汚水桝 (横抜き型)	•
汚水桝 (底抜き型)	○

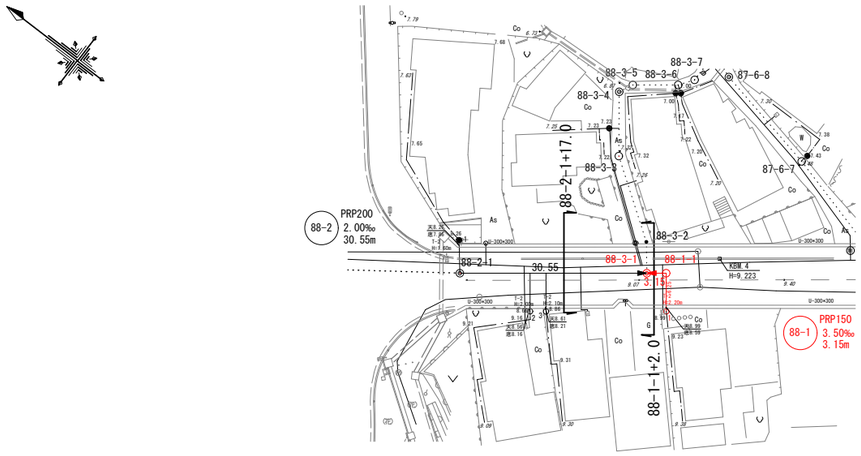
開削部管路	←――
推進部管路	←――――
圧送部管路	←――・・――
他路線管路	←・・・・・・・・・・

区間距離	15.30	16.40	8.40 (4.00) (2.80)	8.00 (1.80) (6.64) (1.36)	10.60	15.80	12.70	22.80	5.10 (4.35) (0.75)	16.10	18.20	4.40
路線番号	87-5 PRP150 3.50～233.99‰ L=48.10m						87-6 PRP150 3.50～28.76‰ L=105.70m					
勾配	233.99‰	198.78‰	80.95‰	3.50‰	3.50‰					28.76‰	20.88‰	3.50‰
現況地盤高	17.24	13.66	10.40	10.02 / 9.90 / 9.87	9.88 / 9.88	9.83	9.68	9.62	9.44	9.37 / 9.33	7.41	7.03	7.11
掘削深	1.07	1.07	1.07	1.01 / 1.12 / 1.49	2.42 / 2.55	3.04	2.94	2.93 / 2.95	2.85	2.76 / 2.79	1.32	1.32 / 1.76	1.88
土被り	0.75	0.75	0.75	0.70 / 0.00 / 2.17	2.11 / 2.74	2.72	2.63	2.61 / 2.63	2.53	2.49 / 2.44 / 2.46	1.00	1.00 / 1.44	1.57
管底高	16.330	12.750	9.490	9.166 / 8.940 / 8.810 / 7.640	7.617 / 7.572 / 6.910	6.950	6.895	6.851 / 6.851	6.751	6.736 / 6.729 / 6.703	6.250	5.870 / 5.490	5.415
追加距離	0.000	15.300	31.700	35.700 / 38.500 / 40.100	46.740 / 48.100	58.700	74.500	87.200	110.000	114.350 / 115.100	131.200	149.400	153.800
単距離	0.000	15.300	16.400	4.000 / 2.800 / 1.600	6.640 / 1.360	10.600	15.800	12.700	22.800	4.350 / 0.750	16.100	18.200	4.400
測点	87-5-1	87-5-2	87-5-3	+4.00 / +6.80 / 87-5-4	+6.64 / 87-6-1	87-6-2	87-6-3	87-6-4	87-6-5	+4.35 / 87-6-6	87-6-7	87-6-8	87-7-1

令和 7 年度		図番	19 葉 11
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
87-5号 87-6号 平面・縦断・横断図		12 葉 9	
縮尺 1：図示		鶴岡市	

平面図

S=1:500

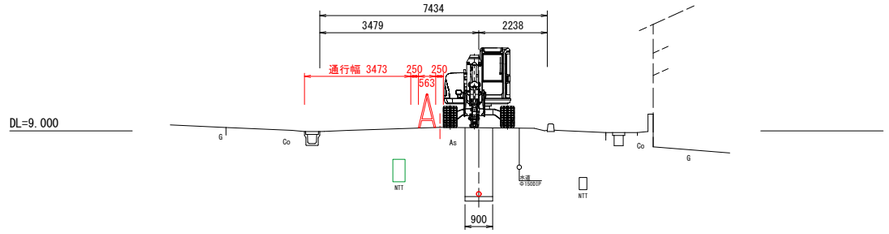


横断図

S=1:100

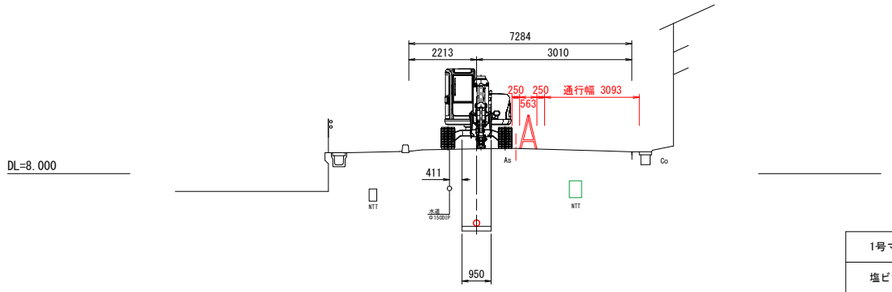
88-1-1+2.0

GH= 9.10
FH= 6.863

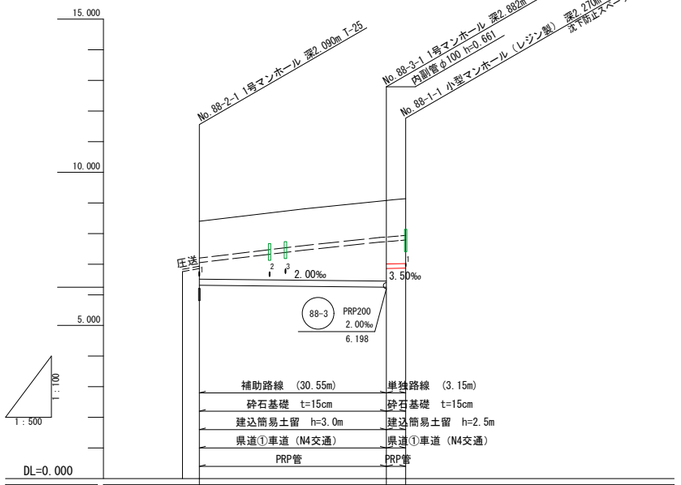


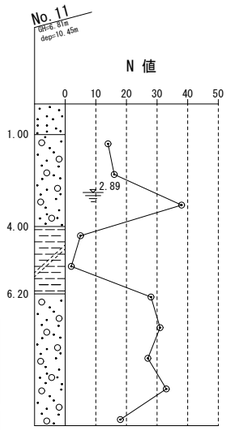
88-2-1+17.0

GH= 8.81
FH= 6.287



縦断図





区間距離		
路線番号	88-2 PRP200 2.00‰ L=30.55m	88-1 PRP150 3.50‰ L=3.15m
勾配	2.00‰	3.50‰
現況地盤高	8.40	9.08 / 9.14
掘削深	2.25	2.99 / 2.38 / 2.43
土被り	1.88	2.62 / 2.06 / 2.11
管底高	6.310	6.248 / 6.659 / 6.670
追加距離	0.000	30.550 / 33.700
単距離	0.000	30.550 / 3.150
測点	88-2-1	88-3-1 / 88-1-1

凡 例

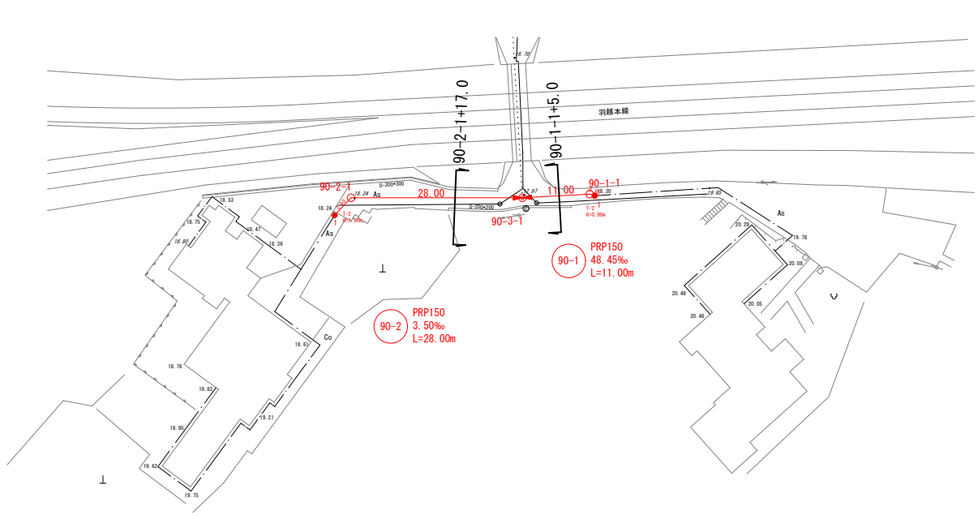
1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	•
マンホールポンプ	●
汚水桝（横抜き型）	•
汚水桝（底抜き型）	○

開削部管路	←——
推進部管路	←— — —
圧送部管路	←—··——
他路線管路	←·····

令和 7 年度		図番	19 葉 12
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
88-1号 88-2号 平面・縦断・横断図		12 葉 10	
縮尺 1：図示		鶴岡市	

平面図

S=1:500

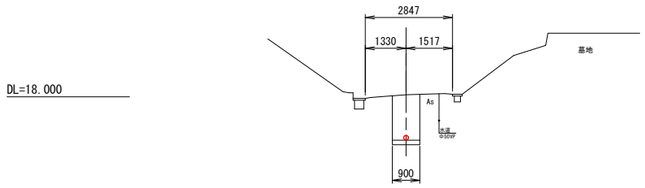


横断図

S=1:100

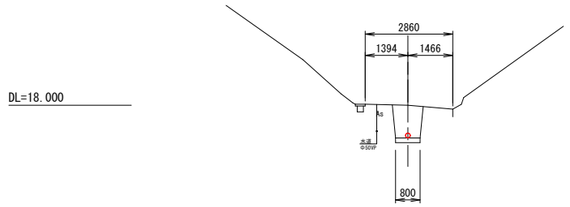
90-2-1+17.0

GH=18.07
FH=16.591

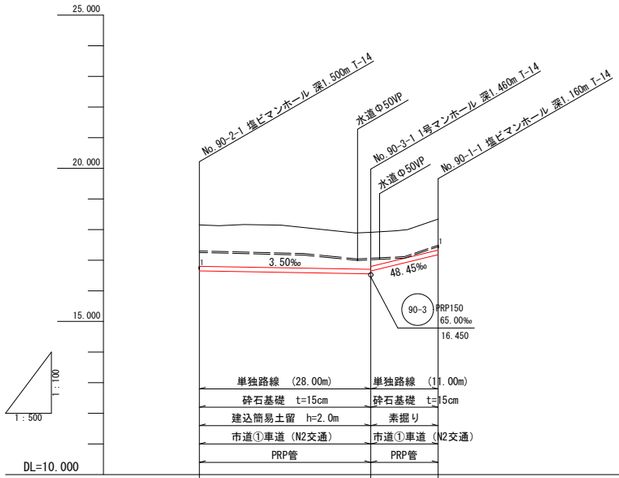


90-1-1+5.0

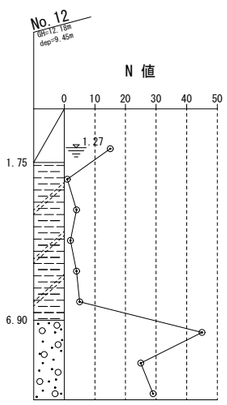
GH=18.00
FH=16.938



縦断図



区間距離	28.00	11.00
路線番号	90-2 PRP150 3.50‰ L=28.00m	90-1 PRP150 48.45‰ L=11.00m
勾配	3.50‰	48.45‰
現況地盤高	18.15	17.91 / 18.34
掘削深	1.66	1.52 / 1.42 / 1.32
土被り	1.34	1.20 / 1.11 / 1.00
管底高	16.650	16.552 / 16.647 / 17.180
追加距離	0.000	28.000 / 39.000
単距離	0.000	28.000 / 11.000
測点	90-2-1	90-3-1 / 90-1-1



凡 例

1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管(ベント管)	•
マンホールポンプ	●
汚水桝 (横抜き型)	●
汚水桝 (底抜き型)	○

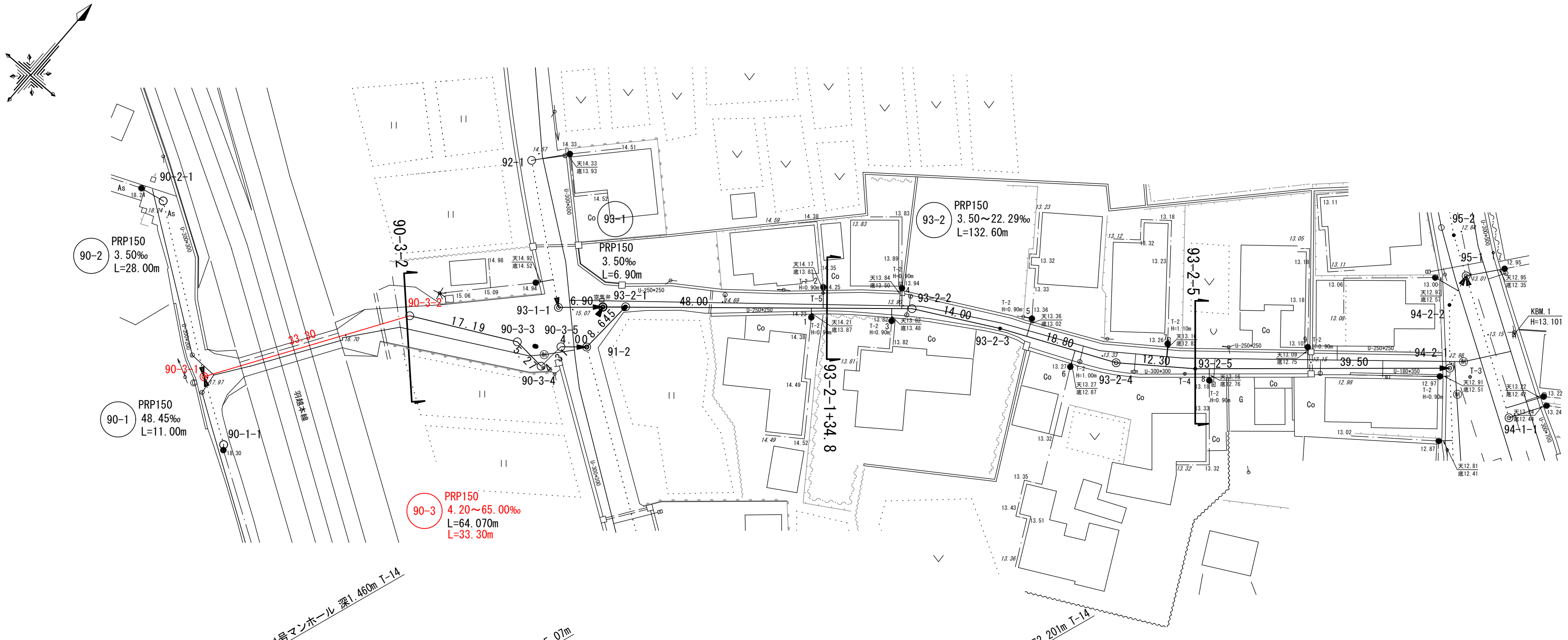
開削部管路	←——
推進部管路	←——
圧送部管路	←——
他路線管路	←·····

令和 7 年度		図番	19 葉 13
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
90-1号 90-2号 平面・縦断・横断図		12 葉 11	
縮尺 1：図示	鶴岡市		

90-1・90-2

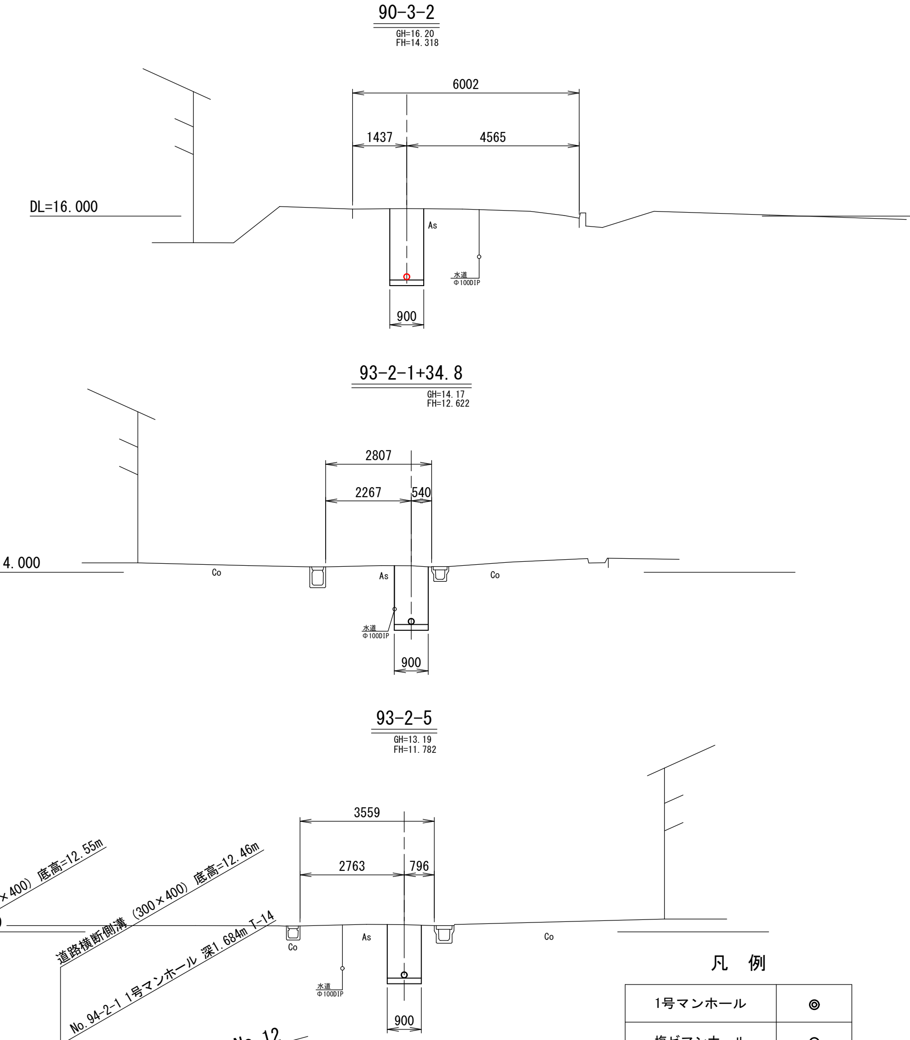
平面図

S=1:500

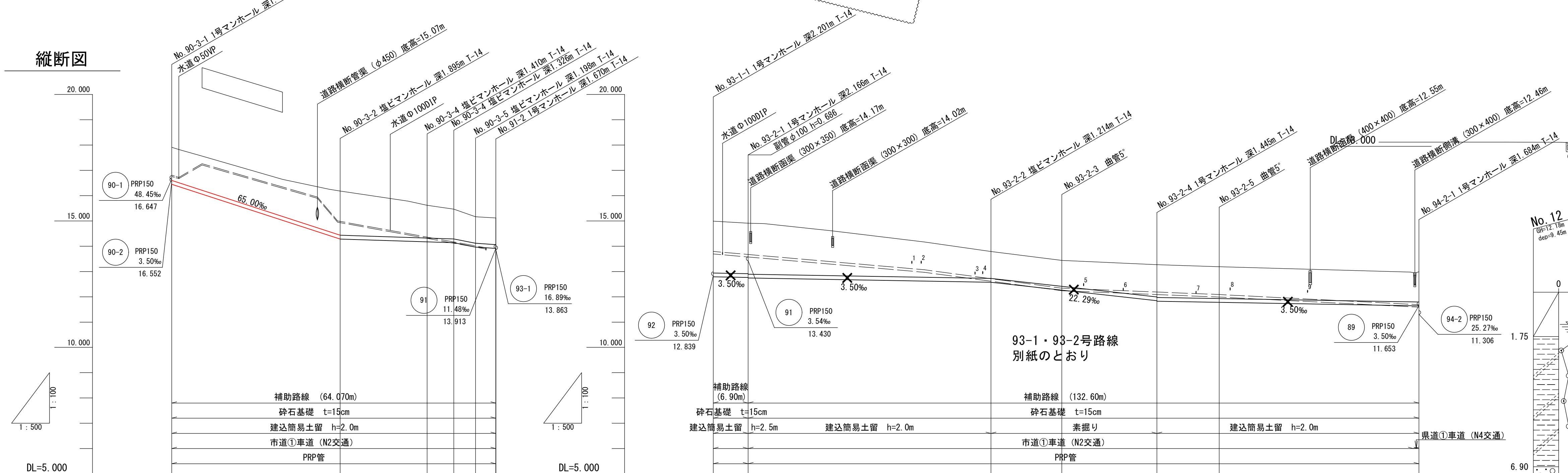


横断図

S=1:100



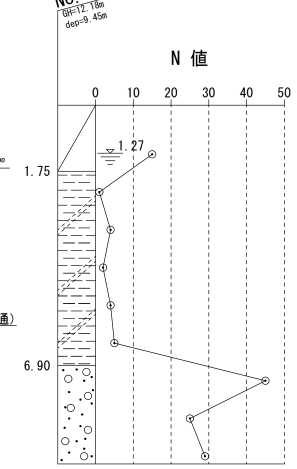
縦断図



区間距離	33.30	17.19	5.27	4.31	4.00	
路線番号	90-3 PRP150 4.20～65.00‰ L=64.07m					
勾配	65.00‰	4.2‰	13.85‰	39.91‰	13.50‰	
現況地盤高	17.91	16.18	15.622	15.465	15.165	15.12
掘削深	1.62	2.05	1.56	1.48	1.36	1.05
土被り	1.30	1.74	1.26	1.17	1.04	1.37
管底高	16.450	14.285	14.212	14.139	13.967	13.913
追加距離	0.000	33.300	50.490	55.760	60.070	64.070
単距離	0.000	33.300	17.190	5.270	4.310	4.000
測点	90-3-1	90-3-2	90-3-3	90-3-4	90-3-5	91-2

区間距離	6.90	48.00	14.00	18.80	12.30	39.50	
路線番号	93-1 PRP150 3.50‰ L=6.90m	93-2 PRP150 3.50～22.29‰ L=132.60m					
勾配	3.50‰	3.50‰	22.29‰		3.50‰		
現況地盤高	14.99	14.91	13.79	13.44	13.27	13.19	12.99
掘削深	1.32 2.36	2.30 2.32	1.37	1.33	1.58 1.60	1.57	1.50
土被り	1.00 2.04	1.99 2.01	1.06	1.02	1.27 1.29	1.25	1.19
管底高	13.830 12.789	12.764 12.744	12.576	12.264	11.845 11.825	11.782	11.644
追加距離	56.400	63.300	111.300	125.300	144.100	156.400	195.900
単距離	23.600	6.900	48.000	14.000	18.800	12.300	39.500
測点	93-1-1	93-2-1	93-2-2	93-2-3	93-2-4	93-2-5	94-2-1

No.12



凡　例

1号マンホール	◎
塩ビマンホール	○
曲管（ベント管）	・
マンホールポンプ	●
汚水桝（横抜き型）	●
汚水桝（底抜き型）	○

開削部管路	◀────
推進部管路	◀─ ─ ─
圧送部管路	◀─・・─
他路線管路	◀・・・・・

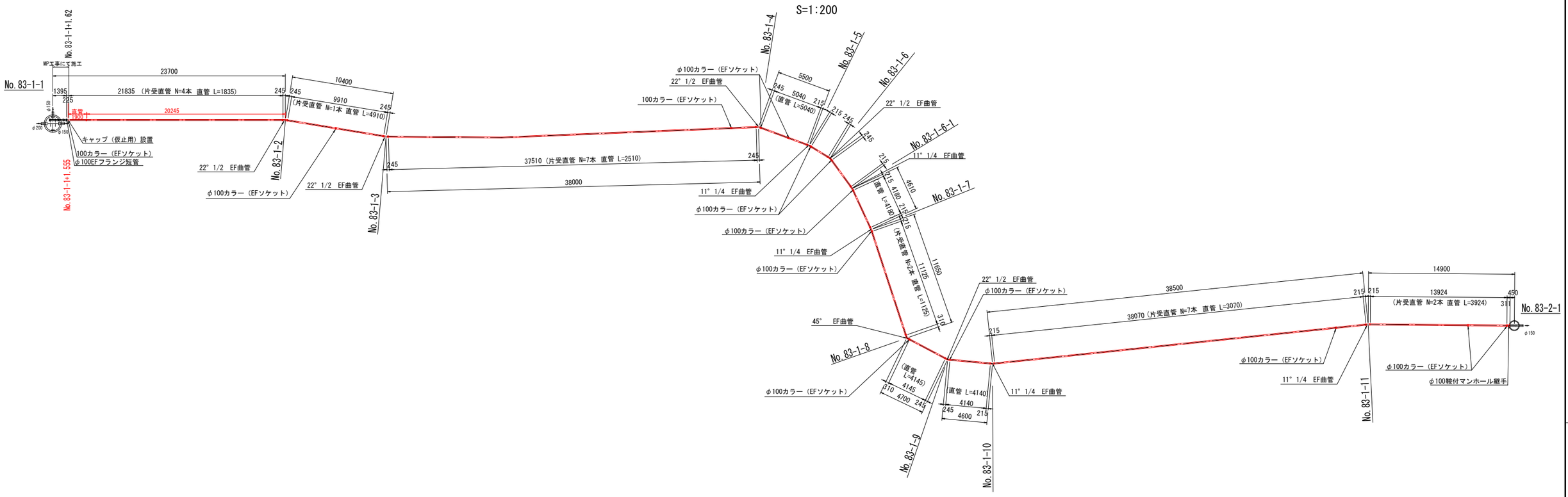
令和 7 年度		図番	19 葉 14
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
90-3号 93-1号 93-2号 平面・縦断・横断図		12 葉 12	
縮尺 1：図示		鶴岡市	

90-3・93-1・93-2

圧送管管割り図（φ100）

83-1号路線

S=1:200



83-1号路線　圧送材料集計表

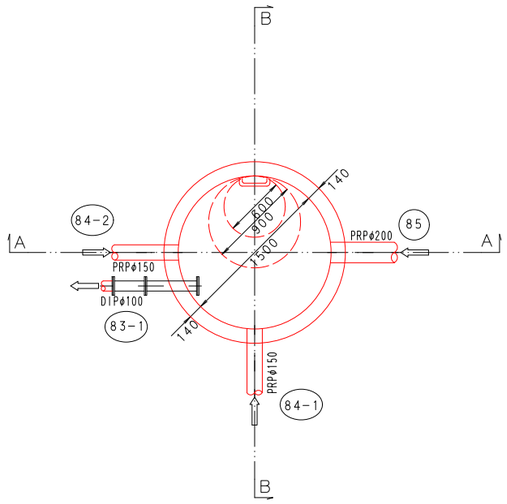
	測点	測点間距離	片受直管 φ100PE L=5000	EF曲管 11 1/4°	EF曲管 22 1/2°	EF曲管 45°	EF曲管 90°	PE直管	ｶﾗｰ継手 φ100	鞍付 マンホール継手	マンホール ポンプ	フランジ短管 φ100	溶着箇所 継手部φ100	片受部φ100	摘　要
83-1号路線	83-1-1～83-1-1+1.62	1.620m							1個		1基	1個			
	83-1-1+1.62～83-1-2		4本		1個			1.900m					1箇所	5箇所	
	83-1-2～83-1-3	10.400m	1本		1個			4.910m	1個				1箇所	2箇所	
	83-1-3～83-1-4	38.000m	7本		1個			2.510m	1個				1箇所	8箇所	
	83-1-4～83-1-5	5.500m		1個				5.040m	2個				2箇所	1箇所	
	83-1-5～83-1-6	2.500m			1個			2.040m	1個				1箇所	1箇所	
	83-1-6～83-1-6-1	3.800m		1個				3.340m	1個				1箇所	1箇所	
	83-1-6-1～83-1-7	4.610m		1個				4.180m	1個				1箇所	1箇所	
	83-1-7～83-1-8	11.650m	2本			1個		1.125m	1個				1箇所	3箇所	
	83-1-8～83-1-9	4.700m			1個			4.145m	1個				1箇所	1箇所	
	83-1-9～83-1-10	4.600m		1個				4.140m	1個				1箇所	1箇所	
	83-1-10～83-1-11	38.500m	7本	1個				3.070m	1個				1箇所	8箇所	
	83-1-11～83-2-1	14.900m	2本					3.924m	2個	1個			2箇所	2箇所	
	発注施工　計	161.240m	23本	5個	5個	1個	0個	40.324m	13個	1個			14箇所	34箇所	管渠延長160.855m
	計	162.860m	23本	5個	5個	1個	0個	40.324m	14個	1個	1基	1個	14箇所	34箇所	

令和　7　年度		図番	19 葉 15
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位　置	鶴岡市三瀬地内		
83-1号 圧送管管割図（φ100）		1 葉 1	
縮　尺　1：図示		鶴　岡　市	

No. 83-1-1 φ1500 沈設立坑構造図

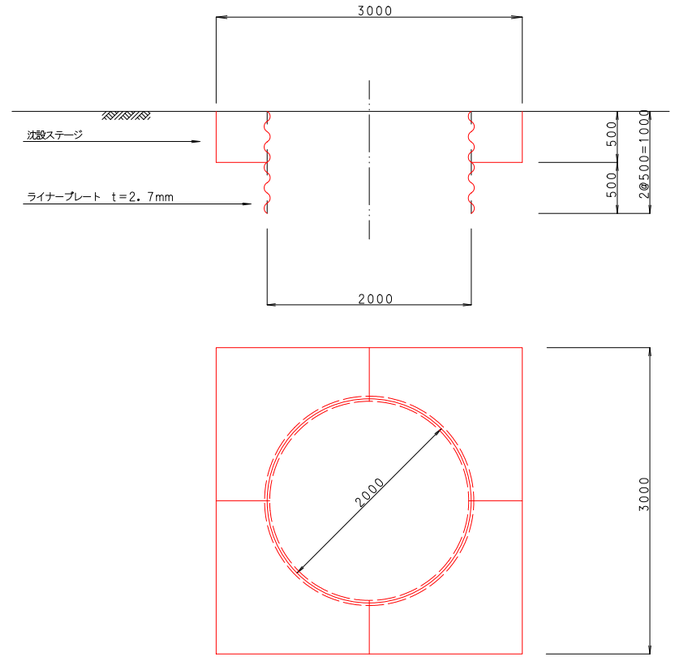
S=1:30

平面図

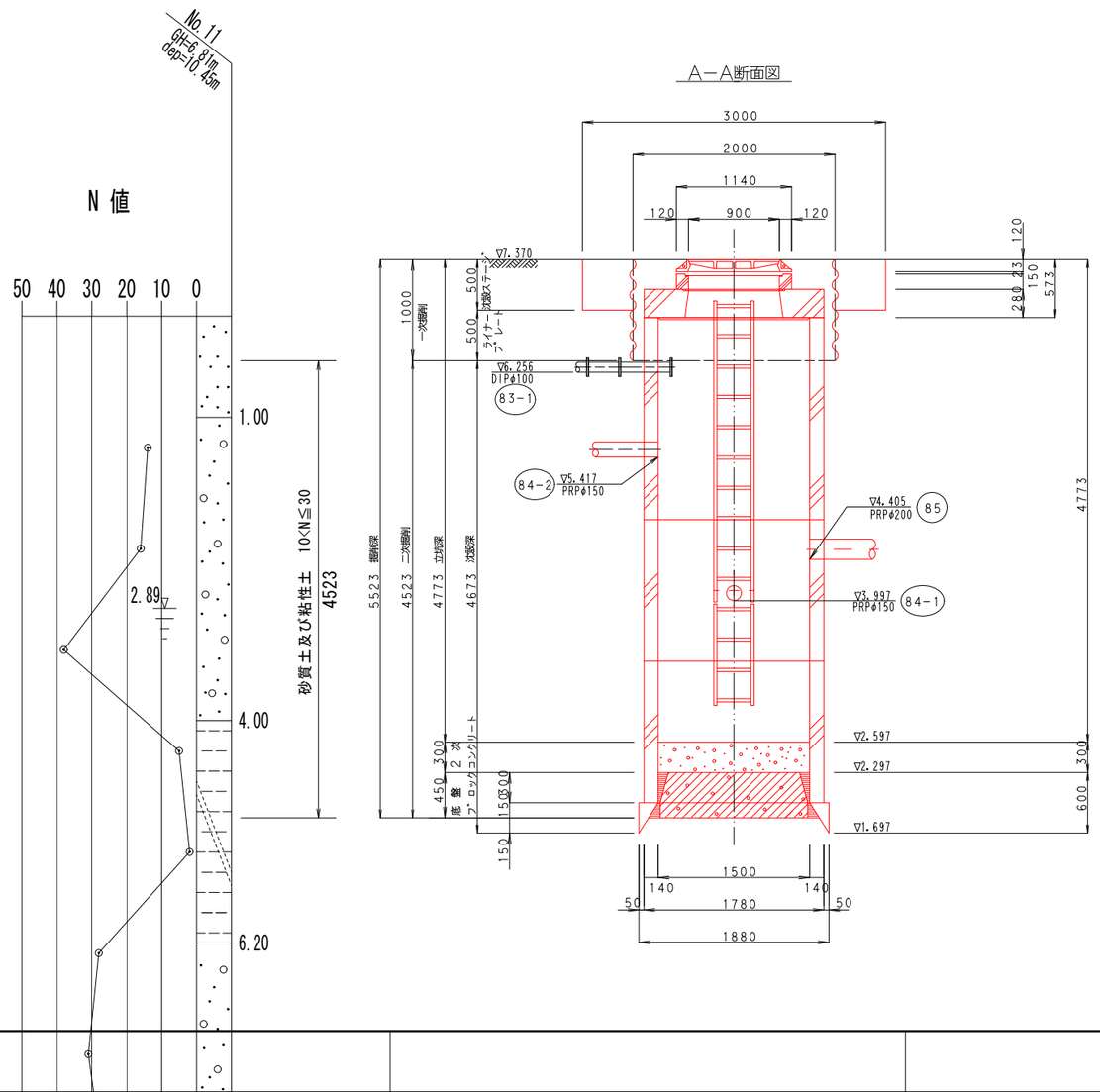


土留掘削・ライナープレート 仮設図

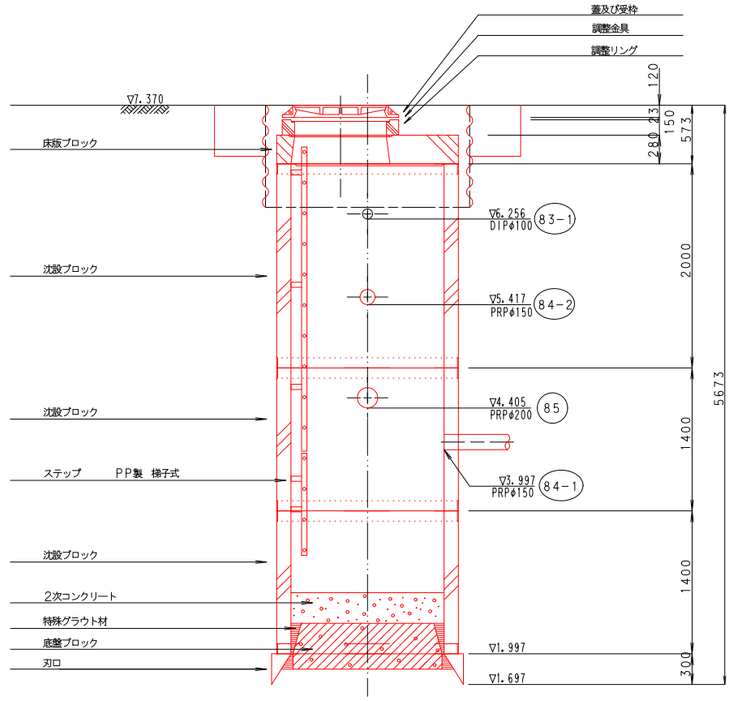
S=1:30



A−A断面図



B−B断面図



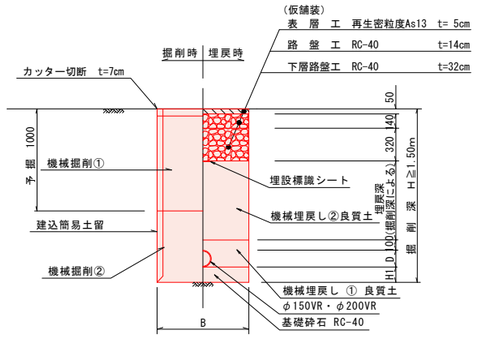
令和 7 年度		図番	19 葉 16
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
No. 83-1-1号 φ1500沈設立坑構造図		1 葉 1	
縮尺 1：図示		鶴岡市	

土工標準図（仮舗装復旧）

S=1:30

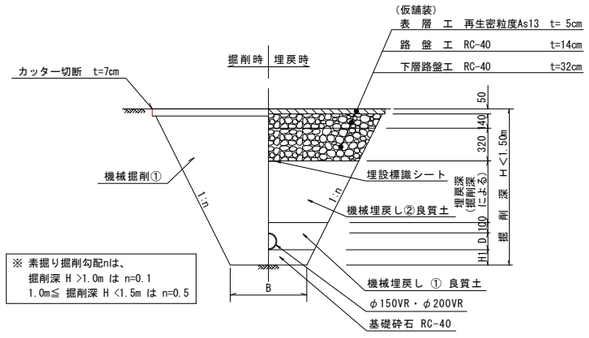
県　道

建込簡易土留工法



管種	管外径 D	基礎厚 H1	基礎下幅 B
φ150VR	165	150	900
φ200VR	216	150	950

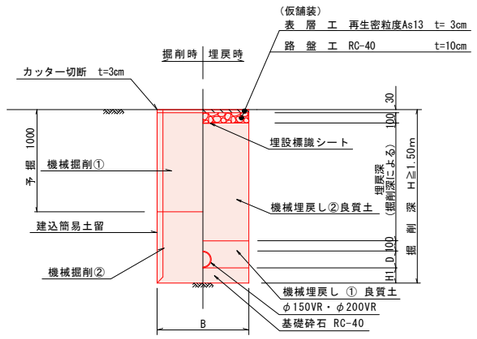
素 掘 工 法



管種	管外径 D	基礎厚 H1	基礎下幅 B
φ150VR	165	150	800
φ200VR	216	150	850

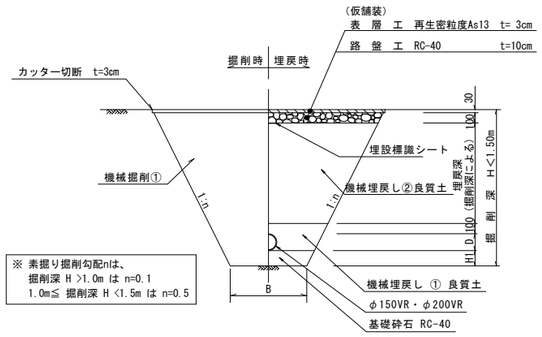
県道歩道

建込簡易土留工法



管種	管外径 D	基礎厚 H1	基礎下幅 B
φ150VR	165	150	900
φ200VR	216	150	950

素 掘 工 法

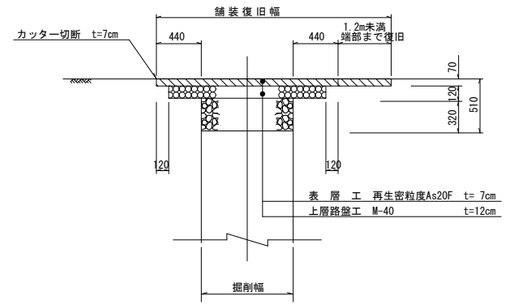


管種	管外径 D	基礎厚 H1	基礎下幅 B
φ150VR	165	150	800
φ200VR	216	150	850

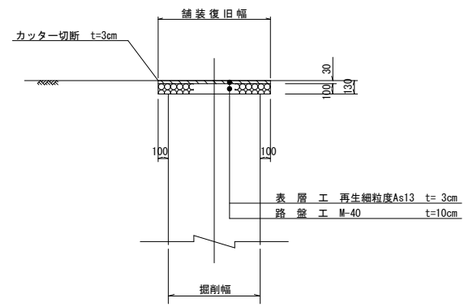
本 舗 装 復 旧 図

S=1:30

県 道 本 復 旧



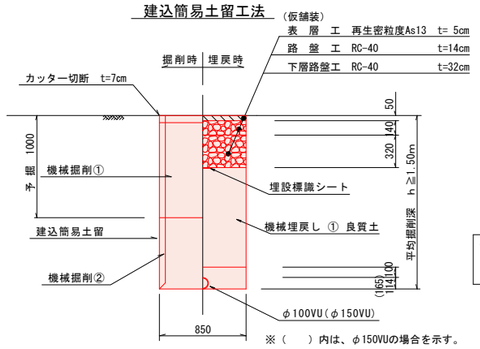
県道歩道本復旧



県　道
取 付 管 土 工 図

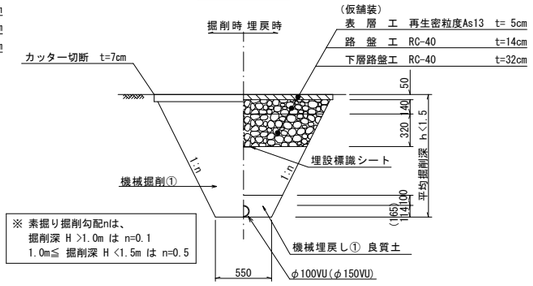
S=1:30

建込簡易土留工法



※（　　）内は、φ150VUの場合を示す。

素 掘 工 法



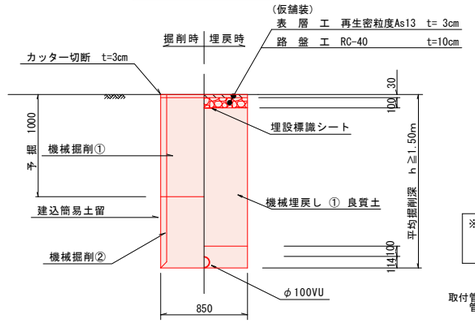
取付管長が4m以上の場合は、
管基礎（丘砂・t=10mm）を施工。

※（　　）内は、φ150VUの場合を示す。

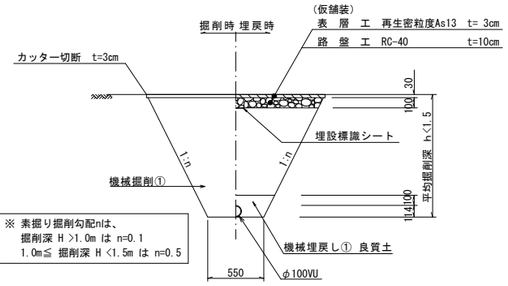
県道歩道
取 付 管 土 工 図

S=1:30

建込簡易土留工法



素 掘 工 法



取付管長が4m以上の場合は、
管基礎（丘砂・t=10mm）を施工。

（特記事項）

※　図面と現地が相違する場合は、監督職員と協議すること。

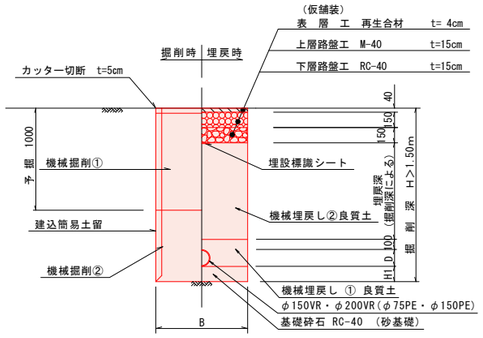
令 和　7　年 度		図 番	19 葉 17
事 業 名	鶴岡市集落排水事業		
工 事 名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位　置	鶴岡市三瀬地内		
土 工 標 準 図(1/3) （県道）		3 葉 1	
縮　尺　1：30		鶴　岡　市	

土工標準図（舗装復旧）

S=1:30

市　道

建込簡易土留工法

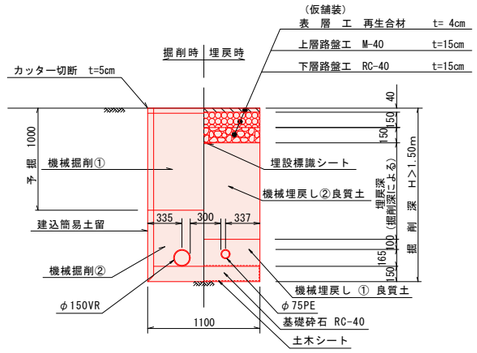


※（　）内は、φ75PE・φ150PEの場合を示す。

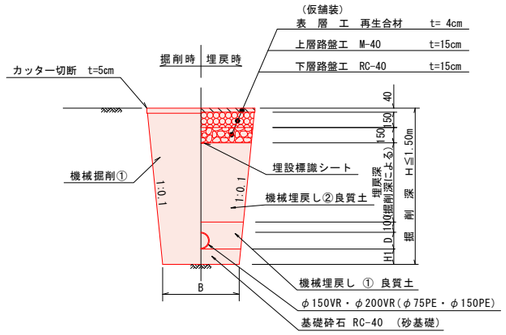
管種	管外径 D	基礎厚 H1	基礎下幅 B
φ150VR	165	150	900
φ200VR	216	150	950
φ75PE	90	100	900
φ150PE	180	100	900

建込簡易土留工法

汚水管・圧送管併設



素 掘 工 法

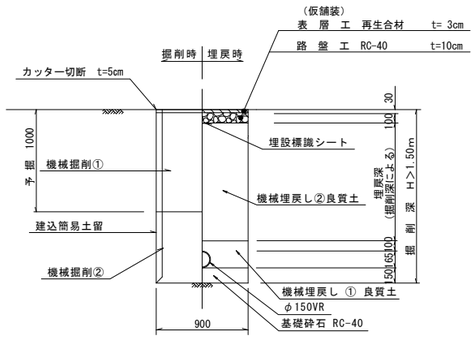


※（　）内は、φ75PE・φ150PEの場合を示す。

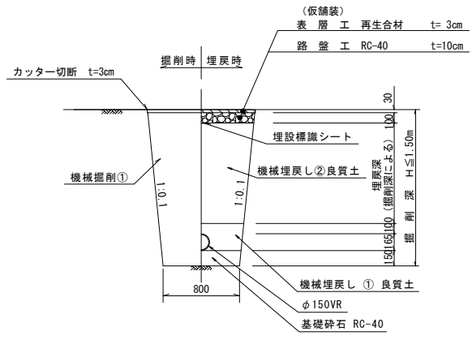
管種	管外径 D	基礎厚 H1	基礎下幅 B
φ150VR	165	150	800
φ200VR	216	150	850
φ75PE	90	100	700
φ150PE	180	100	800

市道歩道

建込簡易土留工法



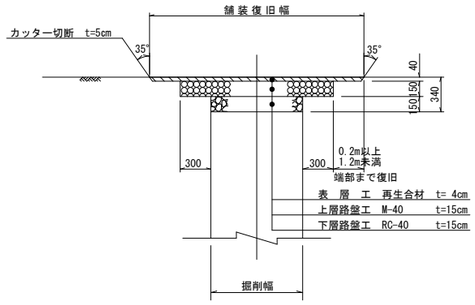
素 掘 工 法



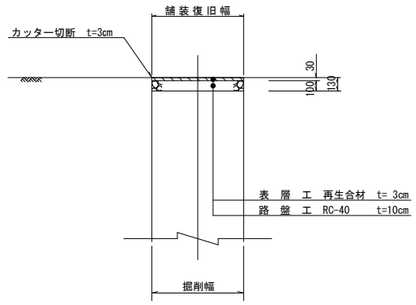
本 舗 装 復 旧 図

S=1:30

市 道 本 復 旧



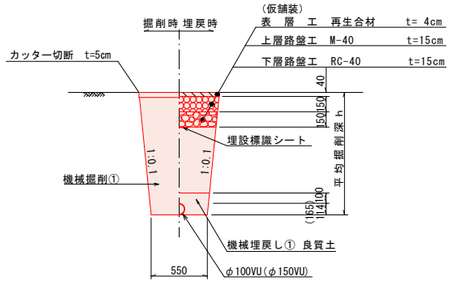
市道歩道本復旧



取 付 管 土 工 図

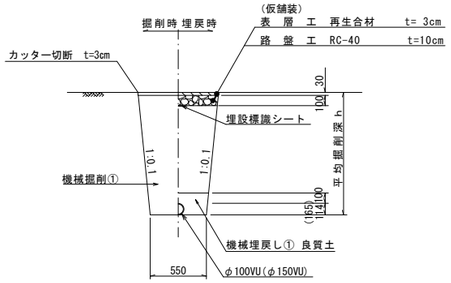
S=1:30

市　道



※（　）内は、φ150VUの場合を示す。
取付管長が4m以上の場合は、
管基礎（丘砂・t=10mm）を施工。

市道歩道



※（　）内は、φ150VUの場合を示す。
取付管長が4m以上の場合は、
管基礎（丘砂・t=10mm）を施工。

（特記事項）
※　図面と現地が相違する場合は、監督職員と協議すること。

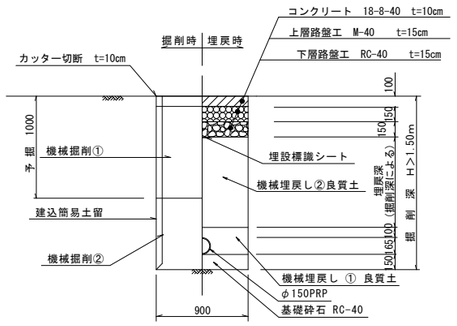
令和　7　年度		図番	19 葉 18
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位　置	鶴岡市三瀬地内		
土工標準図（2/3）（市道）		3 葉 2	
縮　尺　1：30		鶴　岡　市	

土工標準図（舗装原形復旧）

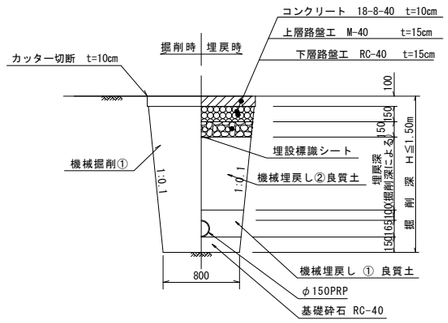
S=1:30

法定外ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装道

建込簡易土留工法



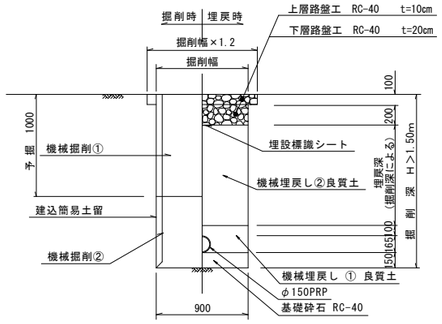
素 掘 工 法



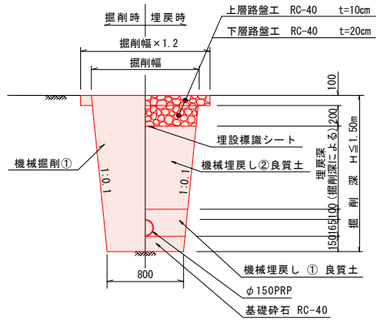
管土被り1m未満の場合は、
全巻コンクリートを施工。

法 定 外 砂 利 道

建込簡易土留工法



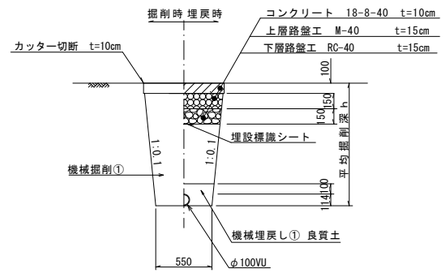
素 掘 工 法



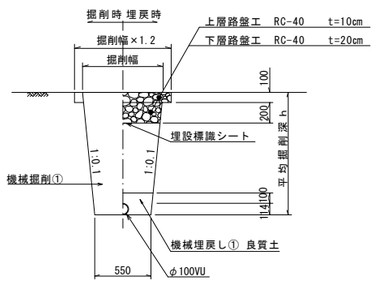
取 付 管 土 工 図

S=1:30

法定外ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装道



法 定 外 砂 利 道



（特記事項）

※ 図面と現地が相違する場合は、監督職員と協議すること。

※ 法定外コンクリート舗装道の本復旧方法は、監督職員と協議すること。

令和 7 年度		図番	19 葉 19
事業名	鶴岡市集落排水事業		
工事名	三瀬地区管路施設81-1～90-3号新設工事		
位置	鶴岡市三瀬地内		
土工標準図（3/3）（法定外）		3 葉 3	
縮尺 1:30		鶴岡市	